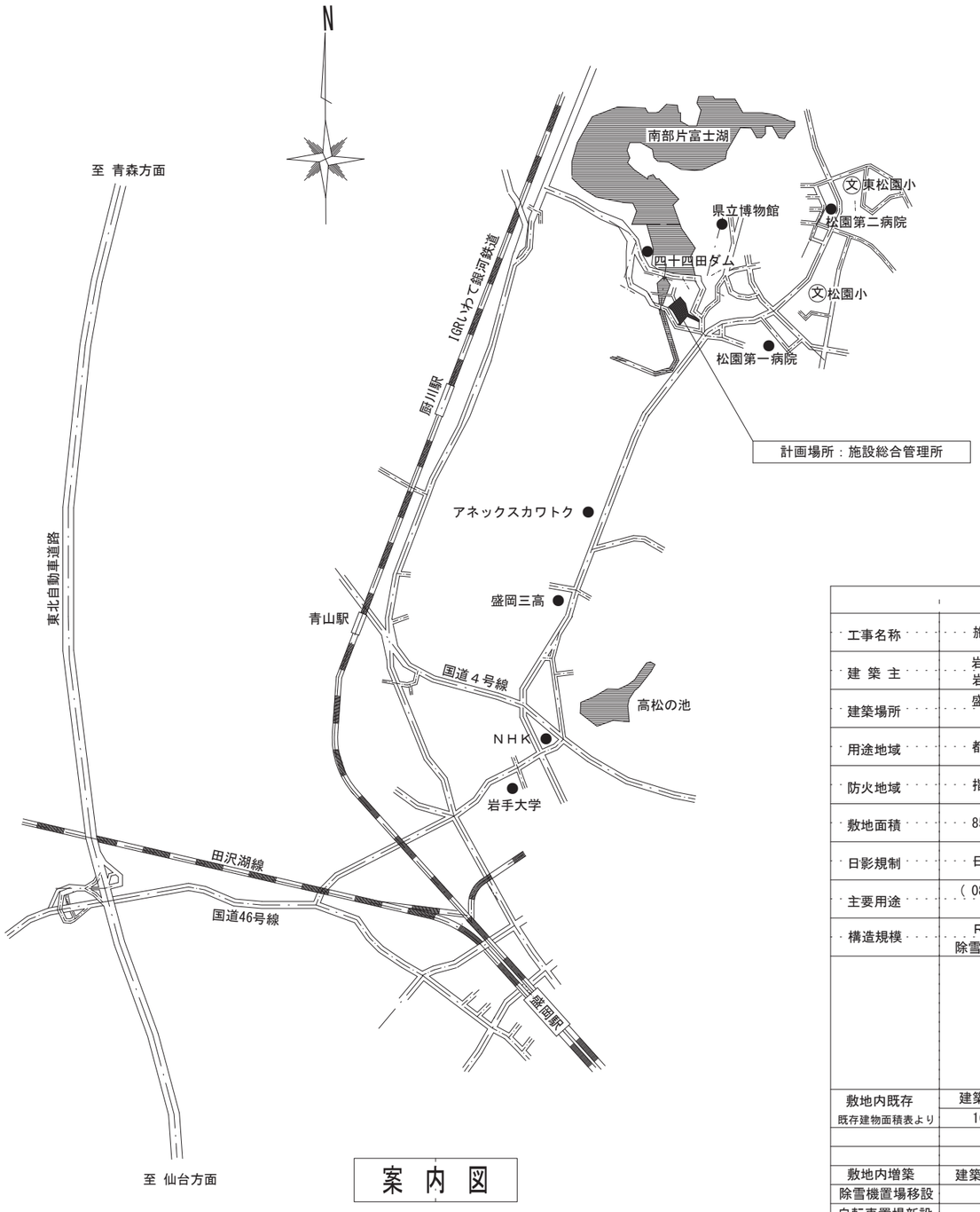
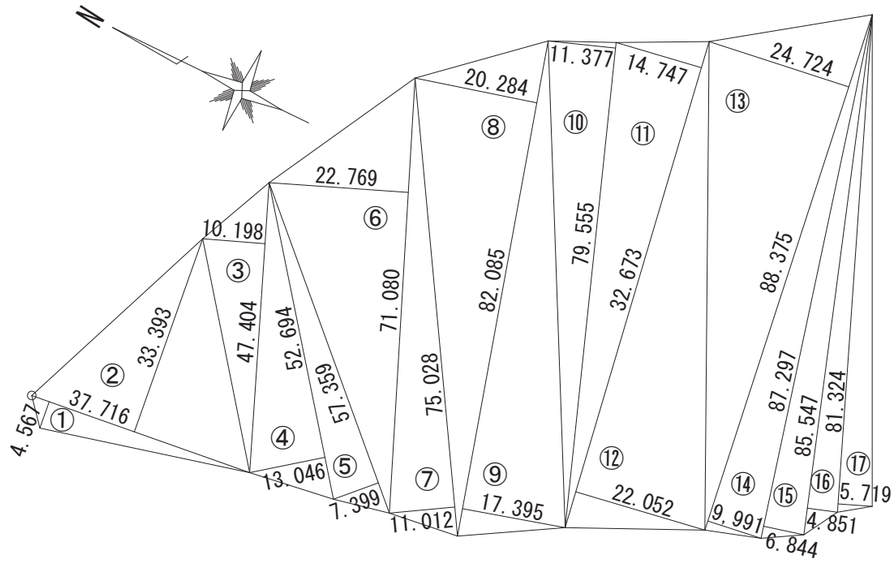


案 内 図



敷地求積図

概 要	
工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事
建 築 主	岩手県盛岡市上田字松屋敷95-1 岩手県企業局長　　TEL 019-661-4294
建築場所	盛岡市上田字松屋敷 95番-1の一部, 95番-3の一部 79番-1+79番-2の一部
用途地域	都市計画区域内（市街化調整区域）
防火地域	指定なし
敷地面積	8528.67㎡　　容積率 200%　　建蔽率 70%
日影規制	日影規制対象地域　・日影規制対象建物 10mを超える建物
主要用途	（ 08470 ）施設総合管理所　消防法防火対象物（15）項　事務所等
構造規模	ＲＣ造３階建　　耐火建築物 除雪機置場　ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造　　自転車置場　構造　亜鉛メッキ鋼板

敷地内既存	建築面積 ㎡	床面積 ㎡	自動車車庫等の面積
既存建物面積表より	1601.17	3034.58	230.00㎡

敷地内増築	建築面積 ㎡	床面積 ㎡	自動車車庫等の面積 m2
除雪機置場移設	6.78	13.75	13.75
自転車置場新設	3.79	9.90	9.90
計	10.57	23.65	23.65
		延床面積	
合計	1611.74㎡	3058.23㎡	253.65㎡

敷 地 面 積				
①	37.716	× 4.567	＝	172.248972
②	37.716	× 33.393	＝	1259.450388
③	47.404	× 10.198	＝	483.425992
④	52.694	× 13.046	＝	687.445924
⑤	57.359	× 7.399	＝	424.399241
⑥	71.080	× 22.769	＝	1618.42052
⑦	75.028	× 11.012	＝	826.208336
⑧	82.085	× 20.284	＝	1665.01214
⑨	82.085	× 17.395	＝	1427.868575
⑩	79.555	× 11.377	＝	905.097235
⑪	32.673	× 14.747	＝	481.828731
⑫	32.673	× 22.052	＝	720.504996
⑬	88.375	× 24.724	＝	2184.9835
⑭	88.375	× 9.991	＝	882.954625
⑮	87.297	× 6.844	＝	597.460668
⑯	85.547	× 4.851	＝	414.988497
⑰	81.324	× 5.719	＝	465.091956
		合 計		17057.340296
		1/2		8528.670148
				≒8528.67㎡

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
案内図・面積表・敷地面積求積図

縮尺 1：1000

A-13 枚/内　図面番号 NO. A-01

区分 建築工事

施設総合管理所制御室ほか改修工事　特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事場所	盛岡市上田字松屋敷95－1	
2．敷地面積	8528．67㎡	
3．工事規模・構造等	施設総合管理所　構造　鉄筋コンクリート造3階建　床面積　1,514.71㎡	
	付属施設棟　構造　鉄骨造　平屋建て	
	危機管理棟　構造　鉄筋コンクリート造3階建て　床面積905.22㎡	
	渡り廊下　構造　鉄骨造　平屋建て　2.89㎡	
4．工事範囲	施設総合管理所 ・制御室、高圧室、機械室の改修 ・外壁補修 ・建具更新 ・アスベスト含有室試験 一式（5箇所） ・1階東口会議室及び2階集荷室改修	
	付属施設棟 ・建屋内部の改修 ・屋根・外壁補修 ・建具の更新 ・アスベスト含有室試験 一式（10箇所）	
	危機管理棟 ・建具の更新	
	渡り廊下 ・屋根、鉄骨外壁補修	
	洗車場 ・シャッター改修	
	除雪機置場及び自転車置場の解体及び移設	

Ⅱ．建築改修工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和 7年版（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。

・ 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、⊙印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙ と ◎ 印の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の［　　］内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4) 特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
5) G 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章	項　目	特　記　事　項
①各章共通事項	⊙工事実績情報システムへの登録	⊙ 適用する　○ 適用しない　[1.1.4]
	⊙書面の書式及び取扱い	情報共有システムの適用及び機能要件　[1.1.5] ・⊙適用する（○現場説明書による　・　） ・適用しない
	⊙遠隔臨場の実施	遠隔臨場の適用及び実施内容　[1.1.14] ・⊙適用する（○現場説明書による　・　） ・適用しない
	⊙実施工程表	既成工期　[1.2.1] ・⊙有り（○現場説明書による　・　） ・無し
	⊙工事の記録等	報告に用いる書式等　[1.2.4] ・⊙現場説明書による　・ ・◎標準仕様書1．2．4（4）により整備する工事写真については次に倣う 「営繕工事写真撮影要領（令和５年版）による工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編　令和５年度版」 国土交通大臣官房官庁営繕部監修
	⊙電気保安技術者	⊙電気保安技術者の配置　[1.3.3] ・⊙する ・しない
	⊙施工条件	施工順序　[1.3.5] ※現場説明書による　・図示による
	⊙発生材の処理等	⊙工事用車両の駐車場及び資機材の置場 発生者に引渡しを要するもの　[1.3.12] ・現場説明書による　・ ⊙特別管理産業廃棄物の種類及び処理方法 ・現場説明書による　⊙ 最終処分場へ搬出 現場において再利用を図るもの及び再資源化を図るもの ・現場説明書による　・ ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理方法 ・現場説明書による　・ 石綿及びひ素・カドミウムを含まないせっこうボードの処理方法 ・現場説明書による　・ PCB含有シーリング材の分析調査及び撤去 ・現場説明書による　・ 特別管理産業廃棄物の分析調査 ・現場説明書による　・ ◎本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由を含む）に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
	⊙環境への配慮	[1.4.1] 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、 パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⊙ 材料の品質等	(1.4.2)[1.4.2] 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル（タイル工事用）、既調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形ライニング材、天井点検口、 床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、錆鉄製ふた
・ 石綿含有建材の調査	調査　[1.5.1] ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 資与資料（・アスベスト関係材料調査票　・既存図面　・　）
・ 施工調査	・分析による石綿含有建材の調査 分析対象　アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法

材料名	定性分析方法	定量分析方法
	(JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	(JIS A 1481-3)、(JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)
	・（箇所）	・（箇所）
	・（箇所）	・（箇所）
	・（箇所）	・（箇所）

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　・図示による　・

・施工数量調査の範囲及び調査方法　[1.6.2]
・図示による　・
・調査のための破壊部分の補修　[1.6.3]
・図示による　・

⊙ 技能者の資格等　適用する技能検定の職種及び作業の種別は下表による　(1.5.2)・(1.7.2)

適用工事種別	職　種	技能検定の作業の種別
仮設工事	と び	・とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	⊙ 鉄筋組立て作業
コンクリート工事	型枠施工	⊙型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	⊙コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄　工	⊙構造物鉄工作業
コンクリートブロック ALCパネル、押出成形セメント板工事	ブロック建築	・コンクリートブロック工事作業
	エーエルシーパネル施工	・エーエルシーパネル工事作業
防水工事	防水施工	・アスファルト防水工事作業
		・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
		・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
		・合成ゴム系シート防水工事作業
		・塩化ビニル系シート防水工事作業
		・セメント系防水工事作業
		⊙シーリング防水工事作業
		・改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業
		・改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業
		・ＦＲＰ防水工事作業
石　工　事	石材施工	・石張り作業
タイル工事	タイル張り	⊙タイル張り作業
木　工　事	建築大工	⊙大工工事作業
屋根・とい工事	建築板金	⊙内外装板金作業
金属工事	内装仕上げ施工	⊙鋼製下地工事作業
左官工事	左　官	⊙左官作業
建具工事	サッシ施工	⊙ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	⊙ガラス工事作業
	自動ドア施工	・自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・金属製カーテンウォール工事作業
塗装工事	塗　装	・建築塗装作業
内装工事	内装仕上げ施工	⊙プラスチック系床仕上げ工事作業
		・カーペット系床仕上げ工事作業
		・木質系床仕上げ工事作業
		⊙ボード仕上げ工事作業
	表　装	⊙壁装作業
排水工事	配　管	⊙建築配管作業
舗装工事	路面標示施工	・溶融ペイントハンドマーカー工事作業
		・加熱ペイントマシンマーカー工事作業
植栽工事	造　園	・造園工事作業

※技能士の適用については、当該地域に十分な登録者がいることを確認すること。

⊙ 施工の検査等　見本施工の実施　[1．7．5]
⊙適用する（適用箇所　・現場説明書による　・　）
・適用しない

・ 化学物質の濃度測定　(1.5.10)[1.7.10]
1) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、 エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。
2) 測定対象室及び測定箇所数等は現場説明書による。
3) 測定方法は、現場説明書による。
4) 測定結果の報告は、現場説明書による。

・ 中間技術検査	中間技術検査の実施　[1.8.2] 実施回数（　）回 実施する段階（　）
⊙ 完成図等	[1.9.1] ⊙完成時の提出図書 ・1．9．2及び1．9．3による ・ ⊙完成図の種類及び記入内容　[1.9.2] ・表1．9．1による ・ ⊙完成写真 ※工事完成時に完成写真を撮影し、監督職員に提出する 撮影箇所及び提出サイズ、仕様 ※監督員の指示による　・

②仮設工事

・ 騒音・粉じん等の対策	・防音パネル　[2.1.3] ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・図示による　・
⊙ 足場等	[2.2.4][表 2.2.1] 「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省　平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ⊙設置する （設置範囲　・工事に必要な範囲　⊙図示による　・　） ・設置しない 防護シート ・設置する （設置範囲　・工事に必要な範囲　・図示による　・　） ・設置しない 内部足場 ⊙設置する （※脚立、足場板等　・　） ・設置しない ⊙材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種　・B種　・C種　⊙D種　・E種） C種：利用可能なエレベーター　（・図示による　・　） D種：利用可能な階段　（・図示による　・　）
⊙ 既存部分の養生	養生方法等　[2.3.1] ⊙既存部分 養生方法（※ビニルシート、合板　・　） ・既存家具、既存設備等 養生方法（※ビニルシート等　・　） ・既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ビニルシート等　・　） 保管場所（・図示による　・　） ・固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・図示による　・ 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
⊙ 仮設間仕切り	仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所　[2.3.2][表 2.3.1] ・図示による　・ 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填
・A種	・せっこうボード 種類（・　） 厚さ（・　mm　※9．5mm）	⊙無し ・片面 ・	グラスウール 厚さ　mm
⊙B種	⊙合板 材種（・　） 厚さ（・　mm　※9mm） ・		
※C種	防煙シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	⊙無し	・　か所
⊙鋼製	・	・片面	⊙図示による

⊙ 監督職員事務所等	仮設建物　・設置する　⊙設置しない 規模、仕上の程度 ・現場説明書による　・ 設備 ※監督職員との協議による　・現場説明書による　・ 備品等の種類及び数量 ・現場説明書による　・
⊙ 工事用水	構内既存の施設　・利用できない ⊙利用できる（⊙有償　・無償）
⊙ 工事用電力	構内既存の施設　⊙利用できない ・利用できる（・有償　・無償）

③防水改修工事

・ 施工数量調査	調査範囲　[1.6.2、3] ・図示による　・ 調査方法 ・図示による　・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示による 調査報告書（提出部数　・2部　・　）
・ 降雨等に対する養生方法（とい共）	※改修標準仕様書3．1．3(5)(ｱ)～(ｳ)による　[3.1.3] ・
・ 既存防水の処理	既存保護層の撤去　[3.1.4] [3.2.3、4、6] ・行う（範囲　・図示による　・　） ・行わない 既存防水層の撤去 ・行う（範囲　・図示による　・　） ・行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ・行う（・MAS　・MASI　・MAC　・MADI　・LAX） ・行わない
・ 既存下地の処理	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等　[3.2.6] ・図示による　・ POS工法及びFPOSI工法（機械的固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3．2．6(4)(ｳ)(ｷ)①～③による ・ 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する ・図示による
・ アスファルト防水	屋根保護防水（既存）　[3．3．2～5]［表3．3．3～3．3．10］ 新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 J	絶縁用シート
・P2A	・A-1			※ポリエチレンフィルム厚さ0．15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/㎡程度
	・A-2			
	・A-3			
	・B-1			
・P1B	・B-2			・
・P2A Ⅰ	・AⅠ-1		（種類）	
	・AⅠ-2		※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層付き）	※フラットヤーンクロス70g/㎡程度
	・AⅠ-3			
・P1B Ⅰ	・BⅠ-1		（厚さ）(mm)	・
	・BⅠ-2		・	

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3．3．3及び表3．9．1による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3．3．3、表3．3．4、表3．3．8及び表3．3．9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
平場の保護コンクリートの厚さ及び仕上りの平たんさ

仕上	保護コンクリートの厚さ	仕上りの平坦さ（表8．1．5より）
こて仕上げ	※水下　80mm以上　・	・ a種　・
床タイル張り	※水下　60mm以上　・	・ c種　・

立上り部の保護工法
・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）
窯業系パネル1類（厚さ　(mm)　幅　(mm)）
・れんが押え（※JIS R 1250　・　）
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内）

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 J	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G	備考
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	
・M3D ・P0D	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
・P0DⅠ ・M3DⅠ ・M4DⅠ	・DⅠ-1 ・DⅠ-2		改修標準仕様書3．3．2(9)（種類） （厚さ）(mm)	・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3．3．9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3．3．8及び表3．3．9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による　・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・　（個）

屋内防水
防水層の種別

改修工法	種別	施工箇所
・P1E	・E-1	
・P2E	・E-2	

保護層　・設ける（※図示による　・　）
・設けない
E-1の工程2を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位
・
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2．0mm程度
・
屋上排水溝
※図示による　・

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2025/12	改定履歴	特記

図面名称	改修工事　特記仕様書　NO１	縮尺	A-13 枚/内	図面番号	NO. A-02
		NO SCALE	区分	建築工事	

・改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存）　[3.4.2～3]［表3.4.1～3］
新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G	備考
・M4AS	・AS-T1			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	
	・AS-T2						
	・AS-J2						
・M3AS	・AS-T3			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
・P0AS	・AS-T3			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
	・AS-J3						
・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI	・AS1-T1		改修標準仕様書3.4.2(3)(ｲ)（種類）（厚さ）（mm）	・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない 防湿層・設ける・設けない
	・AS1-J1						

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・
材料による区分　※R種
厚さ（　）mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・（個）
絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

・合成高分子系ルーフィングシート防水

新設防水層の種別　[3.5.2～4]［表3.5.1～3］

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G	備考
・P0S ・S4S	・S-F1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない
	・S-F2					・適用する	
	・S-M1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	
	・S-M2					・適用する	
・S3S	・S-F1	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地		・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない
	・S-F2	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地				・適用する	
・M4S	・S-M1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない
	・S-M2					・適用する	

・塗膜防水

・P0SI ・S3SI ・S4SI ・M4SI	・S1-F1	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地	改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)(b)（種類）（厚さ）（mm） ・25 ・50	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない
	・S1-F2	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地				・適用する	
	・S1-M1		改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)(a)（種類）（厚さ）（mm） ・25 ・50	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	
	・S1-M2					・適用する	

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム
・設置する　・設置しない

屋内防水
防水層の種別

種別	種別	施工箇所	保護層 平場の保護モルタル塗厚	保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・P1S	・S-C1		・	※7mm以下 ・

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度
・
目地の種類
※押し目地
・
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類　・
厚さ　・　mm以上
絶縁用シートの材質
※発泡ポリエチレンシート
・
固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（　）個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による　・　）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、S1-F1の場合）
・行う（・図示による　・　）
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

新設防水層の種別　[3.6.2～3]［表3.6.1～3］

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G	備考
・P0X	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H ・		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置・設ける・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける・設けない
・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H ・		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置・設ける・設けない

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※主材料の製造所の仕様
・
設置数量　※主材料の製造所の仕様
・（個）

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層
・P1Y	※Y-2 ・		※主材料の製造所の仕様 ・	・設ける（・保護ｺﾝｸﾘｰﾄ ・ 保護ﾓﾙﾀﾙ） ・設けない
・P2Y	※Y-2 ・		※主材料の製造所の仕様 ・	・設ける（・保護ｺﾝｸﾘｰﾄ ・ 保護ﾓﾙﾀﾙ） ・設けない

⊙シーリング

シーリング改修工法の種類　[3.1.4]［3.7.2～3、3.7.7～8］
⊙シーリング充填工法
・シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレーカー張り
・適用する　・適用しない
エッジング材張り
・適用する　・適用しない

4 外壁改修工事（共通事項）

・とい

シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
一般部	ポリサルファイド系（PS-2）

仕上げを行わない施工箇所
・図示による　・
シーリング材の目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)による
・図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

といその他の材種　[3.8.2～3]
・配管用鋼管
・硬質ポリ塩化ビニル管
・ルーフドレン
・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類　・　）
・
とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
多雪地域
・適用する　・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆　・
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
・図示による　・
鋼管製といの防露巻き
※改修標準仕様書表3.8.4による
・
ルーフドレンの種類及び呼び

種別		呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100	
	・差し込み式	・50 ・75 ・100	
・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100	
	・差し込み式	・50 ・75 ・100	

たてどい受金物の取付け
※図示による　・
ルーフドレンの取付け
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する
・

・アルミニウム製笠木　[3.9.2～3]
種類
・オーブン形式（・押出250形　・押出300形　・押出350形）
・板材折曲げ形（・オーブン形式　・シール形式）
本体幅（　）mm　板厚（※2.0mm　・　mm）
表面処理
種別（　）種
色合等　・標準色（　）　・特注色（　）
既存笠木等の撤去
・行う（範囲　・図示による　・　）
・行わない
下地補修の工法
※図示による　・
板材折曲げ形の笠木の取付け方法
※図示による　・
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

・施工数量調査　[1.6.2～3]
調査範囲
・外壁改修範囲
・図示による
調査内容
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及びひく落部を壁面に表示する。
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。
既存部分の破壊を行った場合の補修方法
・図示による　・
調査報告書（提出部数　・2部　・　）

4-7 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁

⊙ひび割れ部改修工法

⊙樹脂注入工法　[4.1.4]［4.2.4～7］

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300 ・	・130 ・	
⊙手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100 ・	・40 ・	
	0.3以上～0.5未満	・100～200 ・	・70 ・	
	0.5以上～1.0未満	・150～250 ・	・130 ・	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
※図示による　・

・Uカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満	
	0.3以上～0.5未満	
	0.5以上～1.0未満	
	1.0超過	
・シーリング材	1.0超過～1.5未満	
	1.5以上～2.0未満	
	以上～未満	

⊙シーリング材
充填材料の種類
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・
シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う　・行わない
シーリング材の試験は改修標準仕様書3章　防水改修工事による。
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・バテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂	0.2未満	

・欠損部改修工法

・充填工法　[4.1.4]［4.2.4,8］

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎠)	延べ箇所数 (-)
・ポリマーセメントモルタル	5～10未満		
	10～15未満		
	15～20未満		
	20～25未満		
	25～30未満		
	30～35未満		
・エポキシ樹脂モルタル	35～40未満		

4-7 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法　[4.1.4]［4.3.5～8］

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300 ・	・130 ・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100 ・	・40	
	0.3以上～0.5未満	・100～200 ・	・70	
	0.5以上～1.0未満	・150～250 ・	・130	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
※図示による　・

・Uカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満	
	0.3以上～0.5未満	
	0.5以上～1.0未満	
	1.0超過	
・シーリング材	1.0超過～1.5未満	
	1.5以上～2.0未満	
	以上～未満	

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2025/12	改定履歴	特記	図面名称 改修工事　特記仕様書　NO2

縮尺	図面番号	NO.
NO SCALE	A-13 枚/内	A-03
区分	建築工事	

・ 欠損部改修工法

・シーリング材
充填材料の種類
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・
シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う　・行わない
シーリング材の試験は改修標準仕様書3章　防水改修工事による。
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	
・可とう性エポキシ樹脂		

・充填工法　[4.1.4] [4.3.9~10]

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎡)	延べ箇所数(～)
・ポリマーセメントモルタル	5～10未満		
	10～15未満		
	15～20未満		
	20～25未満		
	25～30未満		
・エポキシ樹脂モルタル	30～35未満		
	35～40未満		

・モルタル塗替え工法

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎡)	延べ箇所数(～)
・現場調合材料			
・既調合材料			

・現場調合材料
（セメントは改修特記仕様書8-2　コンクリート工事による）
・既調合材料（　　）
既製目地材
・使用する（形状　・図示による　・　　）
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による　・

・ 浮き部改修工法　[4.1.4][4.3.11~16]

工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	注入量(mL/箇所)	延べ広さ(㎡) 一般部	延べ広さ(㎡) 指定部
・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16 ・	※25 ・	—	—	※25 ・		
・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※25 ・		
・アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※50 ・		
・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・	—	—	※25 ・		
・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・	※9 ・	※16 ・	※25 ・		
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9 ・	※16 ・	※9 ・	※16 ・	※50 ・		
・充填工法	—	—	—	—	—		
・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—		

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
・
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mm丸棒で径6mm程度
・
注入工法用材料
・ポリマーセメントスラリー

広がり速度(cm/s)	長さ変化量(収縮)(%)	引張接着性(材齢28日)(N/mm²)	曲げ性能(材齢28日)(N/mm²)	吸水性(72時間)(%)	耐久性(劣化曲げ強さ)(N/mm²)
3以上	3以下	0.5以上	5.0以上	15以下	5.0以上

保水係数　0.35~0.55
粘調係数　0.50~1.00
充填工法用材料
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法用材料
・現場調合材料
（セメントは改修特記仕様書8-2　コンクリート工事による）
・既調合材料（　　）
既製目地材
・使用する（形状　・図示による　・　　）
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による　・

⊙ タイルの形状、寸法等　[4.4.5、8]

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状/寸法(mm)	再生材料の適用 G	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。
見本焼き
・行う(施工箇所：　　)　⊖行わない
試験張り
・行う(範囲、仕様等は図示による)　⊖行わない

⊙ ひび割れ部改修工法

⊙樹脂注入工法　[4.1.4][4.4.5、6]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	延べ長さ(m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300 ・	・130 ・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100 ・	・40 ・	
	0.3以上～0.5未満	・100～200 ・	・70 ・	
	0.5以上～1.0未満	・150～250 ・	・130 ・	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
・図示による　・

⊙ 欠損部改修工法

⊙タイル部分張替え工法　[4.1.4][4.4.5、7、8]
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所
・タイル張替え工法
張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル　（・現場調合材料　・既調合モルタル）
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書4.4.2による
・図示による
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う　・行わない
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング　改修特記仕様書3章　防水改修工事による。
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)(ウ)(エ)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

⊙ 浮き部改修工法　[4.1.4][4.4.5、9~15]

工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	注入量(mL/箇所)	延べ広さ(㎡) 一般部	延べ広さ(㎡) 指定部
・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16 ・	※25 ・	—	—	※25 ・		
・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※25 ・		
・アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※50 ・		
・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・	—	—	※25 ・		
・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・	※9 ・	※16 ・	※25 ・		
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9 ・	※16 ・	※9 ・	※16 ・	※50 ・		
・注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法	・	・	—	—	※25 ・		
・タイル部分張り替え工法	—	—	—	—	—		
・タイル張り替え工法	—	—	—	—	—		

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mm の丸棒で全ネジ切り加工したもの
・
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mm程度
・

・タイル部分張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所

・タイル張り仕上げ
・目地改修工法　[4.1.4][4.4.5、16]
・目地ひび割れ部改修工法
・伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地の位置及び寸法
・図示による　・
シーリングは、改修特記仕様書第3章　防水改修工事による。

⊙ 既存塗膜等の除去下地処理及び下地調整　[4.5.4]

工法	処理範囲	下地の補修
・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法
⊙高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲以外の既存仕上面全面 ・図示による	

⊙ 下地調整塗材　※下地調整塗材　[4.5.2]
・ポリマーセメントモルタル

⊙ 仕上塗材仕上げ　新規仕上塗材の種類　[4.1.5][4.5.2][表4.5.1]
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	防火材料
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
	・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて塗り	
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
	・凹凸状	・吹付け	
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	

・厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り		
・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		

・タイル張替え工法
張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル　（・現場調合材料　・既調合モルタル）
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書4.4.2による
・図示による
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う　・行わない
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング　改修特記仕様書3章　防水改修工事による。
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)(ウ)(エ)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

⊙ 既存塗膜等の除去下地処理及び下地調整　[4.5.4]

工法	処理範囲	下地の補修
・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法
⊙高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲以外の既存仕上面全面 ・図示による	

⊙ 下地調整塗材　※下地調整塗材　[4.5.2]
・ポリマーセメントモルタル

⊙ 仕上塗材仕上げ　新規仕上塗材の種類　[4.1.5][4.5.2][表4.5.1]
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	防火材料
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
	・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて塗り	
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
	・凹凸状	・吹付け	
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	

・厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り		
・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		

・複層仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・複層塗材CE ・複層塗材RE ・複層塗材Si ・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系 外観 ※つやあり ・ﾒﾀﾘｯｸ 溶媒 ※水系	※耐候形3種	
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・可とう形複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系 外観 ※つやあり ・ﾒﾀﾘｯｸ 溶媒 ※水系	※耐候形3種	
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・防水形複層塗材CE ・防水型複層塗材RE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系 外観 ※つやあり ・ﾒﾀﾘｯｸ 溶媒 ※水系	※耐候形3種	
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			

・可とう形改修用仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・可とう形改修塗材	・平たん状	・吹付け	樹脂	・耐候形1種	
・可とう形改修塗材RE	・さざ波状	・ローラー塗り	外観	・耐候形2種	
・可とう形改修塗材CE	・ゆず肌状	・ローラー塗り	溶媒	・耐候形3種	

・ 外壁用塗膜防水材塗り
仕上げの形状　[4.1.5][4.7.2,3][表4.7.1]
・
工法
・
仕上塗料の耐候性
・
下地挙動緩衝材の適用
・適用する
・適用しない
コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（コンクリート打ち放し仕上げ外壁改修）による。
モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）による。
吹付け工法の模様材の種類
・　（・所要量　(kg/㎡)）
外壁用仕上塗料の種類
・　（・所要量　(kg/㎡)）
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（塗仕上げ外壁等改修）による。

⊙ 改修工法　[5.1.3]

建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
⊙アルミニウム製建具		○	○	⊙建具表による
・樹脂製建具		—		・建具表による
⊙鋼製建具	⊙外部	○	○	⊙建具表による
	・内部		○	・建具表による
⊙鋼製軽量建具			○	⊙建具表による
・ステンレス製建具				・建具表による
・木製建具				⊙建具表による

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による　・
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による　・
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

・ 防火戸　・指定する　適用箇所（・建具表による　・　　）　[5.1.4]
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
・連動させる　適用箇所（・建具表による　・　　）
・連動させない

・ 見本の製作等　建具見本の製作　・行う（建具符号：　　）　[5.1.5]
・行わない
建具見本製作の目的等：（　　）
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　　）
・行わない

・ 防犯建物部品　・適用する（・建具表による　・　　）　[5.1.7]
・適用しない

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2025/12	改定履歴	特記	図面名称 改修工事　特記仕様書　NO3	縮尺 NO SCALE / A-13 枚/内 / 図面番号 / NO. A-04 / 区分 建築工事

・アルミニウム製建具

性能値等 [5.2.2～5][表 5.2.1～2]
耐風圧性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
気密性の等級 （・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
水密性の等級 （・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
枠の見込み寸法
（・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別
・BB-1 ・BB-2（改修標準仕様書表5.2.2）
着色
・標準色 ・特注色
屋内の建具
種別
・BC-1 ・BC-2（改修標準仕様書表5.2.2）
着色
・標準色 ・特注色
結露水の処理方法
・水貯め式 ・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による ・

・網戸等 [5.2.3、5.3.3]

種類	材質	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法15mm

・樹脂製建具

性能値等 [5.2.2][5.3.2～5]［表5.3.1～2］
耐風圧性の等級（ ）
気密性の等級 （ ）
水密性の等級 （ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1 ・T-2）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8）
（建具符号：・建具表による ・ ）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
・
枠の見込み寸法
・建具表による
・
材料
ガラス
※複層ガラス
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面色
・標準色 ・特注色
工法
水切り板、ぜん板
※図示による ・

ⓒ鋼製建具

性能値等 [5.2.2][5.4.2～4]［表5.2.1］［表5.4.2］
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※改修標準仕様書表5.4.2による
・ mm 使用箇所（ ）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による
・

ⓒ鋼製軽量建具

性能値等 [5.2.2][5.5.2～4][表5.5.1]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
鋼板
・亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※改修標準仕様書表5.5.1による
・ mm 使用箇所（ ）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による
・

・ステンレス製建具

性能値等 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL
・鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

・木製建具

建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2～4]［表5.7.1］
※A種
・
建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
・フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)による
・
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板 G	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等 ・ ） 接着の程度（・1類 ・2類）	
・天然木化粧合板 G	樹種名（ ） 接着の程度（・1類 ・2類）	
・特殊加工化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 接着の程度（・1類 ・2類）	
・MDF G		

表面板の厚さ
※改修標準仕様書表5.7.6による
・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する
・かまち戸
かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ）
見込み寸法
※36mm ・建具表による ・
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型 ・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁 ・生地縁（素地） ・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法
※19.5mm ・建具表による ・
・戸ぶすま
表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法
※30mm ・建具表による ・
・紙張り障子
見込み寸法
※30mm ・建具表による ・
枠、くつずりの材料
・建具表による ・

ⓒ建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5.8.2～3]
※改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.4による
ⓒ建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※改修標準仕様書表5.8.5による
ⓒ建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
ⓒ建具表による
・
・シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠（品質・性能、試験方法は別表による）
・クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による）

・鍵

マスターキー [5.8.4]
・製作する
・製作しない
・既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）
・
鍵箱
・無し ・有り

・自動ドア開閉装置

戸の開閉方式 [5.9.2]
・建具表による ・
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.1による（防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式 （ ）
耐電圧 （ ）
温度上昇 （ ）
耐久性（サイクル） （ ）
防錆 （ ）
電源 （ ）
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.2による（防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
耐電圧 （ ）
温度上昇 （ ）
耐久性（サイクル） （ ）
防錆 （ ）
電源 （ ）
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.3による（防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
耐電圧 （ ）
防錆 （ ）
防滴 （ ）
電源 （ ）
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目
・建具表による
・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ
・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ
・非接触スイッチ
凍結防止措置
・行う ・行わない

・自閉式上吊り引戸装置

性能値等 [5.10.3]
※改修標準仕様書表5.10.1
・以下による
手動開き力 （ ）
手動閉じ力 （ ）
閉じ速度の調整 （ ）
制動区間 （ ）
開閉繰返し （ ）
耐衝撃性 （ ）

・重量シャッター

シャッターの種類 [5.11.2、3]
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・ 屋内用防火シャッター
・ 防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 （ ）Pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用）
・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける ・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯）
めっきの付着量
※Z12又はF12
・
ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチ
ボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1
・

・軽量シャッター

開閉方式の種類 [5.12.2～4]
※手動式
・電動式（手動併用）
耐風圧強度 （ ）Pa
安全装置
電動シャッターの障害物感知装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
電動シャッターの急降下停止装置
・設置する（設置箇所 ※建具表による）
・設置しない
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06 ・ ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90 ・ ）
スラットの形状
・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

・オーバーヘッドドア

[5.13.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）

ⓒ ガラス

ⓒフロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 [5.14.2～4]
ⓒ建具表による
・
ⓒ型板ガラスの厚さによる種類
ⓒ建具表による
・
・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
・建具表による ・
・合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
・建具表による
・
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類
ⓒ強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称
ⓒ建具表による
・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類 ・Ⅲ類
・熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
・建具表による
・
性能による種類
・1種 ・2種

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2025/12 | 改定履歴 | 特記

図面名称 改修工事 特記仕様書 NO4

縮尺 NO SCALE | A-13 枚/内 | 図面番号 | NO. A-05 | 区分 建築工事

⊙複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
⊙建具表による
・
断熱性による区分
・T1　・T2　・T3　・T4　・T5　・T6
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・G　・S
乾燥気体の種類
⊙空気　⊙アルゴン　・
・熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・
日射熱遮へい性による区分
・1種　・2種　・3種
耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合）
・A類　・B類
・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	⊙シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
鋼製及び鋼製軽量	⊙シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
ステンレス製	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
樹脂製	・グレイジングガスケット ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・

ガラス端部で枠にのみ込まない部分の小口加工
・建具表による　・

・ ガラスブロック積み　[5.14.5]

呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能
・160×160	・95 ・				
・200×200	・95 ・				

壁用金属枠及び補強材
※図示による　・
力骨
材質
※ステンレス鋼(SUS304)
・
寸法
※径5.5mm　・
形状
※はしご形状複筋及び単筋
・
化粧目地モルタルの色（・ガラスブロック製造所の指定による　・　　）
シーリングの種類　（・SR-1　・PS-1）
金属製化粧カバー
材質
・ステンレス製
・アルミニウム製
寸法
※図示による　・
形状
※図示による　・
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・図示による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

・ ガラス用フィルム

種類	記号 内貼り用	記号 外貼り用	その他性能等
・日射調整フィルム G	・SC-1	・SC-2	
・低放射フィルム	・LE		
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GI-1	・GI-2	
・相間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-2	
・ガラス貫通防止フィルム	・SF		

品質は、JIS A 5759による。

6 内装改修工事

⊙ 改修範囲　[6.1.3]
既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
⊙図示による

⊙ 既存床の撤去及び下地補修　[6.2.2]
ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（・図示による　・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲
※図示による　・

⊙ 既存壁の撤去及び下地補修　[6.3.2]
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り
（全塗厚が25mmを超える場合の処置　※図示による）
・

⊙ 施工一般　[6.5.2]
材料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1)(ｲ)(b)による
・

⊙ 製材 G　[6.5.2]
・JAS 1083-5　製材 - 第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※2級 ・	※A種　・B種		・
		※2級 ・	※A種　・B種		・
		※2級 ・	※A種　・B種		・

・JAS 1083-2　製材 - 第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面		※上小節 ・	※A種　・B種		・
見え掛り面以外		※小節以上 ・	※A種　・B種		・
					・

・JAS 1083-6　製材 - 第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法（mm）	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・

・ 造作用集成材 G
・JAS 1152に基づく造作用集成材　[6.5.2]

施工箇所	品名	樹種名	寸法（mm）	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
			図示	図示	※1等　・2等	・
					※1等　・2等	・
					※1等　・2等	・

・JAS 1152に基づく化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・

・JAS 1152 以外の造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法（mm）	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・

・JAS 1152 以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・

・ 造作用単板積層材 G
・JAS 0701に基づく造作用単板積層材　[6.5.2]

施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				・適用する ・適用しない	・

・JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法（mm）	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・

・JAS 3079に基づく直交集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）	間伐材等の適用
							・

・ 合板等
・JAS 0233に基づく普通合板 G　[6.5.2]

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・

・JAS 0233に基づく構造用合板 G

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ（mm）	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	・適用する（　） ・適用しない	・

保存処理の適用　・適用する　・適用しない

・JAS 0233に基づく化粧ばり構造用合板 G

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・

・JAS 0233に基づく天然木化粧合板 G

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ（mm）	接着の程度	防虫処理の適用
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

・JAS 0233に基づく特殊加工化粧合板 G

施工箇所	厚さ（mm）	接着の程度	表面性能	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用
		・1類 ・2類				・適用する ・適用しない

・JIS A 5908に基づくパーティクルボード G

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ（mm）
		※13タイプ ・	※PタイプまたはMタイプ ・		※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	品名	厚さ（mm）

・JIS A 5905に基づくミディアムデンシティファイバーボード（MDF） G

施工箇所	厚さ（mm）	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分

⊙ 接合具等　[6.5.3]
造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（改修標準仕様書6.5.3~5に示す程度の市販品　表8.20.1の7種程度）
・　（形状：　寸法：　材質：　）

⊙ 接着剤　[6.5.3、4]
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆
・

・ 防腐・防蟻処理　[6.5.5]
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 1571に適合又は同等品
	・	
	・	

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位（　　）
・合板等の加圧注入処理等の適用
適用部位（　　）
・ラワン材及びなら材の防虫処理
保存処理性能区分（※ K-1　・　　）
・不燃処理木材等の使用
適用部位（・図示による　・　　）

⊙ 内部間仕切軸組及び床組み　[6.5.6]
・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松
・
・床組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松
・

・ 窓、出入口その他　[6.5.7]
・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉
・

⊙ 軽量鉄骨天井下地　[6.6.2~4]
野縁等の種類
屋外
※25形　・19形
屋内
※19形　・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔
・図示による　・
周辺部の端からの間隔
・図示による　・
野縁の間隔
・図示による　・
既存の埋込みインサート
⊙使用する　・使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・行う
試験箇所数　※屋内の場合、当該階において3箇所
・（　）箇所
引張試験にて確認する強度　※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度
・（　）N
・行わない
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法　※図示による　・　　）
・天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法　※図示による　・　　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所　※図示による　・　　）
（補強方法　※図示による　・　　）
・屋外の軒、ピロティ等の天井における耐風圧性能を考慮した補強
（補強箇所　※図示による　・　　）
（補強方法　※図示による　・　　）

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2025/12	改定履歴	特記	図面名称 改修工事　特記仕様書　NO5	縮尺 NO SCALE A-13 枚/内　図面番号　NO. A-06 区分　建築工事

⊙ 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナの種類 [6.7.3、4] [表6.7.1]
※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による ・
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※改修標準仕様書6.7.4(5)による
・

⊙ ビニル床シート G

[6.8.2、3]

種類の記号	色柄	厚さ（mm）	備考
※FS（複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ） ・	・無地 ⊙マーブル柄 ・柄物	※2.0 ・2.8	

接合部の処理
※熱溶接工法 ・

・ ビニル床タイル G

[6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備考
※KT（ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	※2.0 ・3.0	
・TT（単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・	
・FT（複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・2.5 ・3.0	
・FOA（置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・500×500 ・	・4.0 ・	
・FOB（薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・	・	

⊙ 特殊機能床材

⊙帯電防止床シート [6.8.2]
種類 （ ）
性能 （ ）
厚さ(mm)（ 5 ）
・帯電防止床タイル
種類 （ ）
性能 （ ）
寸法(mm)（ ）×（ ）
厚さ(mm)（ ）
・視覚障害者用床タイル
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類 （ ）
形状 （ ）
・耐動荷重性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）
・防滑性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）
・防滑性床タイル
種類 （ ）
寸法(mm)（ ）×（ ）
厚さ(mm)（ ）

⊙ ビニル幅木

材質の種類 [6.8.2]
⊙軟質 ・硬質
高さ(mm)
※60 ⊙75 ・100
厚さ(mm)
※1.5以上 ・

・ ゴム床タイル

種類 [6.8.2]
・単層品 ・積層品
色柄 （ ）
厚さ(mm)
・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法(mm)（ ）×（ ）

・ 接着剤

下地がセメント系及び木質系以外の場合の接着剤 [表6.8.1～2]
・床材製造所の仕様による ・

・ カーペット敷き G

・織じゅうたん [6.9.2、3] [表6.9.1]

織り方	パイル形状	備考（参考価格）
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル	

色柄
※模様のない無地
・
パイル糸の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種 ・B種 ・C種）
・
帯電性
・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・

・ 合成樹脂塗床

[6.10.2、3]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

・ フローリング張り G

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 [6.11.2～6]
※改修標準仕様書6.11.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆ ・

・単層フローリング （フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら ・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない
・単層フローリング （フローリングブロック1等）
樹種
・
厚さ(mm)
・
大きさ
・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない
・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら ・
種別
・A種 ・B種 ・C種
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・
・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

・ 畳敷き

種別 [6.12.2]
・A種（畳表：・JS ・J1） ・B種 ・C種（畳床：PS-C20 ・PS-C25 ・PS-C30）
・D種（畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ・KT-X・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン ） G
・
畳表及び畳床にはホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳（畳表：・C1 ・C2）

・タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ（mm）	工法	帯電性	備考（参考価格）
・カットパイル ・ループパイル ・カット、ループ併用	・5～7 ・ ・4～6 ・ ・	・全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用する ・適用しない	

下敷き材（グリッパー工法の場合）
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・タイルカーペット

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備考（参考価格）
※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
タイルカーペットの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
・
階段部分
※模様流し
・市松敷き
・
見切り、押え金物
材質（ ）
種類（ ）
形状等
※図示による ・

⊙ せっこうボード、その他のボード及び合板張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 [6.13.2、3]
※F☆☆☆☆ ・
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2)(イ)の(a)～(d)のいずれか
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・
ボード表面への化粧張り等の加工
※ 図示による

種類等	厚さ(mm)、規格等
木質系セメント板 G	
・木毛セメント板 ・硬質(HM) ・中質(MM) ・普通(NM)	※図示による ・15 ・20 ・25
・木片セメント板 ・硬質(HF) ・普通(NF)	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30
繊維強化セメント板	
⊙けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※図示による ・6 ・8
火山性ガラス質複層板	
・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による	※図示による
繊維板 G	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ（MDF）	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（無処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DI） ・ﾃﾝﾊﾟﾎﾞｰﾄﾞ（処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DE）	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ（A-1B） ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18
ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ	
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・無研磨板（VN） ・研磨板（VS）	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DV） ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DO） ・塗装（DC）	※図示による ・10（難燃） ・12（難燃）
吸音材料	
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板（DR） ⊙ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ ・凹凸ﾀｲﾌﾟ	⊙9 （不燃） ・12（不燃） ・12（不燃） ・15（不燃）
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（1号）	※図示による ・25
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（32K）	・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み）
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-R）	※12.5（不燃） ・15（不燃）
・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-S）	・12.5（・不燃 ・準不燃）
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-F）	・12.5（不燃） ・15（不燃）
・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ（GB-L）	・9.5
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-NC） ・化粧無し（下地張り用） ・化粧有り（ﾄﾗﾝﾊﾟｰﾝ模様）	・9.5（不燃）
合板類	
・普通合板 G 表板の樹種名： 板面品質： 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・
・天然木化粧合板 G 化粧板の樹種名： 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・
・特殊加工化粧合板 G 化粧加工の方法 ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装 表面性能 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・

天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合
※図示による ・
合板類の張付け
・A種 ・B種 ・
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
・ベベルエッジ ・スクェアエッジ

⊙ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量 [6.14.2、3]
※F☆☆☆☆ ・

施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考（参考価格）
	紙	繊維	塩化ﾋﾞﾆﾙ	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	難燃紙	その他		
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種

⊙ モルタル塗り

モルタル [6.15.3～6]
・現場調合材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（ ） 形状（※図示による ・ ）
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
・図示による ・

⊙ タイル張り

伸縮目地の位置 [6.16.2～4]
床タイル
※縦、横とも4m以内ごと
・図示による
・
床タイル以外
・図示による
・
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
見本焼き
・行う（施工箇所： ） ・行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による） ・行わない
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用 G	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
既調合モルタル
・適用する（製造所の仕様による）
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
・適用しない
コンクリート素地面の下地処理
・目荒らし工法
・
壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り ・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用 G	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

⊙ セルフレベリング材塗り

塗厚（mm） [6.17.2、3]
⊙10 ・30

工事名称		承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺			
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆			日付 2025/12			改修工事 特記仕様書 NO6	NO SCALE	A-13 枚/内	図面番号	NO. A-07
									区分	建築工事	

⑦ 塗装改修工事

⊙ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3]
※F☆☆☆☆ ・
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）

⊙ 下地調整

塗替え旧種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1～7]
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
・
既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う（ 箇所）
○行わない
下地調整

下地面の種類	下地調整の種別 塗替え	ひび割れ部の補修
木部	※不透明塗料塗りの場合はRB種 ・	－
鉄鋼面	※RB種	－
亜鉛めっき鋼面	※RB種	－
亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）	※RB種	－
モルタル面及び せっこうプラスター面	※RB種	・行う ・行わない
コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面	※RB種	・行う ・行わない
押出成形セメント板面	・RA種　・RB種 ・RC種	・行う ・行わない
コンクリート面（DP）	・RB種　・RC種	・行う ・行わない
せっこうボード面及び その他ボード面	※RB種	－

⊙ 素地ごしらえ [7.3.2～7]

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種　・B種
	透明塗料塗りの場合	※B種　・A種
鉄鋼面（DP以外）		※C種　・A種　・B種
鉄鋼面（DP）		※B種　・A種　・C種
亜鉛めっき鋼面		・A種　・B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※B種　・A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面		※B種　・A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）		・A種　・B種
コンクリート面（DPのみ）		※B種　・A種
せっこうボード面及び	目地：継目処理工法	※A種　・B種
その他ボード面	目地：継目処理工法以外	※B種　・A種

⊙ 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]

素地面	塗装の種類		塗料の種別	工程の種別
鉄鋼面	SOP （工程の種別は表7.4.3）	塗替え	As種	※C種
		新規見え掛り	As種	※A種
		新規見え隠れ	As種	※B種
	EP-G （工程の種別は表7.4.3）	塗替え	※Bs種　・As種	※C種
		新規見え掛り	※Bs種　・As種	※A種
		新規見え隠れ	※Bs種　・As種	※B種
	DP （工程の種別は表7.4.4）	塗替え	7.4.2(1)(イ)(b)による。	・B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)
		新規	7.4.2(1)(イ)(a)による。	・A種
亜鉛めっき鋼面	SOP （工程の種別は表7.4.5）	塗替え	※Bz種　・Az種	※C種
		新規 鋼製建具等	※Az種　・Bz種	※A種
		規 その他	※Bz種	※B種
	EP-G （工程の種別は表7.4.5）	塗替え	Cz種	※C種
		新規 鋼製建具等	Cz種	※A種
		規 その他	Cz種	※B種
	DP （工程の種別は表7.4.6）	塗替え	Bz種	表7.4.6による
		新規	Bz種	表7.4.6による

⊙ 塗装 [7.5.2～7.12.2]

塗装の種類	塗装面	工程 塗替え	工程 新規
⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	※A種
	木部屋内	※B種	※B種
	鉄鋼面	※B種	※B種　・A種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種	※B種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B種	※B種
・クリヤラッカー塗り(CL)		※B種 ・A種 （着色塗料の種類： ）	※B種 ・A種 （着色塗料の種類： ）
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種　・A種	※B種　・A種
⊙耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級（　）級	・	表7.8.1による
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級（　）級	・	表7.8.2による
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A－1種 ・B－1種 ・C－1種
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種　・A種
	屋内の木部	※B種	※A種
	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種　・B種
	屋内の亜鉛めっき面	※A種	※A種　・B種
⊙合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種	・A種　・B種
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		※B種	・A種　・B種
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種	※B種　・A種
・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗	表7.12.1による
・木材保護塗料塗り(WP)		※B種　・A種	※B種　・A種

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面、せっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面）の塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・
合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・
・高日射反射率塗料塗り G
下地調整（改修標準仕様書表7.2.2）
※RB種　・RA種　・RC種

工程	塗料その他 規格番号	規格名称	種類	等級	塗付け量 (kg/㎡)
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による

クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用
・適用しない
・適用する（着色剤：・溶剤系着色剤　・油性染料着色剤）
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用
・適用する
・適用しない

⑧ 耐震改修工事

改修特記仕様書（その8）（その9）による

⑨ 環境配慮改修工事

⊙ 石綿含有建材の除去工事

・石綿粉じん濃度測定 [9.1.1～6]
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数（各施工箇所ごと）
	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計　点
	測定 2		調査対象室外部の付近	・計　点
	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・計　点
	測定 4		セキュリティーゾーン入口	・計　点
	測定 5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計　点
	測定 6		処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計　点
	測定 7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計　点
	測定 8	処理作業後（シート撤去後1週間以降）	処理作業室内	・計　点
	測定 9		調査対象室外部の付近	・計　点

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定 4 ・測定 5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・測定 4 ・測定 5	25	5	30
・測定	47	10	120
・測定	47	10	240
・測定			

石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲
・図示による　・
除去工法
※改修標準仕様書9.1.3 (2) (ｱ)による
・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

・石綿含有保温材等（石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む）の除去
除去対象範囲
・図示による　・
除去方法
・破砕して除去　・手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種）の除去
除去対象範囲
⊙図示による　・
隔離養生（負圧不要）方法
・図示による　・
足場
⊙図示による　・
除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分
⊙埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・

・石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外）の除去
除去対象範囲
・図示による　・
除去した石綿含有成形板の処分
・石綿含有せっこうボード
※埋立処分（管理型最終処分場）
・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
・埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板（下地調整材）の除去
除去対象範囲
・図示による　・
除去工法
・
養生方法
・
除去した石綿含有仕上塗材の処分
・埋立処分(安定型最終処分場)
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

石綿含有建材除去後の仕上げ工事
・図示による　・

・外断熱改修工事 G [9.2.1～4]

断熱材
断熱材の種類
・
断熱材の厚さ(mm)
・
施工箇所
・図示による　・
ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
外装材

種類	防火性能	備考
・		

鋼材
改修特記仕様書第8章　8-3　鉄骨工事　・鋼材による。
笠木
改修特記仕様書第3章　・アルミニウム製笠木による。
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去
・行う　・行わない
下地面の清掃
・行う　・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書第4章　外壁改修工事による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
・
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工
・外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無
・有（　mm）　・無
外装材の外壁への取付け
・図示による　・
笠木の施工
・改修特記仕様書第3章　アルミニウム製笠木による
・

・断熱・防露改修工事 G [9.3.2～4]

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
工法
・断熱材打込み工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
施工場所　・
・断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
・A種1　・A種1H　・
吹付け厚さ（mm）
・25　・30　・
施工箇所
・図示による　・
・断熱材後張り工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル
材質　・
厚さ　・　(mm)
・張り付け工法
断熱材の張り付け工法　・
断熱材へのボードの張付け工法　・

・屋上緑化改修工事 G [9.4.2～4]

植栽基盤及び材料
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の種類等
※図示による　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による　・

工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力対応した工法
かん水装置
・設置する（種類　・　）
既存保護層の撤去
・行う　・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間
※引渡しの日から1年
・

・透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.1～5、9]

適用範囲：歩道
既存舗装の撤去及び再利用
※図示による　・
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種　・B種　・C種　・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 G	・図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン G ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・
・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・

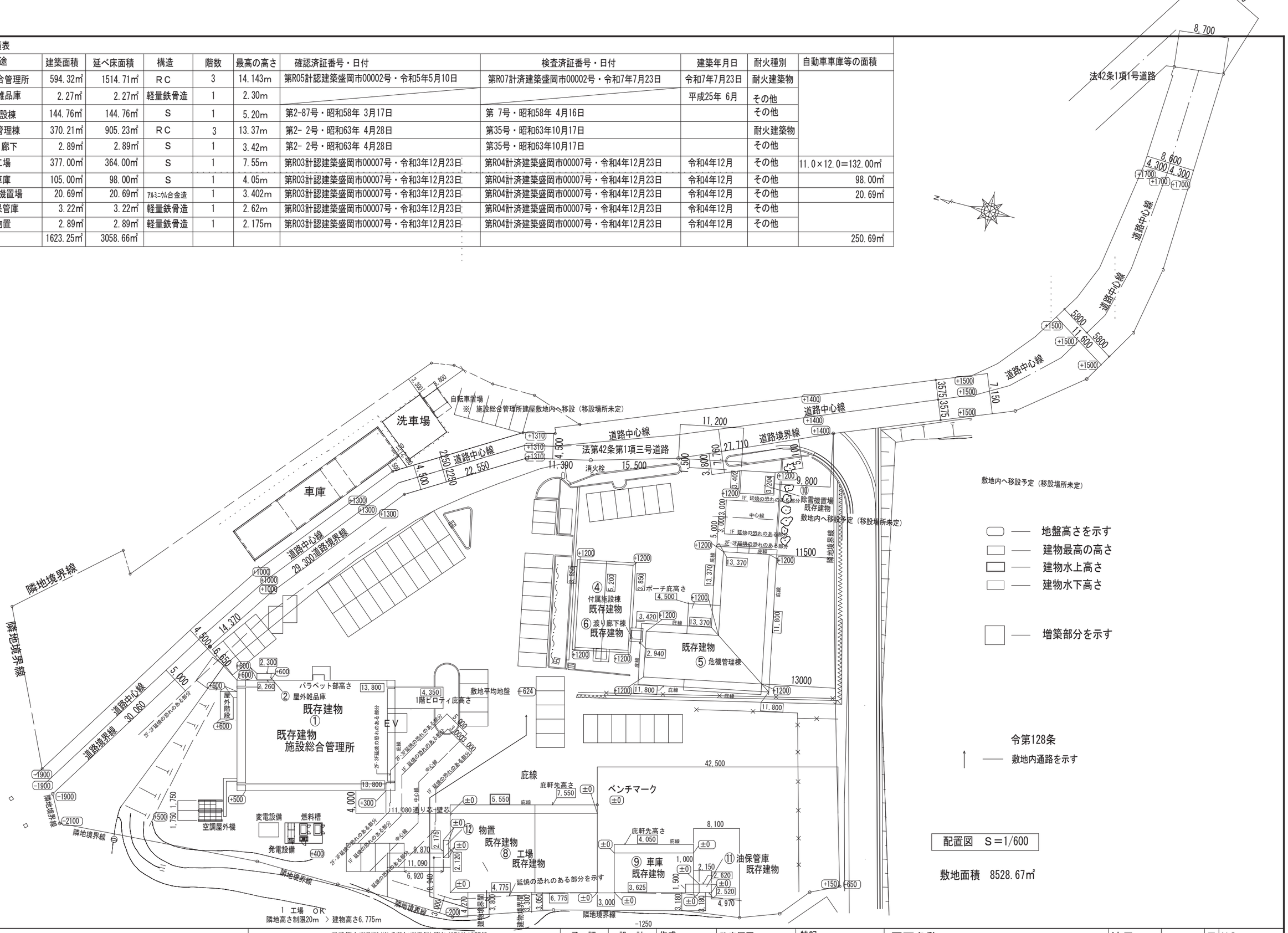
（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験）
・行う　・行わない
・路床安定処理
・適用する　・適用しない
安定処理の方法
・置き換え工法
・安定処理工法
路床安定処理用添加材料
種類
・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号　・1号）
・消石灰（・特号　・1号）
添加量
・　kg/? （目標CBR　・3以上　・　）
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・安定処理土のCBR試験
・
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/m²以上　・
厚さ(mm)
・0.5～1.0　・
引張強さ
・98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・
透水係数
・1.5×10⁻²cm/sec以上　・
試験
路床土の支持力比（CBR）試験
・行う　・行わない
路床締固め度の試験
・行う　・行わない
現場CBR試験
・行う　・行わない
路盤
路盤の厚さ
・図示による　・
路盤材料（改修標準仕様書表9.5.3による種別）
・クラッシャラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシャラン G
・再生粒度調整砕石 G
・クラッシャラン鉄鋼スラグ G
・粒度調整鉄鋼スラグ G
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ G
舗装の構成
・図示による
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う　・行わない
舗装の平たん性
※著しい不陸がないもの
・

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2025/12	改定履歴	特記	図面名称 改修工事　特記仕様書　NO7

縮尺	図面番号	NO.
NO SCALE	A-13 枚/内	A-08
	区分 建築工事	

既存建物面積表

符号	用途	建築面積	延べ床面積	構造	階数	最高の高さ	確認済証番号・日付	検査済証番号・日付	建築年月日	耐火種別	自動車車庫等の面積
①	施設総合管理所	594.32㎡	1514.71㎡	RC	3	14.143m	第R05計認建築盛岡市00002号・令和5年5月10日	第R07計済建築盛岡市00002号・令和7年7月23日	令和7年7月23日	耐火建築物	
②	屋外雑品庫	2.27㎡	2.27㎡	軽量鉄骨造	1	2.30m			平成25年 6月	その他	
④	付属施設棟	144.76㎡	144.76㎡	S	1	5.20m	第2-87号・昭和58年 3月17日	第 7号・昭和58年 4月16日		その他	
⑤	危機管理棟	370.21㎡	905.23㎡	RC	3	13.37m	第2- 2号・昭和63年 4月28日	第35号・昭和63年10月17日		耐火建築物	
⑥	渡り廊下	2.89㎡	2.89㎡	S	1	3.42m	第2- 2号・昭和63年 4月28日	第35号・昭和63年10月17日		その他	
⑧	工場	377.00㎡	364.00㎡	S	1	7.55m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	11.0×12.0=132.00㎡
⑨	車庫	105.00㎡	98.00㎡	S	1	4.05m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	98.00㎡
⑩	除雪機置場	20.69㎡	20.69㎡	ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金造	1	3.402m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	20.69㎡
⑪	油保管庫	3.22㎡	3.22㎡	軽量鉄骨造	1	2.62m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	
⑫	物置	2.89㎡	2.89㎡	軽量鉄骨造	1	2.175m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	
既存計		1623.25㎡	3058.66㎡								250.69㎡



配置図 S=1/600

敷地面積 8528.67㎡

工事名称	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称	縮尺
施設総合管理所制御室ほか改修工事							配置図・既存建物面積表	1:600

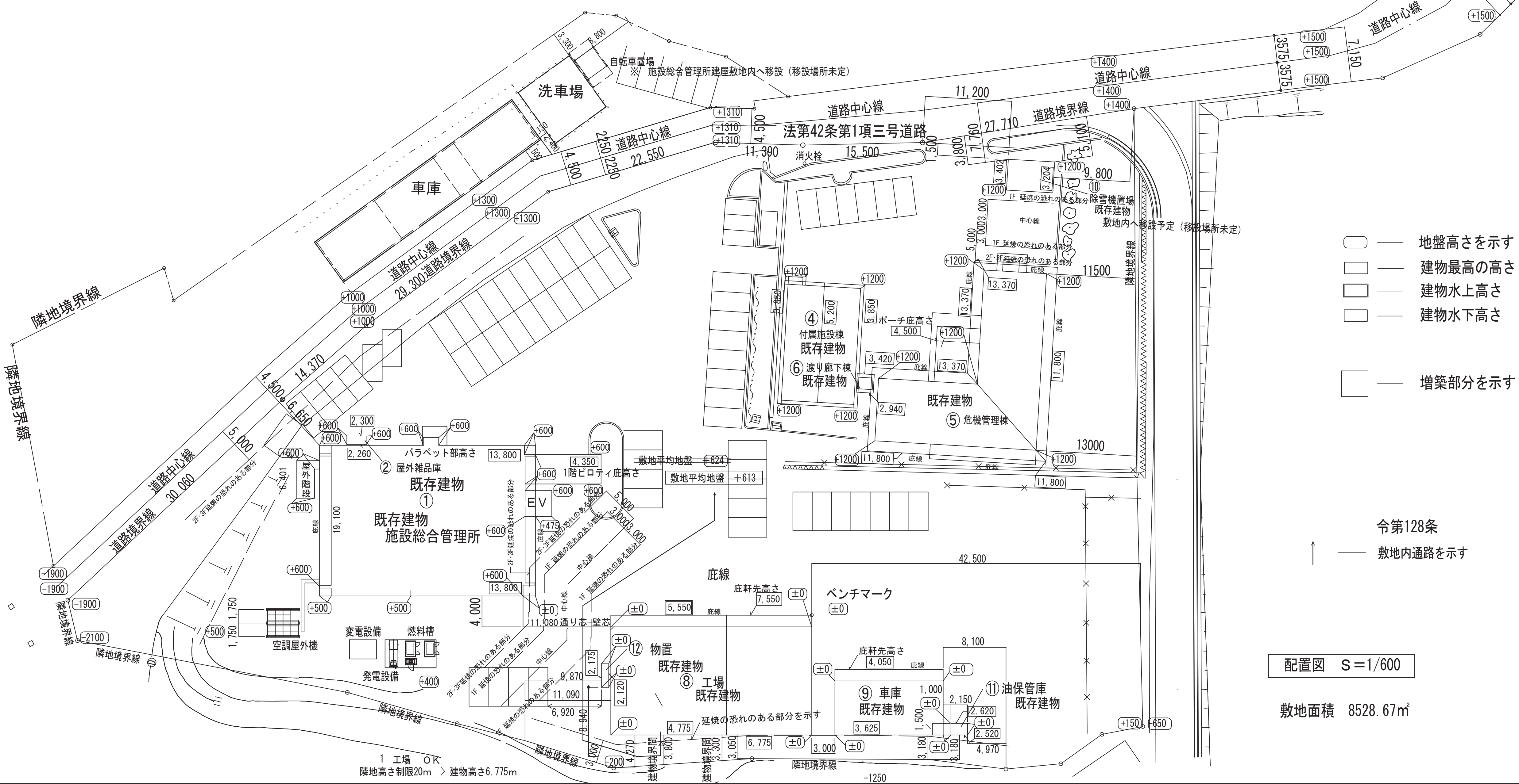
A-13 枚/内 | 図面番号 NO. A-09 | 区分 建築工事

既存建物面積表

符号	用途	建築面積	延べ床面積	構造	階数	最高の高さ	確認済証番号・日付	検査済証番号・日付	建築年月日	耐火種別	自動車車庫等の面積
①	施設総合管理所	594.32㎡	1514.71㎡	ＲＣ	3	14.143m	第R05計認建築盛岡市00002号・令和5年5月10日	第R07計済建築盛岡市00002号・令和7年7月23日	令和7年7月23日	耐火建築物	
②	屋外雑品庫	2.27㎡	2.27㎡	軽量鉄骨造	1	2.30m			平成25年 6月	その他	
④	付属施設棟	143.37㎡	141.37㎡	Ｓ	1	5.20m	第2-87号・昭和58年 3月17日	第 7号・昭和58年 4月16日		その他	
⑤	危機管理棟	370.21㎡	905.23㎡	ＲＣ	3	13.37m	第2- 2号・昭和63年 4月28日	第35号・昭和63年10月17日		耐火建築物	
⑥	渡り廊下	2.89㎡	2.89㎡	Ｓ	1	3.42m	第2- 2号・昭和63年 4月28日	第35号・昭和63年10月17日		その他	
⑧	工場	377.00㎡	364.00㎡	Ｓ	1	7.55m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	11.0×12.0=132.00㎡
⑨	車庫	105.00㎡	98.00㎡	Ｓ	1	4.05m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	98.00㎡
~~⑩~~	~~除雪機置場~~	~~20.69㎡~~	~~20.69㎡~~	~~アルミニウム合金造~~	~~1~~	~~3.402m~~	~~第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日~~	~~第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日~~	~~令和4年12月~~	~~その他~~	~~20.69㎡~~
⑪	油保管庫	3.22㎡	3.22㎡	軽量鉄骨造	1	2.62m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	
⑫	物置	2.89㎡	2.89㎡	軽量鉄骨造	1	2.175m	第R03計認建築盛岡市00007号・令和3年12月23日	第R04計済建築盛岡市00007号・令和4年12月23日	令和4年12月	その他	
既存計		1601.17㎡	3034.58㎡								230.00㎡

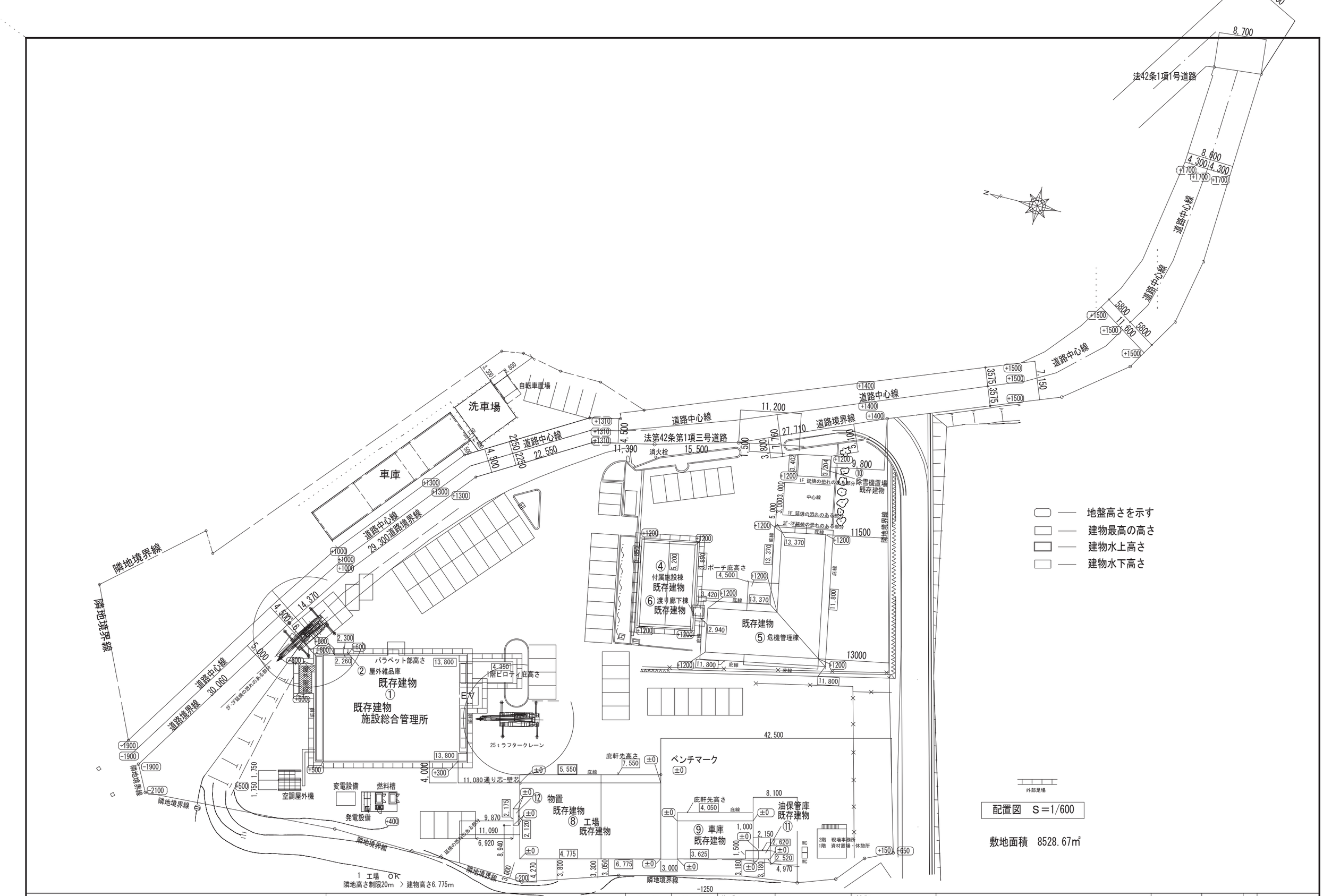
⑩　除雪機置場　を　移設申請　の為　既存面積表から除く

④　付属施設棟　建築面積・床面積は、減築後面積による。
　　減築床面積・建築面積　1.88×1.80=3.384m2

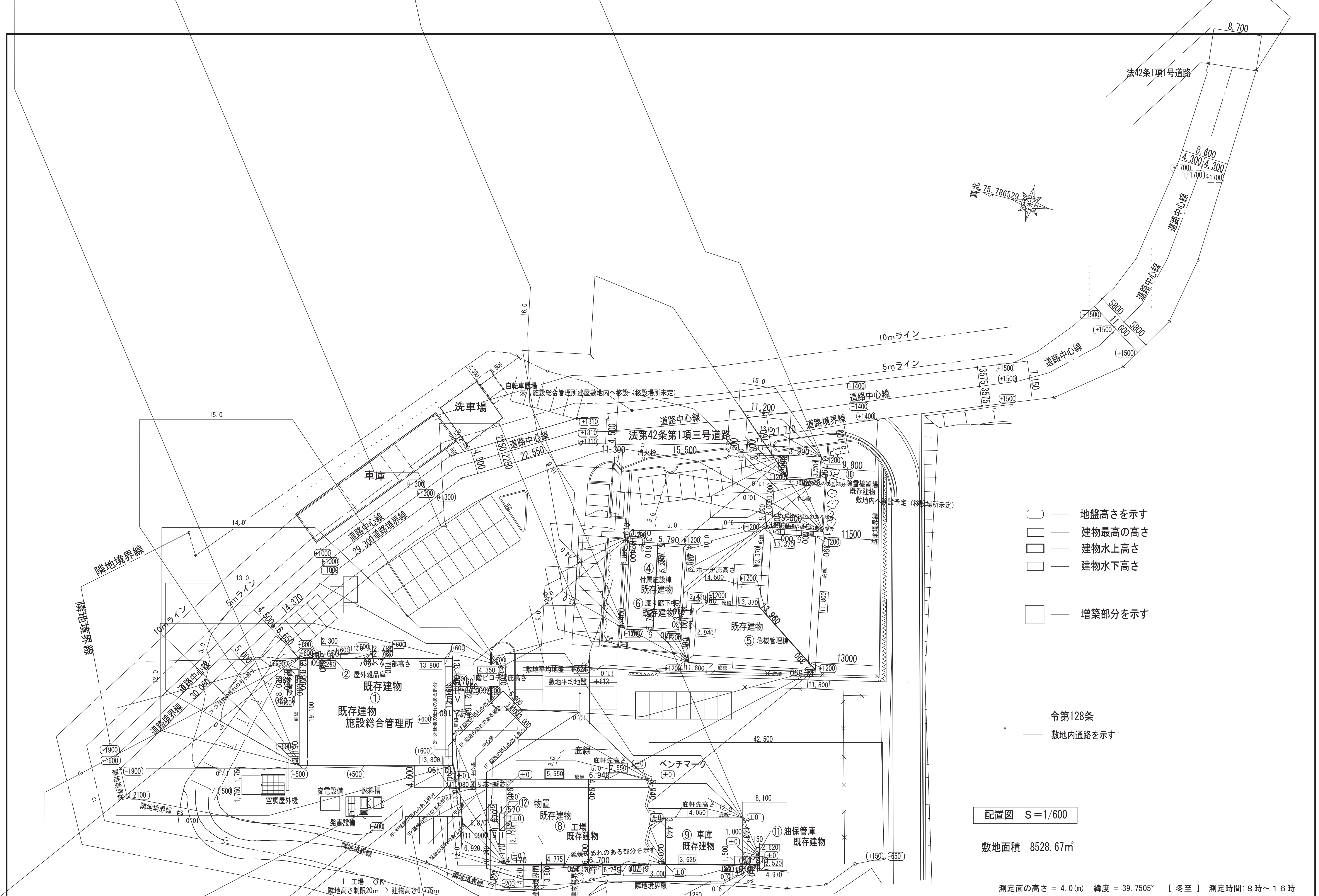


工事名称	設計事務所	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺	枚/内	図面番号
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆			日付 2026/08			配置図・移設・増築後　既存建物面積表	1:600	A-13	NO. A-10

区分　建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 敷地全体 仮設計画図	縮尺 1:600 A-13 枚/内 図面番号 A-11 区分 建築工事



工事名称		承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺		
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆			日付 2026/08			日影図 1（等時間日影図） ※ 除雪機置場・自転車置場 移設前	1:600	A-13 枚/内	図面番号 NO. A-12
									区分	建築工事

① 施設総合管理所
外周長（東） 基準高さ +600
（13.50+1.00+2.00+1.00+12.50+1.20+8.50+3.80+8.50+0.865+2.12）＝54.985m
基準値高さより体積 54.985m×0.60m＝32.991m2
外周長（南） 基準高さ +475から+600
（3.33）＝3.33m
基準値高さより体積 3.33m×0.538m＝1.792154m2
外周長（南） 基準高さ +475
（2.12）＝2.12m
基準値高さより体積 2.12m×0.475m＝1.007m2
外周長（南） 基準高さ +475から±0
（10.305）＝10.305m
基準値高さより体積 10.305m×0.238m＝2.45259m2
外周長（西） 基準高さ +500から±0
（16.11）＝16.11m
基準値高さより体積 16.11m×0.25m＝4.0275m2
外周長（西） 基準高さ +500
（11.80）＝11.80m
基準値高さより体積 11.80m×0.50m＝5.90m2
外周長（北） 基準高さ +500から+600
（1.20）＝1.20m
基準値高さより体積 1.20m×0.55m＝0.66m2
外周長（北）基準高さ +600
（15.225+0.65+3.765+2.30+4.865+2.95+1.975）＝31.73m
基準値高さより体積 31.73m×0.60m＝19.038m2
施設総合管理所 集計
外周長 54.985+3.33+2.12+10.305+16.11+11.80+1.20+31.73＝131.58m
基準値高さより体積
32.991+1.792154+1.007+2.45259+4.0275+5.90+0.66+19.038＝67.868244m2

② 屋外雑品庫
外周長 （1.10+2.50+1.10+2.50）＝7.20m
基準値高さより体積 7.20m×0.60m＝4.32m2

④ 付属施設棟
外周長（1.00+1.88+1.00+7.52+15.04+9.40+15.04）＝50.88m
基準値高さより体積 50.88m×1.20m＝61.056m2

⑤ 危機管理棟
外周長 （2.40+1.55+2.10+1.55+3.60+22.90+20.9+8.10+7.185+7.15+5.615+7.65＝90.70m
基準値高さより体積 90.70m×1.20m＝108.84m2

⑥ 渡り廊下棟
外周長 （1.925+1.50+1.925+1.50）＝6.85m
基準値高さより体積 6.85m×1.20m＝8.22m2

⑧ 工場
外周長 （26.00+14.00+26.00+14.00）＝80.00m
基準値高さより体積 80.00m×0.00m＝0.00m2

⑨ 車庫
外周長 （14.00+7.00+14.00+7.00）＝42.00m
基準値高さより体積 42.00m×0.00m＝0.00m2

⑩ 除雪機置場
外周長 （3.966+3.468+3.966+3.468）＝14.868m
基準値高さより体積 14.868m×1.20m＝17.8416m2

⑪ 油保管庫
外周長 （2.15+1.50+2.15+1.50）＝7.30m
基準値高さより体積 7.30m×0.00m＝0.00m2

⑫ 物置
外周長 （3.05+0.95+3.05+0.95）＝8.00m
基準値高さより体積 8.00m×0.00m＝0.00m2

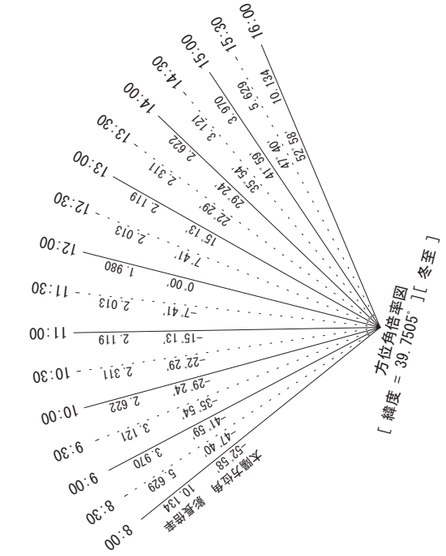
敷地内 集計
外周長 131.58+7.20+50.88+90.70+6.85+80.00+42.00+14.868+7.30+8.00＝439.378m
基準値高さより体積 67.868244+4.32+61.056+108.84+8.22+0.00+0.00+17.8416+0.00+0.00＝268.145844
平均地盤面（基準値高さより）
268.145844/439.378＝0.6128509392
≒0.613

影倍率表 [緯度 = 39.7505°][冬至]

時 刻	太陽 高度	太陽方位角	影長倍率	X 倍 率	Y 倍 率
8:00	5° 38'	−52° 58'	10.134	−8.091	6.103
8:30	10° 04'	−47° 40'	5.629	−4.161	3.791
9:00	14° 08'	−41° 59'	3.970	−2.656	2.951
9:30	17° 46'	−35° 54'	3.121	−1.830	2.528
10:00	20° 53'	−29° 24'	2.622	−1.287	2.284
10:30	23° 24'	−22° 29'	2.311	−0.884	2.135
11:00	25° 16'	−15° 13'	2.119	−0.556	2.044
11:30	26° 25'	−7° 41'	2.013	−0.269	1.995
12:00	26° 48'	0° 00'	1.980	0.000	1.980
12:30	26° 25'	7° 41'	2.013	0.269	1.995
13:00	25° 16'	15° 13'	2.119	0.556	2.044
13:30	23° 24'	22° 29'	2.311	0.884	2.135
14:00	20° 53'	29° 24'	2.622	1.287	2.284
14:30	17° 46'	35° 54'	3.121	1.830	2.528
15:00	14° 08'	41° 59'	3.970	2.656	2.951
15:30	10° 04'	47° 40'	5.629	4.161	3.791
16:00	5° 38'	52° 58'	10.134	8.091	6.103

日影長さ表 [緯度 = 39.7505°][冬至]
高さ＝10.000(m) 測定面高さ＝1.5(m)
計算高さ＝8.500(m)

時 刻	影長倍率	日影長さ(m)
8:00	10.134	86.139
8:30	5.629	47.846
9:00	3.970	33.745
9:30	3.121	26.529
10:00	2.622	22.287
10:30	2.311	19.644
11:00	2.119	18.012
11:30	2.013	17.110
12:00	1.980	16.830
12:30	2.013	17.110
13:00	2.119	18.012
13:30	2.311	19.644
14:00	2.622	22.287
14:30	3.121	26.529
15:00	3.970	33.745
15:30	5.629	47.846
16:00	10.134	86.139



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承 認	設 計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 日影図 2 平均地盤面算定 影倍率表等	縮尺 NO SCALE	A-13 枚/内 / 図面番号 NO. A-13 区分 共通

施設総合管理所制御室ほか改修工事

施設総合管理所建屋　図面リスト　①

図面番号		図面内容	縮尺	図面番号		図面内容	縮尺
0	A-00	図面リスト	NO SCALE	26	A-26	2階　STEP2　平面図	S=1:100
		建　築　工　事		27	A-27	2階　STEP3　平面図	S=1:100
1	A-01	既存・改修　外部・内部仕上表	NO SCALE	28	A-28	2階　STEP4　平面図	S=1:100
2	A-02	1階　既存　平面図	S=1:100	29	A-29	2階　STEP5　平面図	S=1:100
3	A-03	2階　既存　平面図	S=1:100	30	A-30	2階　STEP1　展開図　制御室	S=1:100
4	A-04	3階　既存　平面図	S=1:100	31	A-31	2階　STEP2　STEP3　展開図　制御室	S=1:100
5	A-05	既存　屋根伏図	S=1:100	32	A-32	2階　STEP4　展開図　制御室	S=1:100
6	A-06	1階　改修　平面図	S=1:100	33	A-33	2階　STEP1　STEP2　展開図　機械室	S=1:100
7	A-07	2階　改修　平面図	S=1:100	34	A-34	2階　STEP3　STEP4　展開図　機械室	S=1:100
8	A-08	3階　改修　平面図	S=1:100	35	A-35	2階　STEP5　展開図　機械室	S=1:100
9	A-09	既存　南側　東側　立面図	S=1:200	36	A-36	1階　第３会議室　展開図	S=1:100
10	A-10	既存　北側　西側　立面図	S=1:200	37	A-37	既存　建具キープラン	S=1:200
11	A-11	改修　南側　東側　立面図	S=1:200	38	A-38	改修　建具キープラン	S=1:200
12	A-12	改修　北側　西側　立面図	S=1:200	39	A-39	解体・改修　建具表１	S=1:100
13	A-13	外壁調査　南側　立面図	S=1:100	40	A-40	解体・改修　建具表２	S=1:100
14	A-14	外壁調査　南側　数量調書（参考）	NO SCALE	41	A-41	1階　仮設計画図	S=1:100
15	A-15	外壁調査　東側　立面図	S=1:100	42	A-42	2階　仮設計画図	S=1:100
16	A-16	外壁調査　東側　数量調書（参考）	NO SCALE	43	A-43	3階　仮設計画図	S=1:100
17	A-17	外壁調査　北側　立面図１	S=1:100	44	A-44	外部　仮設計画図１（参考図）	S=1:200
18	A-18	外壁調査　北側　立面図２	S=1:100	45	A-45	外部　仮設計画図２（参考図）	S=1:200
19	A-19	外壁調査　北側　立面図３	S=1:100	46	A-46	外部　仮設計画図３（参考図）	S=1:200
20	A-20	外壁調査　北側　数量調書（参考）	NO SCALE				
21	A-21	外壁調査　西側　立面図	S=1:100				
22	A-22	外壁調査　西側　数量調書（参考）	NO SCALE				
23	A-23	既存及びSTEP1　天井伏図	S=1:200				
24	A-24	第３会議室及びSTEP4　天井伏図	S=1:200				
25	A-25	2階　STEP1　平面図	S=1:100				

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社　アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称　施設総合管理所　建屋　図面リスト

縮尺 NO SCALE

図面番号 A-00 枚/内

NO. A-00

区分　建築工事

外 部 仕 上 表

既 存

名 称	仕 上
屋 根	コンクリート金鏝押さえの上（スタイロフォーム）ア50㎜の上ステンレス防水 ア0.4㎜（全溶接工法）（SUS-304 立上り：ステンレス防水（全溶接工法） 水勾配（スラブ）1/50 笠木：アルミ既製品W=300㎜ ステンレス防水用ルーフドレインΦ100用（防塵用ステンレス金網付）
軒天井	正 面：アルミ押出成板 ア1.2㎜ バルコニー側：フレキシブルボード ア5㎜ 目透かし張 VP-2
外 壁	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品） 一部①通 アルミパネル包みΦ600化粧柱（内部たて樋収納用） タイルは全て磁器質（湿式）とし、ビブラート工法（目地押え）貼 たて樋：白ガス管Φ100保温巻グラスウール ア50㎜ 打継ぎ目地25×10 縦目地25×10コーキング充填 定礎：黒御影石 600×400×40
開口部	ペア硝子用 断熱サッシ及びドア見込70㎜ ペア硝子：フロート ア5㎜＋A6＋フロート ア5㎜ フロート ア3㎜＋A6＋型板 ア4㎜ 強化硝子ドア ア12㎜、フロート ア8㎜ フロート ア6㎜＋A6＋フロート ア3㎜ フロート ア6㎜＋A6＋網入りトーメイ ア5㎜（防火設備） フロート ア6㎜＋A6＋網入りトーメイ ア5㎜（防火設備） 開口部周囲防水モルタル詰 コーキング充填ウレタン現場発泡材充填（インサルパック同等品以上）
基礎周り	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼
建物周囲	花壇 モルタル塗下地二丁掛タイル貼、コンクリート打ち放しアクリル系弾性吹付タイル 黒土 ア300㎜ 砕石 ア200㎜
玄関庇 ポーチ	玄関１ 屋根：デッキプレートの上玉砂利コンクリート金ごて下地 シート防水 ア2.0㎜貼り 勾配 1/50 笠木：アルミ加工 ア2.0㎜（周囲コーキング充填）ルーフドレインΦ100用（ステンレス製） たて樋：白ガス管Φ100保温巻グラスウール ア50㎜ 庇側面、柱型：アルミパネル ア2.0㎜貼（周囲コーキング充填） 床：モルタル塗下地100角磁器タイル貼 靴洗い：グレーチング蓋 縁石：黒御影石 内部：防水モルタル塗金こて仕上 ブラシ掛：ステンレス角パイプ ゴムラインマット 1700×600（ステンレス枠） 施設文字：（企業局施設総合管理所）150角 赤銅 10文字 玄関２ 笠木、袖壁、幕板：アルミパネル ア2.0㎜貼（周囲コーキング充填） 床：モルタル塗下地100角磁器タイル貼 ゴムラインマット 1700×600（ステンレス枠） たて樋：白ガス管Φ100FP-4 靴洗い：グレーチング蓋 内部：防水モルタル塗金こて仕上 屋根：コンクリート金ごて押えの上断熱材（スタイロフォーム） ア50㎜の上ステンレス防水 ア0.4㎜（溶接工法） コーナードレインΦ100用（防塵用ステンレス金網付） 床：防水モルタル塗金ごて下地エポキシ系塗布防水 ア1.5㎜カラーノンスリップ仕上げ 立上り及巾木：防水モルタル塗金ごて下地エポキシ系塗布防水 ア1.5㎜カラー仕上 H=300㎜
バルコニー	内壁：ベニヤ型枠コンクリート打放しの上アクリル系弾性吹付タイル 外壁：モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼、各種役物タイル共 笠木：アルミ既製品W=250㎜ タラップ（3階バルコニー）：ステンレス既製品Φ22@400 テラス床：コンクリート金ごて押え仕上 バルコニードレインΦ100用 たて樋：白ガス管Φ100 FP-4

内 部 仕 上 表

既 存

階	室 名	床	巾木		壁	天井	天井高	室名札	B/BOX	備考
1	第３会議室	モルタル金鏝下地 ビニール床タイル貼	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	2 700			間仕切壁（LGS65） 内にｸﾞﾗｽｳｰﾙ16K(ｱ)50 スラブ下迄充填
	機械室	玉砂利コンクリート ア300㎜ 防塵塗料塗	モルタル巾木	100	合板型枠コンクリート打ち放し 硬質グラスウール ア50㎜貼	合板型枠コンクリート打ち放し 硬質グラスウール板 ア50㎜貼	2 850			
	書 庫	モルタル金鏝下地 ビニール床タイル貼	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	2 700			
2	制御室	コンクリート金ゴテ下地 フリーアクセスフロア（帯電防止タイルタイプ） 耐震工法（ストリンガー方式）@タテ・ヨコ600 600×600 H=230	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2） 一部 石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	3 000			フリーアクセスフロア 帯電防止ビニルタイル 石綿含有あり フリーアクセスフロア下束 接着剤 石綿含有あり
	風除室	同上	ソフト巾木	75	LGS65・石こうボード12.5㎜ (継目処理) 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	3 000			横型ブラインド（アルミサッシ部）
	踏込	モルタル塗金ゴテ下地	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2）	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	3 200			
	機械室	コンクリート金ゴテ下地 フリーアクセスフロア（帯電防止タイルタイプ） 耐震工法（ストリンガー方式）@タテ・ヨコ600 600×600 H=230	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2）	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	3 000			
3	事務室	スチール製OAフロア H=80 OAフロア用タイルカーペット6.5㎜貼 （制電・防炎・防汚性）	ソフト巾木	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁	2 840			

改 修

名 称	仕 上
屋 根	改修なし
軒天井	改修なし
外 壁	タイル補修 亀裂注入補修 無機質結晶増殖注入材 一材型 タイル下地モルタル 浮き注入補修 アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 タイル陶片 浮き注入補修 MUS工法・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 爆裂部補修 L=600 斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し 爆裂部補修 L=1000 斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し タイル欠損部分貼り替え カッター入れ・撤去・タイル張（近似色） 外壁改修（タイル） 高圧洗浄 コンクリート保護材 AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度 外壁改修（吹付け仕上） 高圧洗浄 シーラー 水系カチオン型アクリルエマルション 防水形 多機能型単層弾性仕上塗材 ローラタイル工法 打継ぎ目地25×10 縦目地25×10 シーリング撤去処分の上 シーリング25×10 変成シリコン系（MS-2） 金属外壁 20×10シーリング撤去処分の上 シーリング20×10 変成シリコーン系（MS-2）
開口部	SD-1 両開き扉 改修 （カバー工法） SD-7 両開き扉 撤去の上 AW-100に改修 （カバー工法） ガラス仕様は、建具表参照 ADW-3 1か所 ADW-4 2箇所 ドアチェック取替え 開口部シーリング撤去処分の上 シーリング15×10 シリコン系（SR-2）
基礎周り	改修なし
建物周囲	改修なし
玄関庇 ポーチ	改修なし
バルコニー	外壁改修記載 外壁改修（吹付け仕上） 高圧洗浄 シーラー 水系カチオン型アクリルエマルション 防水形 多機能型単層弾性仕上塗材 ローラタイル工法

改 修

階	室 名	床	巾木		壁	天井	天井高	室名札	B/BOX	備考
1	第３会議室	モルタル金鏝下地 ビニール床タイル貼 既存のまま（改修なし）	ソフト巾木 （改修なし）	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 既存のまま（改修なし） 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁 既存のまま（改修なし）	2 700			間仕切壁（LGS65） 内にｸﾞﾗｽｳｰﾙ16K(ｱ)50
	遮音室改修	同上（改修なし）	ソフト巾木	75	石膏ボード ア12.5㎜+9.5㎜（片面） (継目処理) 下地 不燃クロス貼	化粧石膏ボード ア9.5㎜ 下地 残置 同上（改修なし）	2 700			天井裏遮音材 GW-24ｋ ア200㎜ 詳細は、展開図参照
	機械室	玉砂利コンクリート ア300㎜ 防塵塗料塗 既存のまま（改修なし）	モルタル巾木	100	合板型枠コンクリート打ち放し 硬質グラスウール板 ア50㎜貼 同上（改修なし）	合板型枠コンクリート打ち放し 硬質グラスウール板 ア50㎜貼 同上（改修なし）	2 850			SD建具改修
	書 庫	モルタル金鏝下地 ビニール床タイル貼 既存のまま（改修なし）	ソフト巾木 （改修なし）	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 既存のまま（改修なし）不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 塩ビ製廻縁 同上（改修なし）	2 700			
2	(STEP1) 制御室	コンクリート金ゴテ下地（残置） フリーアクセスフロア（帯電防止タイルタイプ） 耐震工法（ストリンガー方式）@タテ・ヨコ600	ソフト巾木 撤去処分	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2）残置 風除室壁 解体撤去処分	化粧石膏ボード9.5㎜貼 塩ビ製廻縁 解体撤去処分（LGS下地残置）	—			パーテーション 解体撤去処分
	制御室 踏込	600×600 H=230 壁際一部残置 撤去処分 モルタル塗金ゴテ下地 ビニール床タイル貼 解体撤去処分	ソフト巾木 撤去処分	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2）残置	同上				SD 撤去 RC躯体解体撤去 SUS框 撤去処分
	風除室	制御室 同様	ソフト巾木 撤去処分	75	LGS65・石こうボード12.5㎜ (継目処理) 不燃クロス貼 解体撤去処分	化粧石膏ボード9.5㎜貼 解体撤去処分（LGS下地残置）	—			内部間仕切り壁部分 AD・AW撤去処分
	機械室	コンクリート金ゴテ下地（残置） フリーアクセスフロア（帯電防止タイルタイプ） 耐震工法（ストリンガー方式）@タテ・ヨコ600 600×600 H=230 壁際一部及び中央部残置 撤去処分	ソフト巾木 撤去処分	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 VP（2）残置	化粧石膏ボード9.5㎜貼 残置 塩ビ製廻縁 残置	—			パーテーション 解体撤去処分
	(STEP2) 制御室	セルフレベリング（セメント系）ア10㎜	—		既存塗膜除 残置 壁下地 LGS-50+石膏ボード ア12.5㎜ 継目処理	天井下地 LGS-19 残置	—			軽量鋼製引戸（LGS-65下地）新設 間仕切り（パーテーション）新設 ホール壁（LGS-65下地・PB12.5）新設 SD-7→AW-100に改修
	機械室	セルフレベリング（セメント系）ア10㎜	—		既存塗膜除 残置 壁下地 LGS-50+石膏ボード ア12.5㎜ 継目処理	化粧石膏ボード9.5㎜貼 残置 塩ビ製廻縁 残置	—			間仕切り（パーテーション）新設
	(STEP3) 制御室	OAフロア新設 一部既設 OAフロア残置 置敷きビニルタイル ア5.0㎜ （帯電防止タイルタイプ）	SUS304 ア1.2 HL	120	既存塗膜除 残置	天井下地 LGS-19 残置				
	機械室	OAフロア新設 一部既設 OAフロア残置 置敷きビニルタイル ア5.0㎜ （帯電防止タイルタイプ）	SUS304 ア1.2 HL	120	既存塗膜除 残置	化粧石膏ボード9.5㎜貼 残置 塩ビ製廻縁 残置	—			
	(STEP4) 制御室	—	ソフト巾木	75	EP塗り 素地ごしらえ共 素地B種（一般）	化粧石膏ボード ア9.5㎜ 新設 塩ビ製廻縁 新設	3 120	○		ベネシアンブラインド取付（2か所）
	機械室	OAフロア新設 一部既設 OAフロア残置 置敷きビニルタイル ア5.0㎜ （帯電防止タイルタイプ）	ソフト巾木	75	EP塗り 素地ごしらえ共 素地B種（一般）	化粧石膏ボード9.5㎜貼 残置 塩ビ製廻縁 残置	3 120			
	(STEP5) 機械室	—	ソフト巾木	75	EP塗り 素地ごしらえ共 素地B種（一般）	化粧石膏ボード9.5㎜貼 残置 塩ビ製廻縁 残置	3 120		○	室名札 制御室前室（2か所） 間仕切り（パーテーション）新設
3	事務室	スチール製OAフロア H=80 OAフロア用タイルカーペット6.5㎜貼 既存のまま（改修なし）（制電・防炎・防汚性）	ソフト巾木 （改修なし）	75	石膏ボード12.5㎜(継目処理)下地 既存のまま（改修なし） 不燃クロス貼	化粧石膏ボード9.5㎜貼 (ジプトーン同等品以上) 塩ビ製廻縁 既存のまま（改修なし）	2 840			ADW改修

室名札 平付型 アクリル板 t=5 白 VU印刷 300×60

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東館 隆

承 認

設 計

作成
日付 2026/08

改定履歴

特記

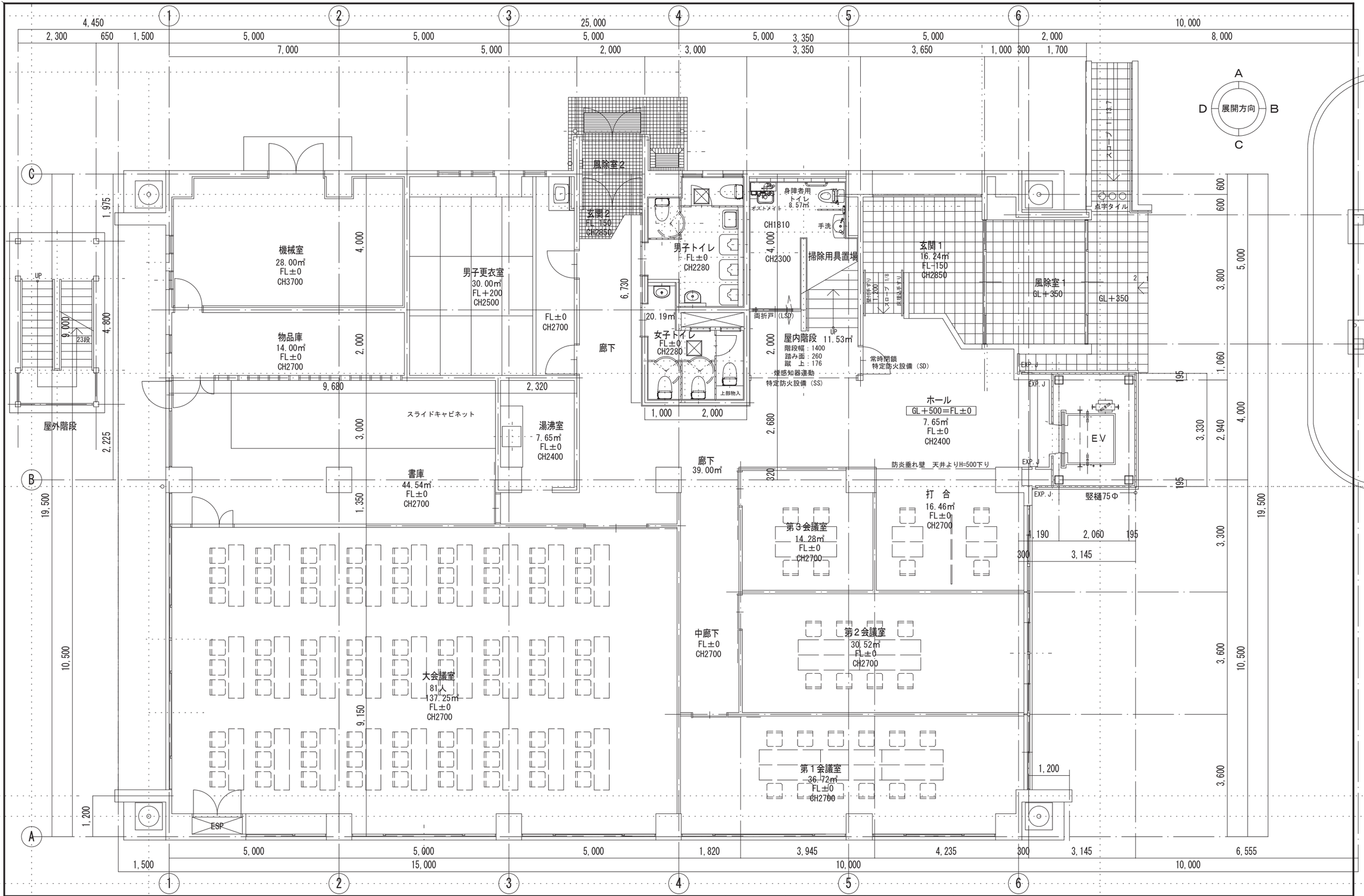
図面名称 施設総合管理所建屋
既存・改修 外部・内部仕上表

縮尺 NO SCALE

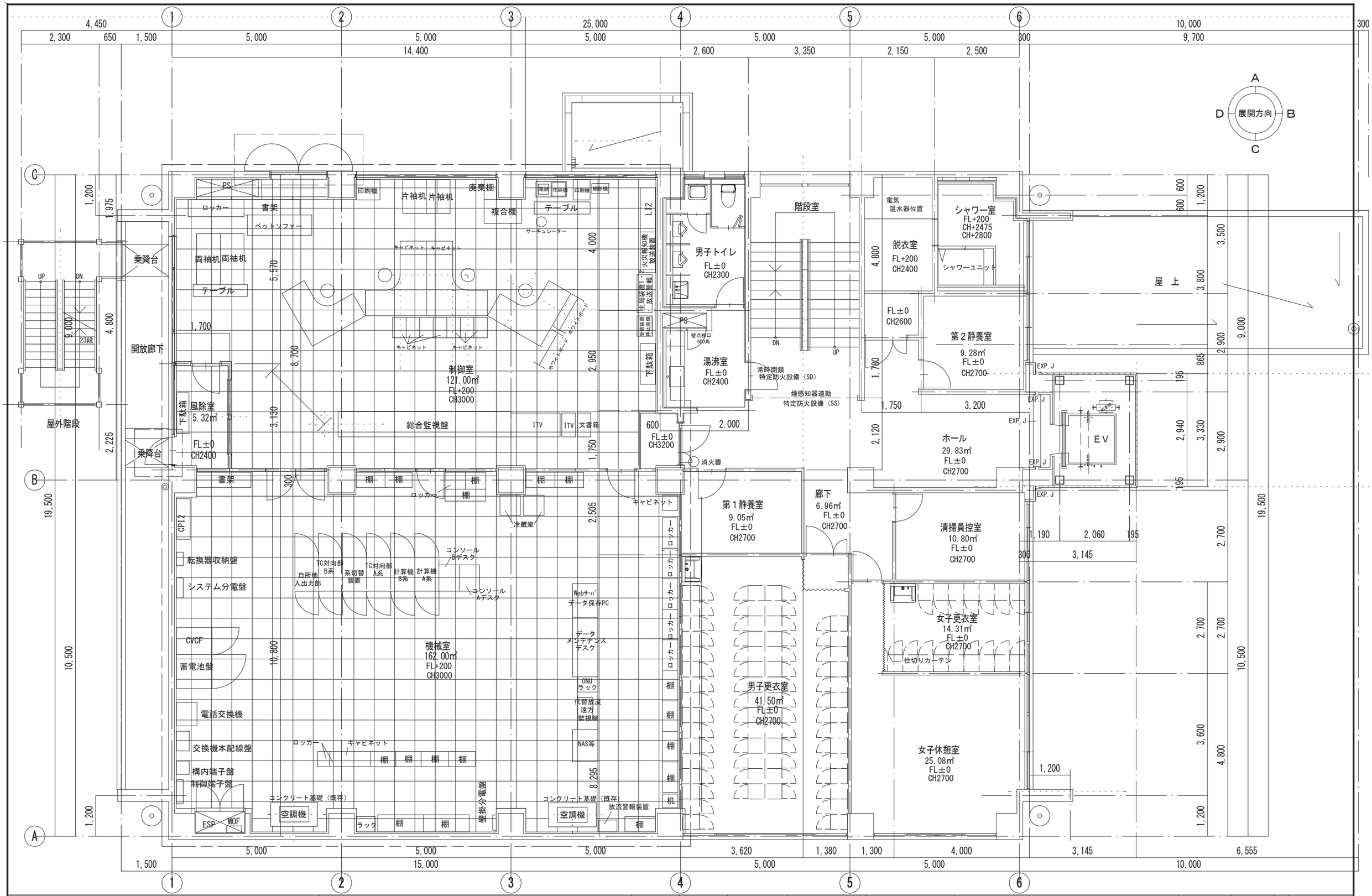
A-46 枚/内

図面番号 NO. A-01

区分 建築工事

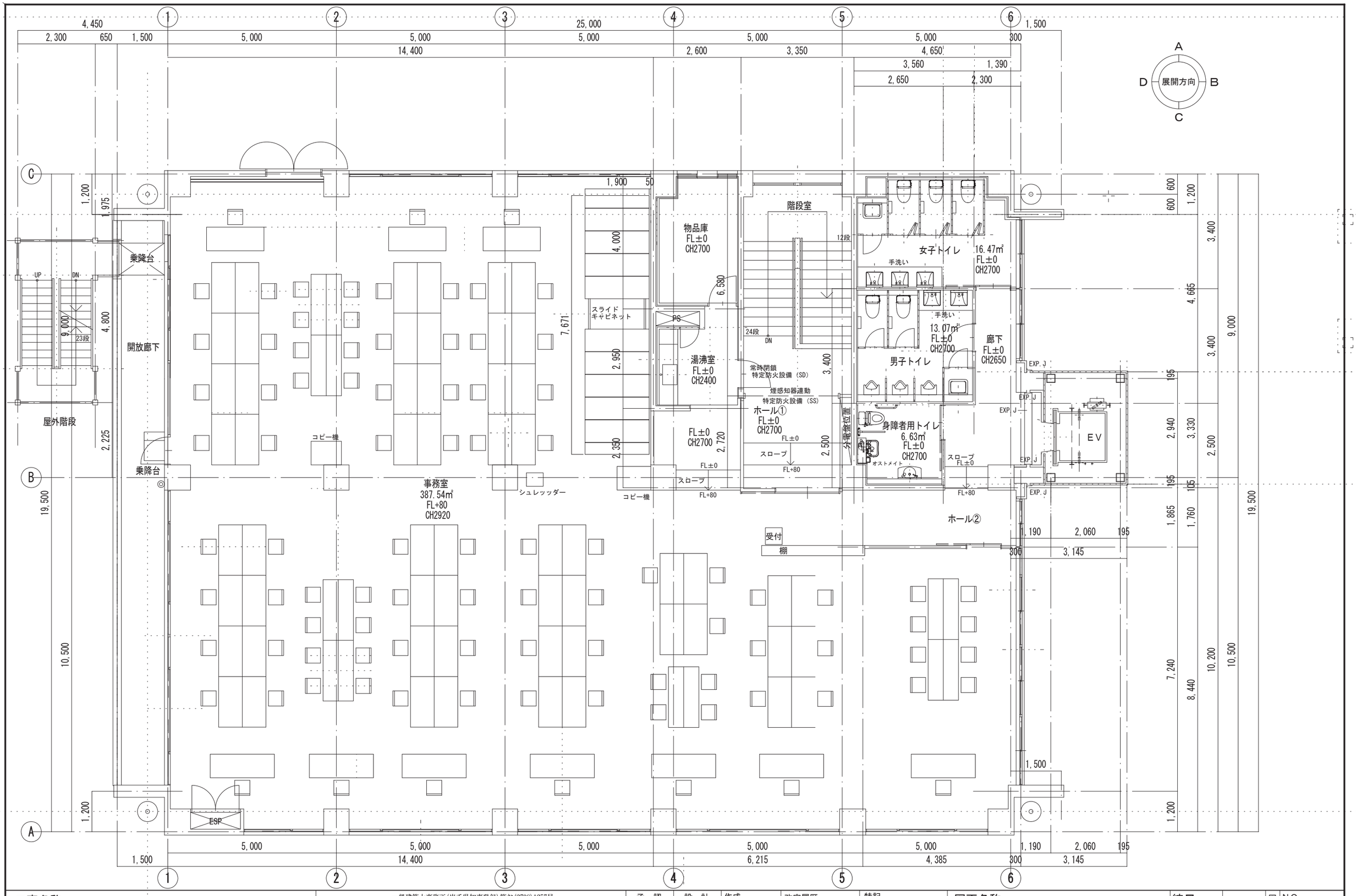


工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 1階　既存　平面図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-02 区分 建築工事

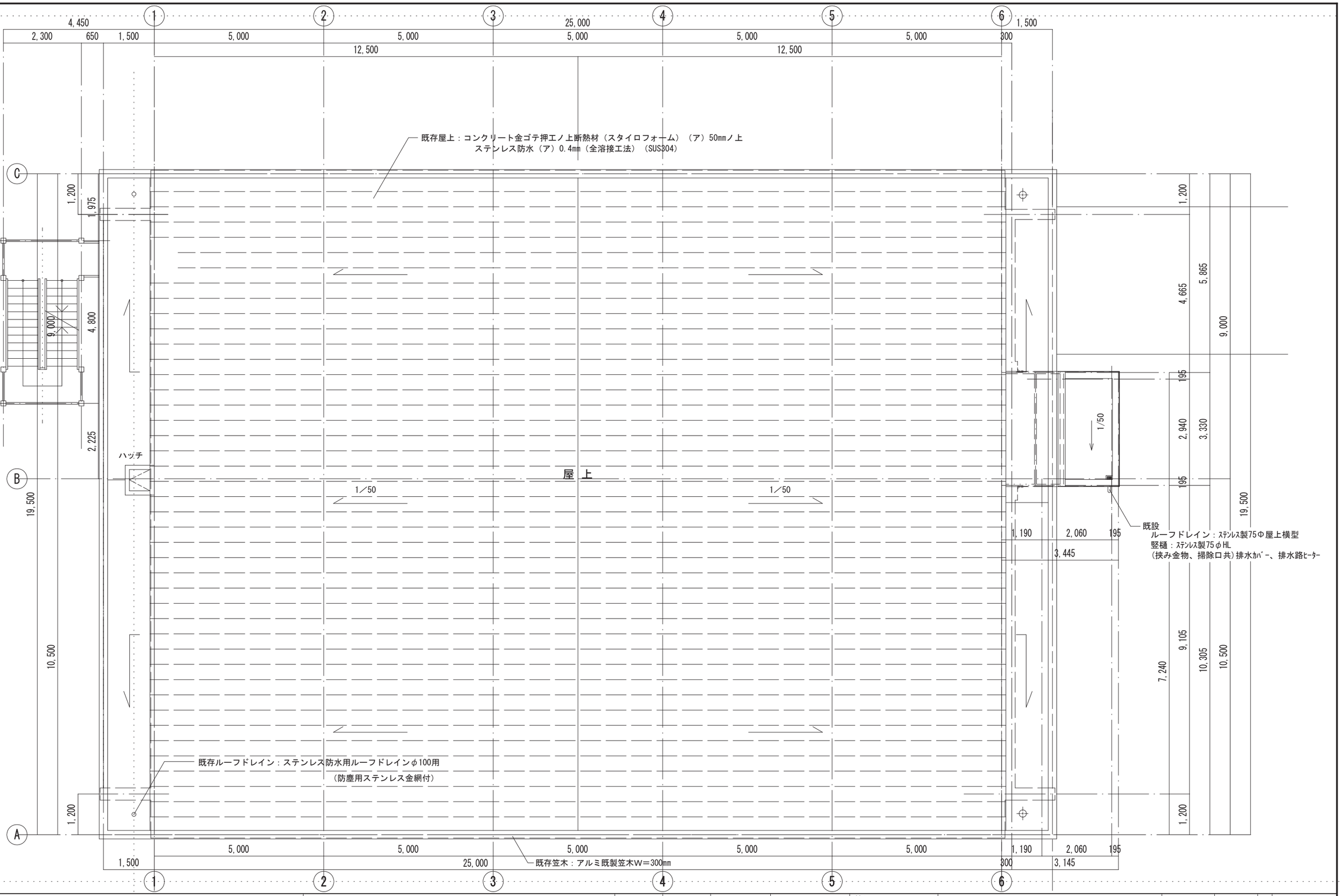


工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 既存 平面図

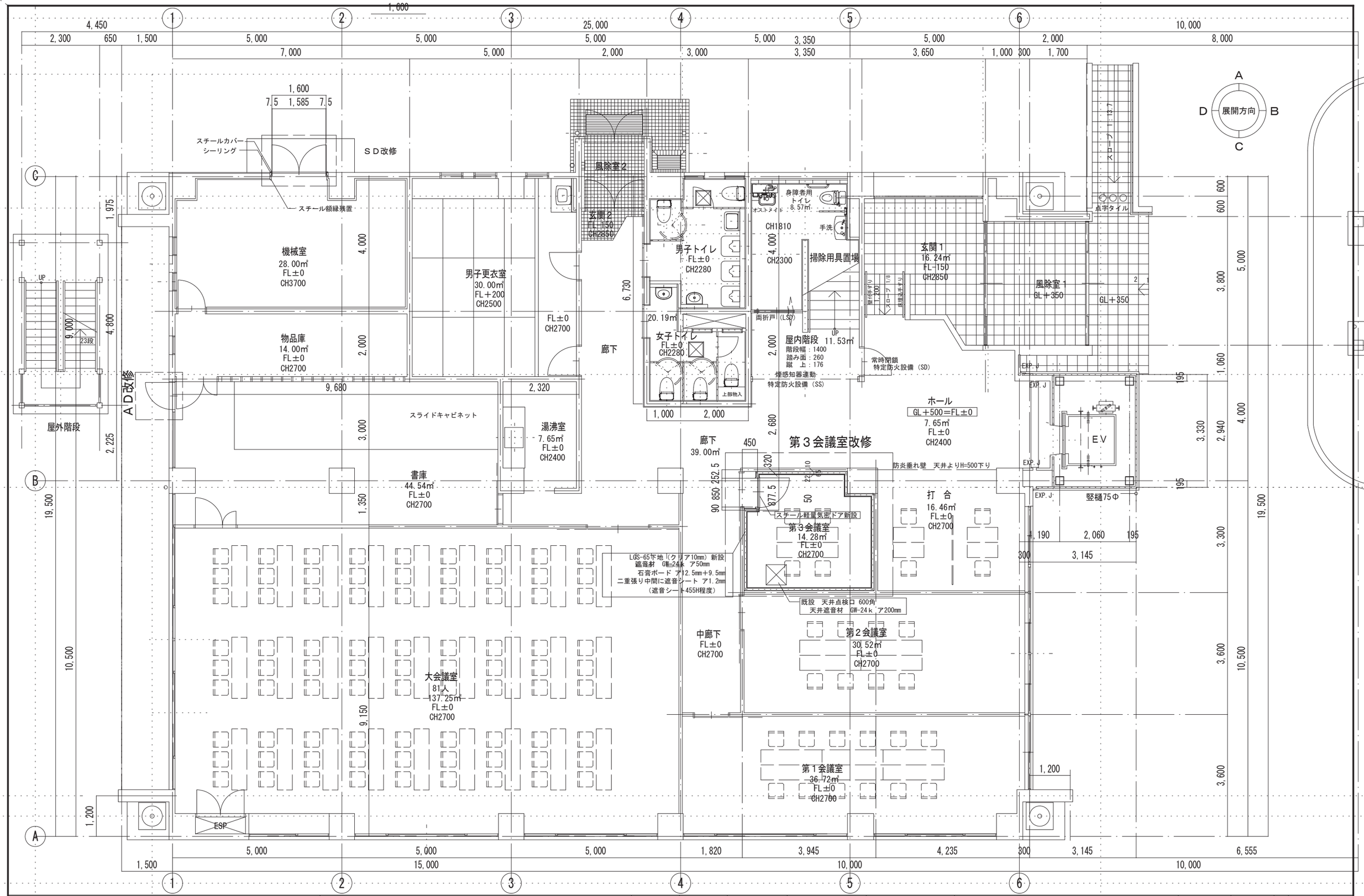
縮尺			
1：100	A-46 枚/内	図面番号	NO. A-03
	区分 建築工事		



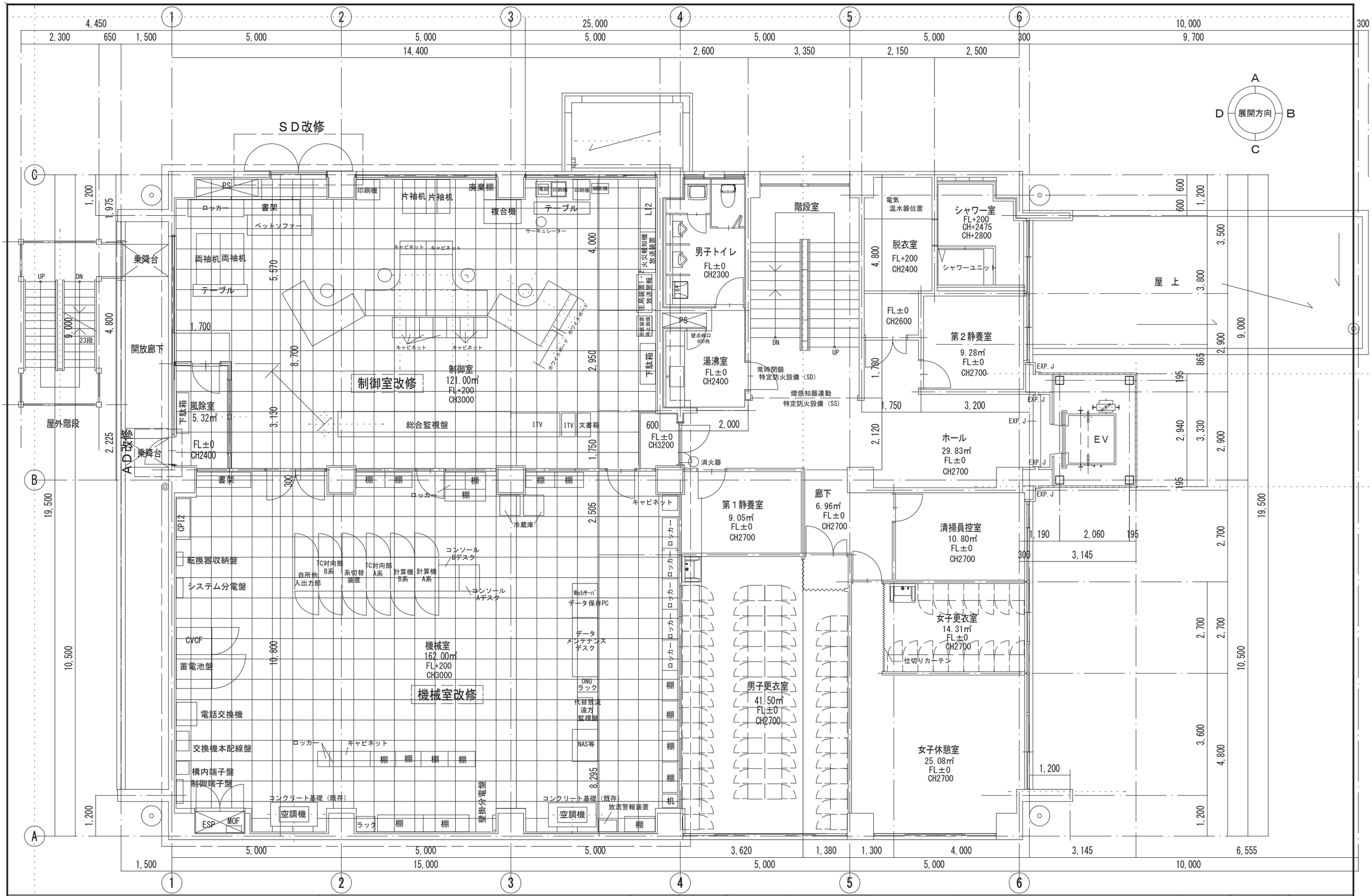
工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-663-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 3階 既存 平面図	縮尺 1:100	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-04 区分 建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 既存 屋根伏図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-05 区分 建築工事

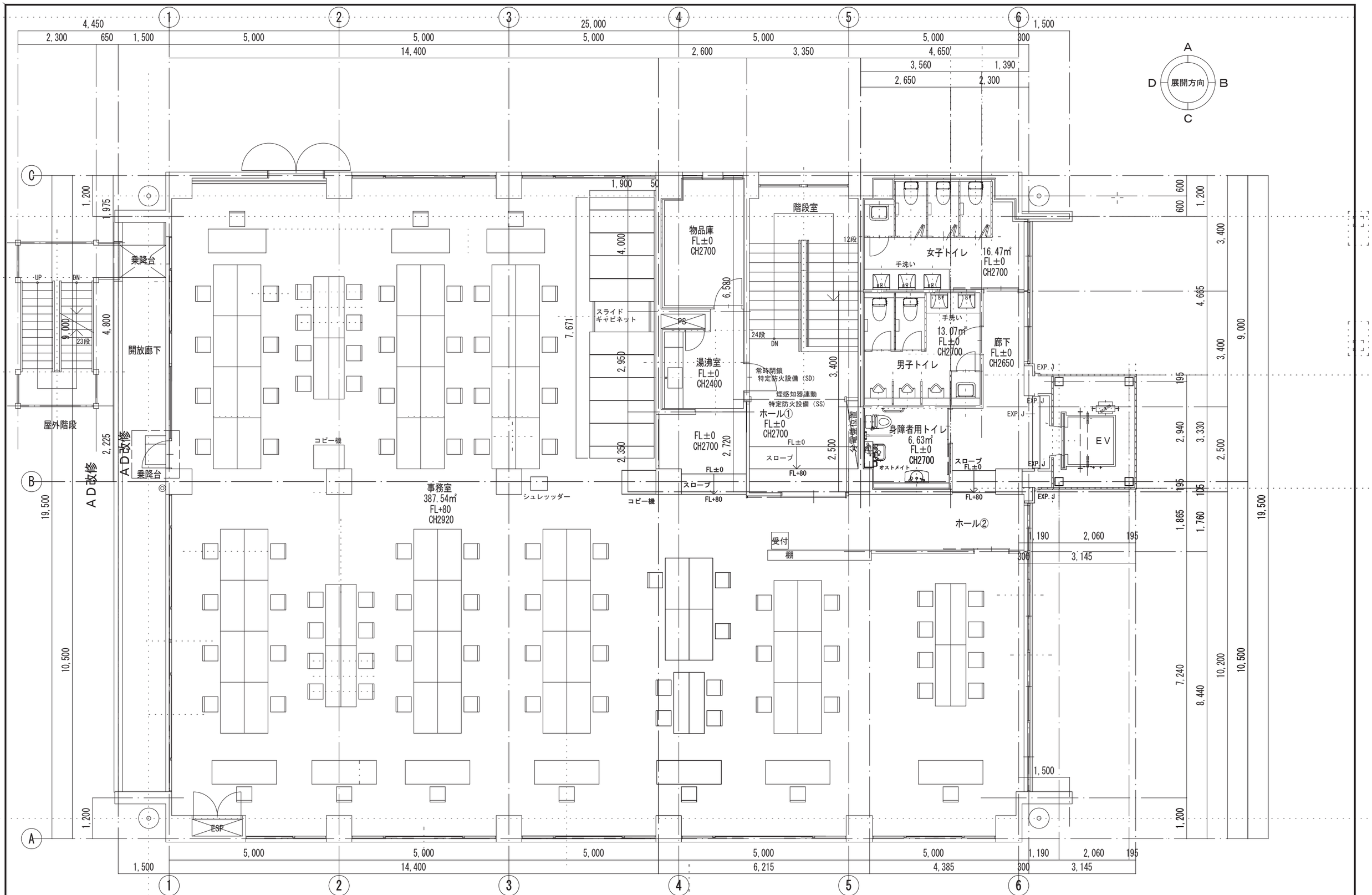


工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 1階　改修　平面図	縮尺 1：100	A-46 枚/内 図面番号 A-06 区分　建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 改修 平面図

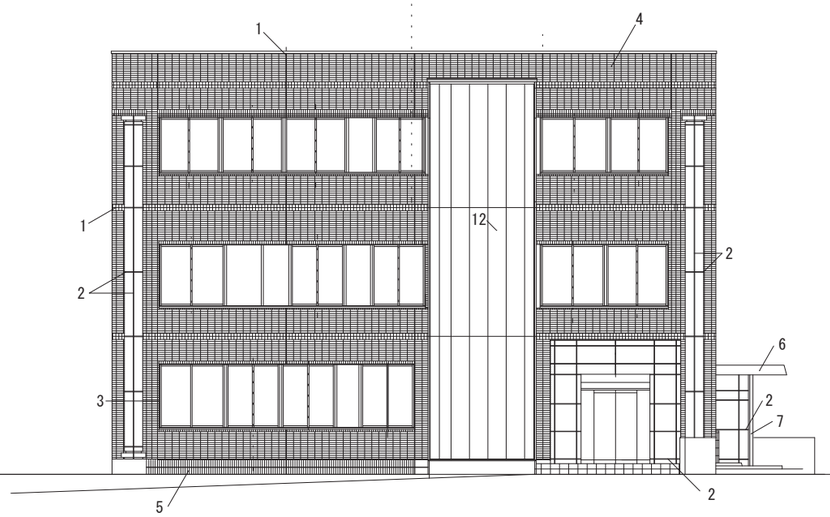
縮尺			
1：100	A-46 枚/内	図面番号	NO. A-07
	区分	建築工事	



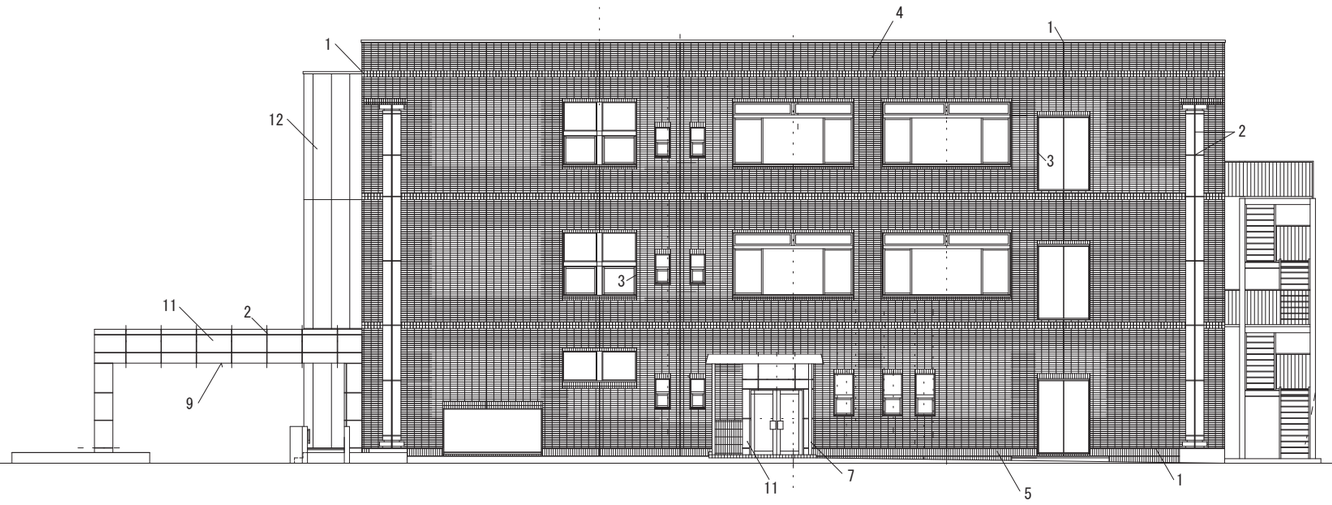
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市高松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東館 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 3階 改修 平面図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 A-08 区分 建築工事

既存　外部仕上　（撤去・処分）

1	打継ぎ目地25×10・縦目地25×10・シーリング撤去処分
2	金属外壁・20×10シーリング撤去処分
3	開口部シーリング撤去処分
4	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品）
5	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼
6	笠木：アルミ加工・ア2.0mm（周囲コーキング充填）
7	ルーフドレインΦ100用（ステンレス製）
8	バルコニー 内壁：ベニヤ型枠コンクリート打放しの上アクリル系弾性吹付タイル
9	軒天井 正　面：アルミ押出成板　ア1.2mm
10	軒天井 バルコニー側：フレキシブルボード　ア5mm　目透かし張　VP-2
11	庇側面、柱型：アルミパネル・ア2.0mm貼（周囲コーキング充填）
12	EV部分外壁 外壁用（PC）二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品）



既存　南側　立面図　　S=1:200

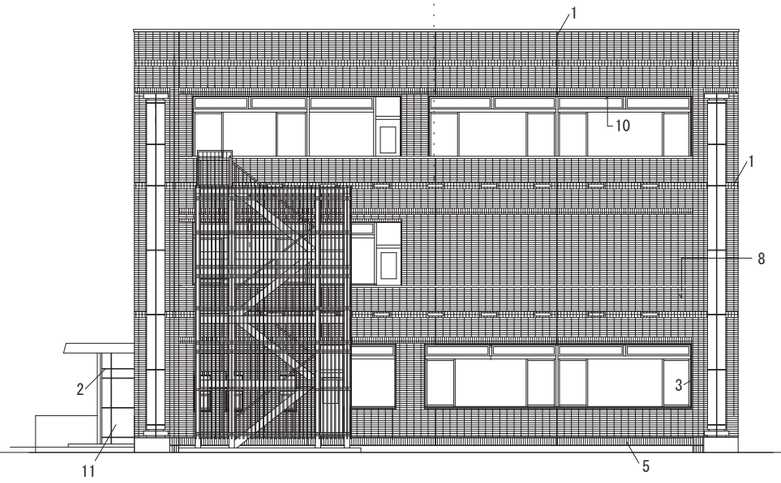


既存　東側　立面図　　S=1:200

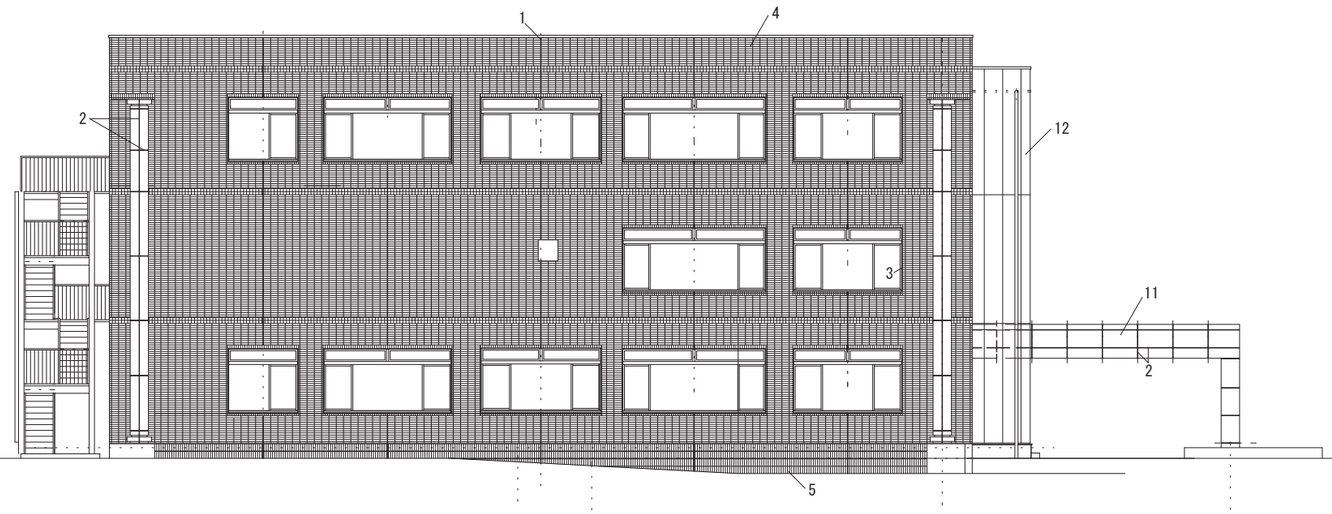
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 既存　南側　東側　立面図	縮尺 1：200 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-09 区分 建築工事

既存　外部仕上　（撤去・処分）

1	打継ぎ目地25×10・縦目地25×10・シーリング撤去処分
2	金属外壁・20×10シーリング撤去処分
3	開口部シーリング撤去処分
4	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品）
5	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼
6	笠木：アルミ加工・ア2.0mm（周囲コーキング充填）
7	ルーフドレインφ100用（ステンレス製）
8	バルコニー 内壁：ベニヤ型枠コンクリート打放しの上アクリル系弾性吹付タイル
9	軒天井 正　面：アルミ押出成板　ア1.2mm
10	軒天井 バルコニー側：フレキシブルボード　ア5mm　目透かし張　VP-2
11	庇側面、柱型：アルミパネル・ア2.0mm貼（周囲コーキング充填）
12	EV部分外壁 外壁用（PC）二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品）



既存　北側　立面図　　S=1:200



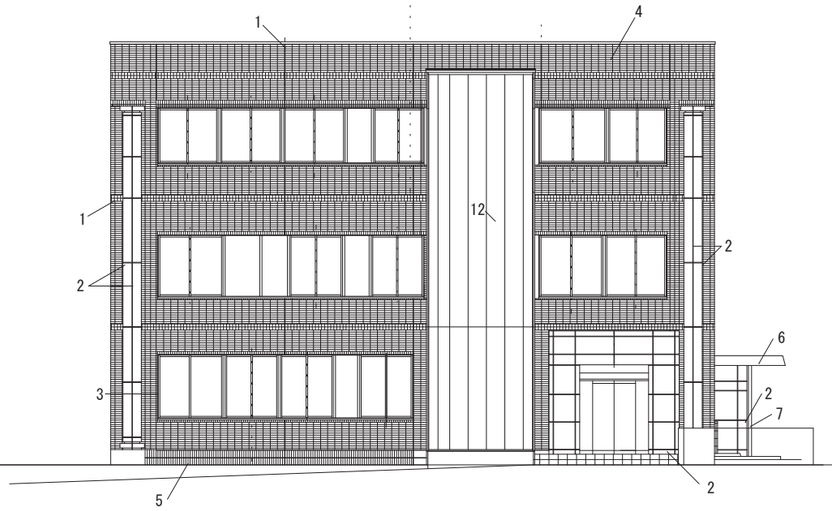
既存　西側　立面図　　S=1:200

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 既存　北側　西側　立面図	縮尺 1：200 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-10 区分　建築工事

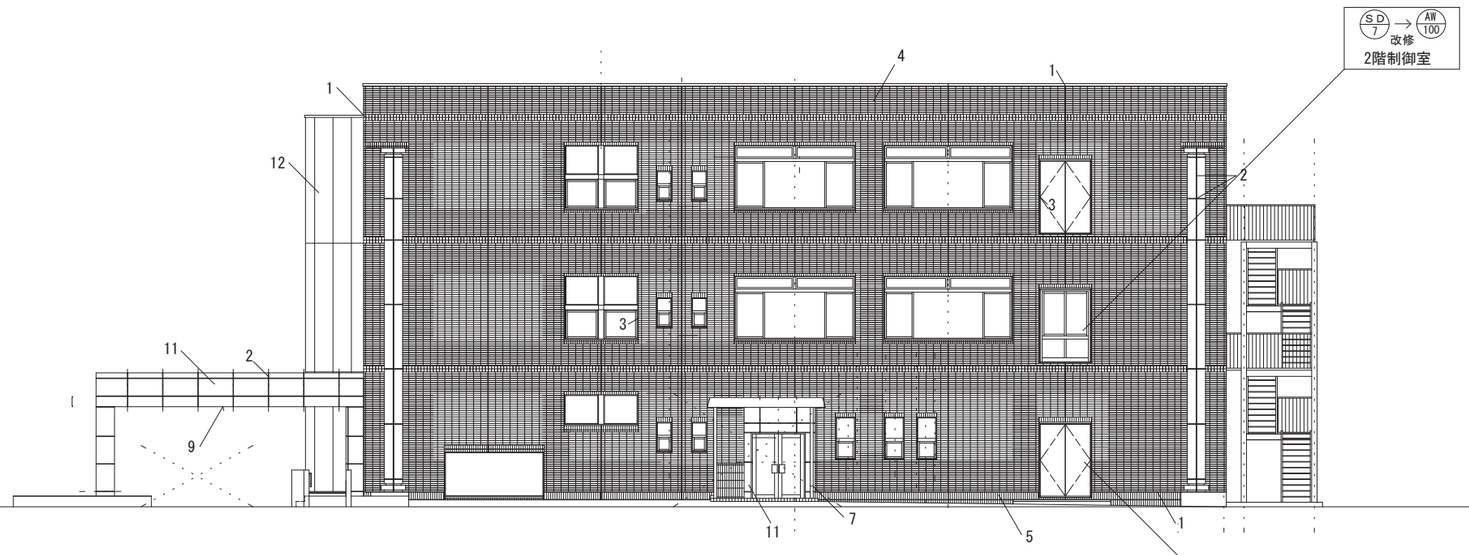
改修　外部仕上

1	打継ぎ目地25×10・縦目地25×10・シーリング新設
2	金属外壁・20×10シーリング新設
3	開口部シーリング新設
4	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品） 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度
5	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度
6	笠木：アルミ加工・ア2.0mm（周囲コーキング充填）残置
7	ルーフドレインΦ100用（ステンレス製）残置
8	バルコニー　内壁：ベニヤ型枠コンクリート打放しの上アクリル系弾性吹付タイル 高圧洗浄　シーラー　水系カチオン型アクリルエマルション 防水形　多機能型単層弾性仕上塗材　ローラタイル工法
9	軒天井 正　面：アルミ押出成板　ア1.2mm　残置
10	軒天井 バルコニー側：フレキシブルボード　ア5mm　目透かし張　VP-2　残置
11	庇側面、柱型：アルミパネル・ア2.0mm貼（周囲コーキング充填）
12	EV部分外壁　外壁用（PC）二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品） 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度

4・5	タイル補修
	亀裂注入補修　無機質結晶増殖注入材　一材型 タイル下地モルタル　浮き注入補修　アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 タイル陶片　浮き注入補修 MUS工法・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 爆裂部補修　L=600　斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し 爆裂部補修　L=1000　斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し タイル欠損部分貼り替え　カッター入れ・撤去・タイル張（近似色）



既存　南側　立面図　　S=1:200



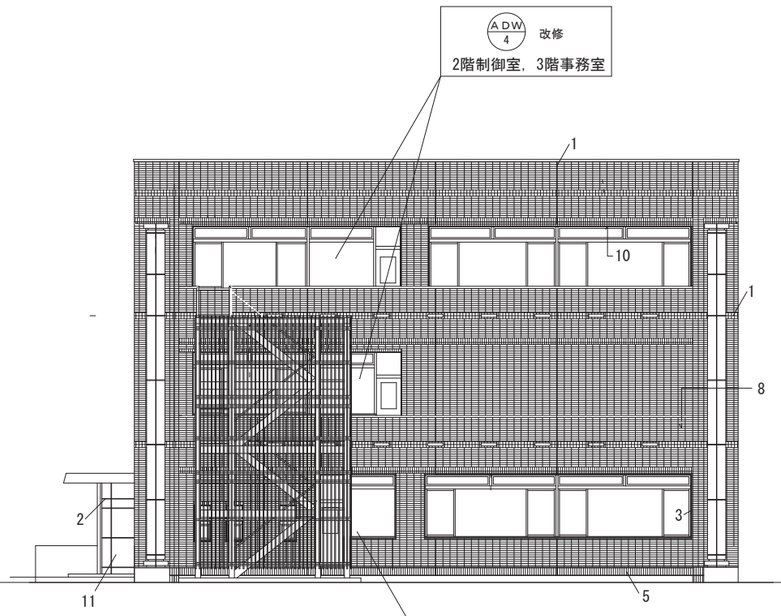
既存　東側　立面図　　S=1:200

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 改修　南側　東側　立面図	縮尺 1：200 A-46 枚/内 図面番号 A-11 区分　建築工事

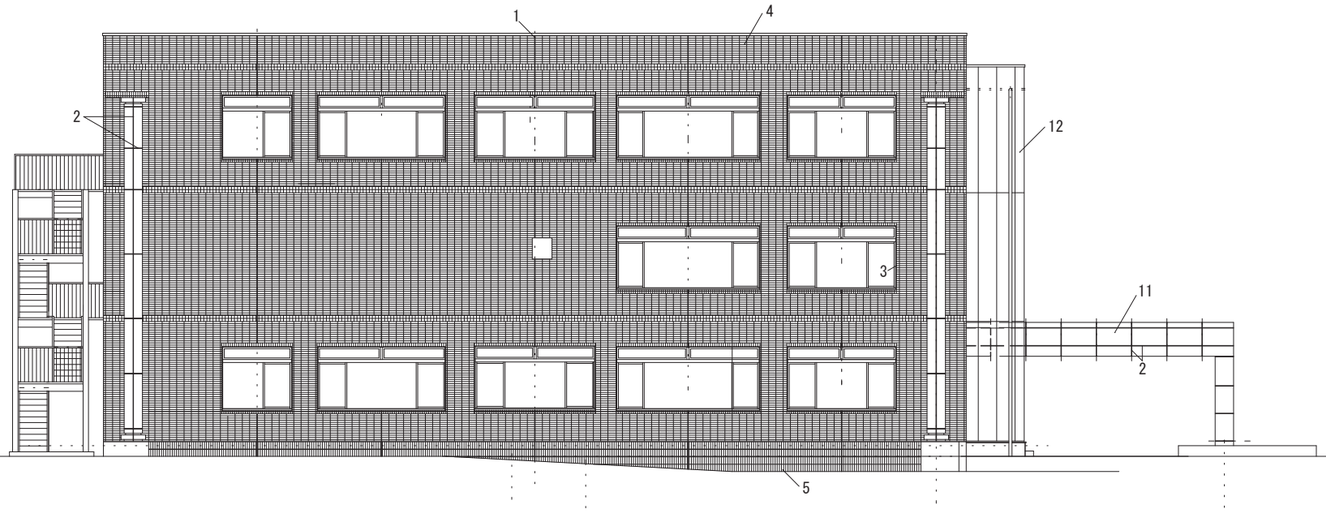
改修　外部仕上

1	打継ぎ目地25×10・縦目地25×10・シーリング新設
2	金属外壁・20×10シーリング新設
3	開口部シーリング新設
4	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品） 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度
5	モルタル塗下地外壁用二丁掛タイル貼 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度
6	笠木：アルミ加工・ア2.0mm（周囲コーキング充填）残置
7	ルーフドレインφ100用（ステンレス製）残置
8	バルコニー　内壁：ベニヤ型枠コンクリート打放しの上アクリル系弾性吹付タイル 高圧洗浄　シーラー　水系カチオン型アクリルエマルション 防水形　多機能型単層弾性仕上塗材　ローラタイル工法
9	軒天井 正　面：アルミ押出成板　ア1.2mm　残置
10	軒天井 バルコニー側：フレキシブルボード　ア5mm　目透かし張　VP-2　残置
11	庇側面、柱型：アルミパネル・ア2.0mm貼（周囲コーキング充填）
12	EV部分外壁　外壁用（PC）二丁掛タイル、タテ貼各種役物タイル共（特注品） 高圧洗浄の上　AST工法タイル面保護工法（ツヤ有クリヤー仕上）程度

4・5	タイル補修
	亀裂注入補修　無機質結晶増殖注入材　一材型 タイル下地モルタル　浮き注入補修　アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 タイル陶片　浮き注入補修 MUS工法・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 爆裂部補修　L=600　斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し 爆裂部補修　L=1000　斫り・除錆・防錆・ポリマーセメントモルタル埋戻し タイル欠損部分貼り替え　カッター入れ・撤去・タイル張（近似色）



既存　北側　立面図　　S=1:200

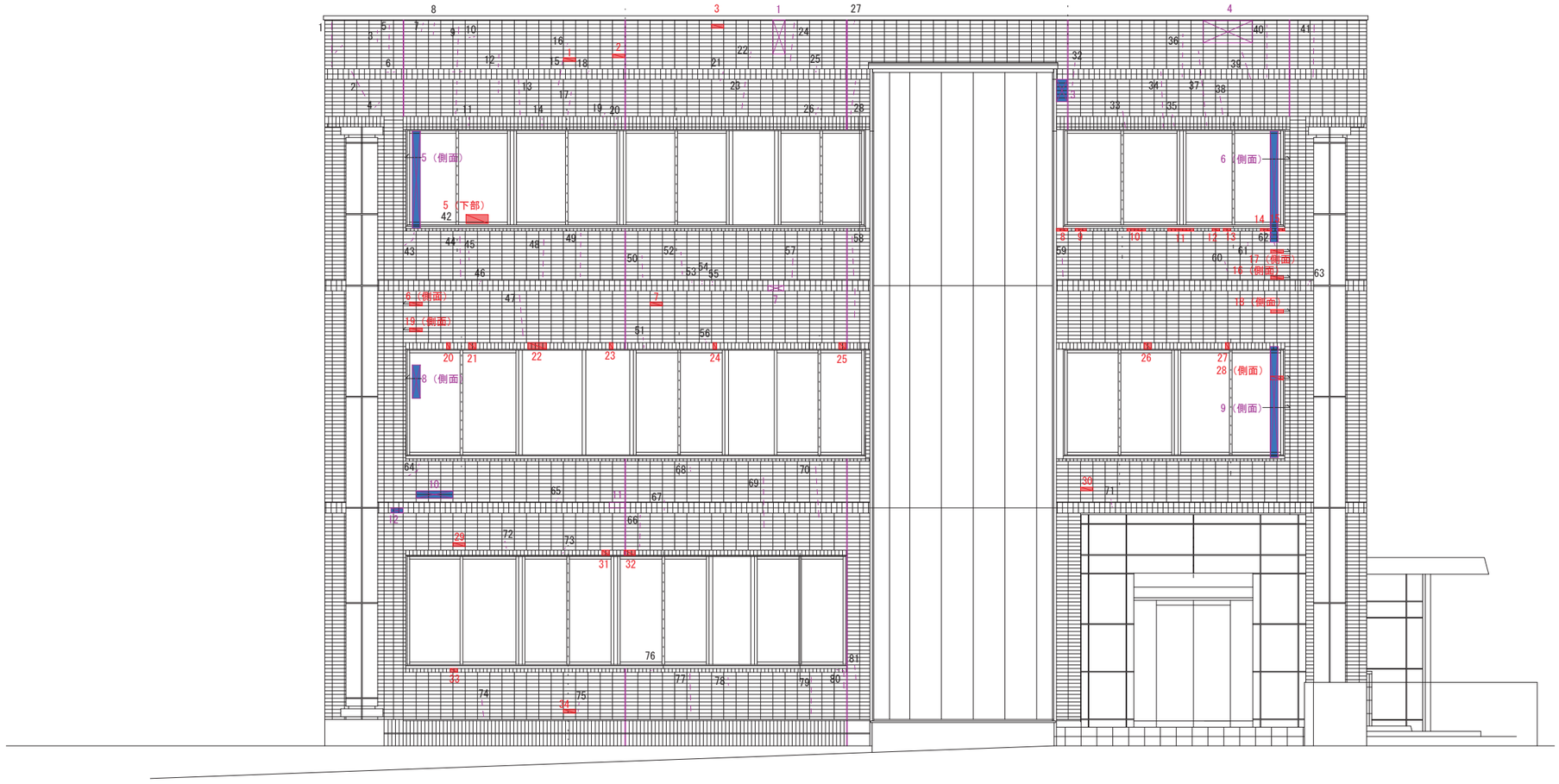


既存　西側　立面図　　S=1:200

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 改修　北側　西側　立面図	縮尺 1：200 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-12 区分　建築工事

凡　例　（参考資料）

- - - - - - - -	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂



外壁調査　南側　立面図　（全体）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　南側　立面図	縮尺 1：100	A-46 枚/内	図面番号 A-13
									区分 建築工事	

ひび割れ数量長さ　（単位・m）

部位	NO	m		枚	部位	NO	m		枚
南面	1	0.72		12	南面	61	0.07		1
	2	0.53		10		62	0.29		4
	3	0.22		3		63	0.05		1
	4	0.21		2		64	0.44		6
	5	0.57		7		65	0.08		1
	6	0.20		4		66	0.70		10
	7	0.17		3		67	0.31		5
	8	0.27		4		68	0.15		2
	9	3.35		23		69	0.93		13
	10	0.08		1		70	1.05		12
	11	0.13		2		71	0.15		3
	12	0.61		8		72	0.22		3
	13	0.71		10		73	0.28		2
	14	0.15		2		74	0.41		6
	15	0.39		6		75	0.19		3
	16	0.08		1		76	0.07		1
	17	0.42		6		77	0.79		11
	18	0.05		1		78	0.22		3
	19	0.06		1		79	0.70		10
	20	0.16		2		80	0.77		11
	21	0.27		5		81	0.31		4
	22	0.15		2					
	23	0.58		8					
	24	0.63		10					
	25	0.21		3					
	26	0.21		3					
	27	0.07		1					
	28	0.70		10					
	29	0.27	欠番	4					
	30	0.76	欠番	9					
	31	0.29	欠番	4					
	32	0.57		8					
	33	0.21		12					
	34	0.99		14					
	35	0.21		3					
	36	1.10		15					
	37	1.50		21					
	38	0.45		6					
	39	0.57		8					
	40	1.15		16					
	41	0.98		13					
	42	0.13		1					
	43	0.31		4					
	44	0.79		11					
	45	0.23		3					
	46	0.10		2					
	47	0.50		7					
	48	0.57		8					
	49	0.82		11					
	50	0.52		7					
	51	0.23		3					
	52	0.53		7					
	53	0.05		1					
	54	0.10		2					
	55	0.10		2					
	56	0.07		1					
	57	0.37		5					
	58	1.24		17					
	59	0.38		5					
	60	0.17		3					
	小計	26.84		366		小計	8.18		112
	合計					合計	35.02		478

タイル陶片浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
南面	1	0.23	0.06		1
	2	0.23	0.06		1
	3	0.23	0.06		1
	4	0.23	0.13		2
	5	0.41	0.17		6
	6	0.23	0.06		1
	7	0.23	0.06		1
	8	0.21	0.08		3
	9	0.21	0.08		3
	10	0.35	0.08		4
	11	0.43	0.08		6
	12	0.14	0.08		2
	13	0.14	0.08		2
	14	0.21	0.08		3
	15	0.14	0.08		2
	16	0.23	0.06		1
	17	0.23	0.06		1
	18	0.23	0.06		1
	19	0.23	0.06		1
	20	0.07	0.11		1
	21	0.14	0.08		2
	22	0.35	0.08		4
	23	0.07	0.08		1
	24	0.07	0.08		1
	25	0.14	0.08		2
	26	0.14	0.08		2
	27	0.07	0.08		1
	28	0.23	0.28		4
	29	0.23	0.06		1
	30	0.23	0.15		2
	31	0.17	0.17		3
	32	0.27	0.17		6
	33	0.13	0.06		2
	34	0.23	0.06		1
	小計				75
	合計				75

タイル下地モルタル浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
南面	1	0.23	0.65		9
	2	0.23	1.05		14
	3	0.50	0.45		12
	4	0.45	1.00	欠番	24
	5	0.15	1.83		52
	6	0.15	2.1		60
	7	0.30	0.10		12
	8	0.15	0.63		9
	9	0.15	2.10		60
	10	0.73	0.15		6
	11	0.15	0.10		6
	12	0.15	0.10		6
	小計				246
	合計				246

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
外壁調査　南側　数量調書（参考）

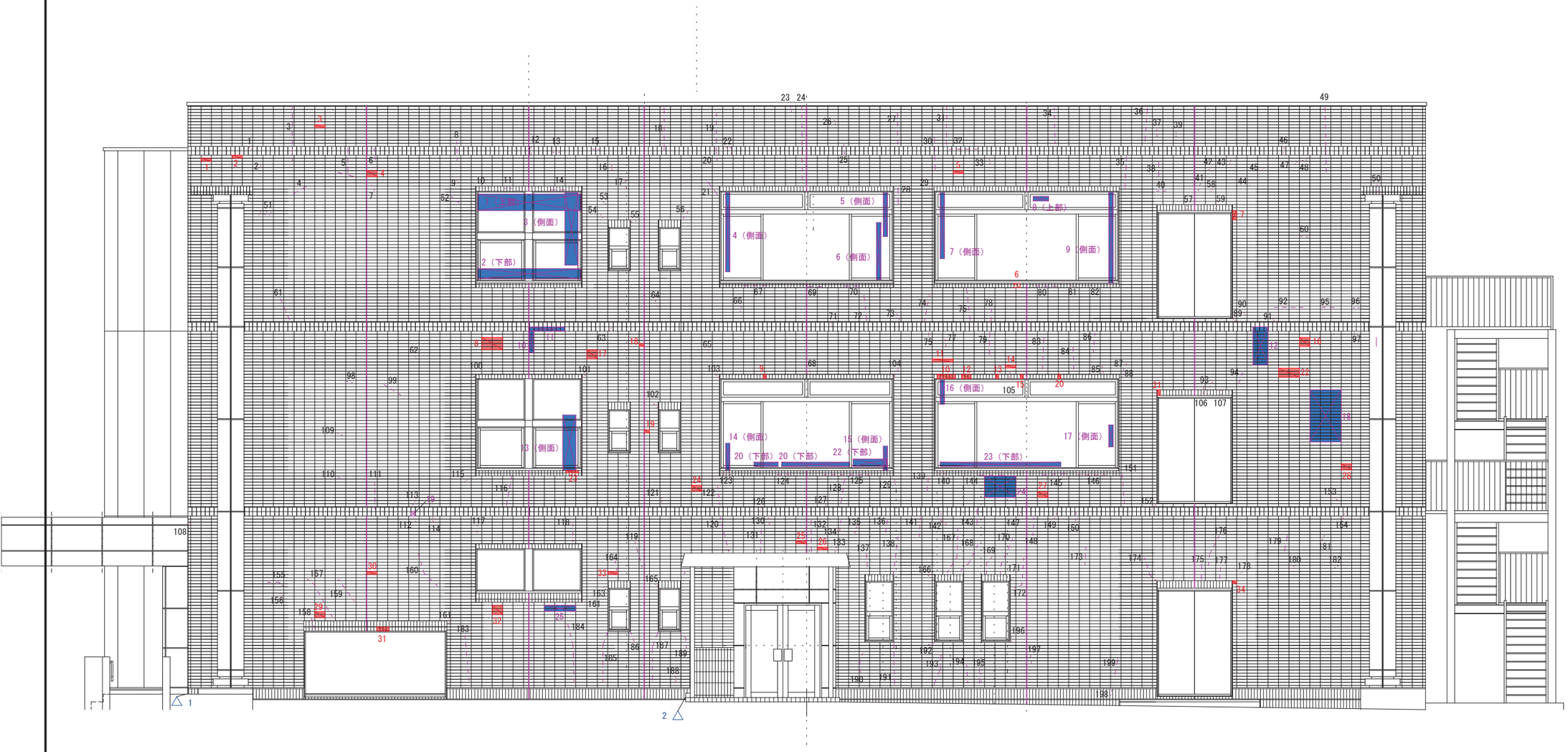
縮尺 NO SCALE

A-46 枚/内　図面番号 NO. A-14

区分 建築工事

凡　例　（参考資料）

	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂



外壁調査　東側　立面図　（全体）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　東側　立面図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 A-15 区分 建築工事

ひび割れ数量長さ

部位	NO	m	枚	部位	NO	m	枚	部位	NO	m	枚	部位	NO	m	枚
東面	1	0.09	2	東面	61	0.59	8	東面	121	0.16	2	東面	181	0.16	2
	2	0.08	1		62	0.08	1		122	0.52	7		182	0.06	1
	3	1.08	16		63	0.10	2		123	0.34	5		183	1.01	14
	4	0.35	4		64	0.23	3		124	0.55	8		184	1.32	19
	5	1.10	13		65	0.08	1		125	1.65	24		185	1.07	16
	6	0.26	4		66	0.14	2		126	0.10	2		186	0.29	4
	7	0.24	3		67	0.84	11		127	0.07	1		187	1.27	19
	8	0.52	7		68	0.13	2		128	0.69	10		188	0.14	2
	9	0.06	1		69	0.42	6		129	0.14	2		189	0.57	8
	10	0.06	1		70	0.50	7		130	0.23	3		190	0.43	6
	11	0.21	3		71	0.10	2		131	0.50	8		191	0.76	11
	12	0.18	4		72	0.66	9		132	0.77	12		192	0.16	2
	13	0.20	4		73	0.19	3		133	0.14	2		193	0.73	10
	14	0.43	6		74	0.63	9		134	0.41	4		194	0.43	6
	15	0.17	3		75	0.85	12		135	0.20	3		195	0.37	5
	16	0.15	2		76	0.13	2		136	0.39	5		196	0.15	2
	17	0.21	3		77	0.17	3		137	0.34	5		197	0.21	3
	18	0.94	14		78	0.38	5		138	1.05	15		198	0.09	1
	19	0.90	13		79	0.55	8		139	0.29	4		199	0.38	5
	20	0.14	4		80	0.56	8		140	0.20	3				
	21	0.35	7		81	0.14	2		141	0.50	7				
	22	0.32	4		82	0.14	2		142	0.35	7				
	23	0.10	2		83	0.71	10		143	0.45	4				
	24	1.85	28		84	0.58	8		144	0.89	13				
	25	0.27	5		85	0.25	3		145	0.70	10				
	26	0.13	2		86	0.48	7		146	0.65	9				
	27	0.76	11		87	0.22	3		147	0.10	2				
	28	0.35	5		88	0.09	1		148	0.59	6				
	29	0.06	1		89	0.08	1		149	0.20	3				
	30	0.80	13		90	0.08	1		150	0.26	4				
	31	0.95	14		91	0.09	1		151	0.74	10				
	32	0.61	12		92	0.64	4		152	0.16	3				
	33	0.13	2		93	0.22	3		153	0.08	1				
	34	1.05	16		94	0.32	4		154	0.16	3				
	35	0.70	10		95	0.20	2		155	0.27	3				
	36	0.80	12		96	0.19	1		156	0.09	1				
	37	0.20	3		97	0.07	1		157	1.45	19				
	38	0.30	5		98	0.09	1		158	0.24	3				
	39	0.15	2		99	0.47	5		159	0.84	11				
	40	0.20	2		100	0.09	1		160	0.86	11				
	41	0.21	3		101	0.09	1		161	0.08	1				
	42	0.08	1		102	0.15	2		162	0.06	1				
	43	0.15	2		103	0.09	1		163	0.08	1				
	44	0.09	1		104	0.20	3		164	0.31	4				
	45	0.06	1		105	0.10	2		165	0.08	1				
	46	0.22	4		106	0.13	2		166	0.18	3				
	47	0.08	1		107	0.06	1		167	1.20	16				
	48	0.05	1		108	0.07	1		168	0.84	9				
	49	1.57	23		109	0.09	1		169	0.50	6				
	50	0.20	3		110	0.09	1		170	0.95	13				
	51	0.27	4		111	0.63	10		171	0.09	1				
	52	0.24	3		112	0.20	2		172	0.87	13				
	53	0.10	1		113	0.15	2		173	0.42	6				
	54	0.17	2		114	0.15	2		174	0.57	8				
	55	0.13	1		115	0.09	1		175	0.36	5				
	56	0.20	3		116	0.82	12		176	0.71	9				
	57	0.11	1		117	0.23	3		177	0.28	4				
	58	0.70	1		118	0.46	7		178	0.07	1				
	59	0.05	1		119	0.67	9		179	0.39	5				
	60	0.20	1		120	1.00	14		180	0.08	1				
	小計	22.33	322		小計	17.95	242		小計	26.44	363		小計	9.60	136
	合計				合計				合計				合計	76.32	1063

タイル陶片浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
東面	1	0.23	0.06		1
	2	0.23	0.06		1
	3	0.23	0.06		1
	4	0.23	0.13		2
	5	0.23	0.06		1
	6	0.13	0.17		2
	7	0.10	0.20		3
	8	0.45	0.28		8
	9	0.06	0.11		1
	10	0.40	0.11		6
	11	0.43	0.07		2
	12	0.20	0.07		3
	13	0.06	0.07		1
	14	0.23	0.06		1
	15	0.13	0.11		2
	16	0.23	0.21		3
	17	0.23	0.20		3
	18	0.12	0.06		1
	19	0.12	0.06		1
	20	0.06	0.11		1
	21	0.06	0.16		1
	22	0.46	0.20		6
	23	0.27	0.23		4
	24	0.23	0.13		2
	25	0.21	0.06		1
	26	0.21	0.06		1
	27	0.23	0.13		2
	28	0.23	0.13		2
	29	0.23	0.13		2
	30	0.23	0.07		1
	31	0.33	0.13		5
	32	0.23	0.20		3
	33	0.23	0.06		1
	34	0.10	0.06		1
	小計				76
	合計				76

タイル下地モルタル浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
東面	1	2.35	0.37		102
	2	2.35	0.23		34
	3	0.30	1.65		24
	4	0.10	1.80		26
	5	0.10	1.00		13
	6	0.10	1.30		19
	7	0.10	1.50		22
	8	0.35	0.10		5
	9	0.10	2.40		34
	10	0.13	0.50		7
	11	0.85	0.10		34
	12	0.37	0.83		39
	13	0.30	1.25		40
	14	0.10	0.61		9
	15	0.10	0.55		24
	16	0.10	0.55		8
	17	0.10	0.50		7
	18	0.70	1.15		53
	19	0.10	0.10		4
	20	0.55	0.10		8
	21	1.55	0.10		19
	22	0.77	0.17		11
	23	2.74	0.10		39
	24	0.70	0.50		21
	25	0.70	0.15		6
	小計				608
	合計				608

爆裂　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
東面	1	0.20	0.55	0.11	
	2	0.55	0.20	0.11	
	小計			0.22	
	合計			0.22	

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

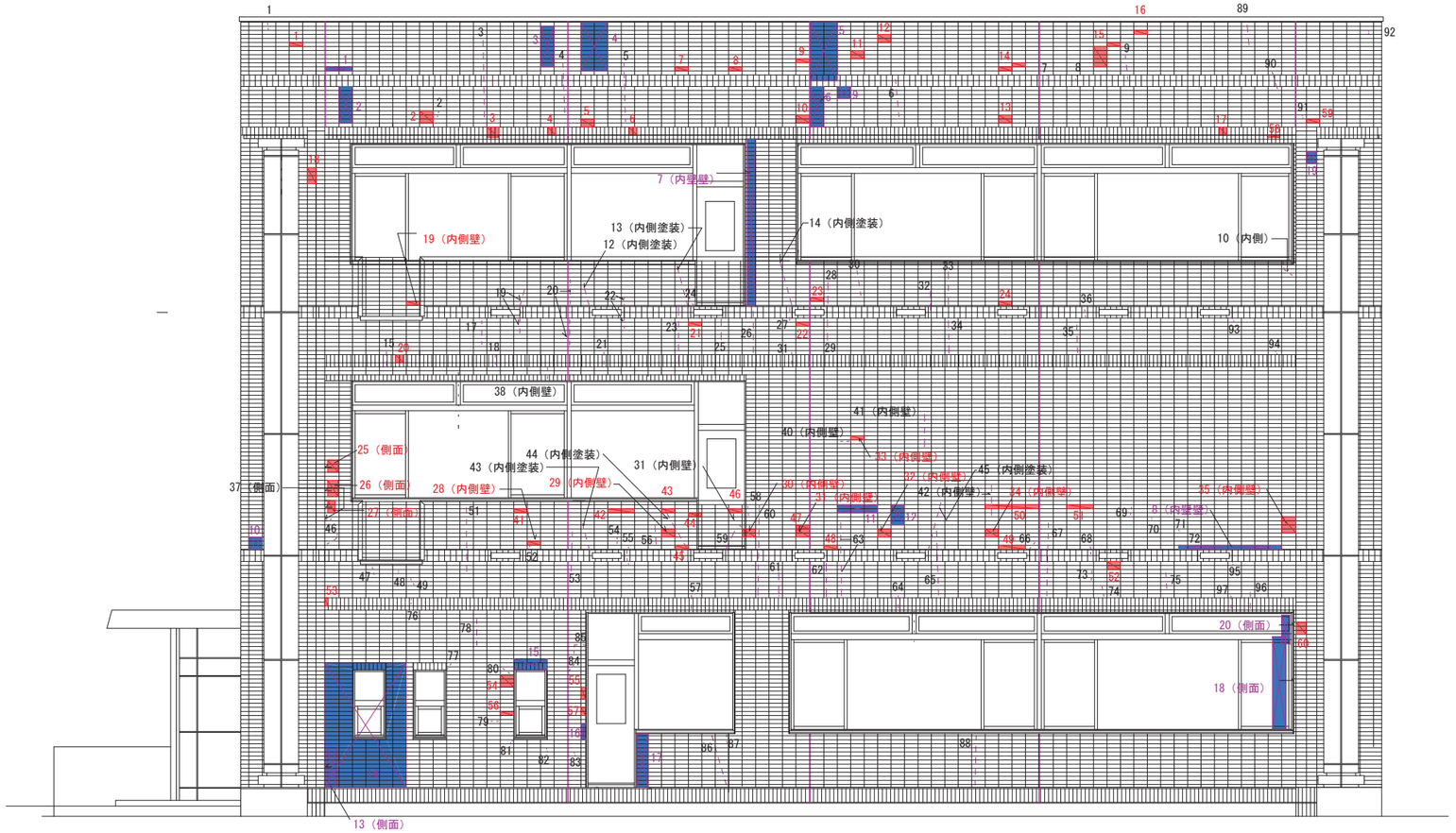
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
外壁調査 東側 数量調書（参考）

縮尺 NO SCALE
A-46 枚/内
図面番号 NO. A-16
区分 建築工事

凡　例　（参考資料）

	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂



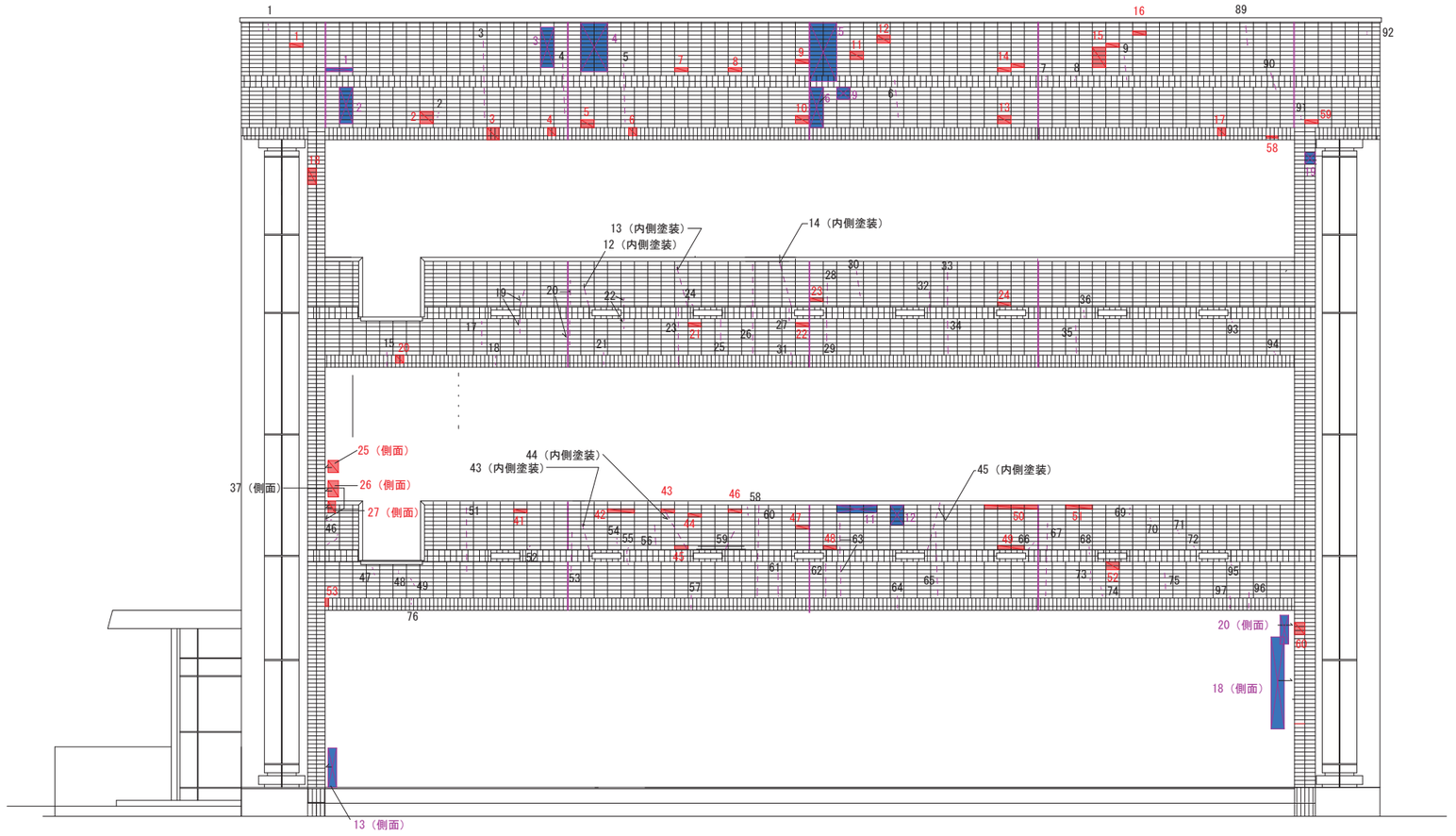
外壁調査　北側　立面図　（全体）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　北側　立面図１	縮尺 1：100

A-46	図面番号	NO.	A-17
枚/内			
区分	建築工事		

凡　例　（参考資料）

	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂

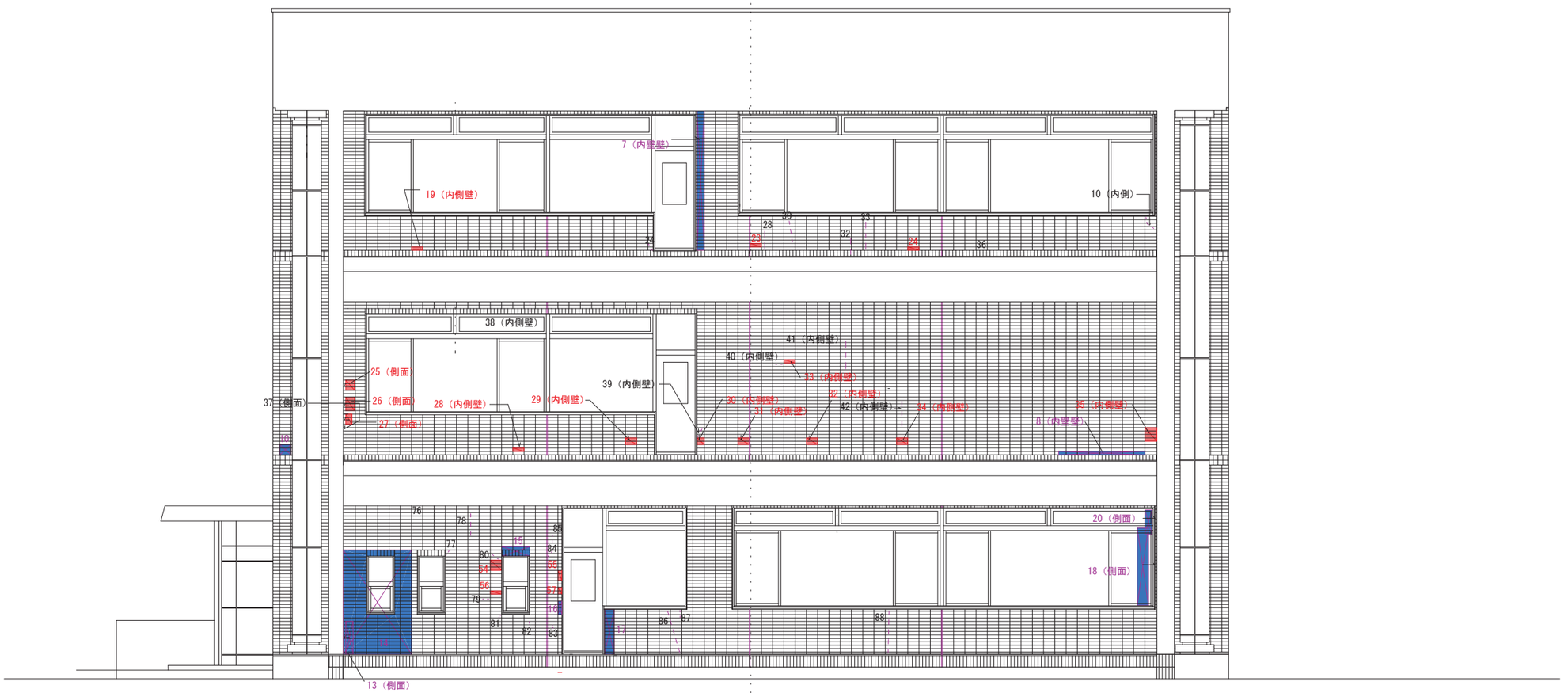


外壁調査　北側　立面図　（バルコニー外側）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　北側　立面図２	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 A-18 区分 建築工事

凡　例　（参考資料）

	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂



外壁調査　北側　立面図　（バルコニー内側）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　北側　立面図３	縮尺 1：100

A-46	図面番号	NO.	A-19
枚/内			
区分	建築工事		

ひび割れ数量長さ

部位	NO	m		枚	部位	NO	m		枚
北面	1	0.10		2	北面	61	0.46		6
	2	0.09		2		62	0.64		9
	3	1.39		20		63	1.44		20
	4	1.00		14		64	0.20		3
	5	0.93		14		65	1.24		17
	6	0.73		11		66	0.14		2
	7	0.10		2		67	1.29		18
	8	0.10		2		68	0.27		3
	9	0.71		10		69	0.22		3
	10	0.33		4		70	0.07		1
	11	0.13	欠番	2		71	0.07		1
	12	0.38		バル内側		72	0.09		1
	13	0.90		バル内側		73	0.24		3
	14	0.85		バル内側		74	0.24		3
	15	0.21		3		75	0.37		5
	16	0.13	欠番	2		76	0.09		1
	17	0.50		7		77	0.20		2
	18	0.17		2		78	0.55		6
	19	0.59		8		79	0.09		1
	20	1.15		15		80	0.21		2
	21	0.24		3		81	0.21		4
	22	0.36		5		82	0.09		1
	23	0.97		14		83	0.10		1
	24	0.15		2		84	0.24		2
	25	0.44		6		85	0.53		5
	26	1.66		25		86	0.82		12
	27	0.32		5		87	0.19		3
	28	0.51		7		88	0.87		12
	29	0.43		6		89	0.38		6
	30	0.51		7		90	0.40		6
	31	0.21		3		91	0.07		1
	32	0.44		6		92	0.07		1
	33	0.65		9		93	0.07		1
	34	0.66		9		94	0.07		1
	35	0.44		7		95	0.07		1
	36	0.17		3		96	0.28		4
	37	0.07		1		97	0.23		3
	38	0.28		3					
	39	0.07		1					
	40	0.20		1					
	41	0.57		8					
	42	0.53		8					
	43	0.60		バル内側					
	44	0.76		バル内側					
	45	0.94		バル内側					
	46	0.28		3					
	47	0.23		3					
	48	0.08		1					
	49	0.15		2					
	50	0.15	欠番	2					
	51	1.45		18					
	52	0.07		1					
	53	0.86		12					
	54	0.14		2					
	55	0.45		6					
	56	0.37		5					
	57	0.21		3					
	58	0.21		3					
	59	0.46		7					
	60	1.86		24					
	小計	29.23		345		小計	12.81		171
	合計					合計	42.04		516

タイル陶片浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
北面	1	0.23	0.06		1
	2	0.23	0.20		5
	3	0.13	0.20		3
	4	0.15	0.13		2
	5	0.26	0.13		4
	6	0.13	0.13		2
	7	0.23	0.06		1
	8	0.23	0.06		1
	9	0.23	0.06		1
	10	0.27	0.13		4
	11	0.23	0.13		2
	12	0.23	0.13		2
	13	0.13	0.20		3
	14	0.23	0.13		2
	15	0.23	0.40		6
	16	0.23	0.06		1
	17	0.13	0.20		3
	18	0.19	0.27		4
	19	0.33	0.10		5
	20	0.20	0.13		3
	21	0.23	0.06		1
	22	0.23	0.06		1
	23	0.23	0.06		1
	24	0.23	0.06		1
	25	0.18	0.20		3
	26	0.18	0.27		4
	27	0.13	0.20		3
	28	0.23	0.06		1
	29	0.26	0.10		4
	30	0.23	0.15		2
	31	0.29	0.10		4
	32	0.29	0.10		4
	33	0.23	0.06		1
	34	0.13	0.10		2
	35	0.13	0.30		4
	36	0.23	0.06	欠番	1
	37	0.46	0.06	欠番	2
	38	0.23	0.26	欠番	4
	39	0.46	0.13	欠番	4
	40	0.23	0.20	欠番	3
	41	0.23	0.13		2
	42	0.46	0.06		2
	43	0.23	0.06		1
	44	0.23	0.06		1
	45	0.23	0.06		1
	46	0.23	0.06		1
	47	0.23	0.06		1
	48	0.23	0.06		1
	49	0.49	0.06		2
	50	1.20	0.06		5
	51	0.49	0.06		2
	52	0.23	0.13		2
	53	0.08	0.13		1
	54	0.23	0.21		3
	55	0.23	0.21		3
	56	0.23	0.06		1
	57	0.23	0.14		2
	58	0.23	0.06		1
	59	0.23	0.06		1
	60	0.23	0.20		3
	小計				127
	合計				127

タイル下地モルタル浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
北面	1	0.47	0.20		6
	2	0.23	0.62		12
	3	0.23	0.75		10
	4	0.60	0.88		36
	5	0.30	1.05		36
	6	0.18	0.82		25
	7	0.16	3.00		44
	8	1.78	0.10		25
	9	0.45	0.25		12
	10	0.25	0.24		14
	11	0.70	0.14		6
	12	0.23	0.35		5
	13	0.15	0.68		10
	14	1.40	2.05		201
	15	0.87	0.20		13
	16	0.20	0.41		6
	17	0.35	1.22		33
	18	0.23	1.65		24
	19	0.21	0.21		3
	20	0.15	0.50		7
	小計				528
	合計				528

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋
外壁調査　北側　数量調書（参考）

縮尺			
NO SCALE	A-46 枚/内	図面番号	NO. A-20
	区分	建築工事	

凡　例　（参考資料）

- - - - - - - -	ひび割れ・タイル（枚数）
	タイル陶片浮き
	タイル下地モルタル浮き
	爆裂



外壁調査　西側　立面図　（全体）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外壁調査　西側　立面図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 A-21 区分 建築工事

ひび割れ数量長さ

部位	NO	m	枚	部位	NO	m	枚	部位	NO	m	枚
西面	1	0.55	8	西面	61	0.09	2	西面	121	0.06	1
	2	0.10	2		62	0.07	1		122	0.55	8
	3	1.56	23		63	0.14	2		123	0.21	3
	4	0.95	13		64	0.14	2		124	0.41	6
	5	1.52	21		65	0.07	1		125	0.14	2
	6	1.72	24		66	0.35	5		126	0.33	4
	7	0.55	8		67	0.22	3		127	0.27	4
	8	0.13	2		68	0.31	4		128	0.93	13
	9	1.75	25		69	0.14	2		129	0.49	7
	10	0.05	1		70	0.14	2		130	0.22	3
	11	0.14	2		71	0.73	10		131	0.35	5
	12	0.82	12		72	0.28	4		132	0.92	13
	13	0.50	7		73	0.22	3		133	0.27	4
	14	0.64	8		74	0.22	3		134	0.89	13
	15	0.15	2		75	0.14	2		135	0.35	5
	16	0.37	5		76	0.97	12		136	0.15	2
	17	0.50	6		77	0.43	6		137	0.57	8
	18	0.95	13		78	0.22	4		138	0.90	13
	19	0.14	2		79	0.22	4		139	0.27	4
	20	0.14	2		80	0.21	3		140	0.42	6
	21	1.41	20		81	0.14	2		141	0.07	1
	22	0.10	1		82	0.46	7		142	0.07	1
	23	0.21	3		83	0.40	5		143	0.07	1
	24	0.10	1		84	0.10	2		144	0.07	1
	25	0.52	7		85	0.06	1		145	0.22	3
	26	0.10	1		86	0.14	2		146	0.67	9
	27	0.36	5		87	0.22	3		147	1.00	15
	28	0.91	12		88	0.29	4		148	0.62	8
	29	0.14	2		89	0.58	8		149	0.30	2
	30	0.15	2		90	0.30	4		150	0.10	1
	31	0.08	1		91	0.05	1		151	0.08	1
	32	0.30	4		92	0.42	6		152	0.23	3
	33	0.60	9		93	0.15	2		153	0.15	3
	34	0.12	2		94	0.05	1		154	0.21	3
	35	0.61	7		95	0.13	2		155	0.23	3
	36	0.64	11		96	0.62	9		156	0.17	2
	37	0.07	1		97	0.28	4		157	0.14	2
	38	0.60	8		98	0.23	3		158	0.23	1
	39	1.75	23		99	0.10	1		159	0.71	11
	40	0.38	5		100	0.11	1		160	0.22	3
	41	0.05	1		101	0.21	3		161	0.15	2
	42	0.23	3		102	0.75	11		162	0.93	12
	43	0.86	11		103	0.06	1		163	0.86	12
	44	0.58	8		104	0.25	3		164	0.69	9
	45	0.33	5		105	0.38	5		165	0.23	3
	46	0.14	1		106	0.15	2		166	0.45	5
	47	0.14	2		107	0.12	2		167	0.72	9
	48	0.29	4		108	0.69	10		168	0.25	3
	49	0.07	1		109	0.41	6				
	50	0.29	4		110	0.42	6				
	51	0.57	8		111	0.35	5				
	52	0.69	10		112	0.49	7				
	53	0.57	8		113	0.21	3				
	54	0.69	9		114	0.21	3				
	55	0.07	1		115	0.15	2				
	56	0.07	1		116	0.08	1				
	57	0.07	1		117	0.06	1				
	58	0.07	1		118	0.42	6				
	59	0.38	5		119	0.71	10				
	60	0.15	2		120	0.15	1				
	小計	49.81	397	小計	16.41		231	小計	18.54		253
	合計			合計				合計	84.76		881

タイル陶片浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
西面	1	0.23	0.06		1
	2	0.23	0.06		1
	3	0.23	0.20		3
	4	0.23	0.27		4
	5	0.23	0.13		2
	6	0.23	0.06		1
	7	0.23	0.13		2
	8	0.23	0.06		1
	9	0.13	0.10		2
	10	0.20	0.10		3
	11	0.05	0.35		5
	12	0.23	0.06		1
	13	0.23	0.06		1
	14	0.23	0.06		1
	15	0.23	0.34		5
	16	0.23	0.06		1
	17	0.23	0.06		1
	18	0.23	0.06		1
	19	0.23	0.06		1
	20	0.23	0.06		1
	21	0.23	0.06		1
	22	0.23	0.06		1
	23	0.23	0.06		1
	24	0.23	0.14		2
	25	0.10	0.14		2
	26	0.10	0.28		4
	27	0.23	0.06		1
	28	0.23	0.27		4
	29	0.23	0.27		4
	30	0.23	0.20		3
	31	0.06	0.06		1
	32	0.80	0.06		11
	33	0.15	0.06		2
	34	0.30	0.06		4
	35	0.06	0.06		1
	36	0.22	0.06		3
	37	0.22	0.06		4
	38	0.15	0.06		2
	39	0.15	0.06		2
	40	0.14	0.12		2
	41	0.10	0.20		2
	42	0.10	0.13		2
	43	0.06	0.11		1
	44	0.06	0.11		1
	45	0.13	0.11		2
	46	0.30	0.12		4
	47	0.17	0.20		3
	48	0.13	0.06		2
	49	0.23	0.06		1
	50	0.30	0.16		4
	51	0.23	0.06		1
	52	0.14			3
	53	0.23			1
	54	0.23			1
	小計				121
	合計				121

タイル下地モルタル浮き数量　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
西面	1	0.10	2.50		35
	2	0.16	2.10		60
	3	0.10	2.10		30
	4	0.10	1.36		19
	5	0.10	2.10		30
	6	0.10	1.84		26
	7	0.10	0.50		7
	8	0.10	1.20		17
	9	0.16	1.72		50
	10	0.20	0.10		8
	11	0.15	1.25		46
	12	0.45	0.70		30
	13	0.30	0.50		14
	14	0.10	2.50		35
	小計				407
	合計				407

爆裂　（単位・m）

部位	NO	横	縦	面積	枚
西面	1	0.60	0.05		10
	小計				10
	合計				10

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

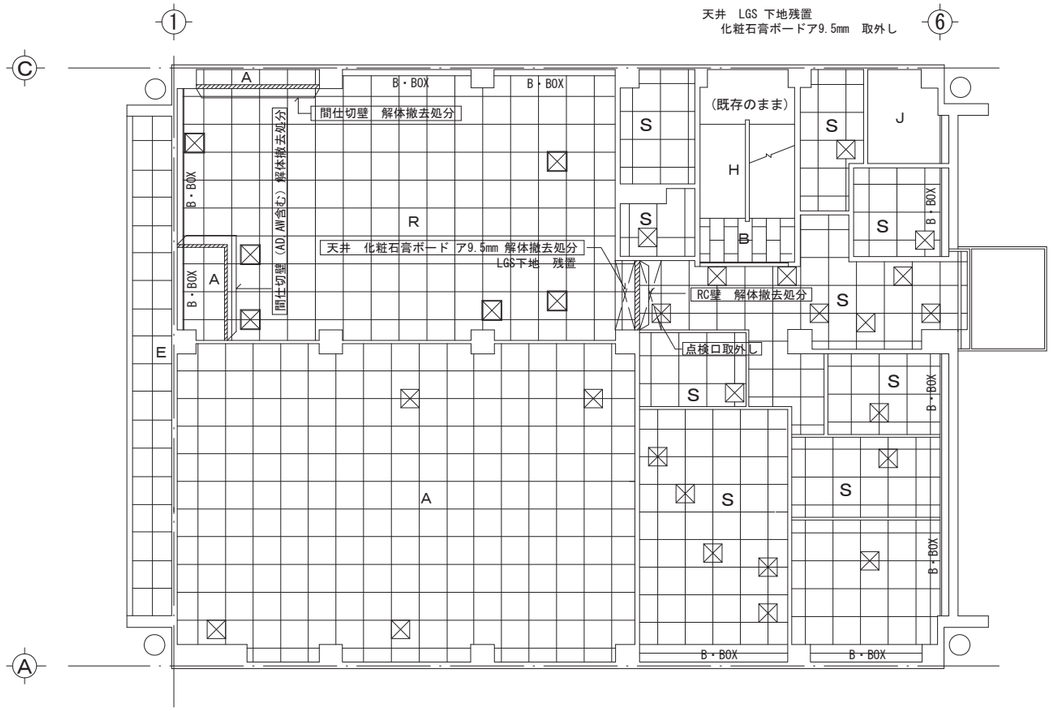
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称　施設総合管理所建屋　外壁調査　西側　数量調書（参考）

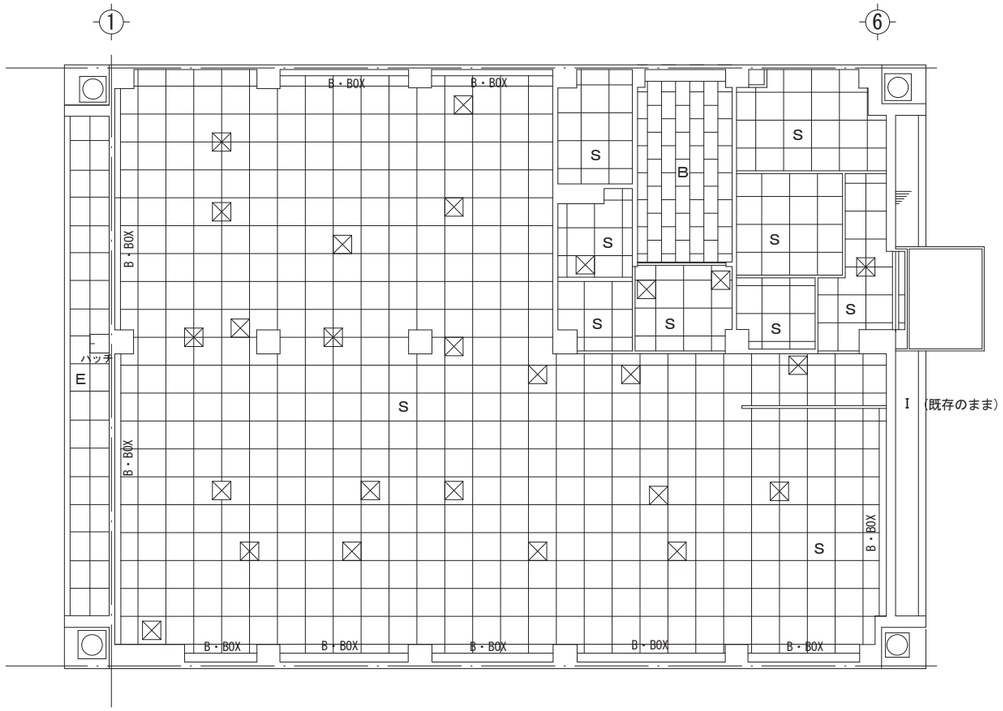
縮尺 NO SCALE

A-46 枚/内　図面番号 NO. A-22

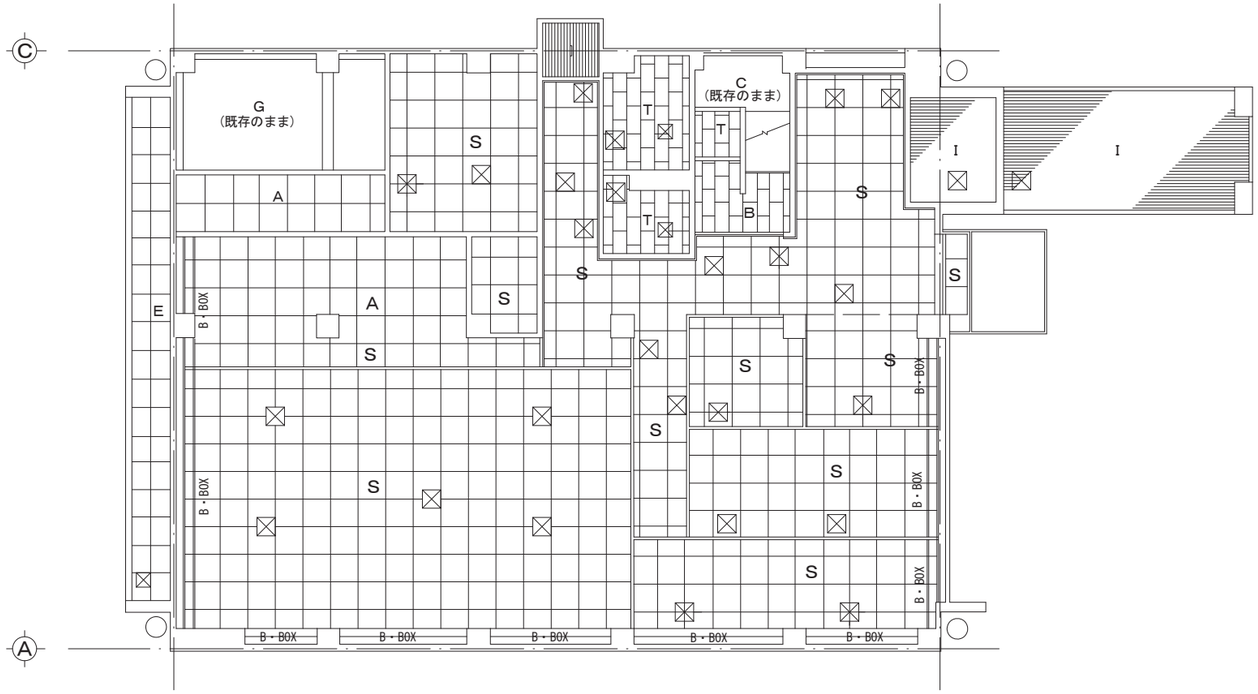
区分 建築工事



2階　既存及びSTEP1　天井伏図　S=1/200



3階　天井伏図　S=1/200



1階　天井伏図　S=1/200

凡　例

記　号	仕　　上
S	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（残置）
T	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　455×910（残置）
A	化粧石膏ボード（ア）9mm貼　910×910（残置）
B	同上　455×910（残置）
C	合板型枠コンクリート打放シ　ＶＰ（2）（残置）
D	~~石膏ボード（ア）9mm（ジョイント工法）~~ ビニールクロス貼（杉板目模様）
E	フレキシブルボード（ア）5mm 目スカシ貼ＶＰ（2）（残置）
F	~~石膏ボード（ア）9mm（ジョイント工法）~~ ビニールクロス貼
G	合板型枠コンクリート打放シ 硬質グラスウール板（ア）50mm貼（残置）
H	合板型枠コンクリート打放シ内装用模様吹付（残置）
I	アルミ押出成形板（ア）1.2mm（残置）
J	パスリブ（準不燃）（残置）
天井点検口 ☒	600×600　新設アルミ既製品　（残置）
天井点検口 ☒	600×600　新設アルミ既製品　（取外し）※再取付け
B・BOX	既存のまま　（塗装改修工法）
R	化粧石膏ボード（ア）9mm貼　910×910（解体撤去処分） 既存　LGS-19　（残置）

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

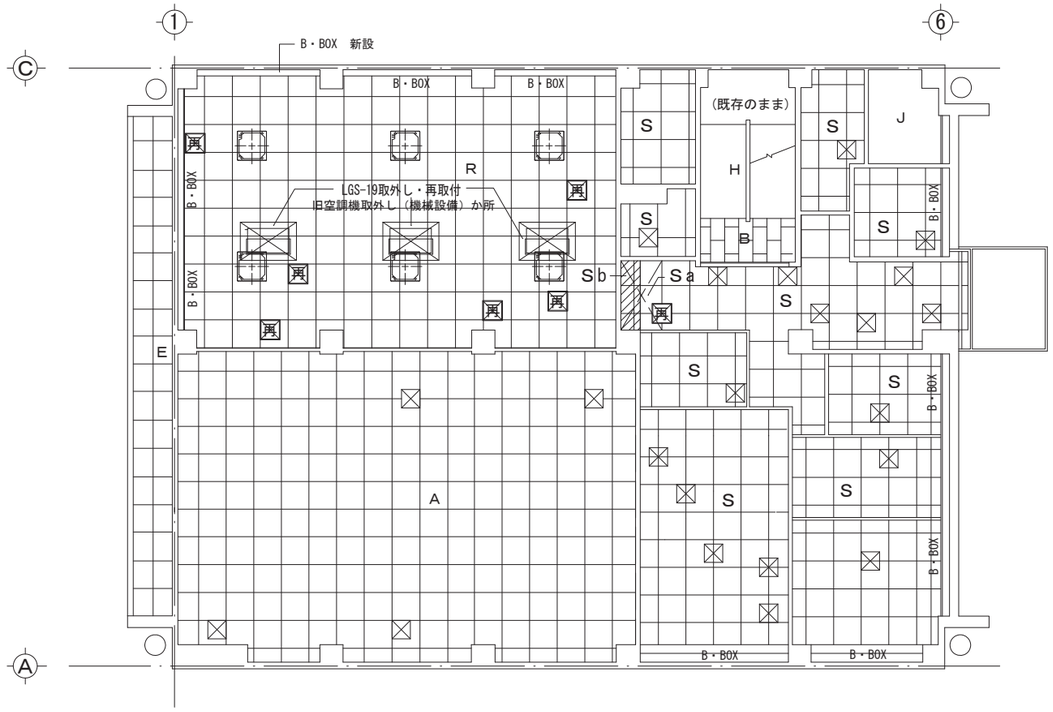
承　認 | 設　計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
既存及びSTEP1　天井伏図

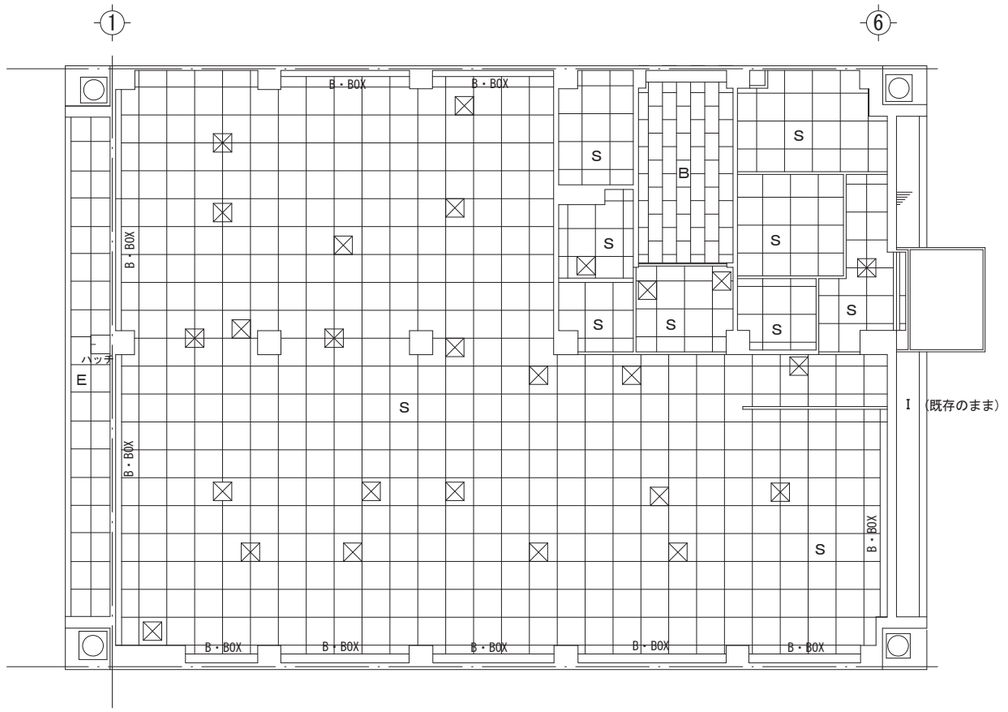
縮尺 1：200

A-46 枚/内　図面番号 NO. A-23

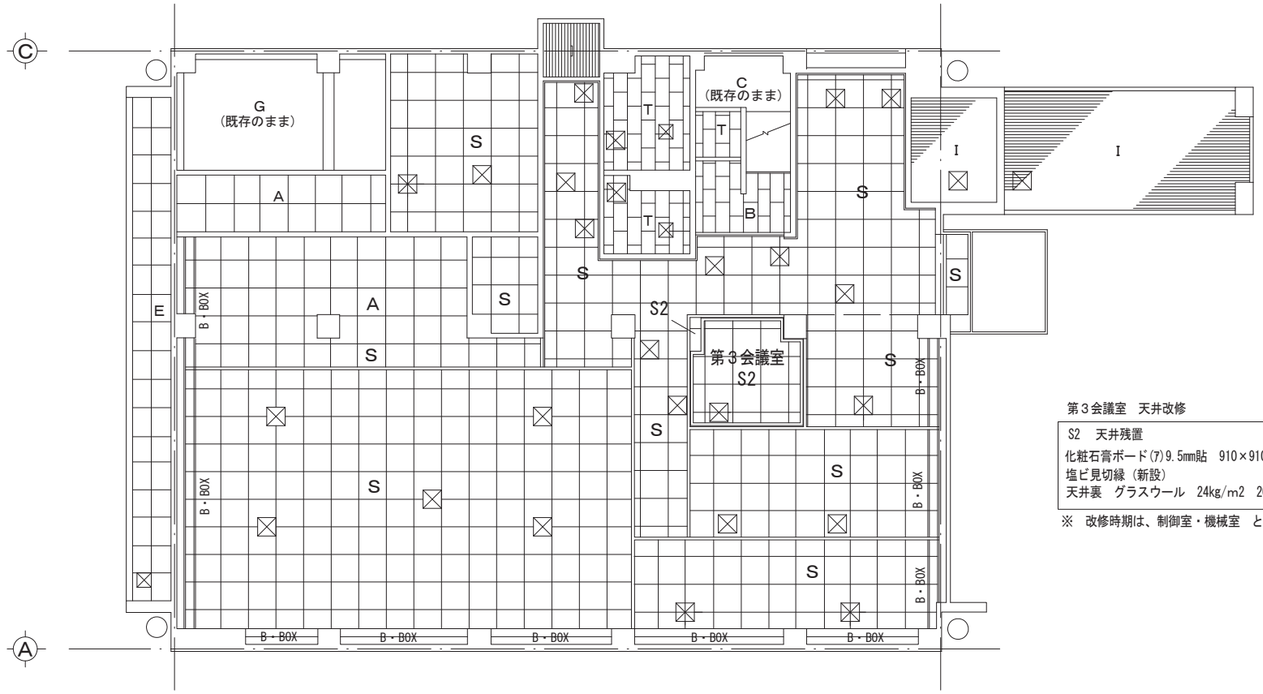
区分　建築工事



2階　既存及びSTEP4　天井伏図　S=1/200



3階　天井伏図　S=1/200



1階　天井伏図　S=1/200

第３会議室　天井改修

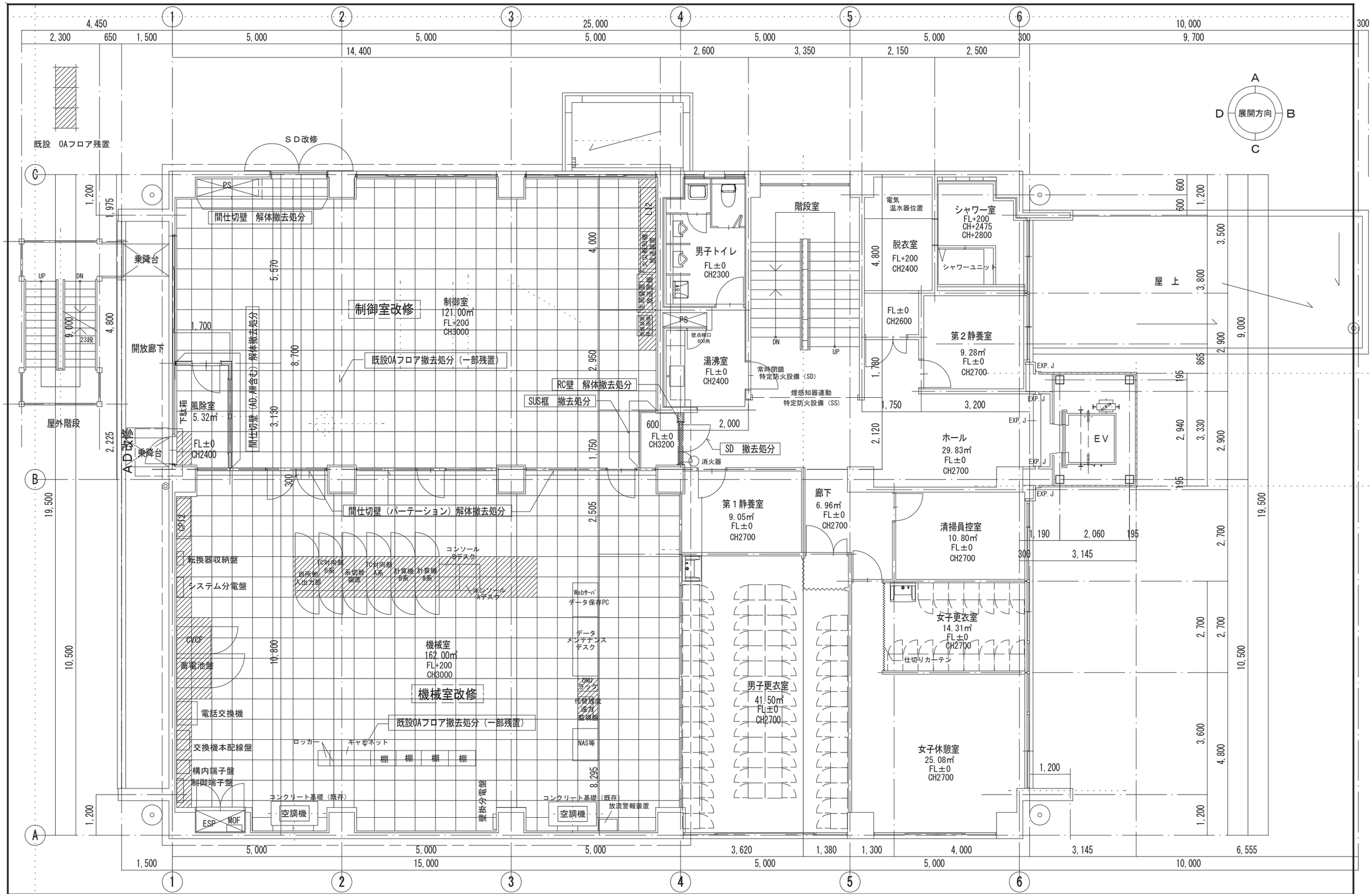
S2　天井残置
化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（既存残置）
塩ビ見切縁（新設）
天井裏　グラスウール　24kg/m2　200mm設置

※　改修時期は、制御室・機械室　とは別とする。

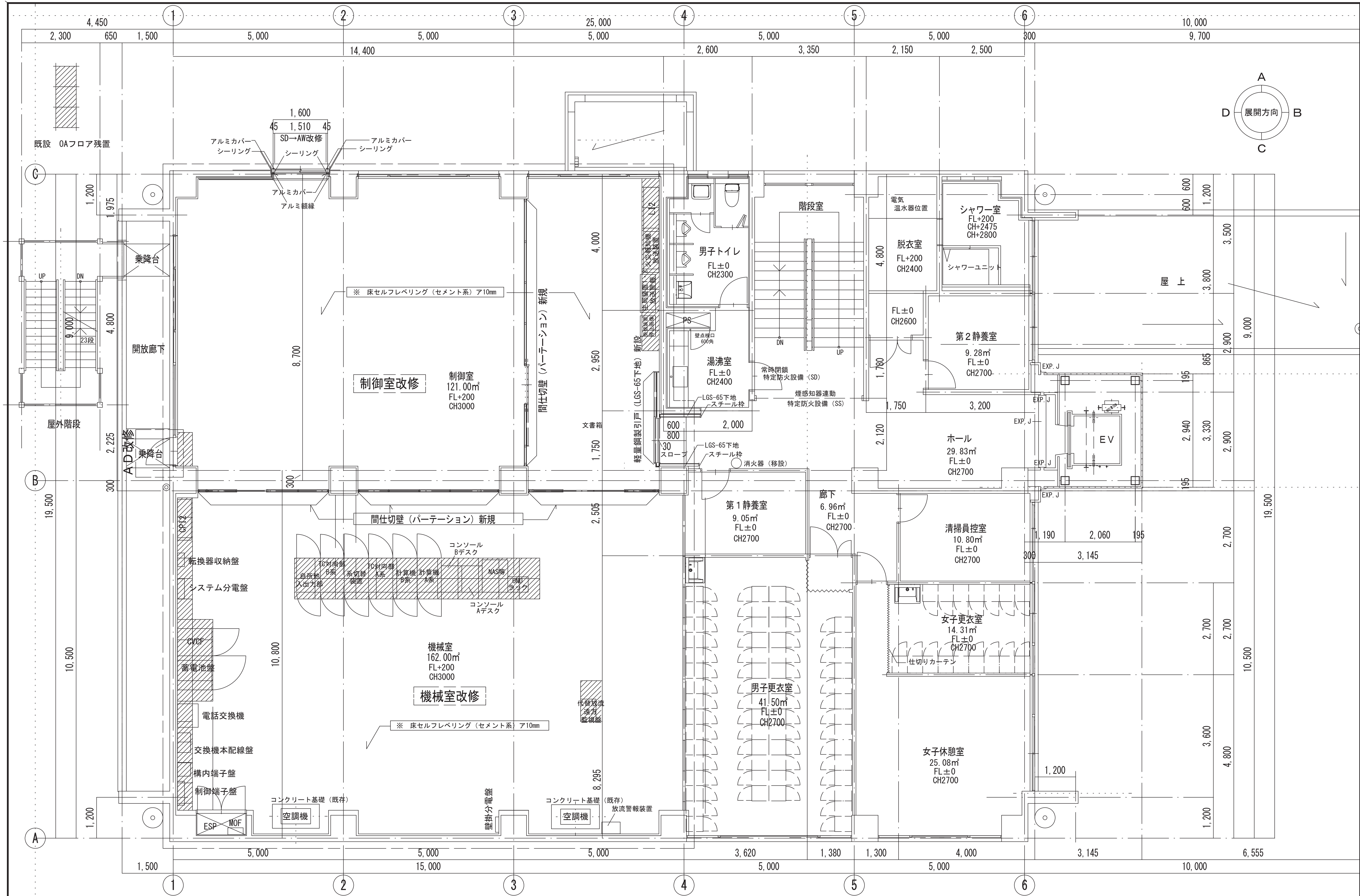
凡　例

記　号	仕　　上
S	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（既存残置）
T	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　455×910（改修済）
A	化粧石膏ボード（ア）9mm貼　910×910（既存残置）
B	同上　455×910（既存残置）
C	合板型枠コンクリート打放シ　ＶＰ（2）（既存残置）
D	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（取外し・再取付）
E	フレキシブルボード（ア）5mm 目スカシ貼ＶＰ（2）（既存残置）
F	~~石膏ボード（ア）9mm（ジョイント工法）~~ ビニールクロス貼
G	合板型枠コンクリート打放シ 硬質グラスウール板（ア）50mm貼（既存残置）
H	合板型枠コンクリート打放シ内装用模様吹付（既存残置）
I	アルミ押出成形板（ア）1.2mm（既存残置）
J	パスリブ（準不燃）（既存残置）
天井点検口 ☒	600×600　新設アルミ既製品　（既存）
B・BOX	既存のまま
R	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910下地　（新規） 既存　LGS-19　（残置）一部取外・再取付し
S（a）	化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（新規）
S（b）	LGS-19下地　新規 化粧石膏ボード(ア)9.5mm貼　910×910（新規）
天井点検口 再	600×600　新設アルミ既製品　（再取付）
天井見切縁	塩ビ製（9.5mm）（改修・既存）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　施設総合管理所建屋 第３会議室　及びSTEP4　天井伏図	縮尺 1：200	A-46 枚/内　図面番号 A-24 区分　建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 STEP1 平面図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-25 区分 建築工事



工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事		
一級建築士事務所(岩手県知事登録) 第お(2708) 1257号	有限会社 アズマ設計	〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391･FAX 019-662-2275	一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆
承認	設計	作成	日付 2026/08
改定履歴	特記		
図面名称	施設総合管理所建屋 2階 STEP2 平面図		
縮尺	1:100	A-46 枚/内	図面番号 NO. A-26
区分	建築工事		

既設　OAフロア残置

SD→AW改修済

テーブル
複合機
電話
印刷機
細断機
両袖机 両袖机
片袖机 片袖机
サーキュレーター
ベットソファー
キャビネット
OAフロア新設
印刷機
制御室改修
制御室
121.00㎡
FL+200
CH3000
ホワイトボード
間仕切壁（パーテーション）
ステンレス製上り框（OAフロア工事）
終章銅製引戸（LGS-65下地）
55型モニター
55型モニター
55型モニター
55型モニター
乗降台
開放廊下
屋外階段
UP
DN
23段
AD改修
乗降台
前室
男子トイレ
FL±0
CH2300
PS
壁点検口
600角
湯沸室
FL±0
CH2400
階段室
DN
UP
常時閉鎖
特定防火設備（SD）
煙感知器連動
特定防火設備（SS）
LGS-65下地
スチール枠
スロープ（OAフロア工事）
LGS-65下地
スチール枠
消火器（移設）
スロープ
電気
温水器位置
脱衣室
FL+200
CH2400
シャワー室
FL+200
CH+2475
CH+2800
シャワーユニット
FL±0
CH2600
第２静養室
9.28㎡
FL±0
CH2700
EXP.J
ホール
29.83㎡
FL±0
CH2700
EV
屋上
第１静養室
9.05㎡
FL±0
CH2700
廊下
6.96㎡
FL±0
CH2700
清掃員控室
10.80㎡
FL±0
CH2700
女子更衣室
14.31㎡
FL±0
CH2700
仕切りカーテン
男子更衣室
41.50㎡
FL±0
CH2700
女子休憩室
25.08㎡
FL±0
CH2700
間仕切壁（パーテーション）
計算機
A系
計算機
B系
計算機
C系
自新
TC
転換器収納盤
システム分電盤
CVCF
蓄電池盤
電話交換機
交換機本配線盤
構内端子盤
制御端子盤
ESP
MOF
10対中継
B系
自新
入出力部
系切替
装置
TC対向器
A系
計算機
B系
計算機
A系
NAS等
DNS
ラック
コンソール
Bデスク
コンソール
Aデスク
Webサーバ
データ保存PC
データ
メンテナンス
デスク
既設OAフロア撤去処分
機械室
162.00㎡
FL+200
CH3000
機械室改修
総合監視設備
ITV
風力　太陽光
代替現場
操作
監視盤
OAフロア新設
壁掛分電盤
コンクリート基礎（既存）
空調機
コンクリート基礎（既存）
空調機
放流警報装置
CP12
A
展開方向
B
C
D

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　STEP3　平面図	縮尺 1：100	A-46 枚/内 / 図面番号 A-27 / 区分 建築工事

既設　OAフロア残置

SD→AW改修済

制御室改修　制御室 121.00㎡ FL+200 CH3100

機械室改修　機械室 162.00㎡ FL+200 CH3100

AD改修

前室 CH3100 FL+100

第１静養室 9.05㎡ FL±0 CH2700

第２静養室 9.28㎡ FL±0 CH2700

廊下 6.96㎡ FL±0 CH2700

ホール 29.83㎡ FL±0 CH2700

清掃員控室 10.80㎡ FL±0 CH2700

女子更衣室 14.31㎡ FL±0 CH2700

男子更衣室 41.50㎡ FL±0 CH2700

女子休憩室 25.08㎡ FL±0 CH2700

男子トイレ FL±0 CH2300

湯沸室 FL±0 CH2400

脱衣室 FL+200 CH2400

シャワー室 FL+200 CH+2475 CH+2800

FL±0 CH2600

階段室

屋上

屋外階段

開放廊下

乗降台

乗降台

テーブル

複合機

両袖机 両袖机

片袖机 片袖机

サーキュレーター

ベンソファー

ホワイトボード

電話　印刷機　細断機

キャビネット

OAフロア新設済

間仕切壁（パーテーション）設置済

軽量間仕切引戸（LGS-65下地）設置済

常時閉鎖 特定防火設備（SD）

煙感知器連動 特定防火設備（SS）

LGS-65下地 スチール枠

スロープ（ＯＡフロア工事）設置済

消火器（移設）

壁点検口 600角

電気 温水器位置

シャワーユニット

EXP. J

EV

55型モニター

間仕切壁（パーテーション）設置済

OAフロア新設 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）

OAフロア新設済

計算機 A系

計算機 B系

計算機 C系

転換器収納盤

システム分電盤

自所 TC

CVCF

蓄電池盤

電話交換機

交換機本配線盤

構内端子盤

制御端子盤

ESP　MOF

Webサーバ データ保存PC

データ メンテナンス デスク

総合監視設備 ITV 風力　太陽光

コンクリート基礎（既存）

空調機

壁掛分電盤

放流警報装置

仕切りカーテン

展開方向　A　B　C　D

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 STEP4 平面図	縮尺 1:100	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-28 区分 建築工事

既設　OAフロア残置

SD→AW改修済

SD改修

テーブル

複合機

電話

印刷機

細断機

両袖机 両袖机

片袖机 片袖机

サーキュレーター

ベットソファー

キャビネット

OAフロア新設済

印刷機

ホワイトボード

制御室改修

制御室
121.00㎡
FL+200
CH3000

電子黒板

55型モニター

乗降台

開放廊下

屋外階段

UP

DN

23段

AD改修

前室
CH3100
FL+100

脱仕切壁（パーテーション）設置済

経産銅製引戸（LGS-65下地）設置済

OAフロア新設

52型テレビ
（打合せ時）

男子トイレ
FL±0
CH2300

湯沸室
FL±0
CH2400

PS

壁点検口
600角

階段室

DN

UP

常時閉鎖
特定防火設備（SD）

煙感知器連動
特定防火設備（SS）

LGS-65下地
スチール枠

スロープ（ＯＡフロア工事）設置済

スロープ

消火器（移設）

廊下
6.96㎡
FL±0
CH2700

第１静養室
9.05㎡
FL±0
CH2700

電気
温水器位置

脱衣室
FL+200
CH2400

シャワー室
FL+200
CH+2475
CH+2800

シャワーユニット

FL±0
CH2600

第２静養室
9.28㎡
FL±0
CH2700

ホール
29.83㎡
FL±0
CH2700

EV

EXP.J

屋上

清掃員控室
10.80㎡
FL±0
CH2700

女子更衣室
14.31㎡
FL±0
CH2700

仕切りカーテン

男子更衣室
41.50㎡
FL±0
CH2700

女子休憩室
25.08㎡
FL±0
CH2700

間仕切壁（パーテーション）設置済

間仕切壁（パーテーション）新設

間仕切壁（パーテーション）新規

計算機
A系

計算機
B系

計算機
C系

自所
TC

総合監視設備
ITV

風力・太陽光

転換器収納盤

システム分電盤

CVCF

蓄電池盤

電話交換機

交換機本配線盤

構内端子盤

制御端子盤

ESP

MOF

Webサーバ
データ保存PC

データ
メンテナンス
デスク

機械室
162.00㎡
FL+200
CH3100

機械室改修

NAS等

ONU
ラック

放流警報装置
（将来移設）

壁掛分電盤
（将来移設）

壁掛分電盤

コンクリート基礎（既存）

空調機

コンクリート基礎（既存）

空調機

放流警報装置

透明扉ロッカー

ロッカー

ロッカー

ロッカー

ロッカー

机

棚

棚

棚

棚

A

D

展開方向

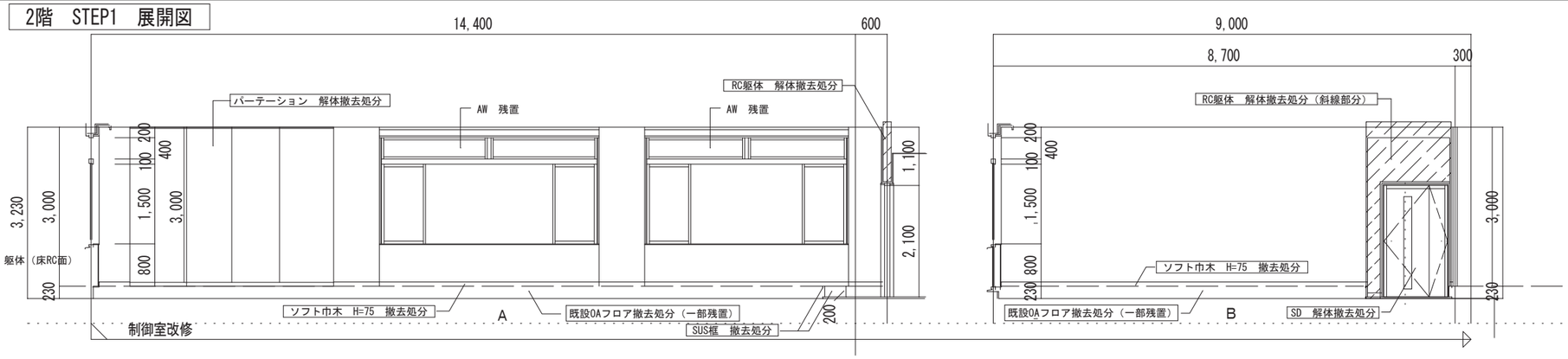
B

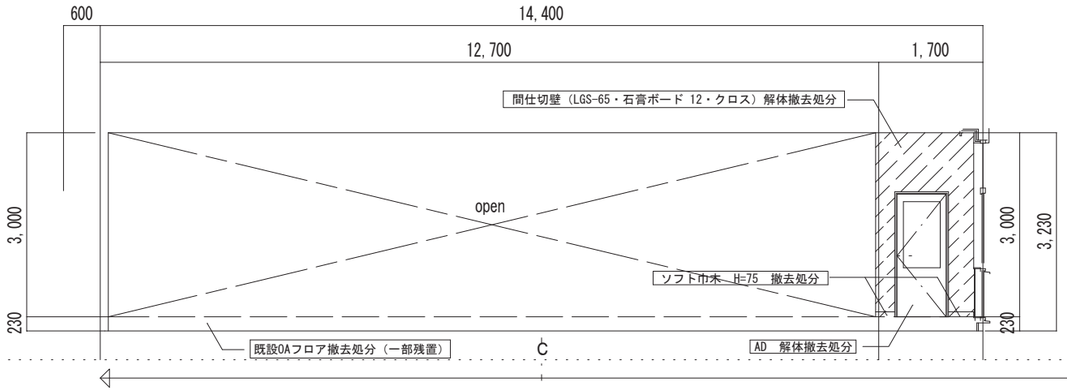
C

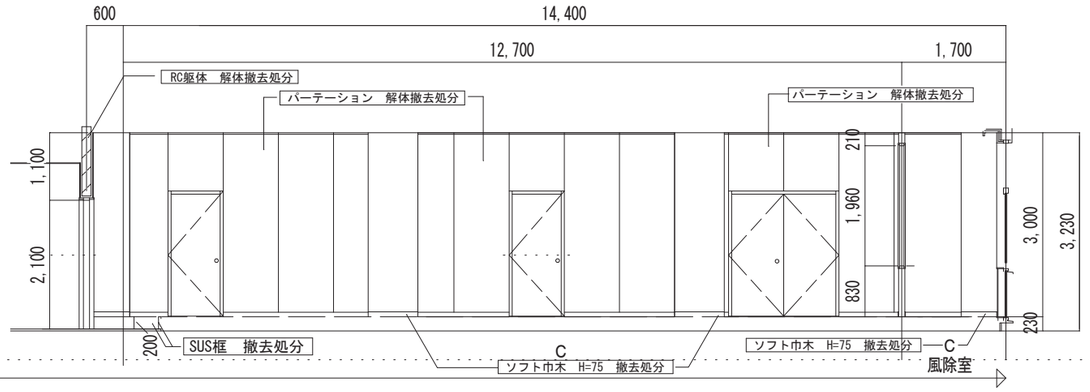
TATEYA-02

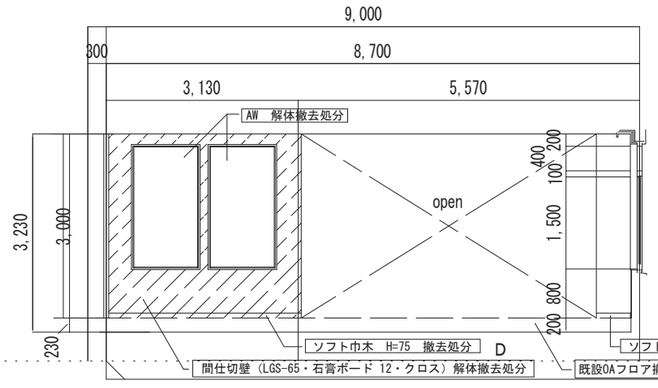
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 STEP5 平面図	縮尺 1：100	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-29 区分 建築工事

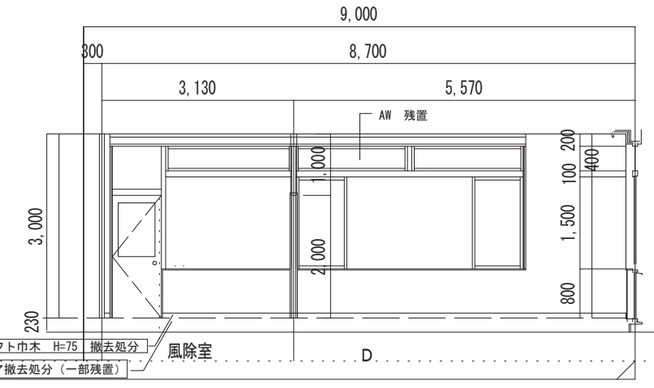
2階　STEP1　展開図

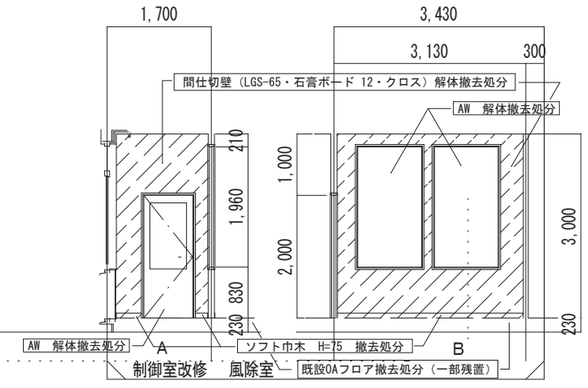












2階　制御室　（STEP1）	
床	既設OAフロア撤去処分（一部残置）
巾木	ソフト巾木　H=75　撤去処分
腰壁	現況　残置
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm　解体撤去処分
廻り縁	塩ビ製　解体撤去処分
備考	パーテーション　解体撤去処分 SD　撤去　RC躯体解体撤去

2階　制御室　風除室（STEP1）	
床	既設OAフロア撤去処分
巾木	ソフト巾木　H=75　撤去処分
腰壁	石膏ボードア12.5mm撤去・クロス貼り撤去処分（LGS下地含む） ※　制御室側　含む　　現況　残置
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm　解体撤去処分
廻り縁	塩ビ製　解体撤去処分
備考	パーテーション　解体撤去処分 AD・AW　解体撤去処分

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　STEP1　展開図　制御室

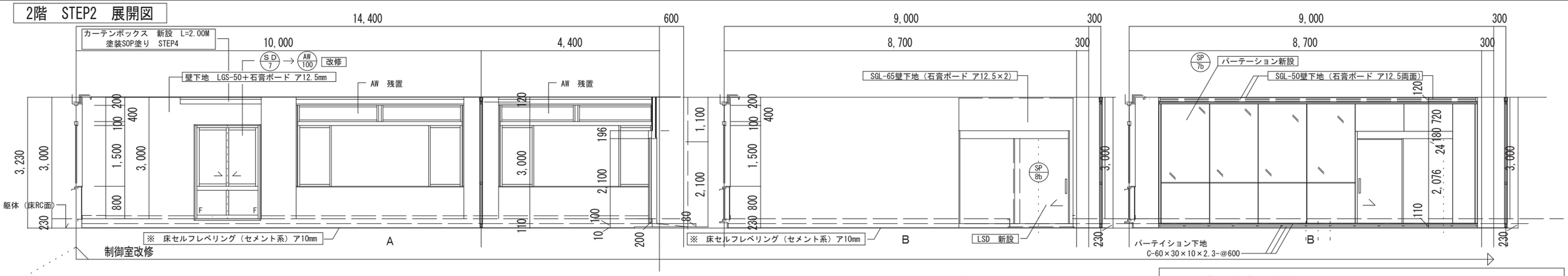
縮尺 1：100

A-46 枚/内

図面番号 NO. A-30

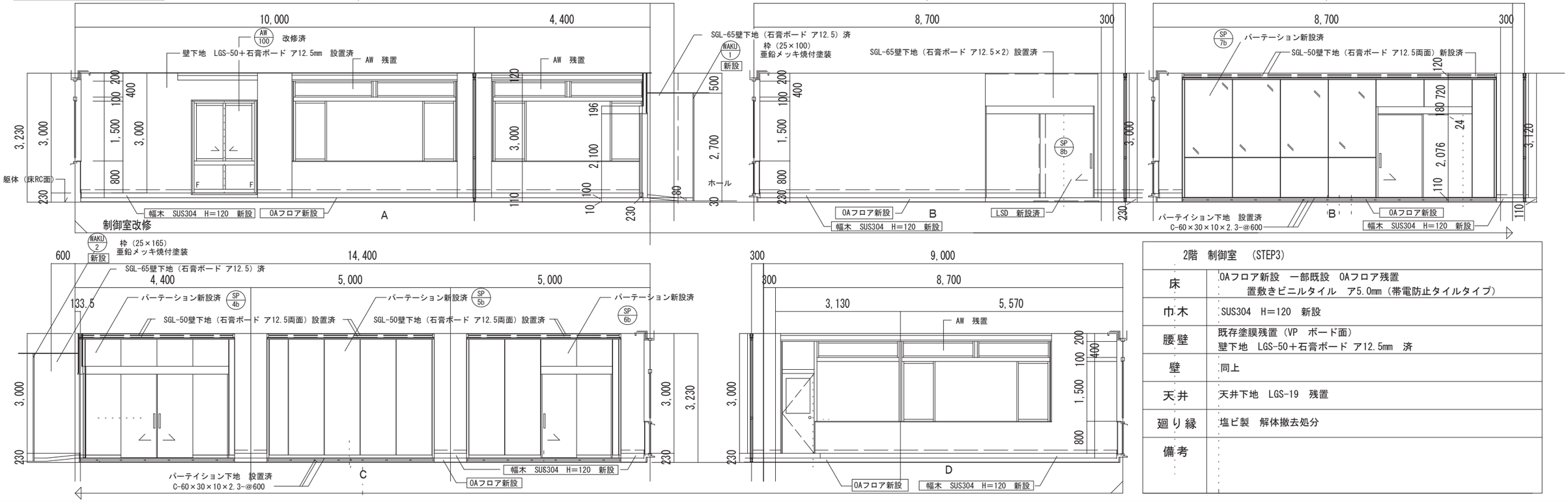
区分　建築工事

2階　STEP2　展開図



2階　制御室　(STEP2)	
床	セルフレベリング（セメント系）ア10mm
巾木	ーー　（ソフト巾木　H=75　撤去済）
腰壁	既存塗膜除　残置 壁下地　LGS-50＋石膏ボード ア12.5mm
壁	同上
天井	天井下地　LGS-19　残置
廻り縁	塩ビ製　解体撤去処分残置
備考	パーテーション新設 パーテイション下地　C-60×30×10×2.3-@600 軽量鋼製引戸（LGS-65下地）設置

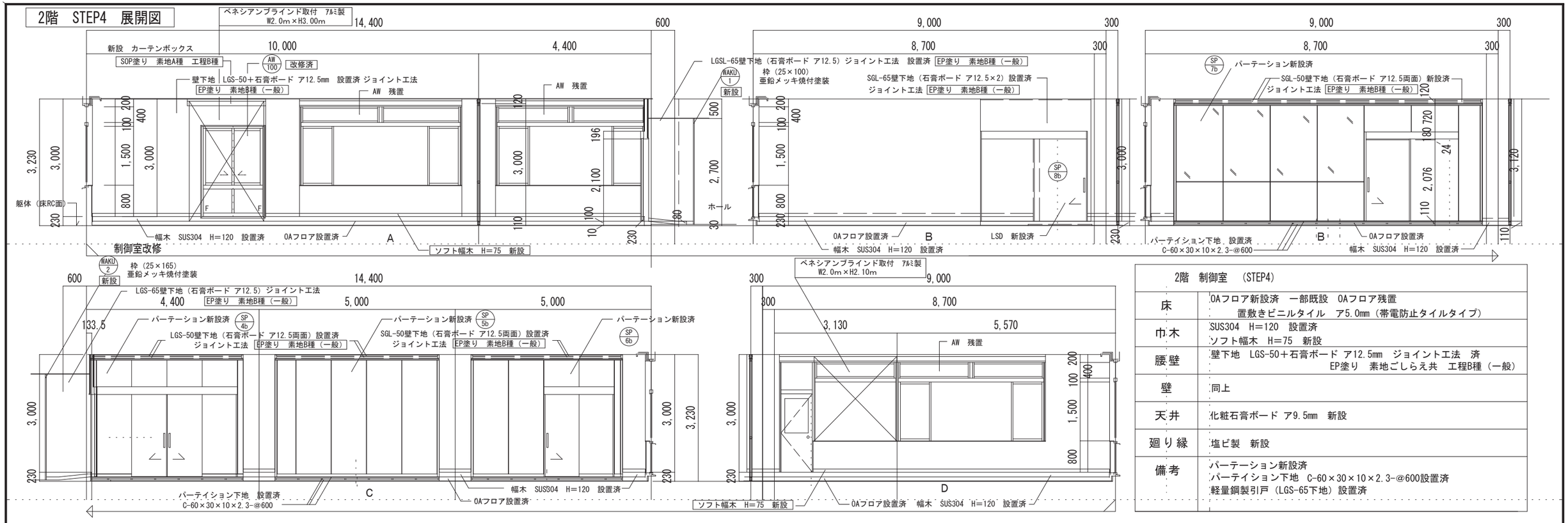
2階　STEP3　展開図



2階　制御室　(STEP3)	
床	OAフロア新設　一部既設　OAフロア残置 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）
巾木	SUS304　H=120　新設
腰壁	既存塗膜残置（VP　ボード面） 壁下地　LGS-50＋石膏ボード ア12.5mm　済
壁	同上
天井	天井下地　LGS-19　残置
廻り縁	塩ビ製　解体撤去処分
備考	

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　STEP2　STEP3　展開図　制御室	縮尺 1：100	A-46 枚/内　図面番号 A-31 区分　建築工事

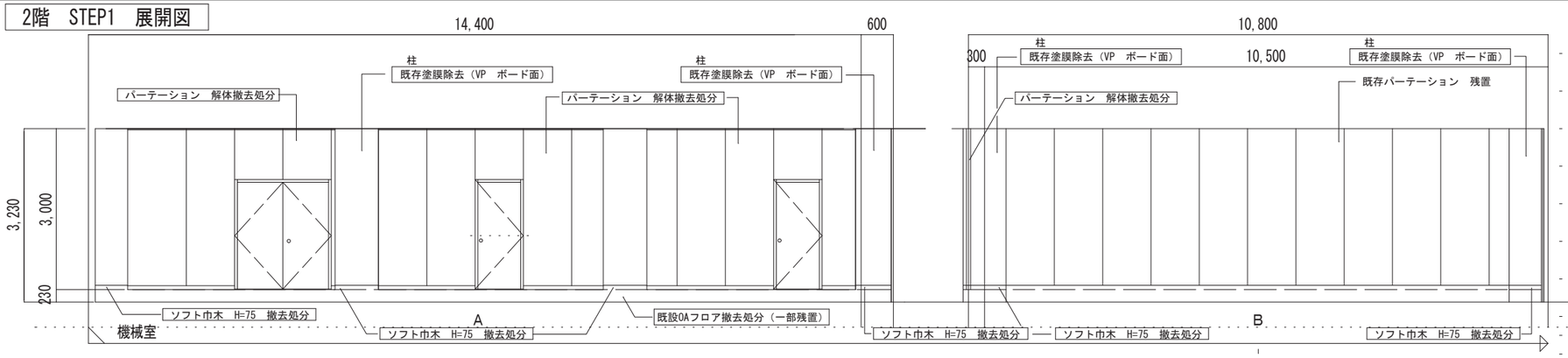
2階　STEP4　展開図



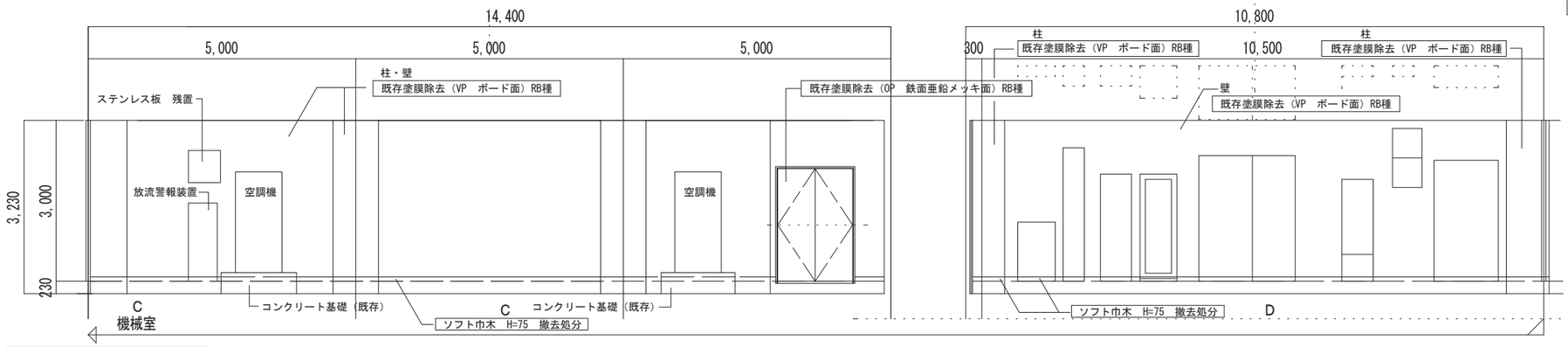
2階　制御室　(STEP4)	
床	OAフロア新設済　一部既設　OAフロア残置 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）
巾木	SUS304　H=120　設置済 ソフト幅木　H=75　新設
腰壁	壁下地　LGS-50＋石膏ボード ア12.5mm　ジョイントエ法　済 EP塗り　素地ごしらえ共　工程B種（一般）
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.5mm　新設
廻り縁	塩ビ製　新設
備考	パーテーション新設済 パーテイション下地　C-60×30×10×2.3-@600設置済 軽量鋼製引戸（LGS-65下地）設置済

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　STEP4　展開図　制御室	縮尺 1：100	A-46 枚/内 図面番号 A-32 区分　建築工事

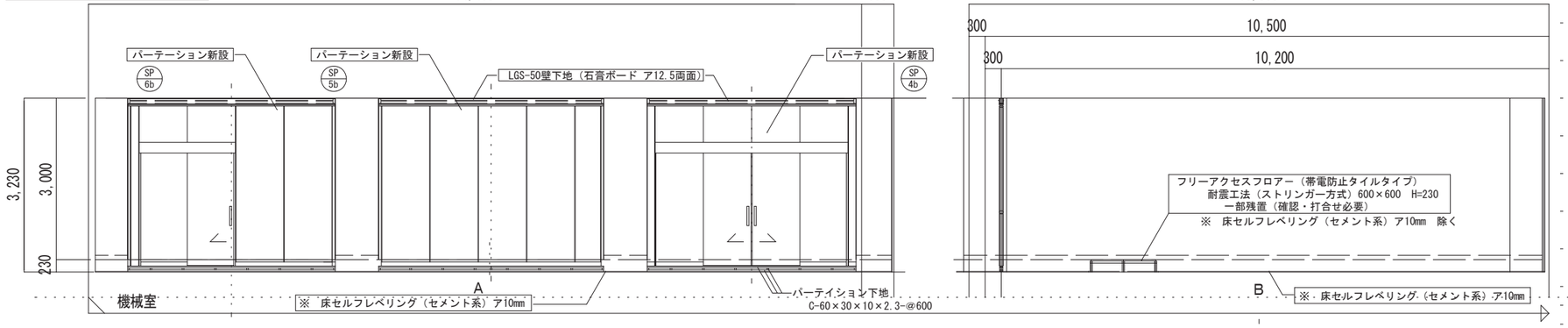
2階　STEP1　展開図



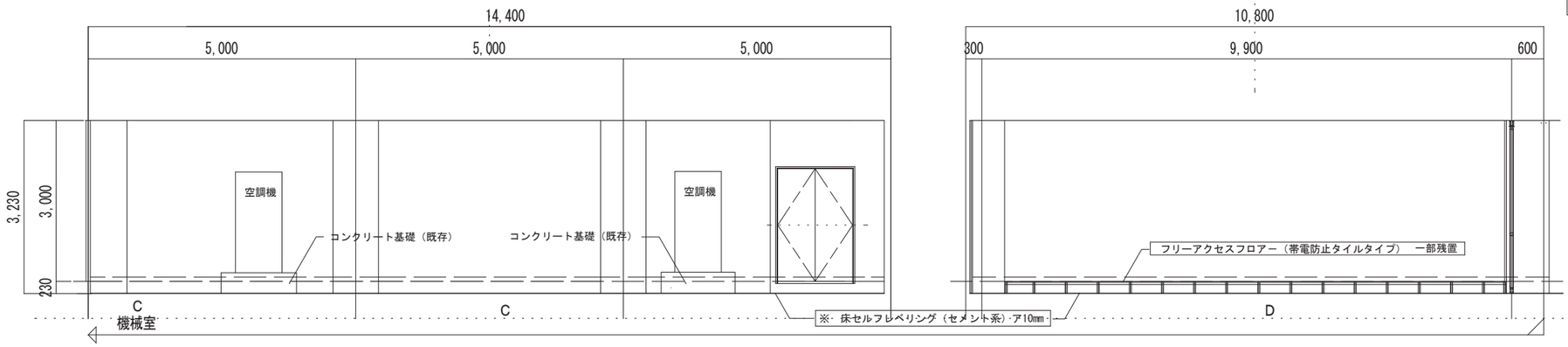
2階　機械室　(STEP1)	
床	既設OAフロア撤去処分（一部残置）
巾木	ソフト巾木　H=75　撤去処分
腰壁	現況　残置
壁	同上
天井	化粧石膏ボード　ア9.0mm　残置
廻り縁	塩ビ製　残置
備考	パーテーション　解体撤去処分　　既存パーテーション　残置 空調機　コンクリート基礎（既存）残置 SD　既存塗膜除去（OP　鉄面亜鉛メッキ面）RB種 ステンレス板　残置



2階　STEP2　展開図



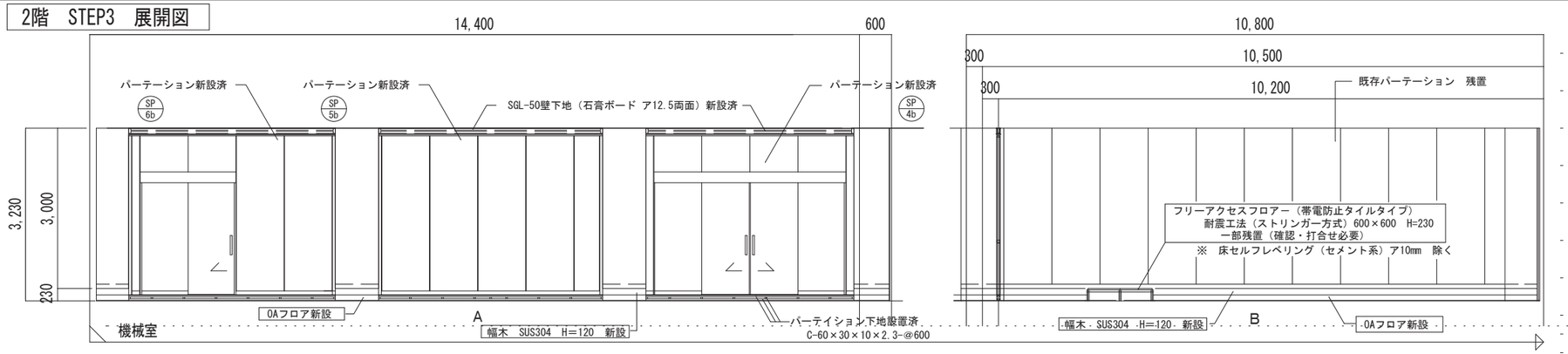
2階　機械室　(STEP2)	
床	セルフレベリング（セメント系）ア10mm 既設OAフロア撤去処分（一部残置）
巾木	ーー　ソフト巾木　H=75　撤去済
腰壁	現況　残置
壁	LGS-50壁下地（石膏ボード　ア12.5両面）
天井	化粧石膏ボード　ア9.0mm　残置
廻り縁	塩ビ製　残置
備考	パーテーション新設 パーテイション下地　C-60×30×10×2.3-@600



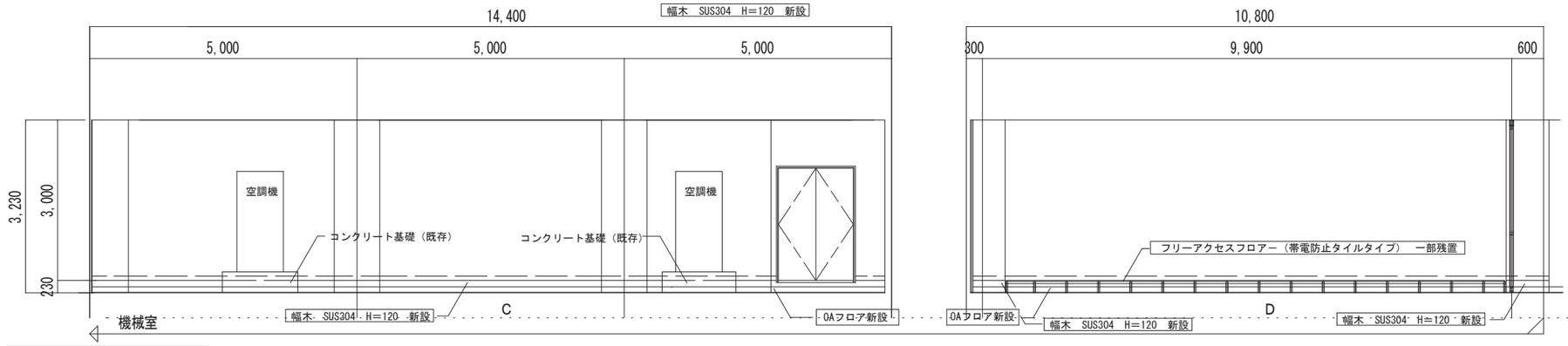
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　STEP1　STEP2　展開図　機械室	縮尺 1：100

A-46	図面番号	NO. A-33
枚/内		
区分	建築工事	

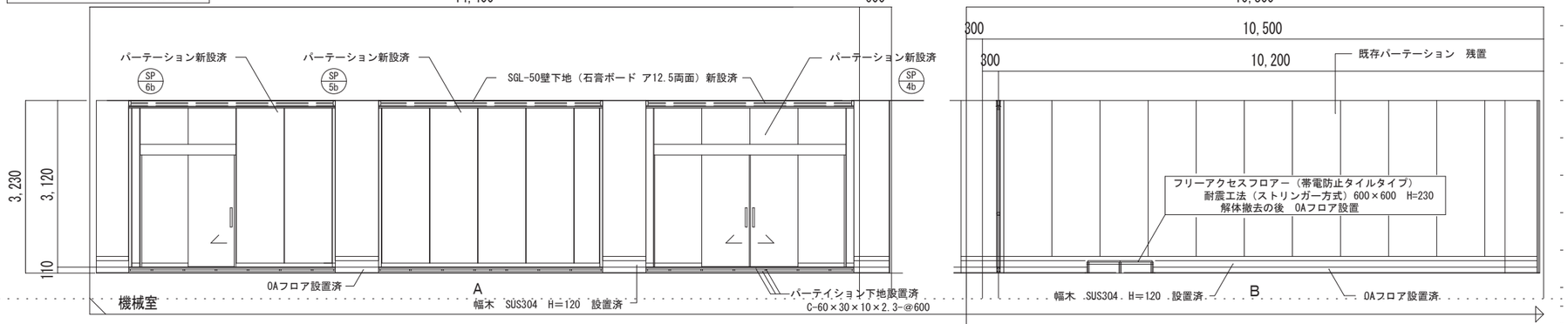
2階　STEP3　展開図



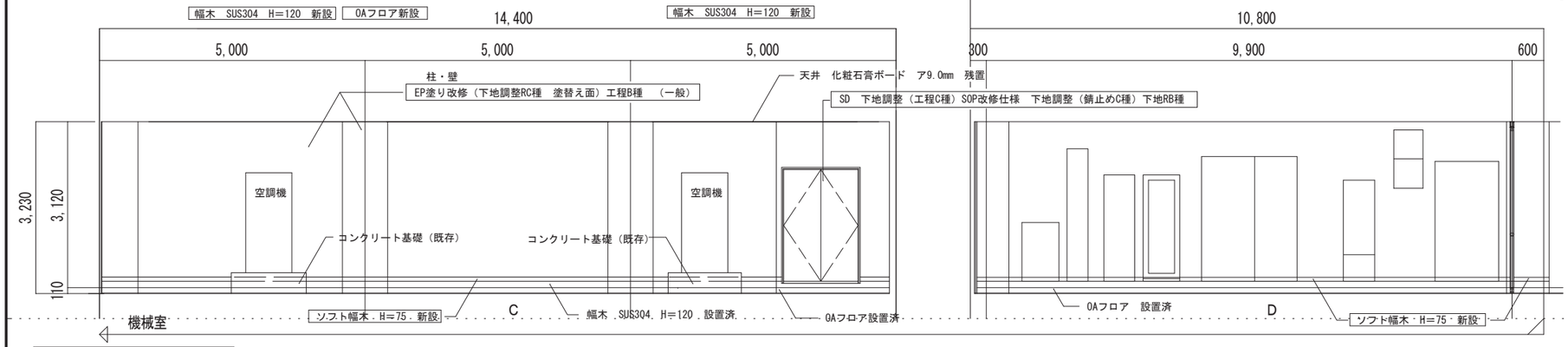
2階　機械室　(STEP3)	
床	OAフロア新設　一部既設　OAフロア残置 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）
巾木	SUS304　H=120　新設
腰壁	現況　残置
壁	同　上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm　残置
廻り縁	塩ビ製　残置
備考	パーテーション新設済 パーテイション下地取付済　C-60×30×10×2.3-@600



2階　STEP4　展開図



2階　機械室　(STEP4)	
床	OAフロア新設　一部既設　OAフロア残置部分 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）
巾木	SUS304　H=120　設置済 ソフト幅木　H=75　新設
腰壁	EP塗り改修（素地ごしらえ共）　工程B種　(一般)
壁	同　上
天井	化粧石膏ボード ア9.5mm　残置
廻り縁	塩ビ製
備考	パーテーション新設済 パーテイション下地取付済　C-60×30×10×2.3-@600



工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社　アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

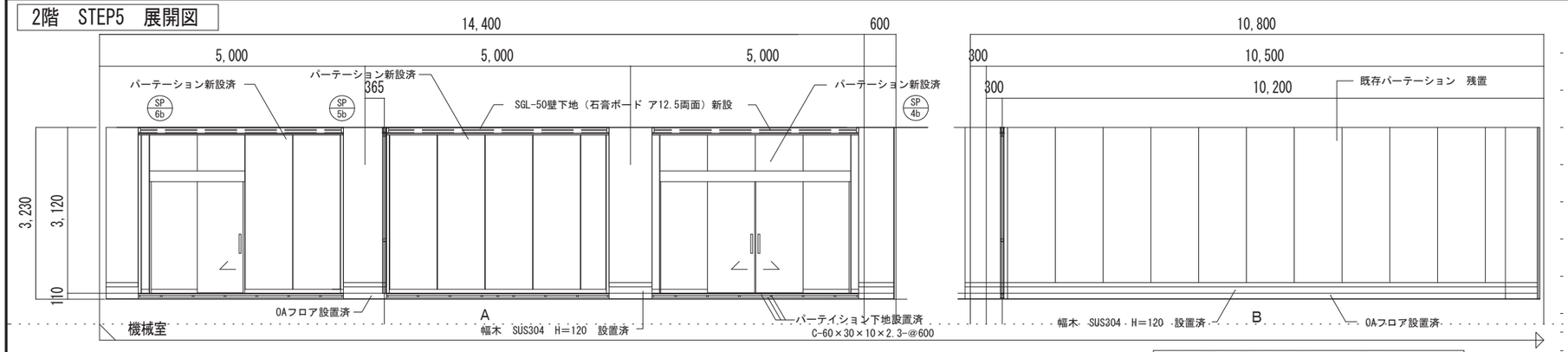
図面名称
施設総合管理所建屋
2階　STEP3　STEP4　展開図　機械室

縮尺 1：100

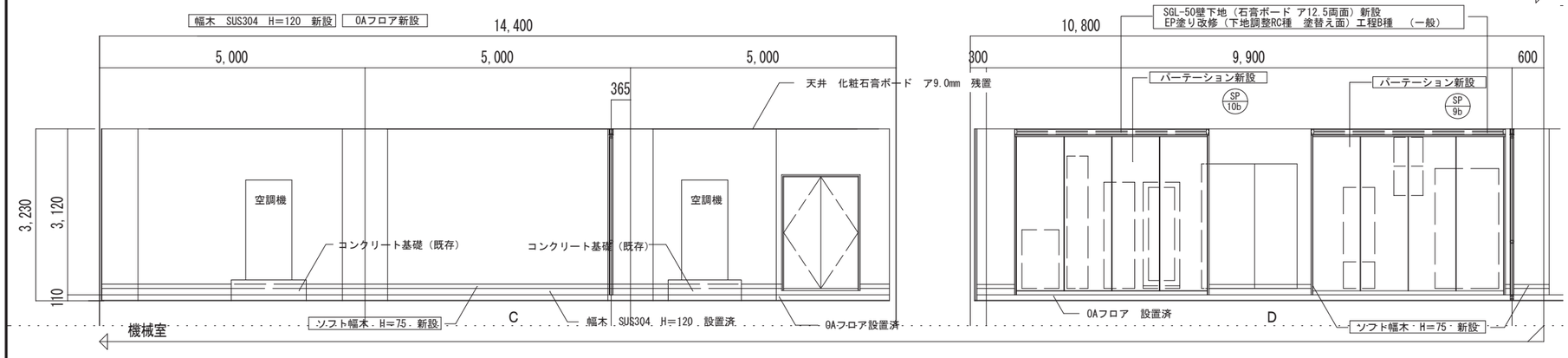
A-46 枚/内　図面番号 A-34

区分　建築工事

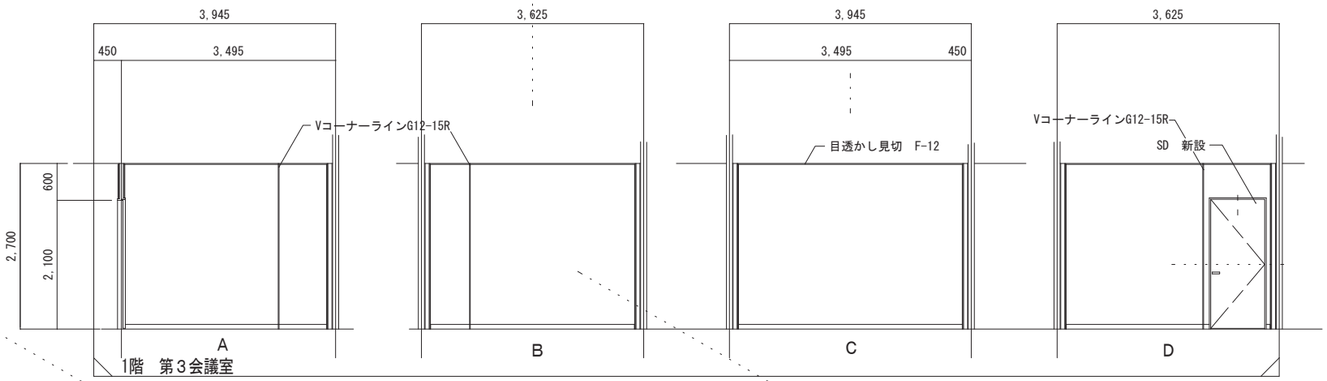
2階　STEP5　展開図



2階　機械室　(STEP5)	
床	OAフロア新設　済 置敷きビニルタイル　ア5.0mm（帯電防止タイルタイプ）済
巾木	SUS304　H=120　設置済 ソフト幅木　H=75　設置済
腰壁	EP塗り改修（素地ごしらえ共）工程B種　（一般） ※　パーテーション　上部
壁	同　上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm 残置
廻り縁	塩ビ製　設置済　※　新規パーテイション部分新設
備考	パーテーション新設済　及び　新設 パーテイション下地取付済　C-60×30×10×2.3-@600



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　STEP5　展開図　機械室	縮尺 1：100	A-46 枚/内 図面番号 A-35 区分　建築工事



1階 第３会議室（室内面）	
床	長尺塩ビシート （残置）
巾木	ソフト幅木 H=75 新設
腰壁	間仕切壁Ａ・Ｂ ビニールクロス貼り
壁	同 上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm 下地 残置
廻り縁	塩ビ製 目透かし見切 F-12
備考	天井裏 遮音材 GW-24ｋ ア200mm

1階 第３会議室（室外面）	
床	長尺塩ビシート （残置）
巾木	ソフト幅木 H=75 （残置）
腰壁	間仕切壁Ａ・Ｂ ビニールクロス貼り
壁	同 上
天井	化粧石膏ボード ア9.0mm 下地 残置
廻り縁	塩ビ製 目透かし見切 F-12
備考	

間仕切壁Ａ
LGS-65下地（クリア10mm）新設
遮音材 GW-24ｋ ア50mm
石膏ボード ア12.5mm＋9.5mm 両面
二重張り中間に遮音シート ア1.2mm
（遮音シート455H程度）

間仕切壁Ｂ
LGS-65下地（クリア10mm）新設
遮音材 GW-24ｋ ア50mm
石膏ボード ア12.5mm＋9.5mm（片面）
二重張り中間に遮音シート ア1.2mm
（遮音シート455H程度）

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

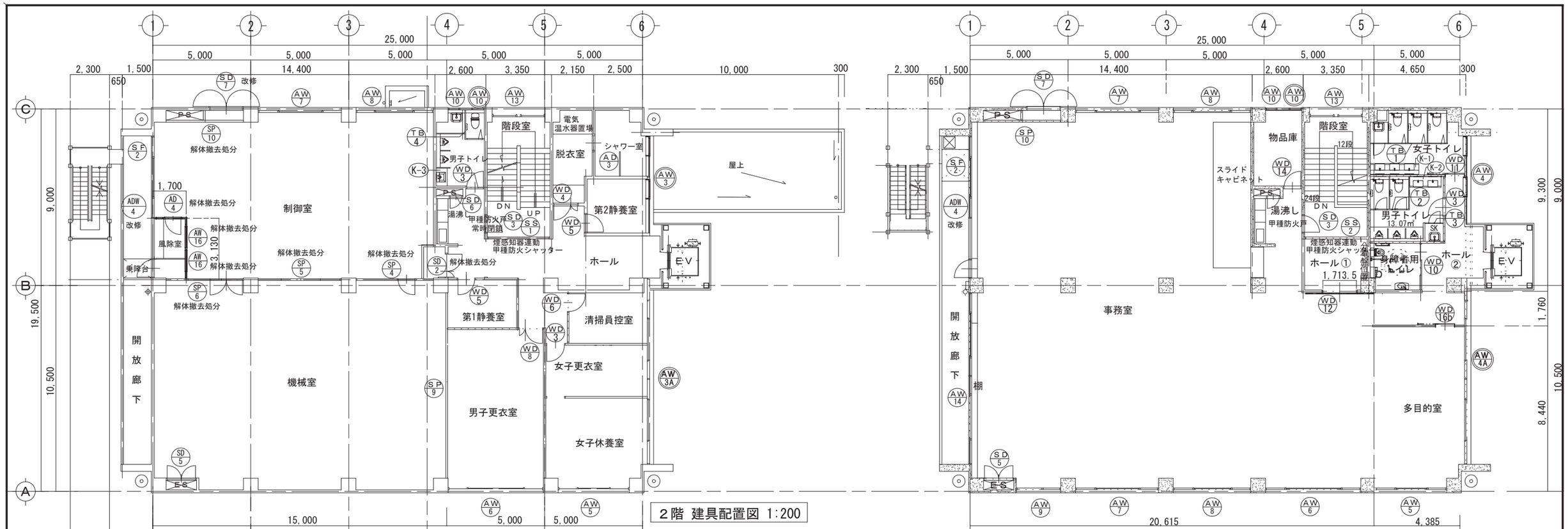
承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1階 第３会議室 展開図

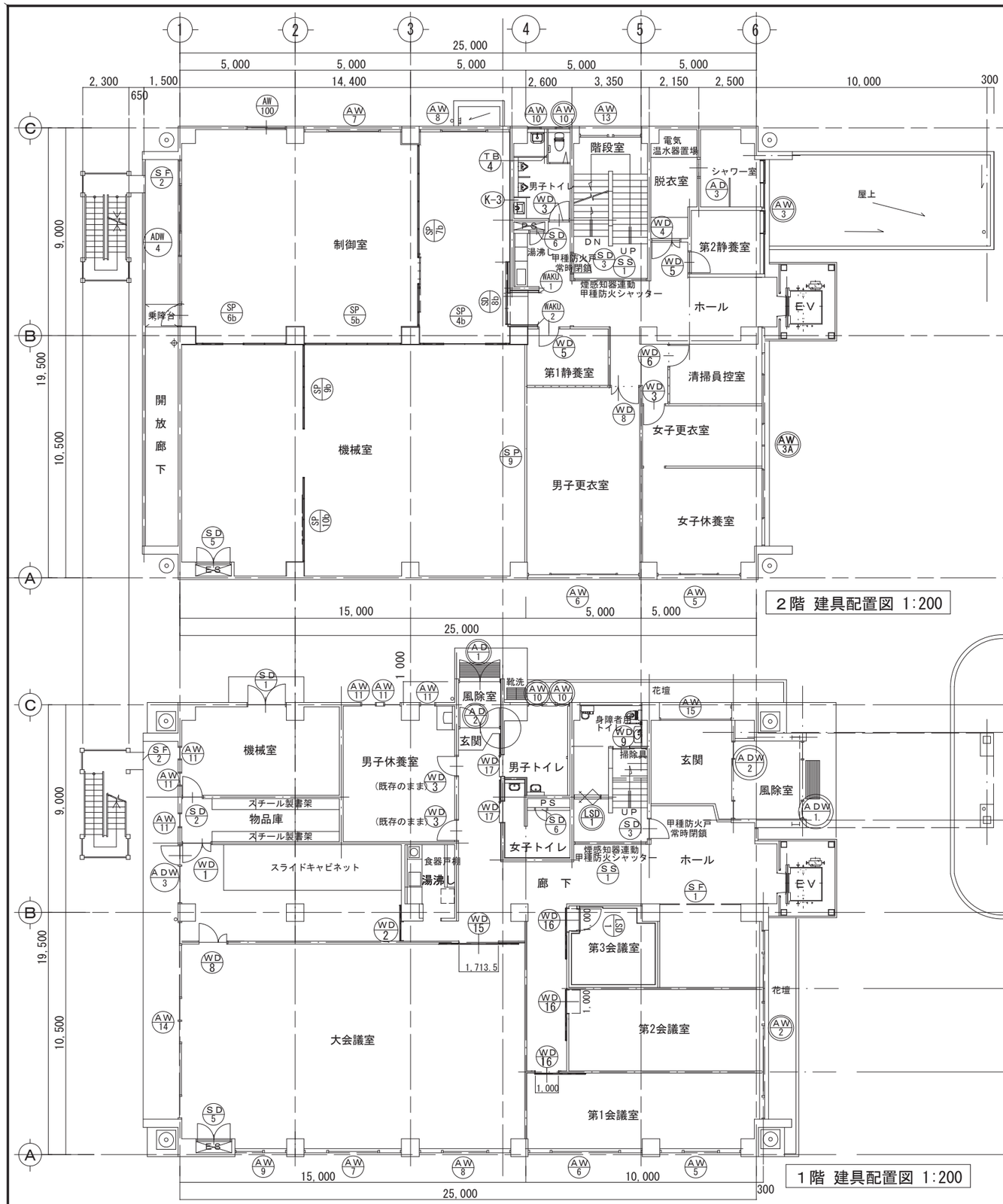
縮尺 1：100

A-46 枚/内 | 図面番号 A-36 | NO.

区分 建築工事

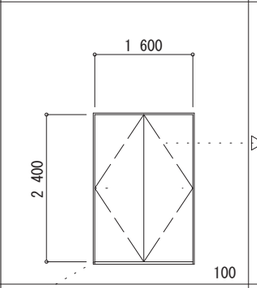
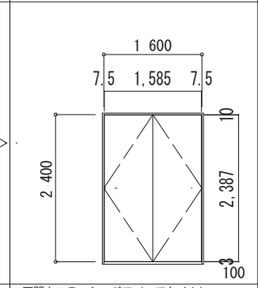
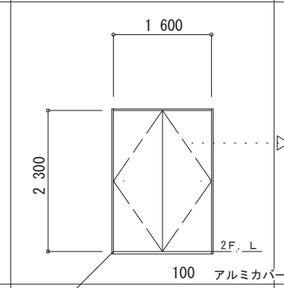
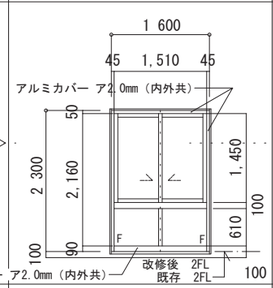
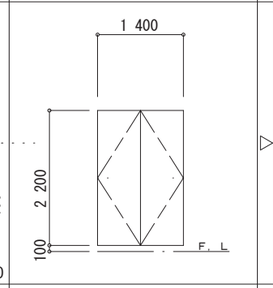
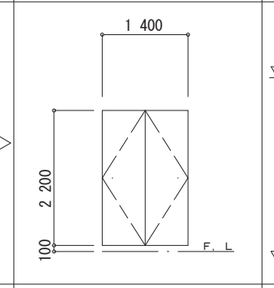
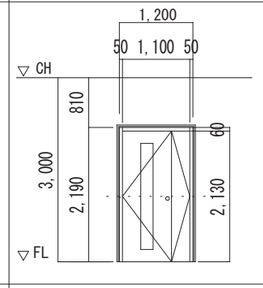
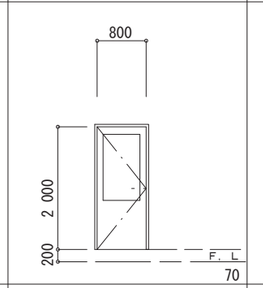
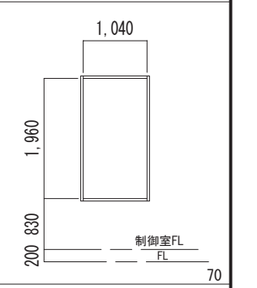


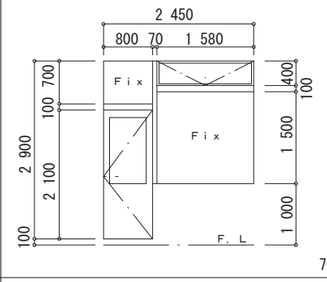
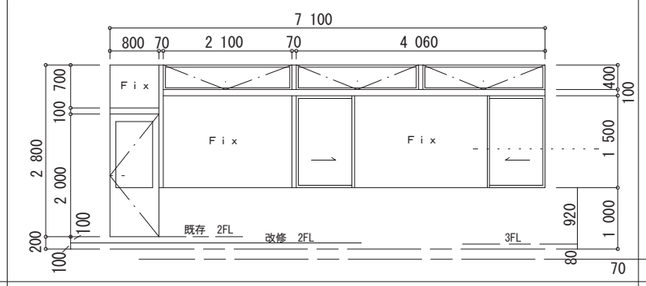
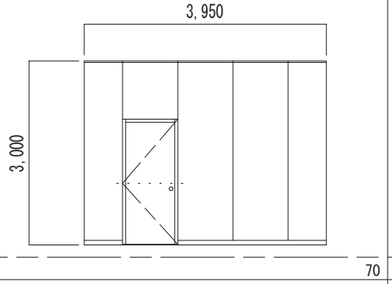
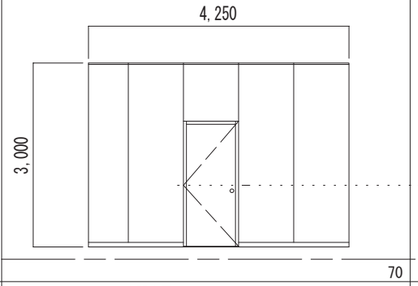
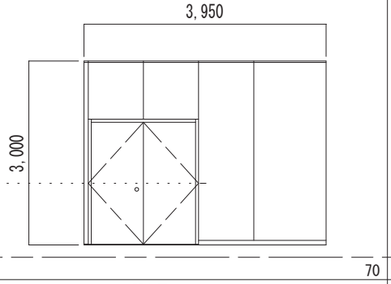
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 既存 建具キープラン	縮尺 1:200 A-46 枚/内 図面番号 A-37 区分 建築工事

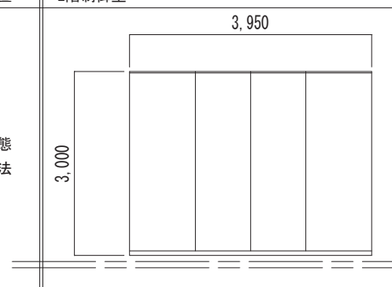
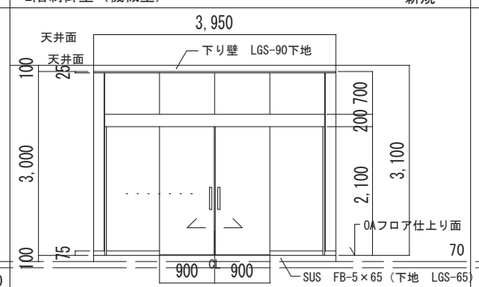
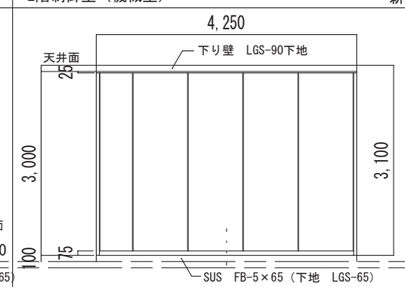
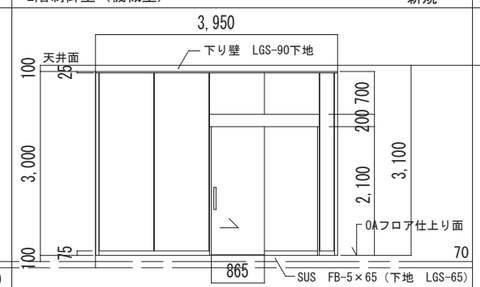
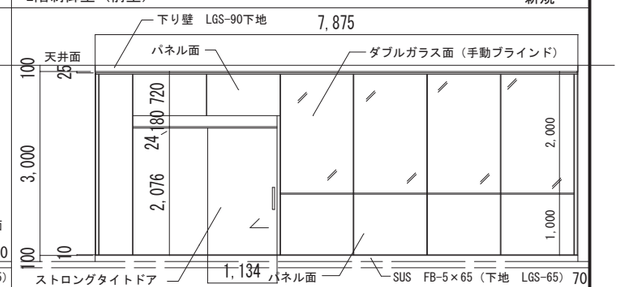


工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県滝沢市巣子字松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-663-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 改修 建具キープラン	縮尺 1:200

A-46	図面番号	NO. A-38
枚/内		
区分	建築工事	

符号数	SD 1 — 1	SD 1 — 1	SD 7 — 1	SD 7 → AW 100 — 1	SD 5 — 1	SD 5 — 1	SD 2 解体撤去処分 — 1	AD 4 解体撤去処分 — 1	AW 16 解体撤去処分 — 2
位置	1階機械室 扉解体撤去処分	1階機械室 改修	2階制御室 残置	2階制御室 改修	2階機械室 既存	2階機械室 改修	2階制御室	2階制御室風除室	2階風除室
形態寸法 見込									
形式	両開キフラッシュドア（エアタイト）	両開キフラッシュドア（エアタイト） カバー工法	両開キフラッシュドア（エアタイト）	嵌め殺し付引違い窓	両開キフラッシュドア	両開キフラッシュドア	親子開フラッシュドア	片開フラッシュドア	嵌メ殺シ窓
材種	スチール t＝1.5	亜鉛メッキ鋼板（防錆塗装） ア1.6mm	全 左	アルミ（カバー工法）	スチール	スチール	スチール O，P（3）	アルミ	アルミ
仕上	F，P（4）	DP（アクリルシリコン樹脂系）	F，P（4）	――	O，P（2） 既存塗膜除去（工程RB種3種ケレンC）	OP（3）			
硝子				複層ガラス（FL5+A12+FL5） FIX（FL5+A12+F4）			フロート（ア）3.0	フロート（ア）3.0	フロート（ア）5.0
金物	メーカー指定錠 フランス落シ、グレモン錠	メーカー指定錠 フランス落シ、グレモン錠	フランス落シ、グレモン錠	ステンレス丁番 取手 アームストッパー 錠	シリンダー錠、ケースハンドル、フランス落シ	シリンダー錠、ケースハンドル、フランス落シ	シリンダー錠 ステンレス丁番（2枚吊） ドアチェック	シリンダー錠 ステンレス丁番 ドアチェック	
その他	ピボットヒンジ	ピボットヒンジ	ピボットヒンジ 沓摺ステンレス	横引網戸	ピボットヒンジ	ピボットヒンジ			
備考	沓摺ステンレス、ドアチェック	下枠ステンレス ア1.2mm SUS304 スチール額縁（3方） ロックウール充填							

符号数	ADW 3 ドアチェック取替え — 1	ADW 4 ドアチェック取替え — 2	SP 4 解体撤去処分 — 1	SP 5 解体撤去処分 — 1	SP 6 解体撤去処分 — 1	
位置	1階書庫 残置（改修）	2階制御室，3階事務室 残置（改修）	2階制御室（機械室）	2階制御室（機械室）	2階制御室（機械室）	
形態寸法						
形式	外倒シ排煙ランマ：嵌メ殺シ窓付片開フラッシュドア	外倒シ排煙ランマ：嵌メ殺シ窓付片開フラッシュドア	パーテーション（片開き扉付）	パーテーション（片開き扉付）	パーテーション（両開き扉付）	
材種	アルミ	アルミ	冷間圧延鋼板（焼付塗装） 亜鉛メッキ鋼板（焼付塗装）	冷間圧延鋼板（焼付塗装） 亜鉛メッキ鋼板（焼付塗装）	冷間圧延鋼板（焼付塗装） 亜鉛メッキ鋼板（焼付塗装）	
仕上				全艶		
硝子	真空ガラス（5mm＋5mm）	真空ガラス（5mm＋5mm）				
金物	シリンダー錠 ステンレス丁番	シリンダー錠 ステンレス丁番	ステンレス丁番 ドアクローザー	ステンレス丁番 ドアクローザー	ステンレス丁番 フランス落とし ドアクローザー	
その他	ドアチェック取替え、 オペレーター	ドアチェック取替え、 オペレーター				
備考	ステンレス網戸	ステンレス網戸 木枠（三方）OP-3				

符号数	SP 10 解体撤去処分 — 1	SP 4b — 1	SP 5b — 1	SP 6b — 1	SP 7b — 1
位置	2階制御室	2階制御室（機械室） 新規	2階制御室（機械室） 新規	2階制御室（機械室） 新規	2階制御室（前室） 新規
形態寸法					
形式	パーテーション	スチールパーテイション（引き分け戸）カームドア自閉仕様	スチールパーテイション	スチールパーテイション（片引き戸）カームドア自閉仕様	ダブルガラス入りパーテイション（スマートレール専用片引き戸） ガラス面 手動ブラインド カームドア自閉仕様
材種	亜鉛メッキ鋼板（焼付塗装）	スチール	スチール	スチール	スチール
仕上		亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装
硝子					フロートガラス ア10mm（片面）片面飛散防止フィルム貼り（片面）強化ガラス ア10mm
金物		引手 上吊りレール		引手 上吊りレール	引手 上吊りレール
その他		グラスウール充填（25mm）	グラスウール充填（25mm）	グラスウール充填（25mm）	壁面 グラスウール充填（25mm） 手動ブラインド（昇降+角度調整）
備考		OAフロア設置前取付 マイティ70 同等品	OAフロア設置前取付 マイティ70 同等品	OAフロア設置前取付 マイティ70 同等品	OAフロア設置前取付 マイティスマート70 同等品

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

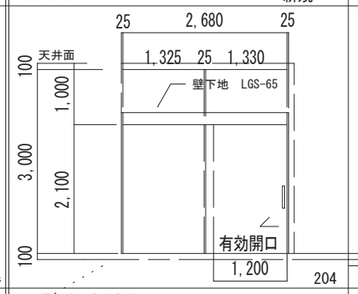
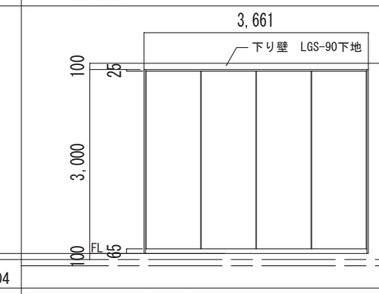
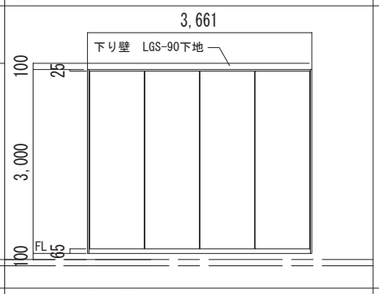
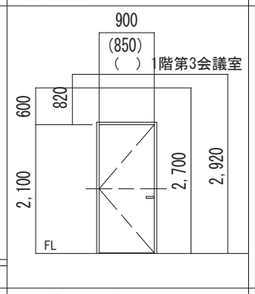
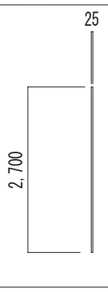
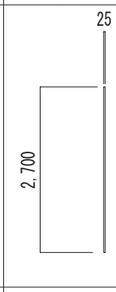
承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
解体・改修 建具表1

縮尺 1：100

A-46 枚/内 | 図面番号 NO. A-39

区分 建築工事

符号数	SP 8b 1	SP 9b 1	SP 10b 1	LSD 1b 2	WAKU 1 1	WAKU 2 1	
位置	2階制御室（前室） 新規	2階機械室	2階機械室	1階第3会議室	2階廊下	2階廊下	
形態寸法							
形式	額入り 片引き戸	スチールパーテイション	スチールパーテイション	片開き簡易気密性ドア	枠（25×100）	枠（25×165）	
材種	亜鉛メッキ鋼板	スチール	スチール	亜鉛メッキ鋼板	亜鉛メッキ鋼板	亜鉛メッキ鋼板	
仕上	焼付塗装 ペーパーコア引戸	亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装（防音心材）	亜鉛メッキ焼付塗装	亜鉛メッキ焼付塗装	
硝子							
金物	引手 錠 傾斜レール 制御装置エアダンパー			レバーハンドル ステンレス丁番 気密材 エチレンプロピレンゴム ステンレス踏摺（HL） ドアボトム ドアチェック			
その他							
備考	OAフロア設置前取付 カームドア 同等品	OAフロア設置後取付 マイティ70 同等品	OAフロア設置後取付 マイティ70 同等品	LSドア（簡易気密型） 同等品			

符号数	
位置	
形態寸法	
形式	
材種	
仕上	
硝子	
金物	
その他	
備考	

符号数	
位置	
形態寸法	
形式	
材種	
仕上	
硝子	
金物	
その他	
備考	

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

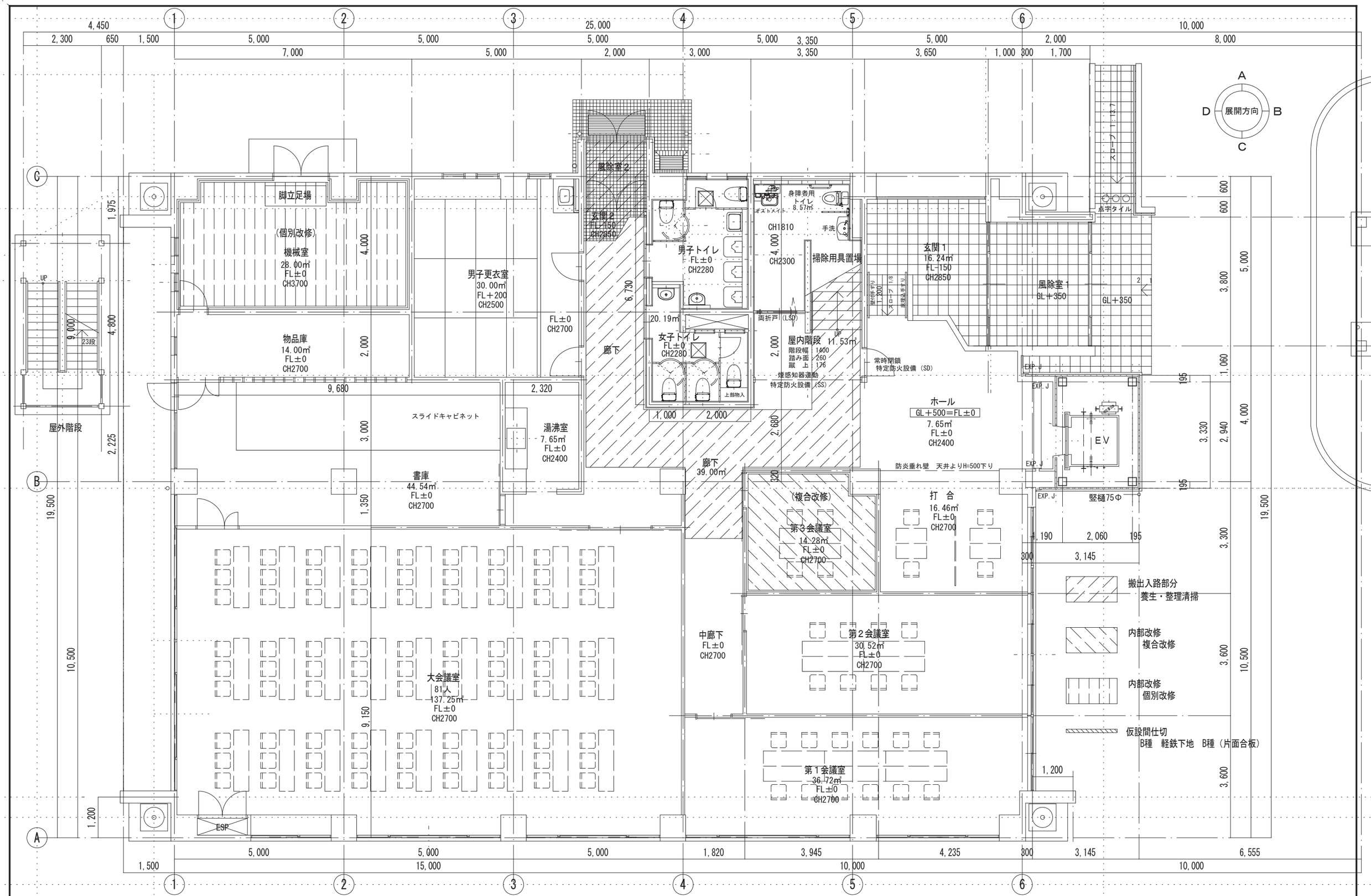
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
解体・改修 建具表２

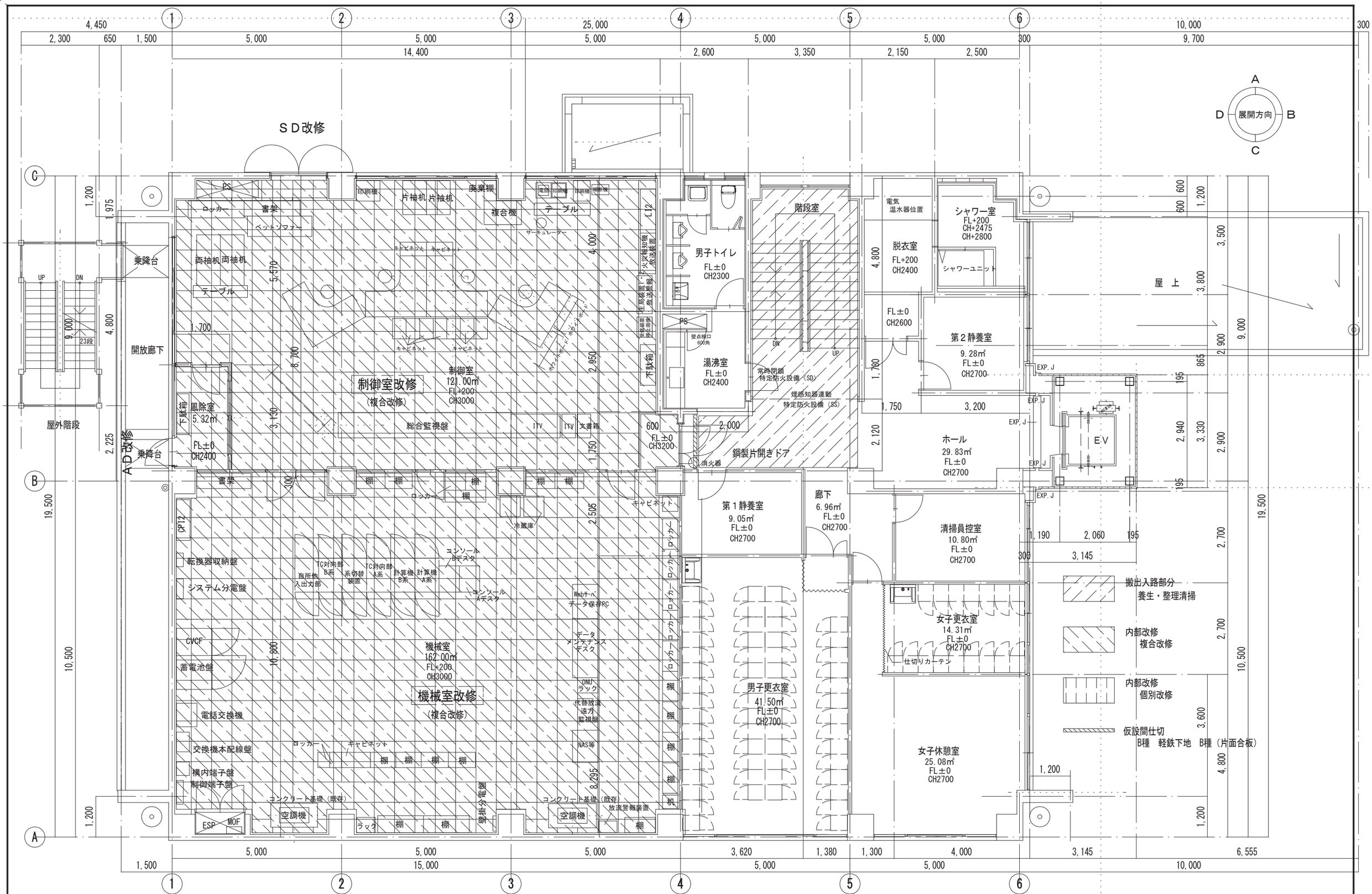
縮尺 1：100

図面番号 A−46 枚/内 NO. A−40

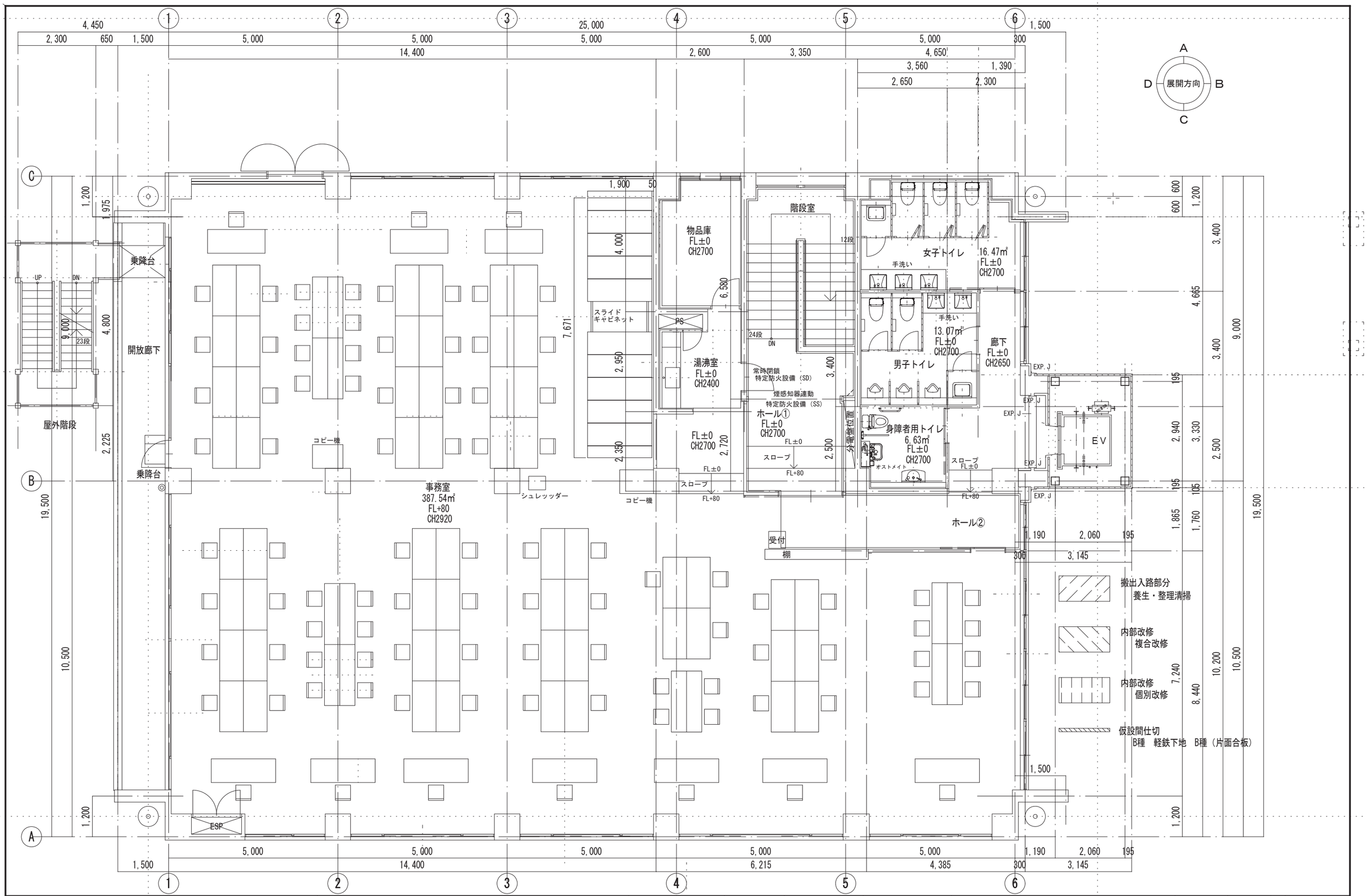
区分 建築工事



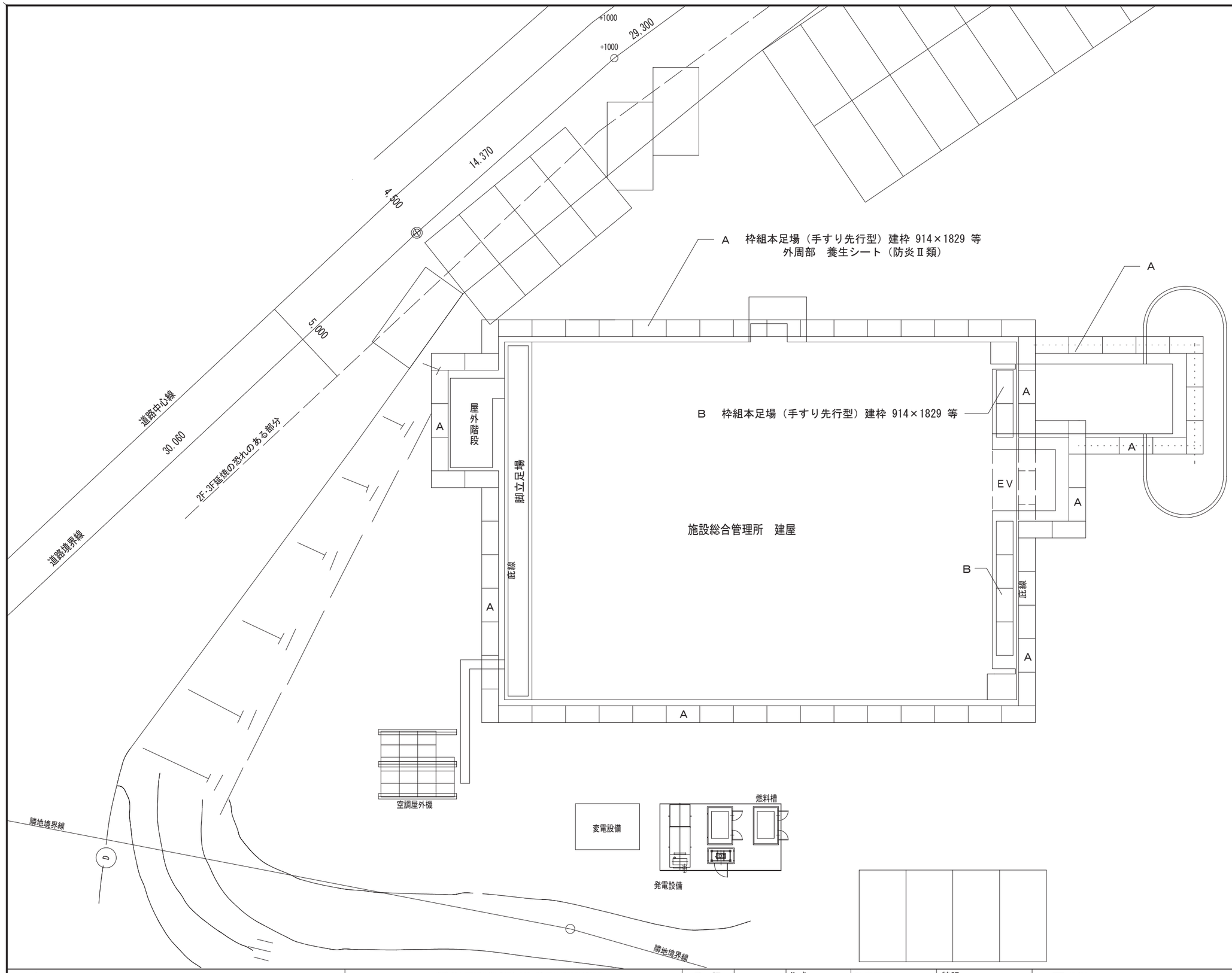
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 1階 仮設計画図	縮尺 1：100 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-41 区分 建築工事



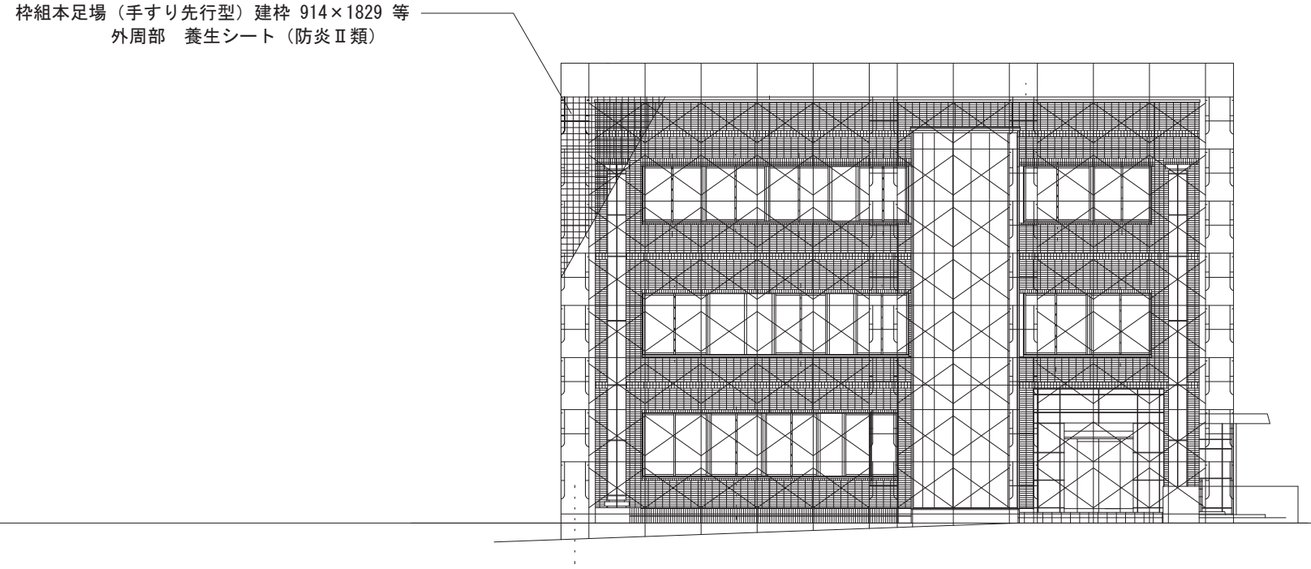
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 仮設計画図	縮尺 1:100 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-42 区分 建築工事



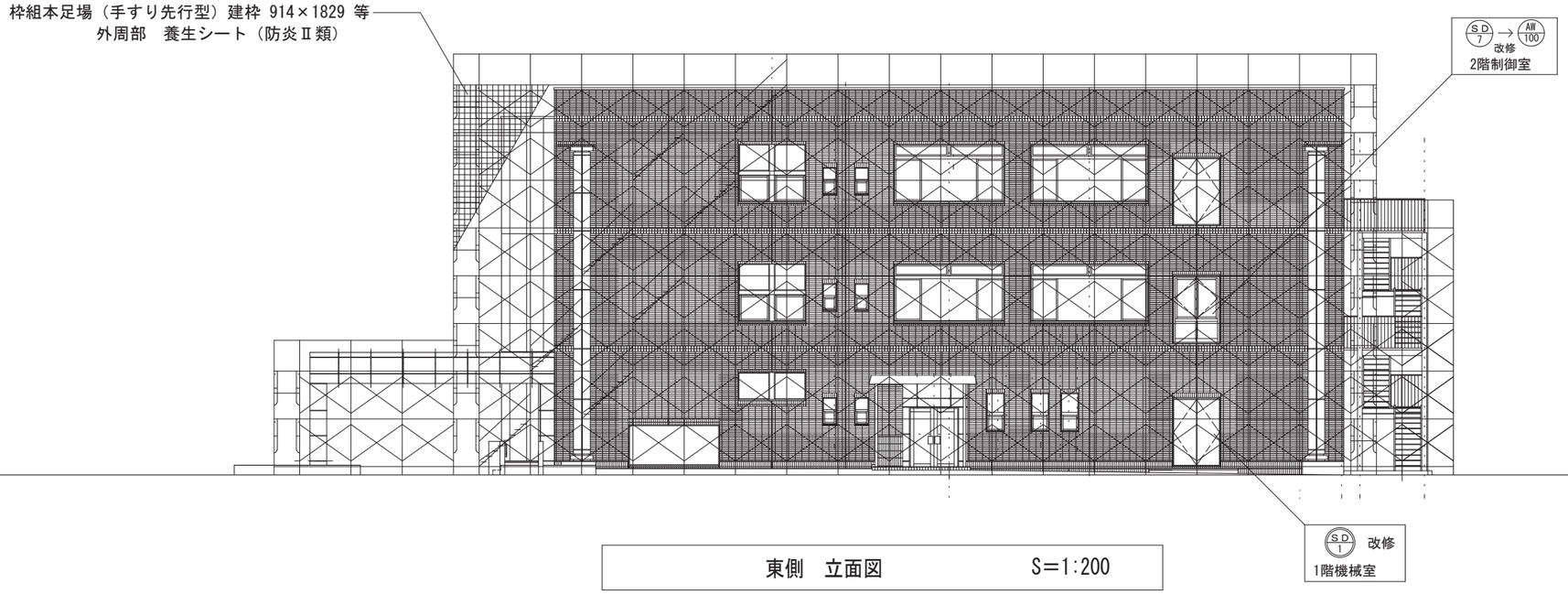
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 3階　仮設計画図	縮尺 1：100	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-43 区分　建築工事



工事名称	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認		作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外部　仮設計画図１（参考図）	縮尺 1：200 A-46 枚/内 図面番号 NO. A-44 区分 建築工事

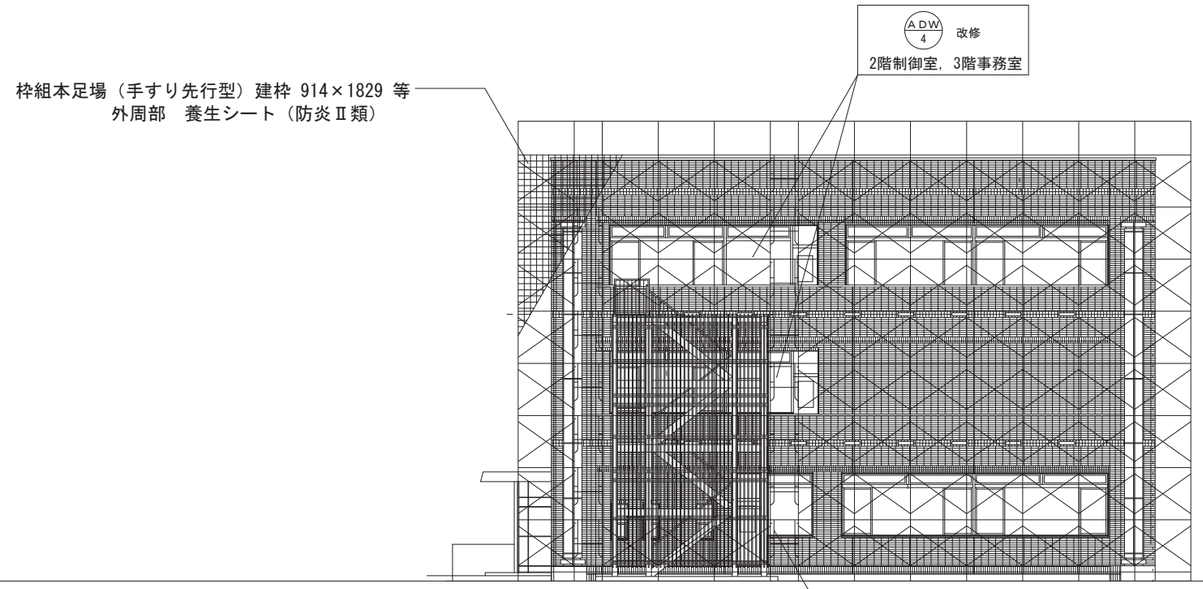


南側　立面図　　S=1:200

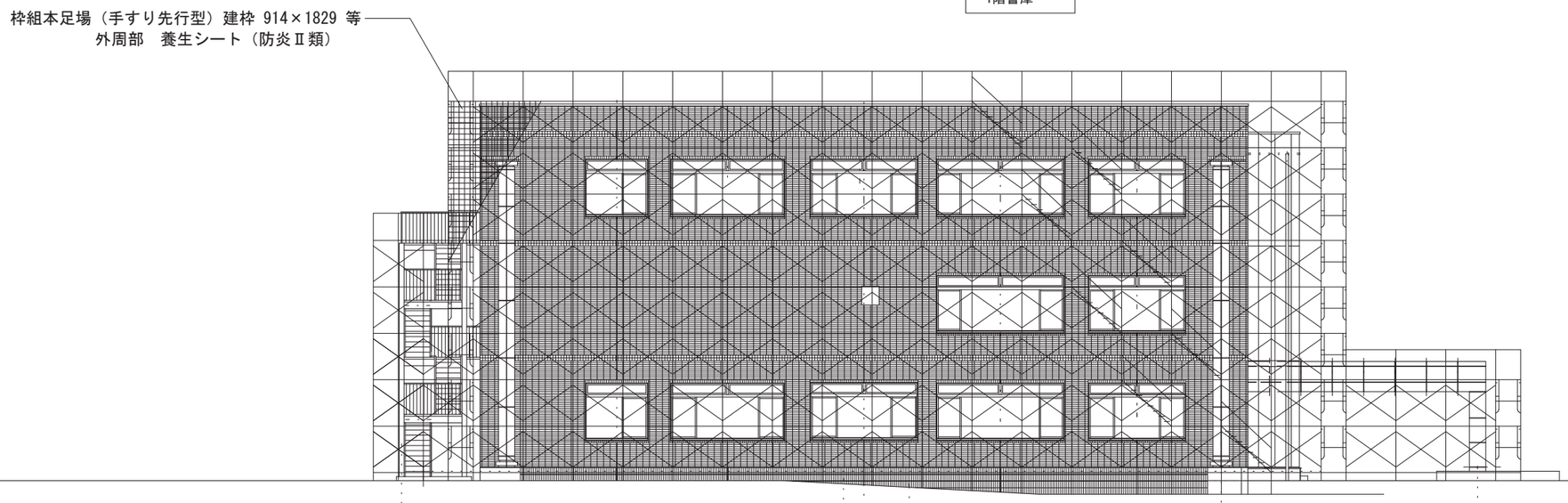


東側　立面図　　S=1:200

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外部　仮設計画図２（参考図）	縮尺 1：200	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-45 区分　建築工事



北側　立面図　　S=1:200



西側　立面図　　S=1:200

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 外部　仮設計画図３（参考図）	縮尺 1：200	A-46 枚/内 図面番号 NO. A-46 区分 建築工事

施設総合管理所制御室ほか改修工事

施設総合管理所建屋　図面リスト　②

図面番号		図面内容	縮尺	図面番号		図面内容	縮尺
0	E-00	図面リスト	NO SCALE	26	E-26	1階　改修 構内情報・構内交換設備平面図	S=1:100
		電気設備工事		27	E-27	2階　改修 構内情報・構内交換設備平面図	S=1:100
1	E-01	電気設備特記仕様書	NO SCALE	28	E-28	1階　改修 拡声・時計設備平面図	S=1:100
2	E-02	配置図	S=1:600	29	E-29	2階　改修 テレビ・拡声設備平面図	S=1:100
3	E-03	1階　既存 電灯分岐設備平面図	S=1:100	30	E-30	1階　改修 火災報知設備平面図	S=1:100
4	E-04	2階　既存 電灯分岐設備平面図	S=1:100	31	E-31	2階　改修 火災報知設備平面図	S=1:100
5	E-05	1階　既存 非常用照明平面図	S=1:100				
6	E-06	2階　既存 非常用照明平面図	S=1:100				
7	E-07	1階　既存 コンセント設備平面図	S=1:100				
8	E-08	2階　既存 コンセント設備平面図	S=1:100				
9	E-09	1階　既存 機械電源設備平面図	S=1:100				
10	E-10	2階　既存 機械電源設備平面図	S=1:100				
11	E-11	1階　既存 構内情報・構内交換設備平面図	S=1:100				
12	E-12	2階　既存 構内情報・構内交換設備平面図	S=1:100				
13	E-13	1階　既存 拡声・時計設備平面図	S=1:100				
14	E-14	2階　既存 テレビ・拡声設備平面図	S=1:100				
15	E-15	1階　既存 火災報知設備平面図	S=1:100				
16	E-16	2階　既存 火災報知設備平面図	S=1:100				
17	E-17	分電盤結線図	NO SCALE				
18	E-18	1階　改修 電灯分岐設備平面図	S=1:100				
19	E-19	2階　改修 電灯分岐設備平面図	S=1:100				
20	E-20	1階　改修 非常用照明平面図	S=1:100				
21	E-21	2階　改修 非常用照明平面図	S=1:100				
22	E-22	1階　改修 コンセント設備平面図	S=1:100				
23	E-23	2階　改修 コンセント設備平面図	S=1:100				
24	E-24	1階　改修 機械電源設備平面図	S=1:100				
25	E-25	2階　改修 機械電源設備平面図	S=1:100				

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称 施設総合管理所　建屋 図面リスト

縮尺 NO SCALE

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-00

区分 電気設備工事

電気設備工事　特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事場所 施設総合管理所制御室ほか改修工事

2．建物概要 施設総合管理所

建物名称	構造	階数 地上	階数 地下	階数 塔屋	延面積(㎡)	消防法施行令別表第１の区分	備考
施設総合管理所	鉄筋コンクリート造	3	-	-	1,482.36	(15)	-
付属施設棟	鉄骨造	1	-	-	114.76	(15)	-
危機管理棟	鉄筋コンクリート造	3	-	-	905.22	(15)	-

3．工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工事種目 ＼ 建物別	工事種目 施設総合管理所	付属施設棟	危機管理棟		備考
● 電灯設備	○	○	○		
○ 動力設備	-	-	-		
○ 電気自動車用充電設備	-	-	-		
○ 電熱設備	-	-	-		
○ 雷保護設備	-	-	-		
○ 受変電設備	-	-	-		
○ 電力貯蔵設備	-	-	-		
○ 発電設備	-	-	-		
● 構内情報通信網設備	○	-	-		
● 構内交換設備	○	○	-		
● 情報表示設備	○	-	-		
○ 映像・音響設備	-	-	-		
● 拡声設備	○	-	-		
○ 誘導支援設備	-	-	-		
● テレビ共同受信設備	○	-	-		
○ 監視カメラ設備	-	-	-		
○ 駐車場管制設備	-	-	-		
○ 防犯・入退室管理設備	-	-	-		
● 火災報知設備	-	-	-		
○ 中央監視制御設備	-	-	-		
○ 構内配電線路	-	-	-		
○ 構内通信線路	-	-	-		
○ 電波障害調査	-	-	-		
● 建築工事	○	○	○		
● 機械設備工事	○	○	-		

4．指定部分　●なし

○あり　範囲：

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。

●公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）　（以下「標準仕様書」という。）

●公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）　（以下「改修標準仕様書」という。）

●公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）　（以下「標準図」という。）

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

なお、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図、建築工事の特記仕様書は（　／　）図による。

2．特記仕様

●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

章	項目	特記事項
一般共通事項	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（Ｖ₀＝　　） 地表面粗度区分（　　） ○ 積雪荷重 建設省告示第１４５５号における区域　別表（　　）
	● 電気工作物保安規定	電気主任技術者の自家用電気工作物保安規程を適用する。
	● 電気工事士	最大電力５００ｋＷ以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	● 材料・機材の品質等	（1）本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の ① から ⑥ すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。 ただし、製造者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機材名	製造業者等名
ＬＥＤ照明器具（一般屋内用に限る）	
照明制御装置	
可変速電動機用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（Ｏ型）	
高圧スイッチギア（Ｐ型）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
直流電源装置、交流無停電電源装置	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御装置	

一般共通事項

● 環境への配慮

（1）「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和7年1月 閣議決定）」による特定調達品目の場合は判断の基準等を満たすものとする。

（2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。

③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

（3）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。

① 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料

② 建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

③ 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料

④ 建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 他工事との取合い　施工範囲　図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

● 耐震措置　耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所　監修２０１４年版）による。

（1）設計用水平地震力

機器の重量［ｋＮ］に、設計用水平震度を乗じたものとする。

なお、特記なき場合は、設計用標準水平震度は、次による。

設計用標準水平震度

機器種別		○ 特定の施設 重要機器	○ 特定の施設 一般機器	● 一般の施設 重要機器	● 一般の施設 一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2．0	1．5	1．5	1．0
	防振支持の機器	2．0	2．0	2．0	1．5
	水槽類	2．0	1．5	1．5	1．0
中間階	機器	1．5	1．0	1．0	0．6
	防振支持の機器	1．5	1．5	1．5	1．0
	水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6
地階・１階	機器	1．0	0．6	0．6	0．4
	防振支持の機器	1．0	1．0	1．0	0．6
	水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6

・上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階とする。

・中間階とは地階、１階を除く各階で上層階に該当しないもの

・水槽類とは、燃料小出し槽を含む。

・重要機器は次のものを示す。

○ 動力盤　○ 発電装置（防災用）　○ 直流電源装置

○ 交流無停電電源装置　○ 交換機　○ 自動火災報知受信機

○ 中央監視装置　○ パワーコンディショナ　○

（2）設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 仮設工事　○（建築工事の部）特記仕様書による。

● 監督職員事務所

○ 設ける。（規模及び仕上げの程度、設置する備品等の種類及び数量は工事補足説明事項書による。）

● 設けない。

● 足場その他

● 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。

○ 本工事で設置する。

足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における２の（２）手すり据置方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行う。

○ 内部足場　種別　○ A種　○ B種　○ C種　○ D種　○ E種　○ F種　○ G種

○ 外部足場　種別　○ A種　○ B種　○ C種　○ D種　○ E種　○ F種

防護シート　○ 設置する　○ 設置しない

○ 材料、施去材等の運搬方法（建築工事編２．２．１　表２．２．２による。）

種別　○ A種　○ B種　○ C種　○ D種　○ E種

○ 仮設間仕切り　種別　○ A種　○ B種　○ C種

○ 既設部分の養生　行う（○　　）　○ 行わない

● 完成時の提出図書

※詳細は監督職員の指示による

書類名	製本仕様	規格	部数	備考
● 完成図書	● 市販ファイル（表紙の色は指定とする）	● A4判	● 1	設計・施工関係者一覧表、緊急連絡先一覧表、完成図（修正設計図）、施工図、機器完成図、機器取扱説明書、試験成績書（工場試験・現地試験）、出荷証明書・品質証明書・規格証明書、保証書（施工・機器等を含む一括保証）、官公署届出書類写し、備品リスト（鍵、予備品等）、産業廃棄物処理関係書類（発生材調書、委託契約書等し、許可証写し、マニフェストＡ・Ｂ２・Ｄ・Ｅ票写し等）を一括バインダー製本とする。 なお、一冊の厚さは10cm程度とする。	
● 完成図（修正設計図）	● 二つ折り製本	● A2判 ● A4判	● 2 ● 2	Ａ１判二つ折り Ａ３判二つ折り
● 施工図（完成図と合冊可）	● 二つ折り製本	● A2判 ● A4判	● 2 ● 2	Ａ１判二つ折り Ａ３判二つ折り
● 官公署届出書類	● 市販ファイル	● A4判	● 1	消防署、水道局、電力会社等（副本は原本、届出は写し）
● 完成写真	● 市販ファイル	● A4判	● 1	
● 工事写真	● 市販ファイル	● A4判	● 1	営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部）による
● 保守管理案内書	● 市販ファイル	● A4判	● 2	日常保守管理案内書（使用者が容易に理解できるもの）
● 工事関係書類	● 市販ファイル	● A4判	● 1	施工体制台帳・体系図、注文書・注文請書等し、週報会共済等への加入状況がわかる書類の写し、材料検収簿（監督職員または補助監督員が押印したもの）、会議議事録、工事打合簿（監督職員押印所有のもの）等
● 電子納品	● CD-RまたはDVD-R		● 2	完成図（修正設計図）及び施工図のCADデータ（元データ、JWW、DXF、PDF等） 完成写真、工事写真のデータ（JPEG、PDF等） 機器完成図、機器取扱説明書等のデータ（PDF等） その他監督職員が指示するもの ※「岩手県電子納品ガイドライン」による。

一般共通事項

● アスベスト含有製品調査　イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。

調査範囲（○　　○　　）

調査方法（○ 型番確認の上、製造者ヒアリング　　○　　）

ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。

なお、調査にかかる費用は、○ 本工事　○ 別途　とする。

○

○ 埋戻し及び盛土　種別　○ 根切り土　○ Ａ種　○ Ｂ種（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類）

○ 電源周波数　50Ｈｚ

○ はつり　はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

○ 非破壊検査　イ）放射線透過検査等による埋設物の調査

ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

○ あと施工アンカー　イ）あと施工アンカー　接着系アンカー（　接着剤（有機系））　金属拡張系アンカー（　本体打込み式　）

ロ）試験　性能確認試験　○ 行わない　○ 行う　施工後確認試験　○ 行う　○ 行わない

● 撤去跡の補修　機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。

● 既存施設等の復旧　施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。

○ 支持金物・固定金具　イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。

ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

● 再使用品の清掃等　再使用する機器類は現場内で清掃の上、絶縁抵抗を測定して取り付ける

○ 既存盤の改修　○ 下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。

○ 分電盤　○ 制御盤　○ 受変電盤　○ 引込開閉器盤

○ 盤類の改修完了後に下記資料を監督職員に提出する。

○ システム機能動作確認書　○ 事前機能確認書　○ 試験、調整確認書

○ 盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。

● 総合調整　各機器の個別運転後に下記の総合調整を行い、機能確認報告書を監督職員に提出する。

● 照明装置　○ 受変電設備　○ 直流電源装置　○ 交流無停電電源装置

● 構内交換設備　● 構内情報通信網設備　○ 監視カメラ設備

○ 保温、結露防止　外部に面する壁、天井で建築工事でＰＦ板（スタイロホーム等）打ち込み箇所に取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止の処理を行う。

● 合成樹脂製可とう管　合成樹脂製可とう管はＰＦ管（一重管）とし、温度による分類はタイプ－２５とする。

● 電線本数、管路など　分電盤、制御盤、端子盤などの２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。

● 電線・ケーブル　新設する電線類は、図面に「ＥＭ-ＯＯ」の記載がなくとも、ＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。

○ 厚鋼電線管　屋外で使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量300ｇ/㎡以上）」仕上とする。

○ インサート　床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

○ 呼び線　長さ１ｍ以上の入線しない管路には、１．２ｍｍ以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。

● フラッシプレート　○ 金属製（ステンレス、新金属も含む）　○ 樹脂製

○ フロアプレート　○ 銅合金製　水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。

○ アルミ製

○ 発電機回路用コンセント　発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。

○ 接地極の種別及び位置表示　図面に特記なき場合は、表１「接地極一覧表」による。

○ 塗装　図面に特記なき場合は、表１「接地極一覧表」による。

○ 居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。

○ 下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。

（○ 居室　○ 外壁　○　　）

● 機器取付高さ　図面に特記なき場合は、表２「機器取付高さ」による。ただし、表によりがたい場合は監督職員と協議する。

● 保険　本工事の受注者は、工事期間中、工事目的物及び工事資材（支給材料を含む）に対して、下記により保険等に加入し、その証書の写しを監督職員に提出する。

（1）加入する保険

受注者は、工事の内容により、建設工事保険、火災保険、組立保険等のうち、１以上の保険に加入する。

（2）保険金

原則として請負代金額とし、保険等に必要な一切の費用は受注者の負担とする

（3）保険の期間

原則として工事着工日から工事完成３０日後までとする。

（4）保険契約の変更

保険契約締結後に請負代金額の変更又は工期延長等があった場合は、相応の保険契約を変更すること。

（5）保険証券等の提出

保険契約を締結（変更を含む）した場合は、当該保険証券等の写しを監督職員に提出すること。

○ 経年検査　○ あり（　12ヶ月目　）　○ なし

完成引渡し後、経年検査を行う。検査結果、不具合が認められた場合は、受注者の責において対応するもの。この費用においては受注者が負担するもの。

各設備

● タンブラスイッチ　ネーム付とする

● ＯＡ－フロア用配線器具の蓋　● アルミ製　○ 樹脂製

○ ﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用 OAﾀｯﾌﾟ　特記の無いハーネスジョイント用ＯＡタップは次の使用とする。

２Ｐ１５Ａ（接地極付き抜止型）×４　コード３ｍ（マグネット付き）通電表示灯付き

○ 人感センサー用プレート　照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。

材質：アクリル板　文字：印刷文字

参考文例：「人の動きを検知して点灯いたします。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」

注意プレート設置室：○ 便　所　○

○ ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ付きﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ　天井内に取付けるターミナルユニット付きリモコンリレーの設置場所は、点滅系統内の第1照明器具近傍とする。ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

● ＬＥＤ照明器具　ＬＥＤ照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般型（ＬＮ）」とする。

● 照度測定試験　一般照明の照度測定は、明るさセンサが設置される部屋がセンサ１個につき１ヶ所以上（明るさセンサの設定値共）設置されない部屋は１ヶ所以上の測定を行う。

各設備

○ 分電盤　○ 埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器４個以下の場合（ＰＦ２２）を１本、５個以上の場合（ＰＦ２２）を２本、天井まで立上げる。

○ 動力設備　○ 分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、ＪＩＳ協約形の１Ｐサイズ（１００Ｖ２Ｐ１Ｅ、２００Ｖ２Ｐ２Ｅ）とする。

制御盤等で配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けない。

○ インバータ装置の規約効率　三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は、次の値以上とする。

電動機出力(Kw)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
規約効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5

電動機出力(Kw)	11.0	15.0	18.5	22.0	30.0	37.0	45.0
規約効率(%)	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5

備考

（1）規約効率は、JEM－TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。

（2）規約効率は、ＪＩＳ Ｃ 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、IP4X、6極50Hzの電動機を駆動した時の値とする。

○ 受信調査　○標準仕様書の受信調査を行う。（チャンネル数　　）

工事内容

● 工事内容　・建物改修に伴う、電気設備工事一式

表１「接地極一覧表」

接地極の種別は下記を標準とし、ＥＢの長さは１．５００ｍｍとする。ただし、Ｄ＝１０は１．０００ｍｍ、Ｗ＝３０は１．２００ｍｍとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設線は不要とする。

	接地の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○	雷保護用接地	Ｅ ＬＡ	9Ω以下	ＥＰ×２
○	雷保護用接地	Ｅ ＬＡ	9Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×　連－　組
○	共同接地	Ｅ Ａ Ｅ ＥＬＨ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	共同接地	Ｅ Ａ Ｅ Ｃ Ｅ Ｄ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ａ種接地	Ｅ Ａ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ｂ種接地	Ｅ Ｂ	9Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×２
○	Ｃ種接地	Ｅ Ｃ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ｄ種接地	Ｅ Ｄ	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	漏電遮断器回路	Ｅ ＥＬ	500Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	構内交換機（陽極用）	Ｅ ｔ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	本配線盤の俣安装置	Ｅ Ａｔ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	電話引込口の俣安器	Ｅ Ｌｔ	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	アンテナ俣安器	Ｅ Ｌｔ	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	拡声増幅器	Ｅ Ｄｔ	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	防犯装置用	Ｅ Ｓ	9Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－　組
○	測定用補助設置極	Ｅ Ｏ	―――	ＥＢ（Ｄ＝１０又はＷ＝３０）×１
○	避雷器用（低圧用）	Ｅ ＬＬ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	避雷器用（高圧用）	Ｅ ＬＨ	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	避雷器用（モデム用）	Ｅ ＭＤ	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１

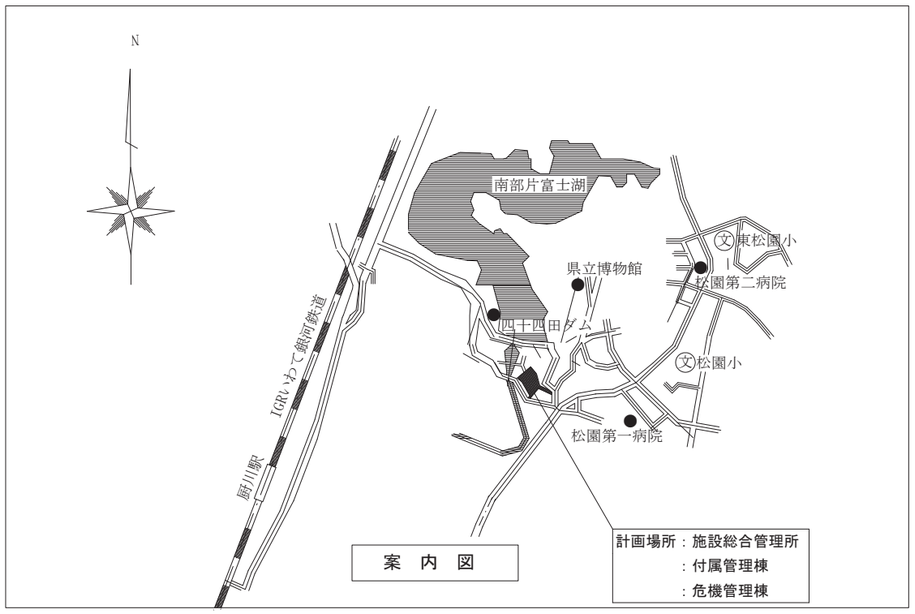
表２「機器取付高さ」

	機器	測点	取付高（mm）
共通	取引用計器	地上～窓中心	1，800～2，000
電灯	分電盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
	スイッチ（一般）	床上～中心	1，300
	スイッチ（和室）	床上～中心	1，200
	コンセント（一般）	床上～中心	300
	コンセント（和室）	床上～中心	150
	コンセント（台上）	台上～中心	150～200
	コンセント（厨房）	床上～中心	800～1，000
	コンセント（車庫）	床上～中心	1，300
	コンセント（機械室）	床上～中心	500～1，000
	コンセント（屋外）	地上～中心	1，000～1，300
	ブラケット（一般）	床上～中心	2，100～2，300
	ブラケット（踊場）	床上～中心	2，000～2，500
	ブラケット（最上）	最上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
	開閉器箱	床上～中心	1，500
	制御用スイッチ	床上～中心	1，300
誘導支援等	呼出しボタン（多機能トイレ用）	床上～中心	900
			400
	壁付インターホン（親機）	床上～中心	1，300
	壁付インターホン（玄関子機）	床上～中心	1，100
	廊下表示灯（復旧ボタン付）	床上～中心	1，300
	スイッチ（車椅子用）	床上～中心	1，100
	コンセント（車椅子用）	床上～中心	900

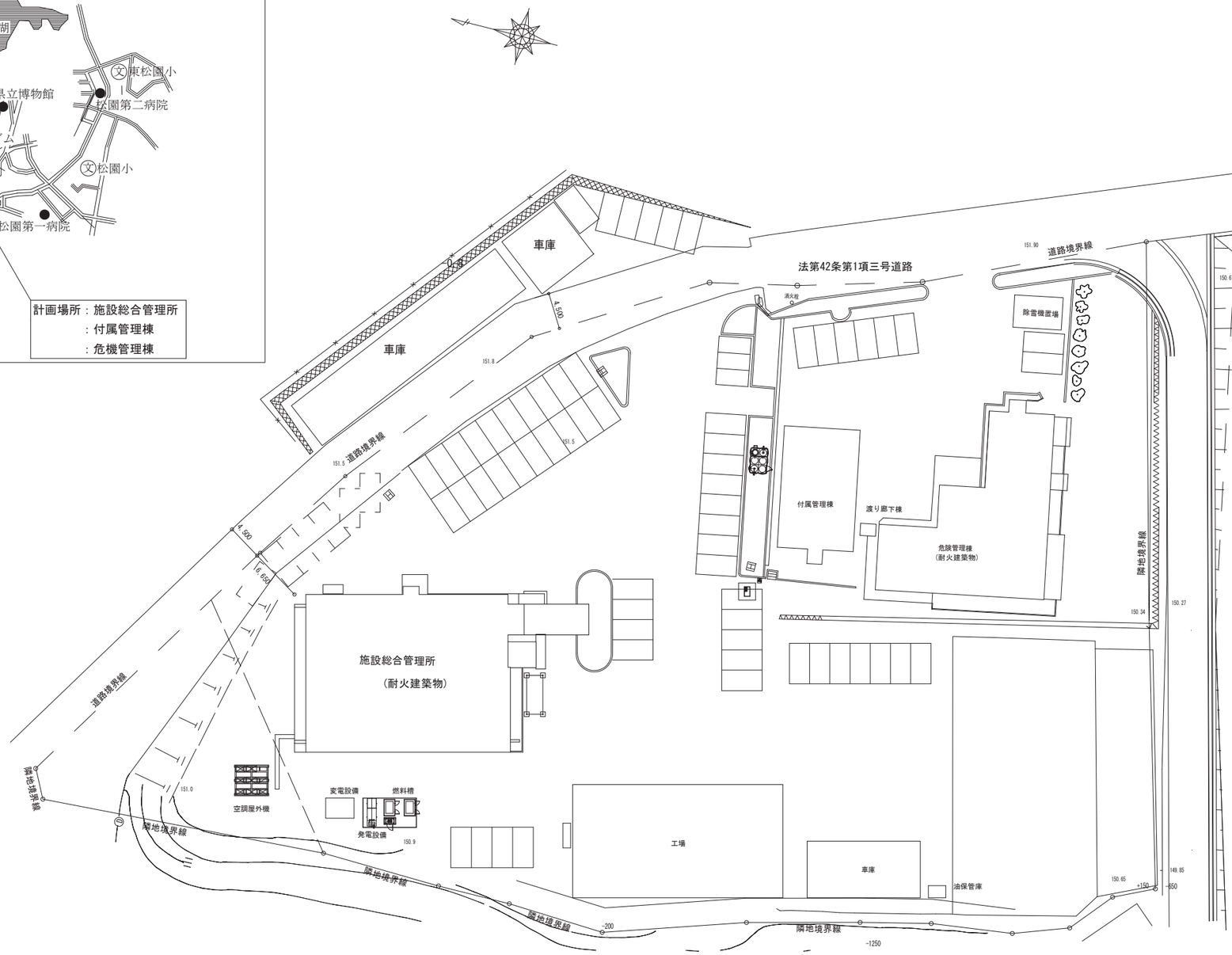
	機器	測点	取付高（mm）
電話	集合保安器箱	天井～上端	200
	端子盤（節下、室内）	床上～下端	300
	端子盤（ＥＰＳなど）	床上～中心	1，500
	壁付電話機	床上～中心	1，300
	壁付アウトレット（一般）	床上～中心	300
	壁付アウトレット（和室）	床上～中心	150
時計拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
	壁付子時計	床上～中心	天井高×0．9
	壁付形スピーカ	床上～中心	天井高×0．9
	壁付アッチネータ	床上～中心	1，300
表示等	情報表示盤	床上～中心	天井高×0．9
	壁付発信機	床上～中心	1，300
	ベル、ブザー、チャイム	床上～中心	2，300
	壁付押しボタン（一般）	床上～中心	1，300
インターホン	テレビインターホン（親機）	床上～中心	1，400
	テレビインターホン（子機）	床上～中心	約1，350
	壁付インターホン（一般）	床上～中心	1，300
	壁付アウトレット（一般）	床上～中心	1，300
テレビ	機器収容箱	天井～上端	200
	機器収容箱（ＥＰＳ）	床上～中心	1，500
	テレビ端子（一般）	床上～中心	300
	テレビ端子（和室）	床上～中心	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1，500
	副受信機	床上～操作部	800～1，500
	機器収容箱	床上～操作部	800～1，500
	発信機	床上～操作部	800～1，500
	表示灯	床上～中心	2，100
	警報ベル	床上～中心	2，300
	液化石油ガス用検知器	床上～上端	300
	都市ガス用検知器（軽質）	天井～上端	150
	都市ガス用検知器（重質）	床上～上端	300

注）天井高さ３，０００ｍｍ以上の場合及び上記取付け高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

R8岩手県営繕協議会版



案　内　図



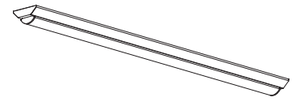
配置図　S＝1/600

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 配置図	縮尺 1：600	E-31 枚/内 図面番号 NO. E-02 区分 電気設備

EM-EEF1.6-3C(配管残置)

機械室
男子更衣室
物品庫
風除室2
玄関2
廊下
男子トイレ
女子トイレ
身障者用トイレ
玄関1
風除室1
ホール
EV
湯沸室
書庫
大会議室
屋外階段
廊下
第３会議室
打 合
第２会議室
中廊下
第１会議室
スロープ 1:18.7
UP
23段
EXP

A	LEDベースライト　直付型　幅120
	取外し・再利用



特記事項【撤去】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

EM−EEF1.6-3C

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
○	埋込スイッチ　１Ｐ１５Ａ(取外し・再利用)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

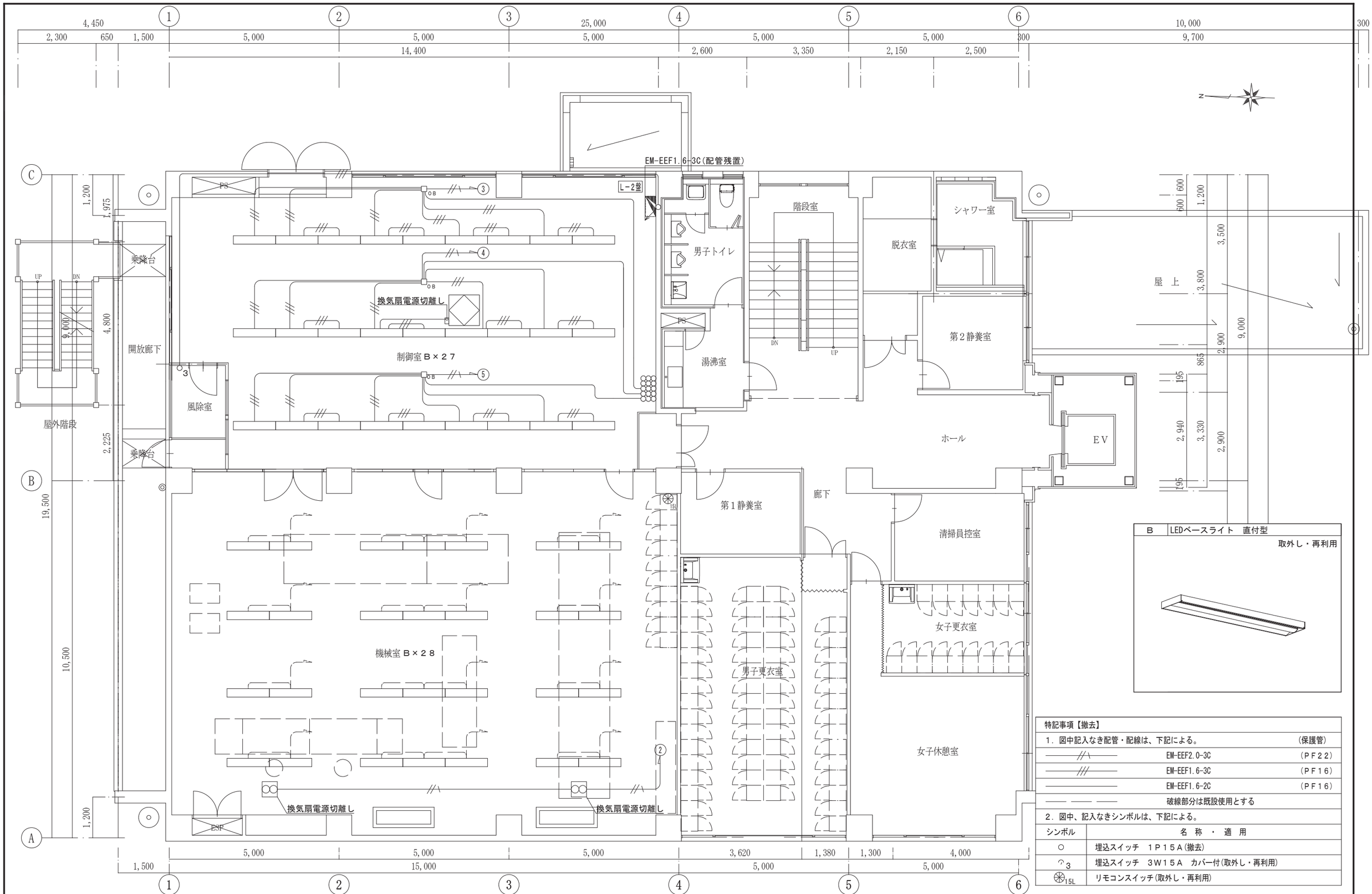
承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1階　既存　電灯分岐設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 E-03

区分 電気設備



B	LEDベースライト　直付型
	取外し・再利用

特記事項【撤去】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		(保護管)
	EM-EEF2.0-3C	(ＰＦ２２)
	EM-EEF1.6-3C	(ＰＦ１６)
	EM-EEF1.6-2C	(ＰＦ１６)
	破線部分は既設使用とする	

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
○	埋込スイッチ　１Ｐ１５Ａ(撤去)
○3	埋込スイッチ　３Ｗ１５Ａ　カバー付(取外し・再利用)
15L	リモコンスイッチ(取外し・再利用)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

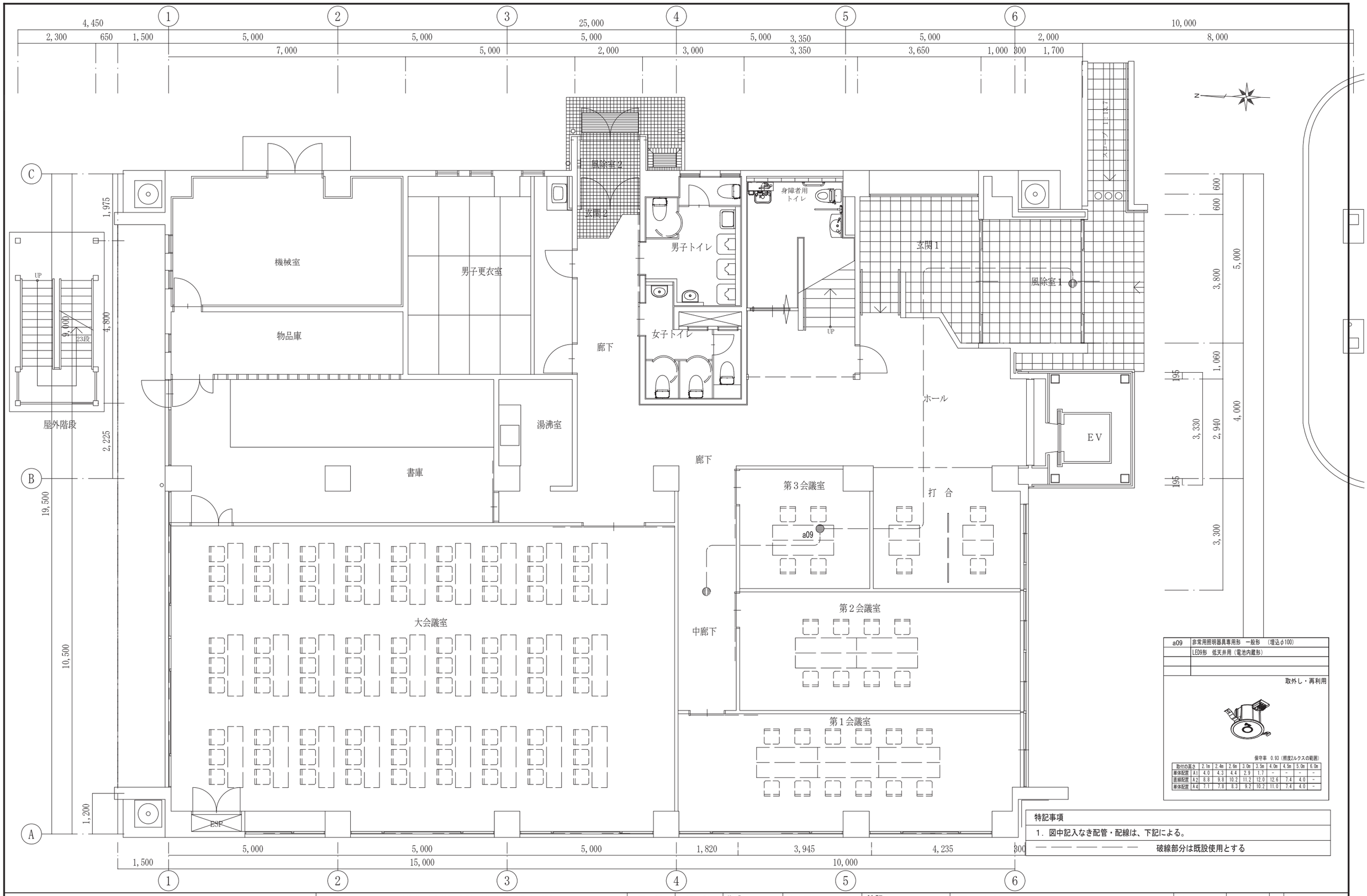
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　既存　電灯分岐設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-04

区分　電気設備



a09	非常用照明器具専用形　一般形　（埋込φ100）										
	LED形　低天井用（電池内蔵形）										

取外し・再利用

保守率　0.93（照度ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.0	4.3	4.4	2.9	1.7	–	–	–	–
直線配置	A2	8.8	9.8	10.2	11.2	12.0	12.6	7.4	4.0	–
単体配置	A4	7.1	7.8	8.3	9.2	10.2	11.0	7.4	4.0	–

特記事項

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

— ——— ——— ——— —　破線部分は既設使用とする

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

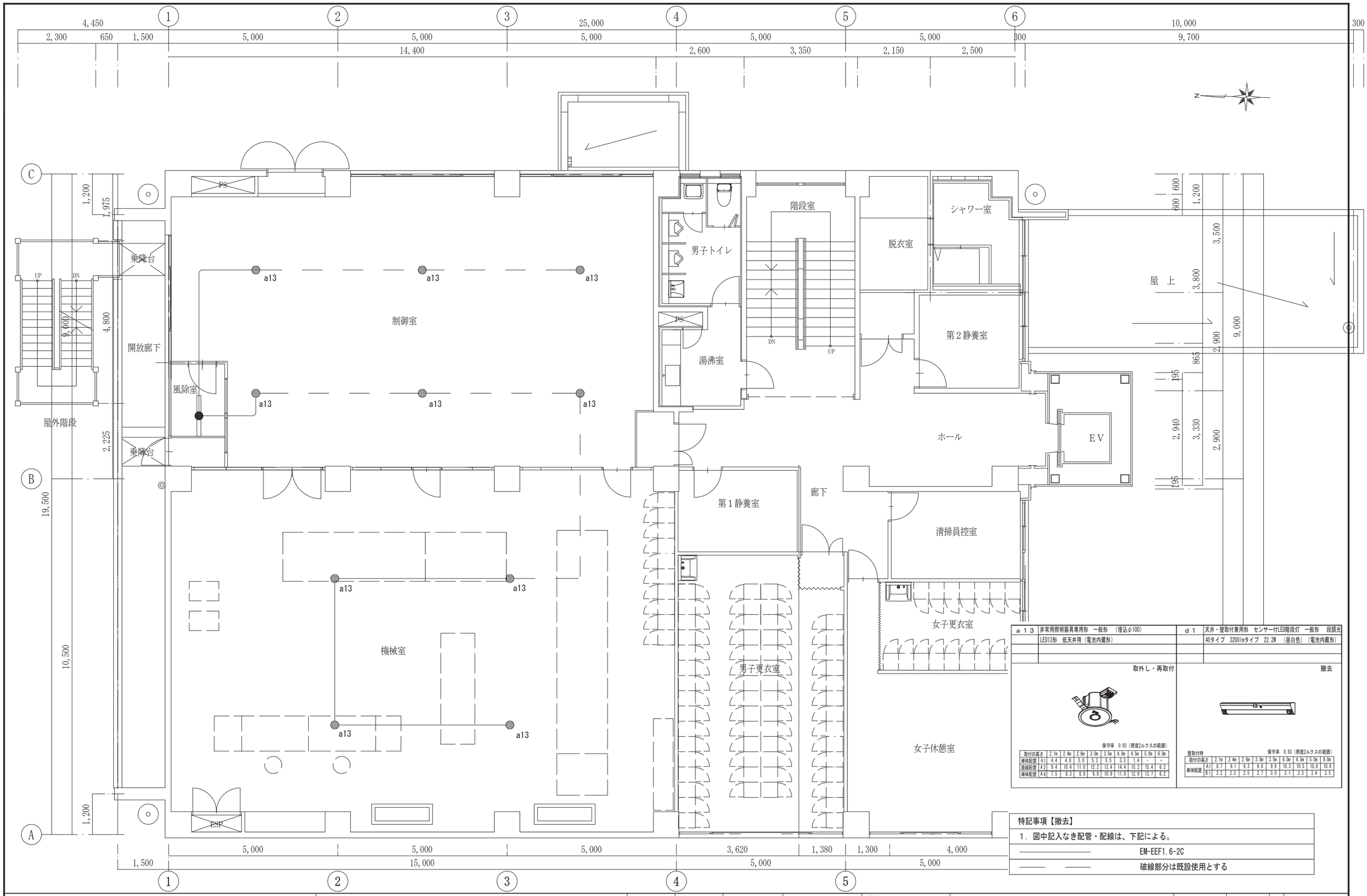
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
1階　既存　非常照明設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-05

区分　電気設備



a１３	非常用照明器具専用形　ー般形　（埋込φ100）	d１	天井・壁取付兼用形　センサー付LED階段灯　ー般形　段調光
	LED13形　低天井用（電池内蔵形）		40タイプ　3200lmタイプ　22.2W　（昼白色）（電池内蔵形）

取外し・再取付

保守率　0.93（照度2ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.4	4.8	5.0	5.3	5.5	3.3	1.4	-	-
直線配置	A2	9.4	10.4	11.0	12.2	13.4	14.4	15.2	15.4	6.2
単体配置	A4	7.5	8.3	8.8	9.8	10.9	11.9	12.9	13.7	6.2

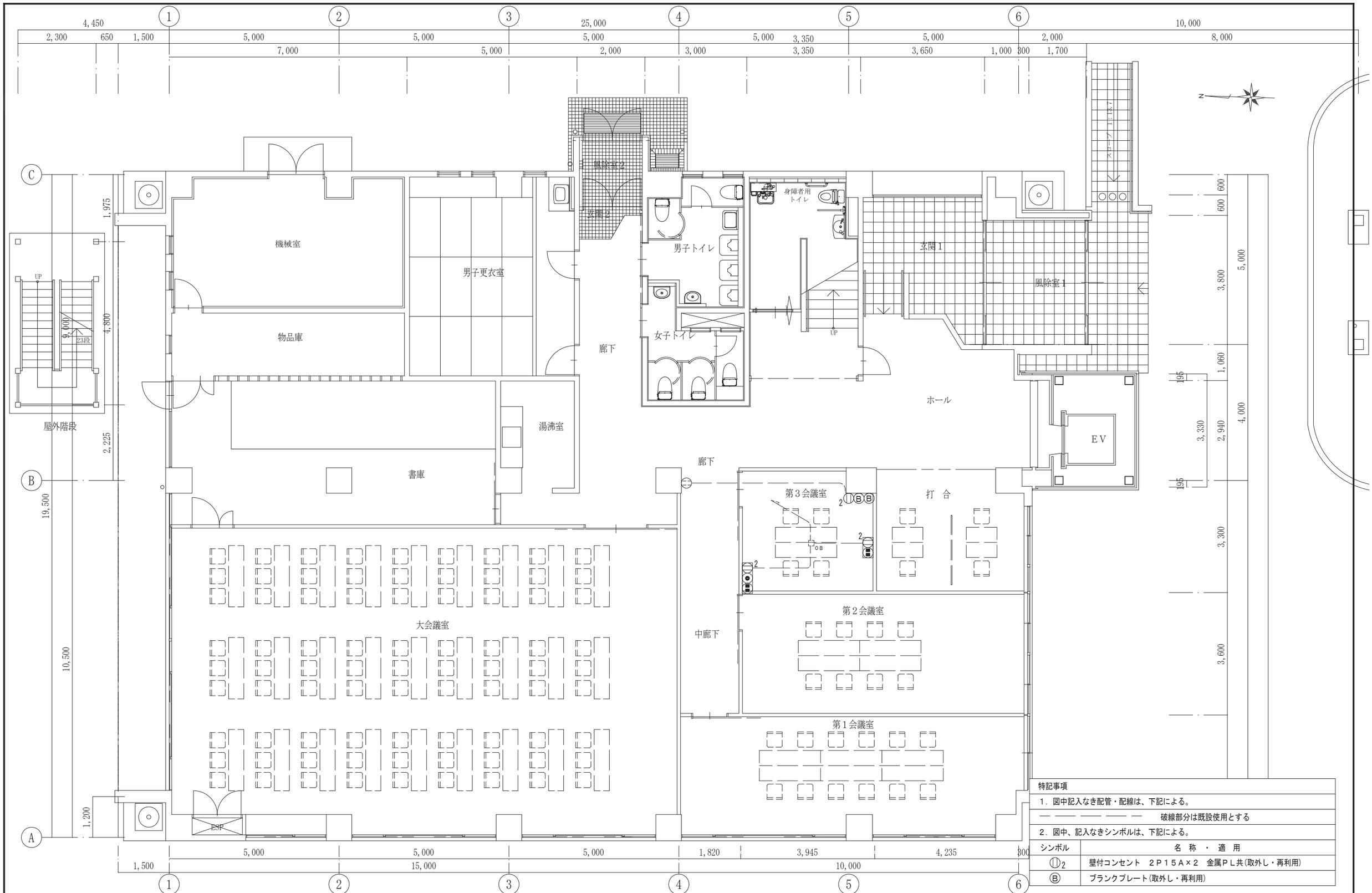
撤去

壁取付時　　保守率　0.93（照度2ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	8.7	9.1	9.3	9.6	9.9	10.3	10.5	10.6	10.8
	B1	2.2	2.3	2.5	2.7	3.0	3.1	3.3	3.4	3.5

特記事項【撤去】
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。
——————　EM-EEF1.6-2C
——　——　破線部分は既設使用とする

工事名称						図面名称	縮尺		
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	施設総合管理所建屋 2階　既存　非常照明平面図	1：100	E-31 枚/内　図面番号　NO. E-06 区分　電気設備



特記事項

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名 称 ・ 適 用
ⓘ2	壁付コンセント　２Ｐ１５Ａ×２　金属ＰＬ共(取外し・再利用)
Ⓑ	ブランクプレート(取外し・再利用)

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

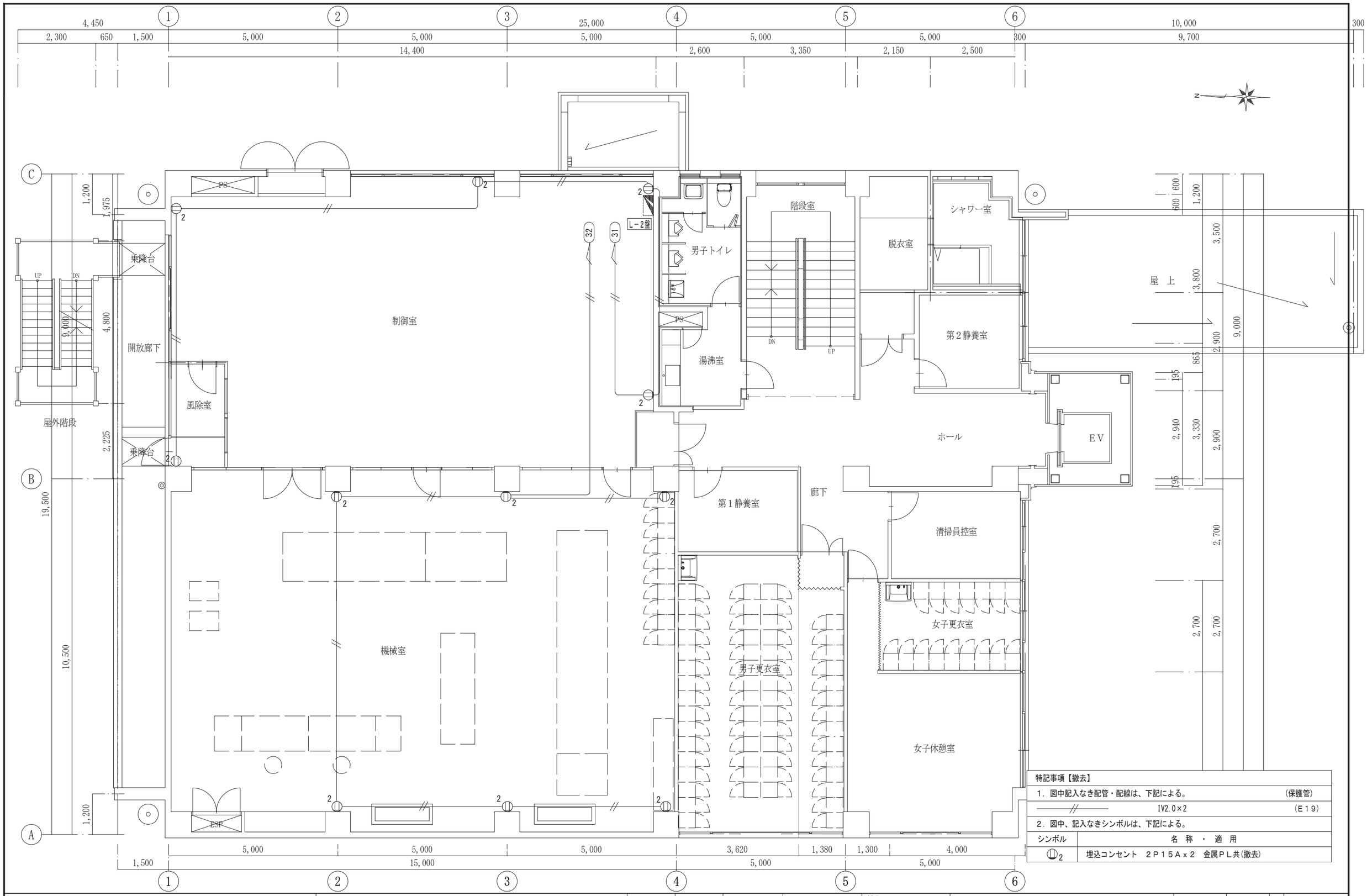
図面名称

施設総合管理所建屋
1階　既存　コンセント設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-07

区分　電気設備



特記事項【撤去】	
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。	（保護管）
IV2.0×2	（E19）
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。	
シンボル	名　称　・　適　用
2	埋込コンセント　2P15A×2　金属PL共(撤去)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

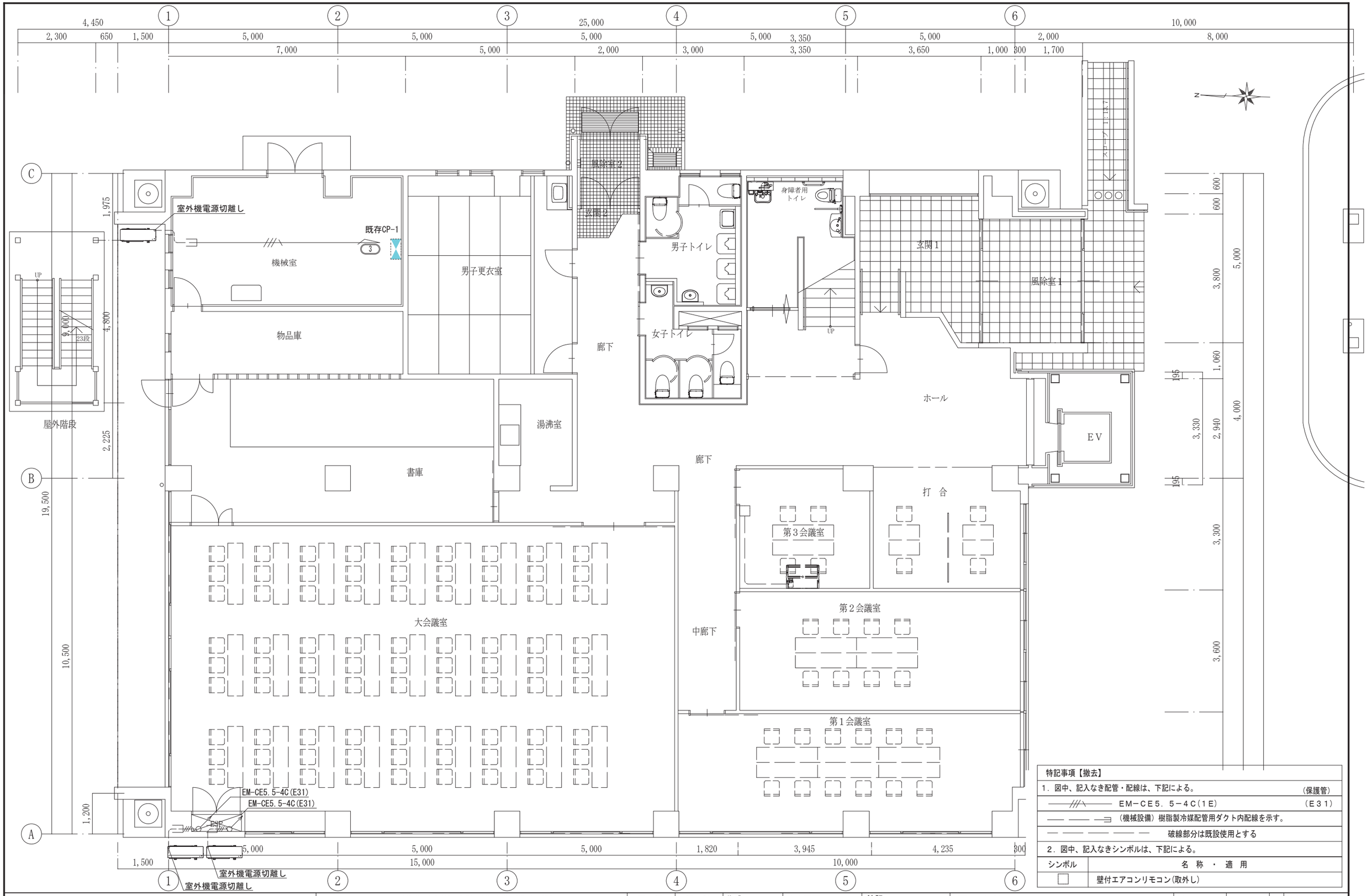
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　既存　コンセント設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-08

区分 電気設備



特記事項【撤去】

1．図中、記入なき配管・配線は、下記による。 （保護管）

EM−CE5．5−4C（1E） （E31）

（機械設備）樹脂製冷媒配管用ダクト内配線を示す。

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名 称 ・ 適 用
□	壁付エアコンリモコン(取外し)

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

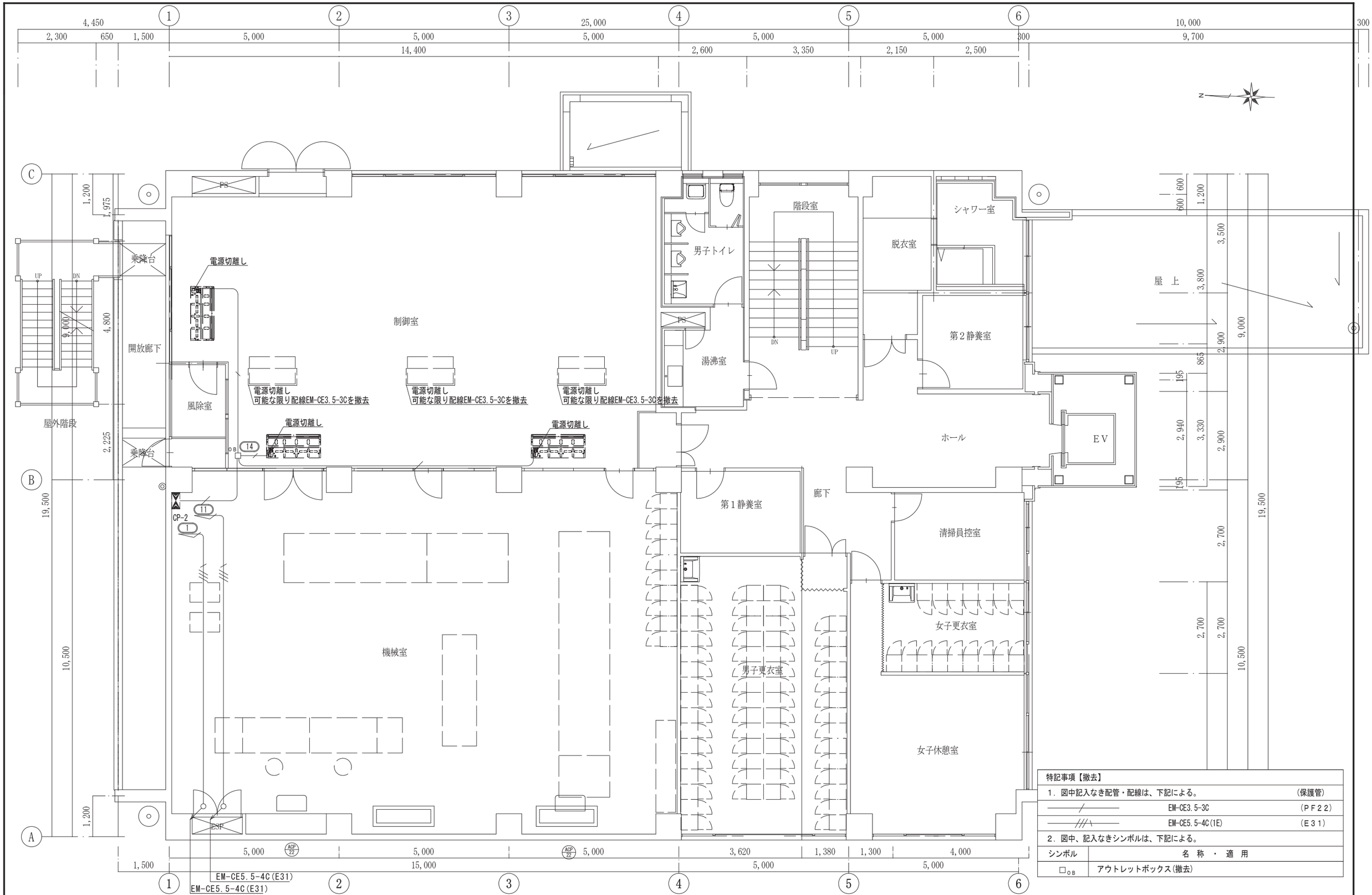
1階 既存 機械電源設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-09

区分 電気設備



特記事項【撤去】		
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
／	EM-CE3.5-3C	（ＰＦ22）
／／／＼	EM-CE5.5-4C(1E)	（Ｅ３１）
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。		
シンボル	名　称　・　適　用	
□OB	アウトレットボックス(撤去)	

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

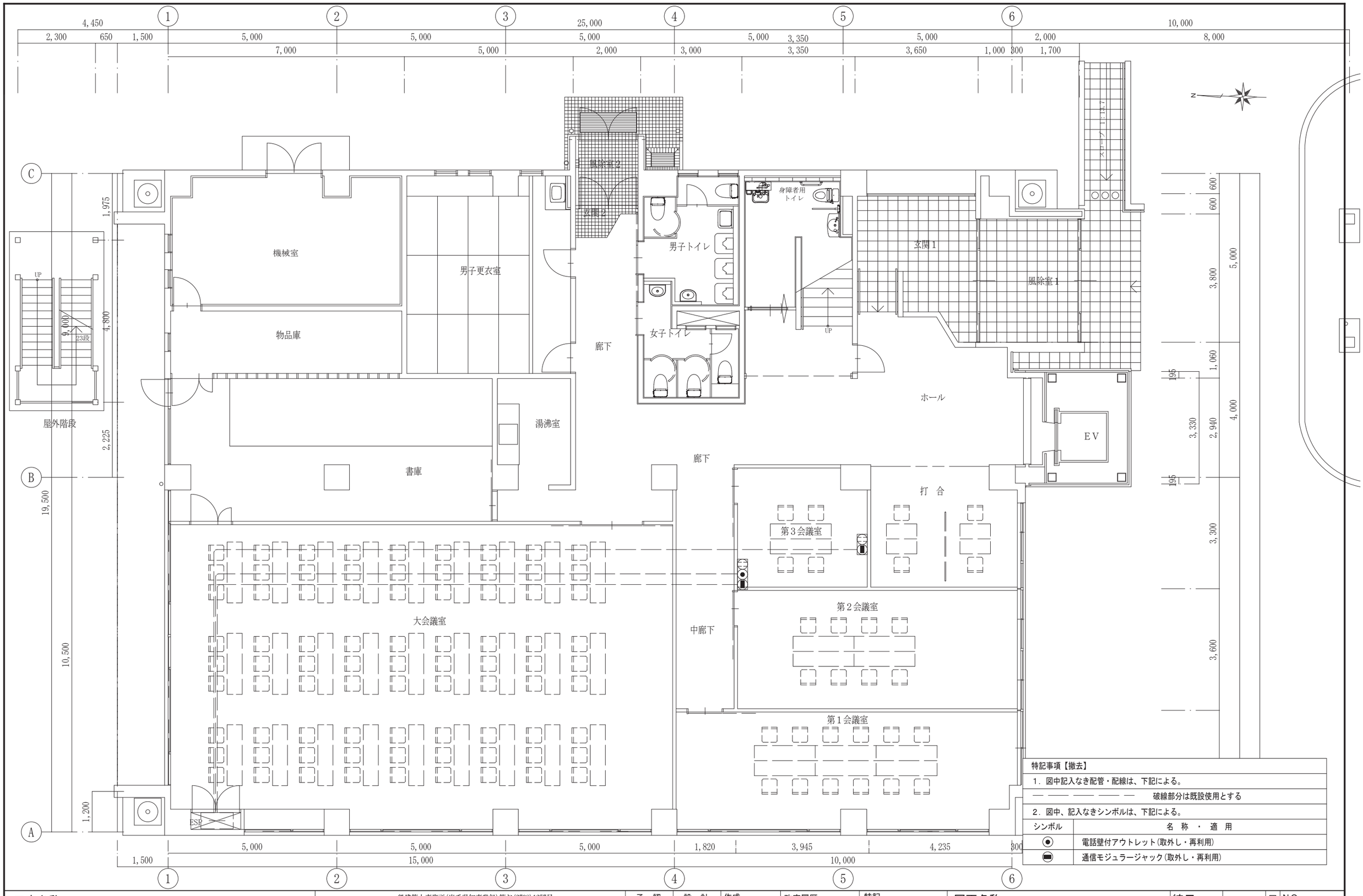
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　既存　機械電源設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 NO. E-10

区分 電気設備



特記事項【撤去】	
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。	
破線部分は既設使用とする	
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。	
シンボル	名 称 ・ 適 用
◉	電話壁付アウトレット（取外し・再利用）
▬	通信モジュラージャック（取外し・再利用）

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

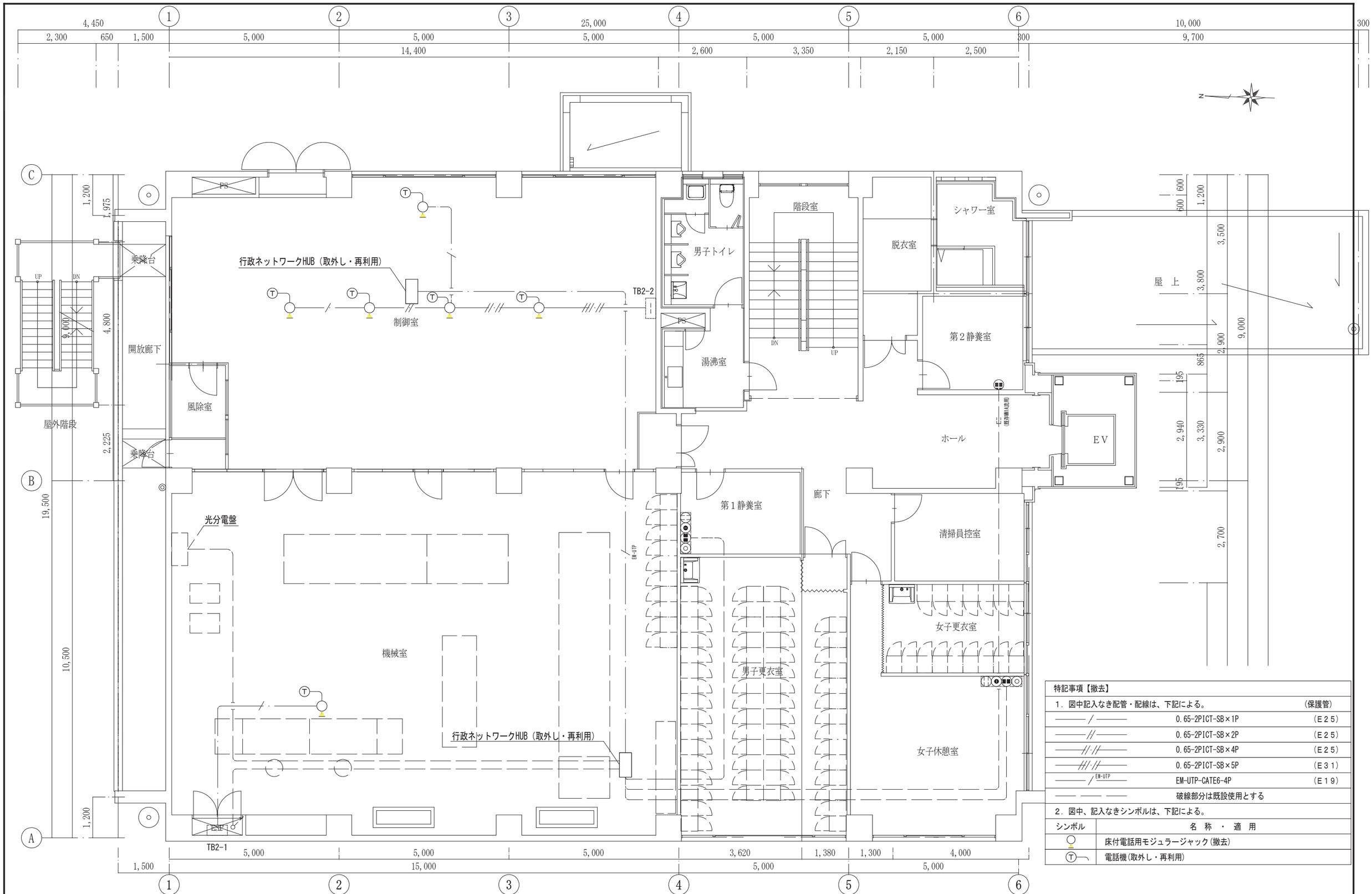
承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1階 既存 構内情報・構内交換設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 NO. E-11

区分 電気設備

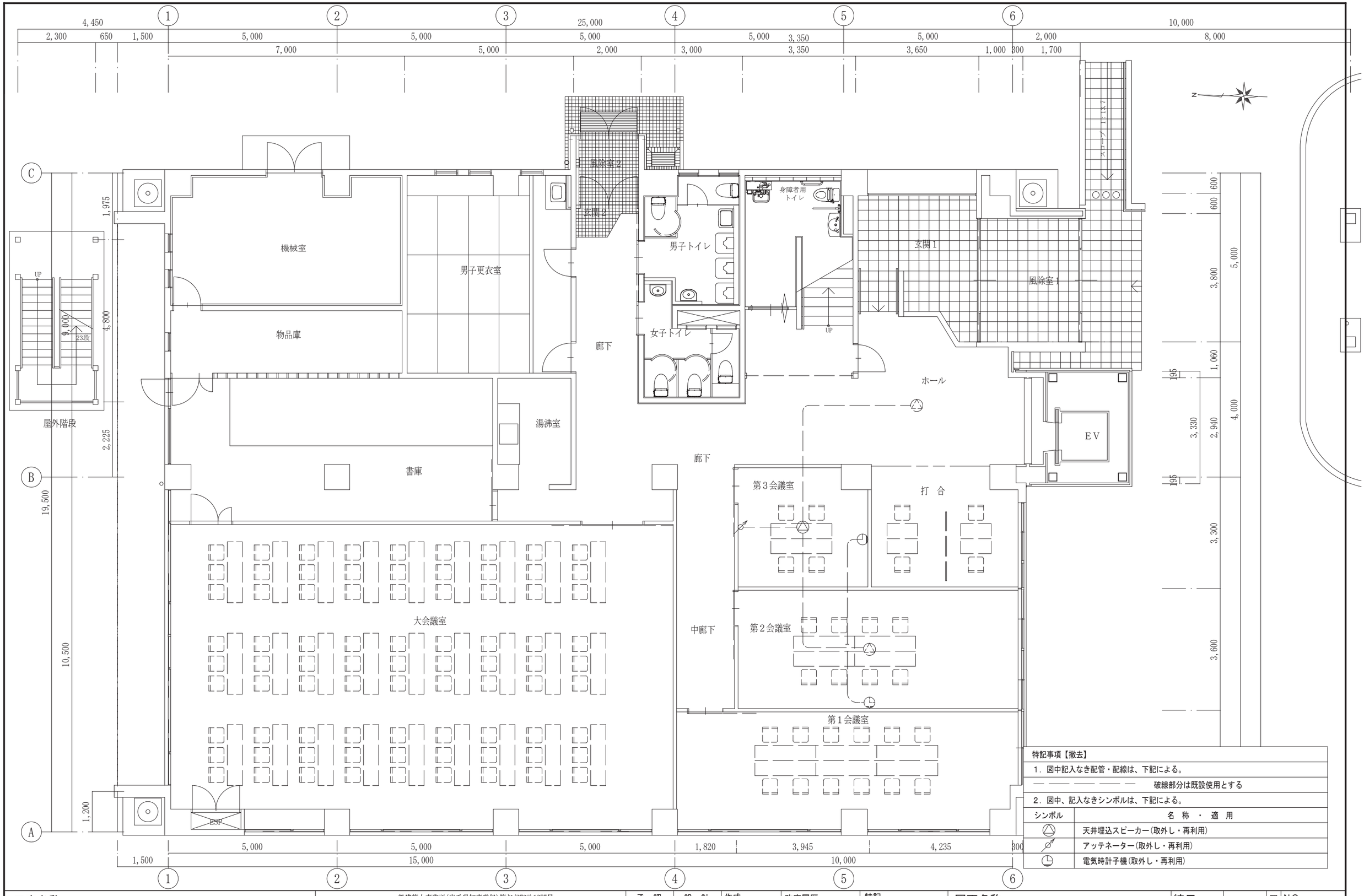


特記事項【撤去】		
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
——— / ———	0.65-2PICT-SB×1P	（E25）
——— // ———	0.65-2PICT-SB×2P	（E25）
——— //·// ———	0.65-2PICT-SB×4P	（E25）
——— ///·// ———	0.65-2PICT-SB×5P	（E31）
——— / EM-UTP ———	EM-UTP-CATE6-4P	（E19）
——— — ———	破線部分は既設使用とする	

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
○	床付電話用モジュラージャック（撤去）
(T)—	電話機（取外し・再利用）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 既存 構内情報・構内交換設備平面図	縮尺 1：100 E-31 枚/内 図面番号 NO. E-12 区分 電気設備



特記事項【撤去】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名 称 ・ 適 用
△	天井埋込スピーカー(取外し・再利用)
↗	アッテネーター(取外し・再利用)
◷	電気時計子機(取外し・再利用)

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

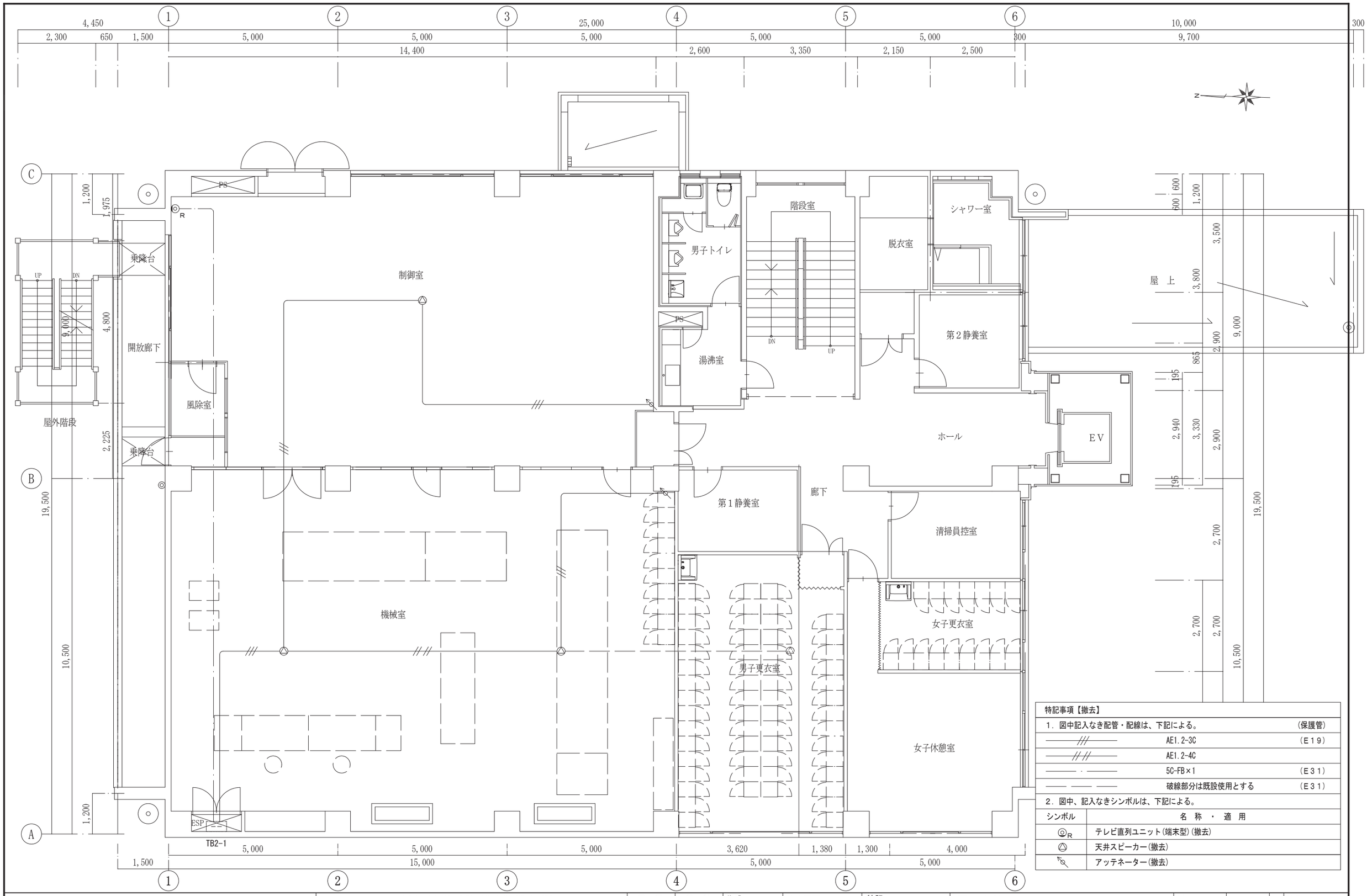
1階 既存 拡声・時計設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-13

区分 電気設備



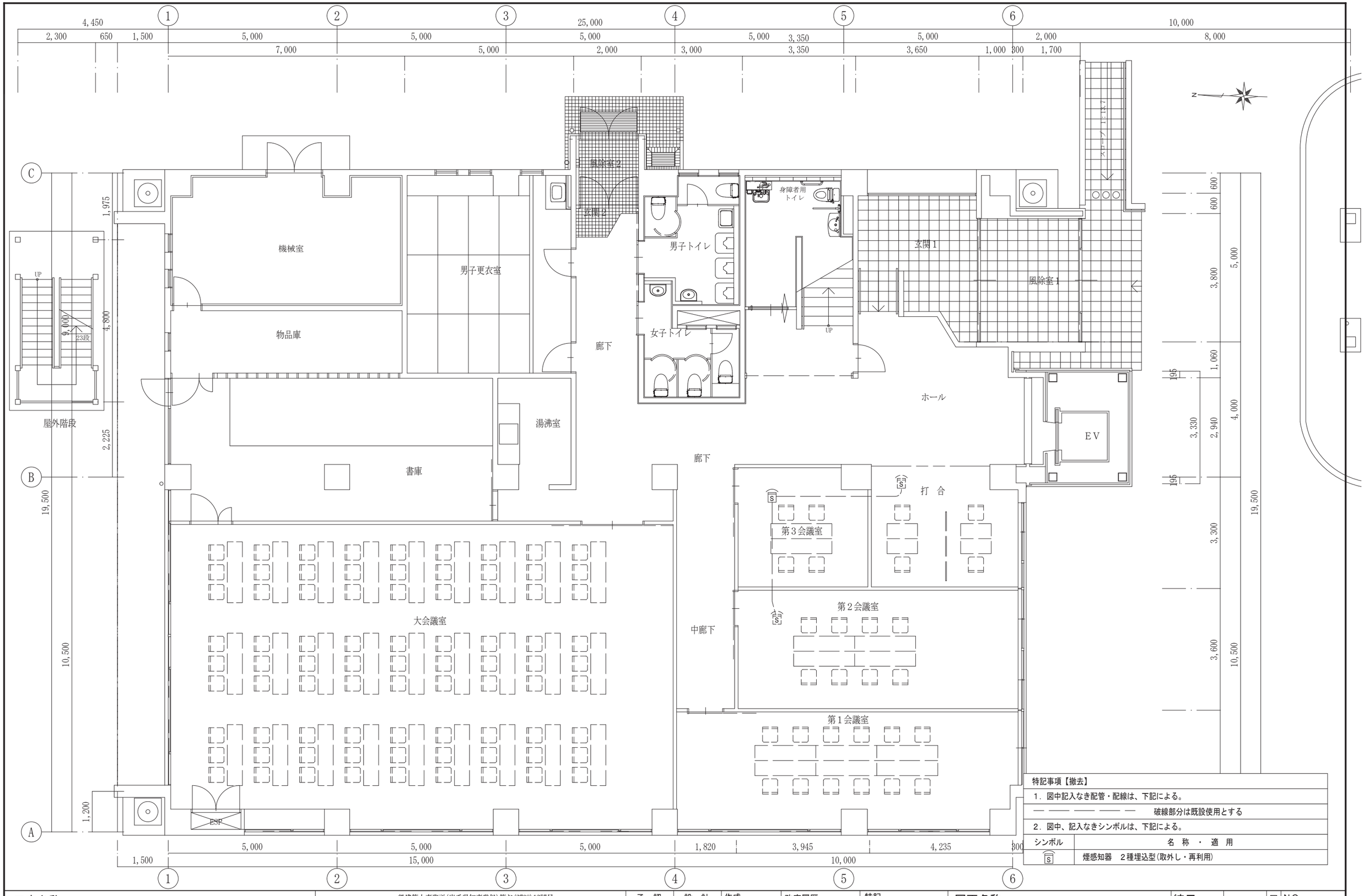
特記事項【撤去】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
///	AE1.2-3C	（E１９）
////	AE1.2-4C	
―・―	5C-FB×1	（E３１）
― ― ―	破線部分は既設使用とする	（E３１）

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名 称 ・ 適 用
◎R	テレビ直列ユニット（端末型）（撤去）
△	天井スピーカー（撤去）
	アッテネーター（撤去）

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承 認	設 計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 既存 テレビ・拡声設備平面図	縮尺 1：100 E-31 枚/内 図面番号 E-14 区分 電気設備



特記事項【撤去】	
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。	
― ― ― ― ― ―	破線部分は既設使用とする
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。	
シンボル	名　称　・　適　用
S	煙感知器　2種埋込型(取外し・再利用)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

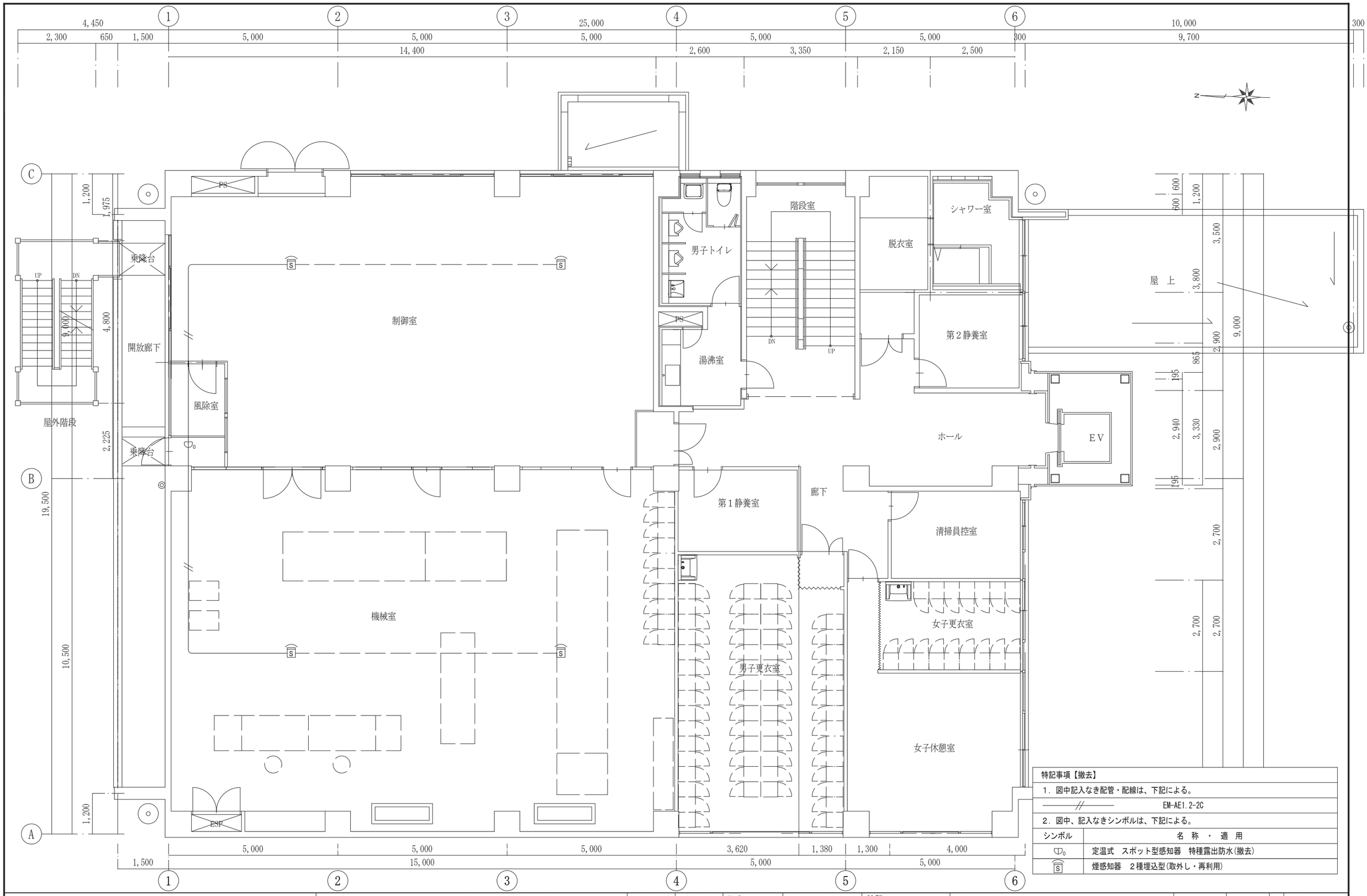
図面名称
施設総合管理所建屋
1階　既存　火災報知設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-15

区分 電気設備



特記事項【撤去】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

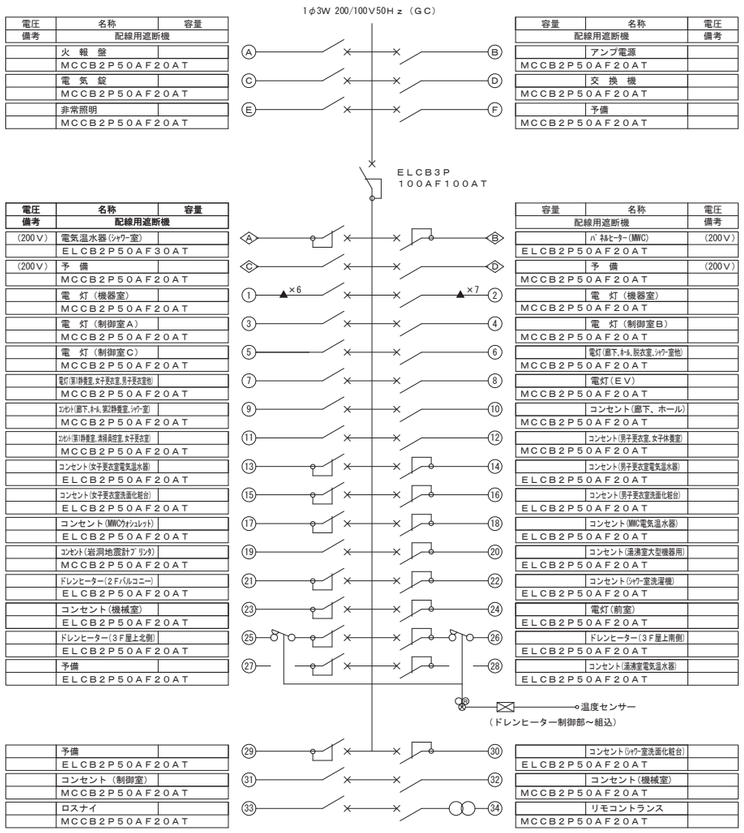
EM-AE1.2-2C

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
$\heartsuit_0$	定温式　スポット型感知器　特種露出防水(撤去)
(S)	煙感知器　２種埋込型(取外し・再利用)

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階　既存　火災報知設備平面図	縮尺 1：100	E-31 枚/内 図面番号 E-16 区分　電気設備

※今回工事箇所 [　　]



電圧	名称	容量
備考	配線用遮断機	
	火報盤	
	MCCB2P50AF20AT	
	電気錠	
	MCCB2P50AF20AT	
	非常照明	
	MCCB2P50AF20AT	

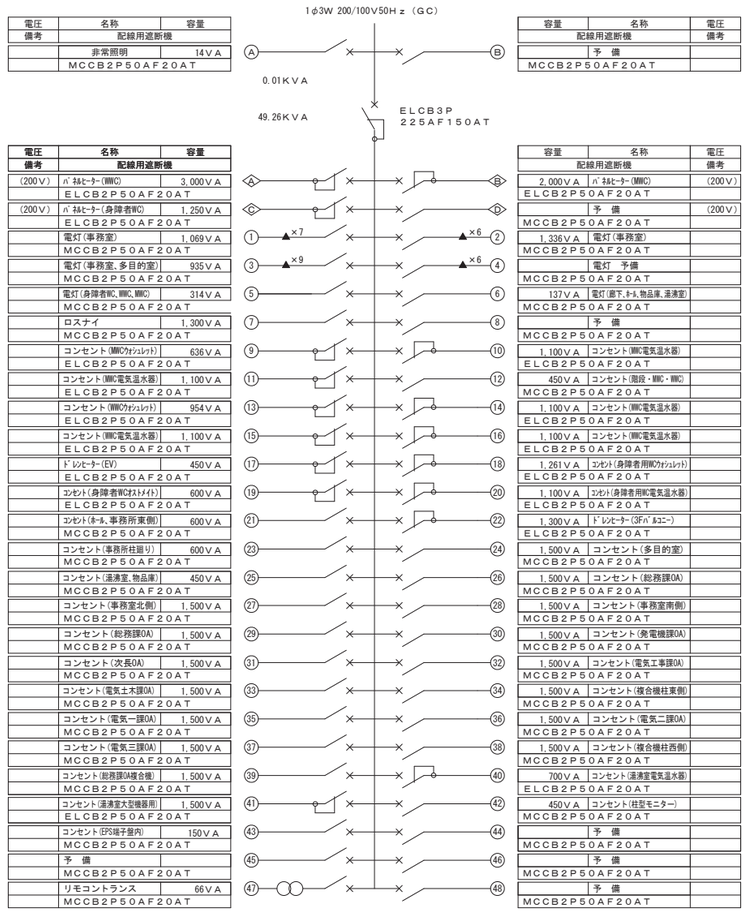
容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
	アンプ電源	
MCCB2P50AF20AT		
	交換機	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		

電圧	名称	容量
備考	配線用遮断機	
（200V）	電気温水器（ｼｬﾜｰ室）	
	ELCB2P50AF30AT	
（200V）	予備	
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（機器室）	
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（制御室A）	
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（制御室C）	
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（事務室,男子更衣室,男子更衣室前）	
	MCCB2P50AF20AT	
	ｺﾝｾﾝﾄ（廊下,ﾄｲﾚ,更衣室,ｼｬﾜｰ室）	
	MCCB2P50AF20AT	
	ｺﾝｾﾝﾄ（事務室,洗浄室,女子更衣室）	
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（女子更衣室電気温水器）	
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（女子更衣室洗面化粧台）	
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（WMCウォシュレット）	
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（岩洞地震計ｱﾝﾌﾟ）	
	MCCB2P50AF20AT	
	ドレンヒーター（2Fパルコニー）	
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（機械室）	
	ELCB2P50AF20AT	
	ドレンヒーター（3F屋上北側）	
	ELCB2P50AF20AT	
	予備	
	ELCB2P50AF20AT	

容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
	ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ（MWC）	（200V）
ELCB2P50AF20AT		
	予備	（200V）
MCCB2P50AF20AT		
	電灯（機器室）	
MCCB2P50AF20AT		
	電灯（制御室B）	
MCCB2P50AF20AT		
	電灯（廊下,ﾄｲﾚ,脱衣室,ｼｬﾜｰ室他）	
MCCB2P50AF20AT		
	電灯（EV）	
MCCB2P50AF20AT		
	コンセント（廊下、ホール）	
MCCB2P50AF20AT		
	コンセント（男子更衣室,女子休養室）	
MCCB2P50AF20AT		
	コンセント（男子更衣室洗面化粧台）	
ELCB2P50AF20AT		
	コンセント（WMC電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
	コンセント（温浴室,物品庫用）	
ELCB2P50AF20AT		
	コンセント（ｼｬﾜｰ室,洗濯機）	
ELCB2P50AF20AT		
	電灯（前室）	
ELCB2P50AF20AT		
	ドレンヒーター（3F屋上南側）	
ELCB2P50AF20AT		
	コンセント（温浴室電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		

容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
	コンセント（ｼｬﾜｰ室洗面化粧台）	
ELCB2P50AF20AT		
	コンセント（機械室）	
MCCB2P50AF20AT		
	リモコントランス	
MCCB2P50AF20AT		

L-2盤　結　線　図

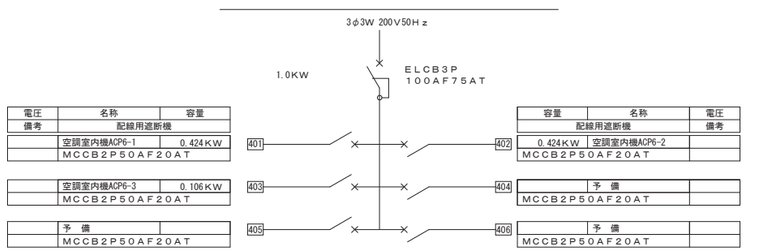


電圧	名称	容量
備考	配線用遮断機	
	非常照明	14VA
	MCCB2P50AF20AT	

容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
	予備	
MCCB2P50AF20AT		

電圧	名称	容量
備考	配線用遮断機	
（200V）	ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ（WMC）	3,000VA
	ELCB2P50AF20AT	
（200V）	ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ（身障者WC）	1,250VA
	ELCB2P50AF20AT	
	電灯（事務室）	1,069VA
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（事務室,多目的室）	935VA
	MCCB2P50AF20AT	
	電灯（身障者WC,WMC,WMC）	314VA
	MCCB2P50AF20AT	
	ロスナイ	1,300VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（WMCウォシュレット）	636VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（WMC電気温水器）	1,100VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（WMCウォシュレット）	954VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（WMC電気温水器）	1,100VA
	ELCB2P50AF20AT	
	ドレンヒーター（EV）	450VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（身障者WC2ﾄｲﾚ1）	600VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（ホール,事務所東側）	600VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（事務所柱廻り）	600VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（温浴室,物品庫）	450VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（事務室北側）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（総務課OA）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（次長OA）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（電気土木課OA）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（電気一課OA）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（電気三課OA）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（防災課OA複合機）	1,500VA
	MCCB2P50AF20AT	
	コンセント（温浴室大型機器用）	1,500VA
	ELCB2P50AF20AT	
	コンセント（EPS端子盤内）	150VA
	MCCB2P50AF20AT	
	予備	
	MCCB2P50AF20AT	
	リモコントランス	66VA
	MCCB2P50AF20AT	

容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
2,000VA	ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ（MWC）	（200V）
ELCB2P50AF20AT		
	予備	（200V）
MCCB2P50AF20AT		
1,336VA	電灯（事務室）	
MCCB2P50AF20AT		
	電灯　予備	
MCCB2P50AF20AT		
137VA	電灯（廊下,ﾄｲﾚ,物品庫,温浴室）	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		
1,100VA	コンセント（WMC電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
450VA	コンセント（階段・WMC・WMC）	
MCCB2P50AF20AT		
1,100VA	コンセント（WMC電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
1,100VA	コンセント（WMC電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
1,261VA	コンセント（身障者用WCウォシュレット）	
ELCB2P50AF20AT		
1,100VA	コンセント（身障者用WC電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
1,300VA	ドレンヒーター（3Fﾊﾟﾙｺﾆｰ）	
ELCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（多目的室）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（総務課OA）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（事務室南側）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（発電機課OA）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（電気土事課OA）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（複合機柱東側）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（電気二課OA）	
MCCB2P50AF20AT		
1,500VA	コンセント（複合機柱西側）	
MCCB2P50AF20AT		
700VA	コンセント（温浴室電気温水器）	
ELCB2P50AF20AT		
450VA	コンセント（柱型モニター）	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		



電圧	名称	容量
備考	配線用遮断機	
	空調室内機ACP6-1	0.424KW
	MCCB2P50AF20AT	
	空調室内機ACP6-3	0.106KW
	MCCB2P50AF20AT	
	予備	
	MCCB2P50AF20AT	

容量	名称	電圧
配線用遮断機		備考
0.424KW	空調室内機ACP6-2	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		
	予備	
MCCB2P50AF20AT		

LP-3盤　結　線　図

工事名称	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事	有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆			日付 2026/08			施設総合管理所建屋 分電盤結線図

縮尺		図面番号	NO.
NO SCALE	E-31 枚/内		E-17
	区分	電気設備	

EM-EEF2.0-3C(ZG22)

EM-EEF1.6-3C(既存配管)

機械室

物品庫

男子更衣室

風除室2

玄関2

男子トイレ

女子トイレ

身障者用トイレ

掃除用具置場

屋内階段

UP

廊下

玄関1

風除室1

スロープ 1/18

ホール

EV

屋外階段

UP

TS

スライドキャビネット

湯沸室

書庫

廊下

第3会議室

打 合

A

A

大会議室

中廊下

第2会議室

第1会議室

EXP

4,450
2,300
650
1,500
1
5,000
7,000
2
5,000
5,000
3
25,000
5,000
2,000
4
5,000
3,000
3,350
3,350
5
5,000
3,650
6
2,000
1,000
300
1,700
10,000
8,000

C
B
A

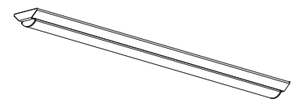
1,375
9,000
4,800
2,225
19,500
10,500
1,200

600
600
3,800
5,000
195
1,060
3,330
2,940
4,000
195

1,500
5,000
15,000
5,000
5,000
1,820
3,945
10,000
4,235
300

A	LEDベースライト　直付型　幅120

再取付



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。　（保護管）

EM-EEF2.0-3C　（ZG22）

EM-EEF1.6-3C

破線部分は既設使用とする

2．壁立上り・立下り及び貫通部分は、ＰＦ管にて保護のこと。

3．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
○	埋込スイッチ　１Ｐ１５Ａ(取外し・再利用)
○TS	タイムスイッチ(新設)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

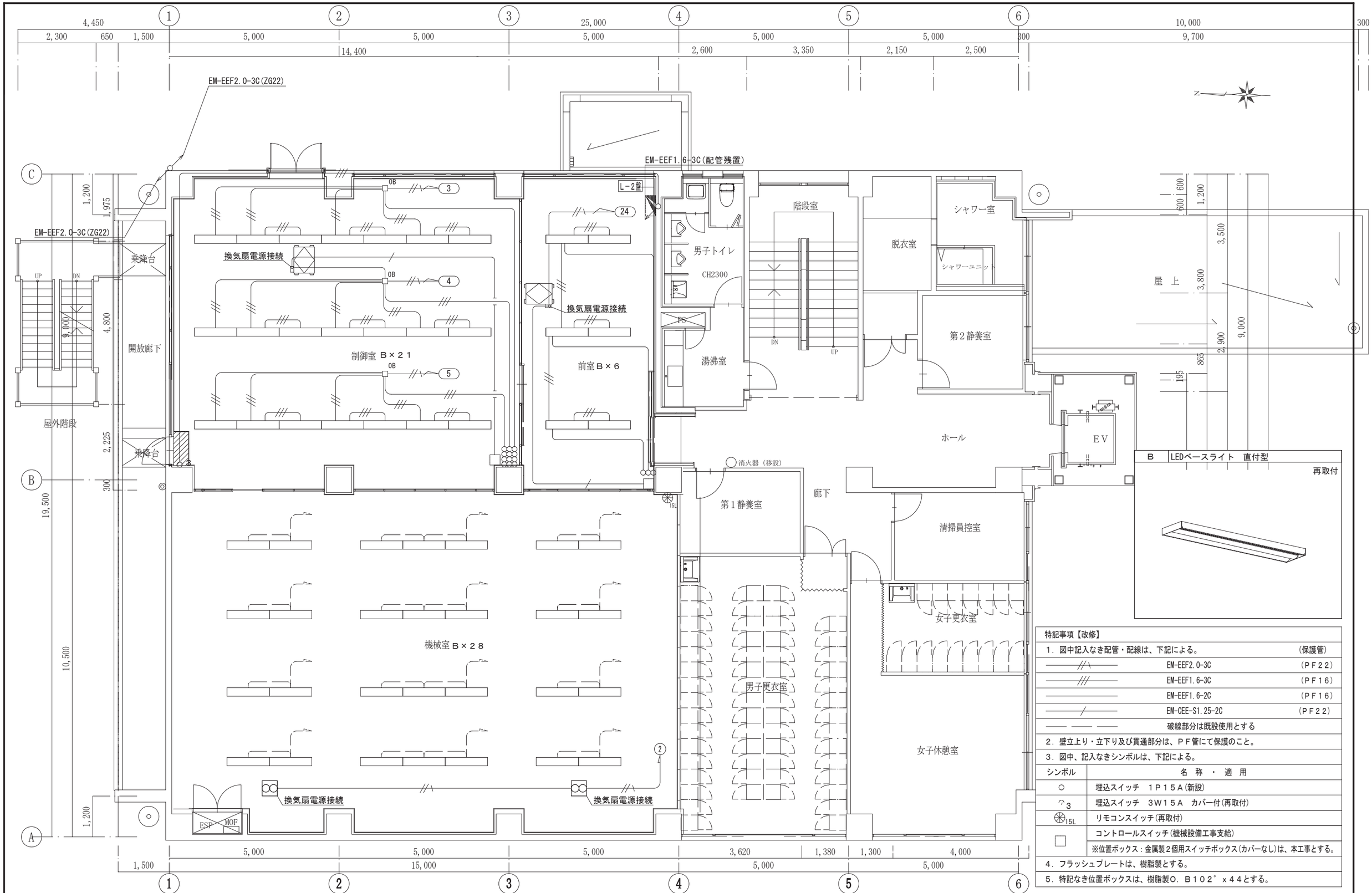
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1階　改修　電灯分岐設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 E-18 | NO.

区分 電気設備



B　LEDベースライト　直付型

再取付

特記事項【改修】		
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
	EM-EEF2.0-3C	（PF22）
	EM-EEF1.6-3C	（PF16）
	EM-EEF1.6-2C	（PF16）
	EM-CEE-S1.25-2C	（PF22）
	破線部分は既設使用とする	
2．壁立上り・立下り及び貫通部分は、PF管にて保護のこと。		
3．図中、記入なきシンボルは、下記による。		
シンボル	名　称　・　適　用	
○	埋込スイッチ　1P15A（新設）	
3	埋込スイッチ　3W15A　カバー付（再取付）	
15L	リモコンスイッチ（再取付）	
□	コントロールスイッチ（機械設備工事支給）	
	※位置ボックス：金属製2個用スイッチボックス（カバーなし）は、本工事とする。	
4．フラッシュプレートは、樹脂製とする。		
5．特記なき位置ボックスは、樹脂製O．B102°x44とする。		

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

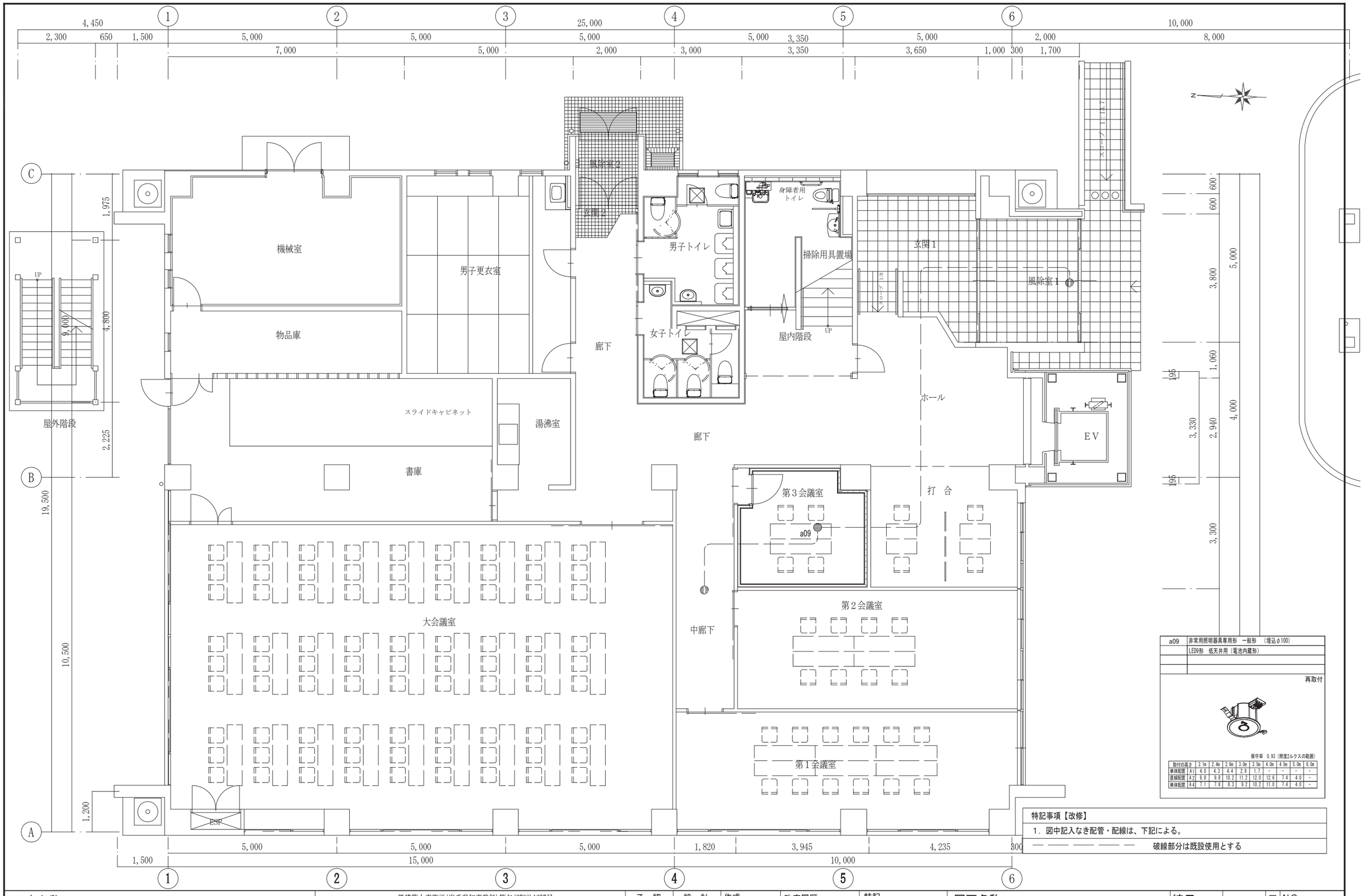
2階　改修　電灯分岐設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-19

区分 電気設備



a09	非常用照明器具専用形　一般形　（埋込φ100）
	LED形　低天井用（電池内蔵形）

再取付

保守率　0.93（照度ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.0	4.3	4.4	2.9	1.7	–	–	–	–
直線配置	A2	8.8	9.8	10.2	11.2	12.0	12.6	7.4	4.0	–
単体配置	A4	7.1	7.8	8.3	9.2	10.2	11.0	7.4	4.0	–

特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

— ——— ——— ——— —　破線部分は既設使用とする

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

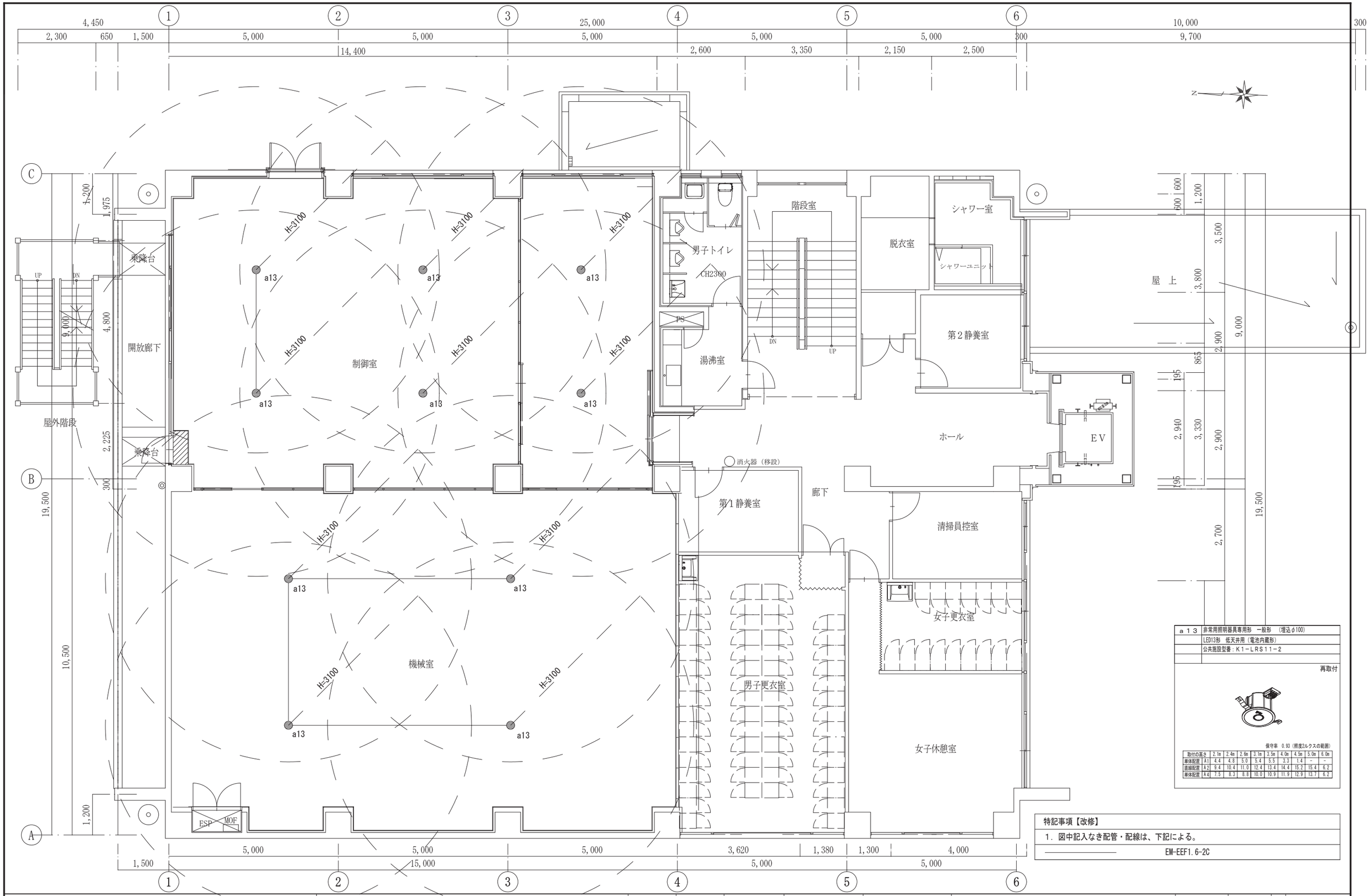
1階　改修　非常照明設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-20

区分　電気設備



a13	非常用照明器具専用形　一般形　（埋込φ100）
	LED13形　低天井用（電池内蔵形）
	公共施設型番：K1－LRS11－2

再取付

保守率　0.93（照度2ルクスの範囲）

取付の高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.1m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	6.0m
単体配置	A1	4.4	4.8	5.0	5.4	5.5	3.3	1.4	-	-
直線配置	A2	9.4	10.4	11.0	12.4	13.4	14.4	15.2	15.4	6.2
単体配置	A4	7.5	8.3	8.8	10.0	10.9	11.9	12.9	13.7	6.2

特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

——————　EM-EEF1.6-2C

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社　アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東館　隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

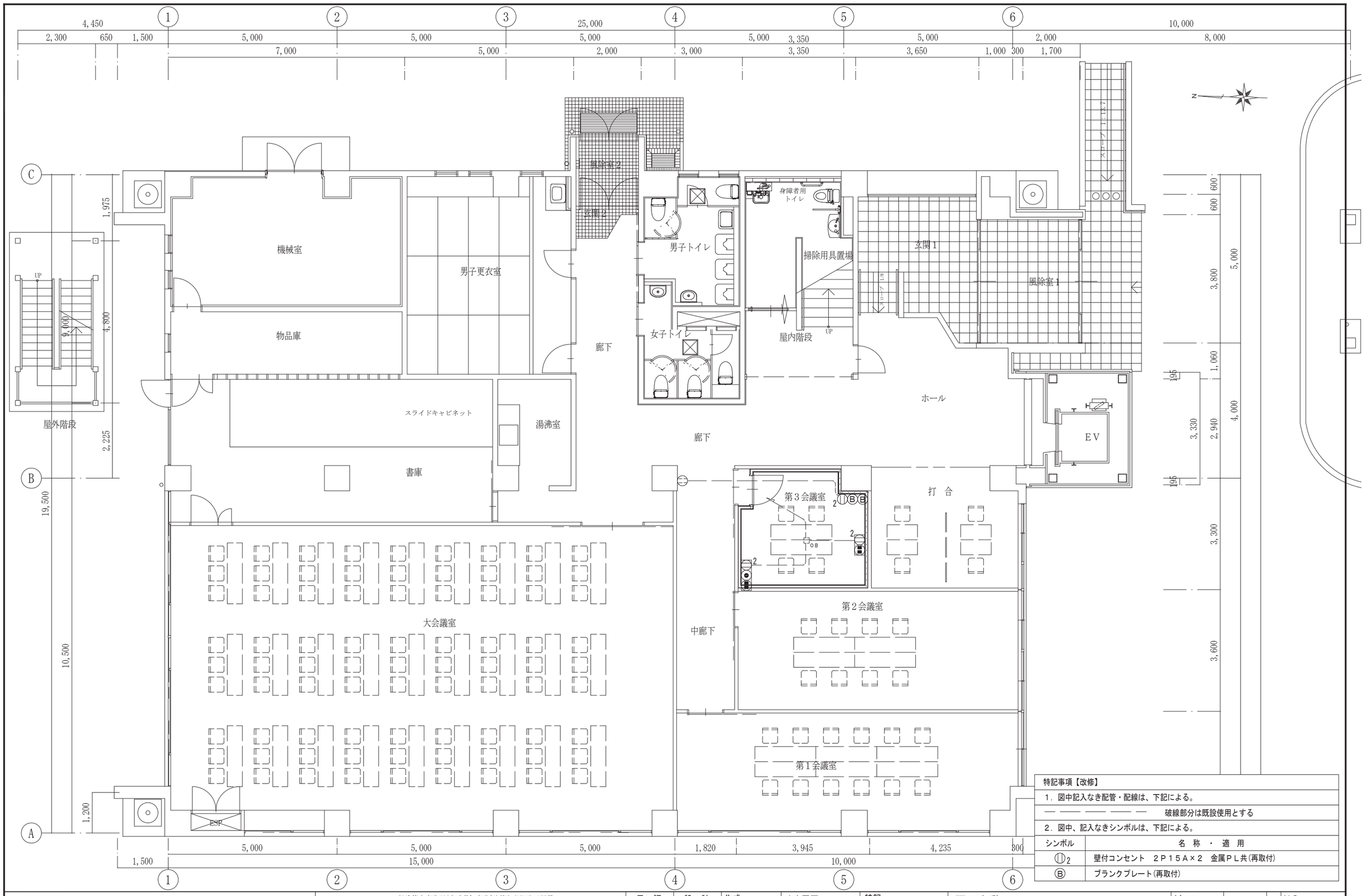
図面名称

施設総合管理所建屋
2階　改修　非常照明設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-21

区分　電気設備



特記事項【改修】	
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。	
― ― ― ― ― ―	破線部分は既設使用とする
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。	
シンボル	名 称 ・ 適 用
ⓊⓊ2	壁付コンセント　２Ｐ１５Ａ×２　金属ＰＬ共(再取付)
Ⓑ	ブランクプレート(再取付)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

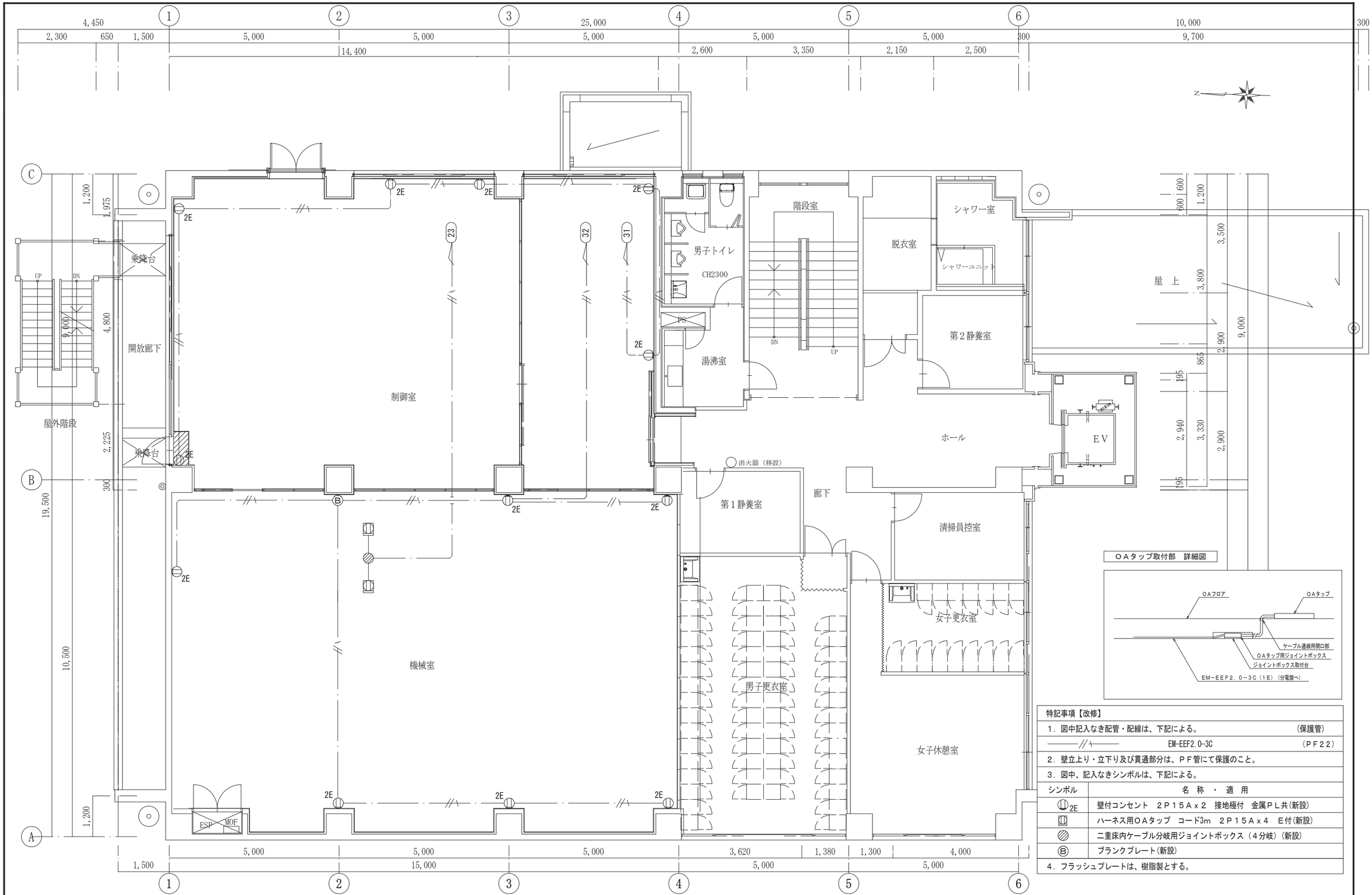
承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1階 改修 コンセント設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 NO. E-22

区分 電気設備



ＯＡタップ取付部　詳細図

特記事項【改修】		
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
——//—	EM-EEF2.0-3C	（ＰＦ２２）
2．壁立上り・立下り及び貫通部分は、ＰＦ管にて保護のこと。		
3．図中、記入なきシンボルは、下記による。		
シンボル	名　称　・　適　用	
2E	壁付コンセント　２Ｐ１５Ａｘ２　接地極付　金属ＰＬ共(新設)	
	ハーネス用ＯＡタップ　コード3m　２Ｐ１５Ａｘ４　Ｅ付(新設)	
	二重床内ケーブル分岐用ジョイントボックス（４分岐）(新設)	
Ⓑ	ブランクプレート(新設)	
4．フラッシュプレートは、樹脂製とする。		

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

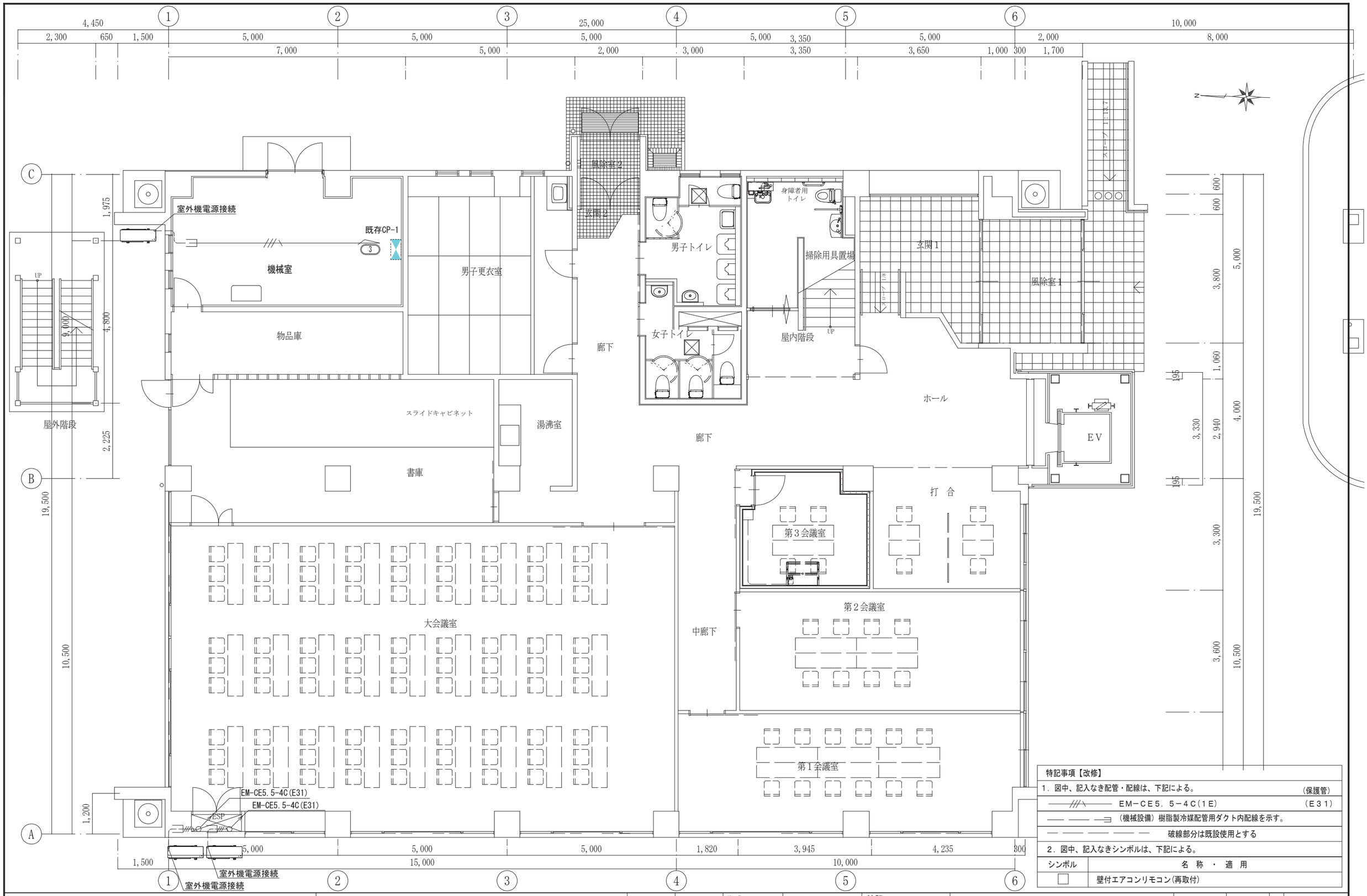
一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　改修　コンセント設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内	図面番号	NO. E-23
区分	電気設備	



特記事項【改修】

1．図中、記入なき配管・配線は、下記による。 （保護管）

EM−CE5．5−4C（1E） （E31）

（機械設備）樹脂製冷媒配管用ダクト内配線を示す。

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名称・適用
□	壁付エアコンリモコン（再取付）

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

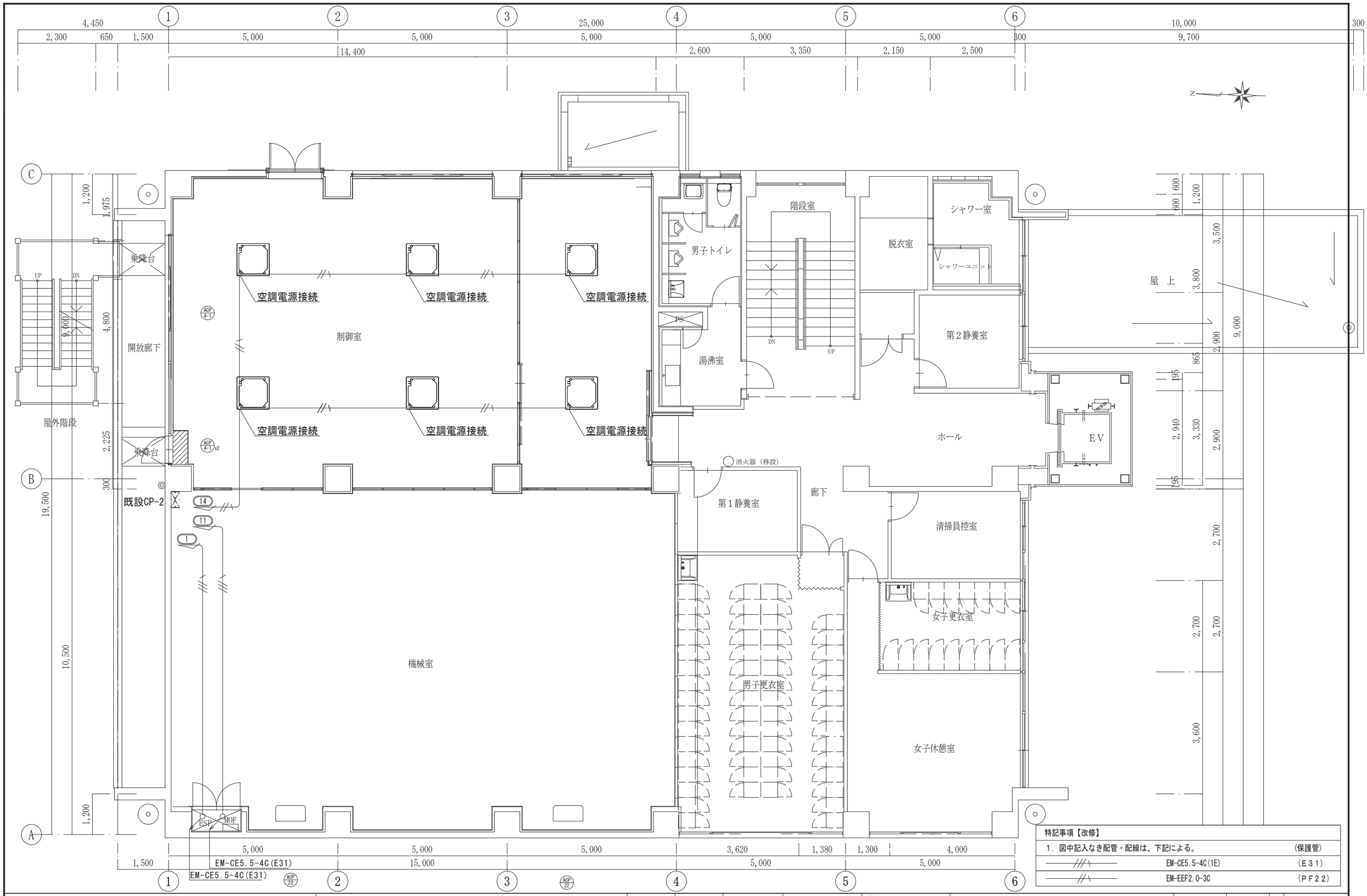
1階 改修 機械電源設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-24

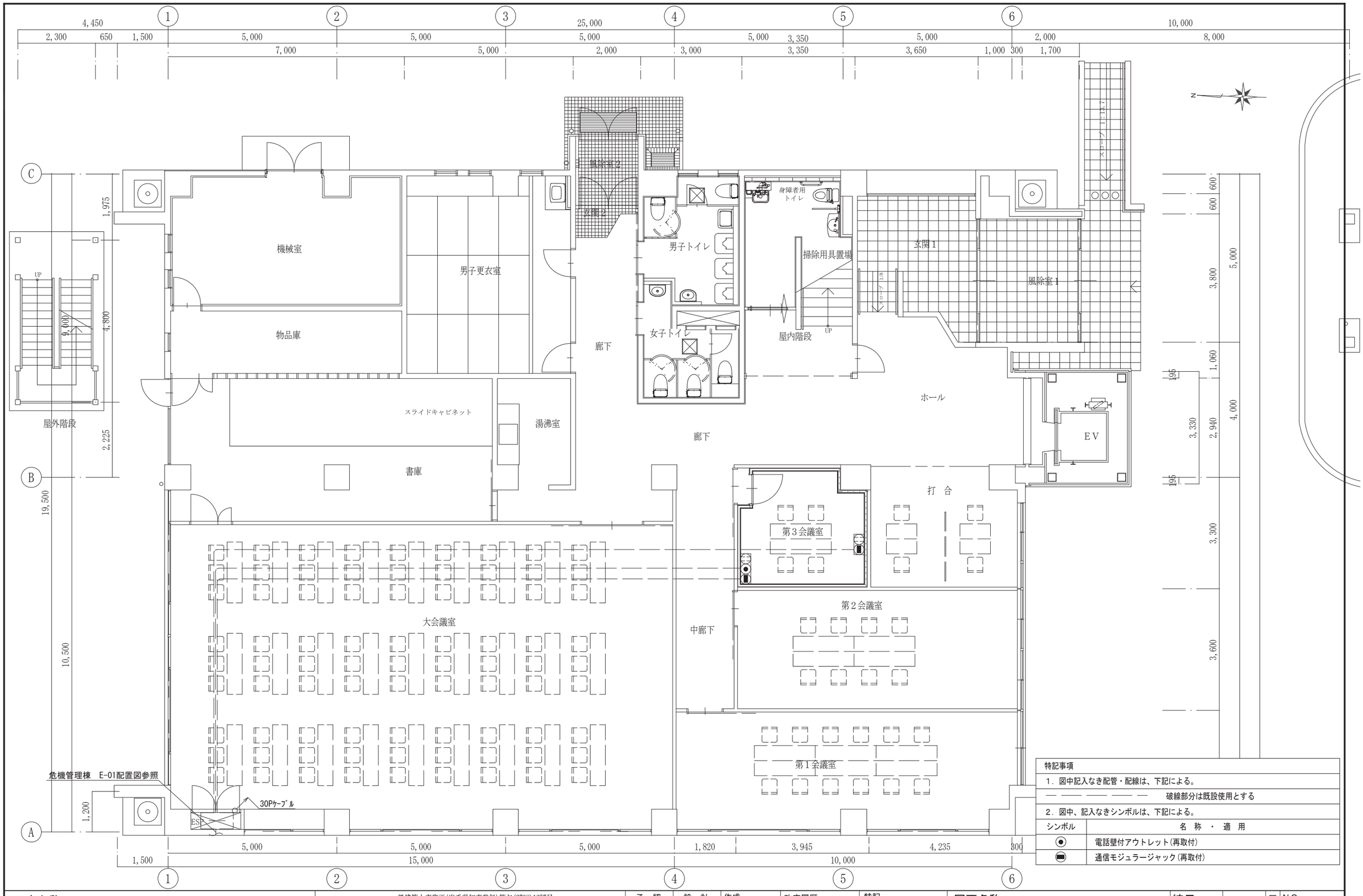
区分 電気設備



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
／／／＼	EM-CE5.5-4C(1E)	（E３１）
／／／＼	EM-EEF2.0-3C	（PF２２）

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2階 改修 機械電源設備平面図	縮尺 1：100 E-31 枚/内 図面番号 NO. E-25 区分 電気設備



特記事項

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

— —— — —— — —　破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
◉	電話壁付アウトレット（再取付）
▣	通信モジュラージャック（再取付）

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

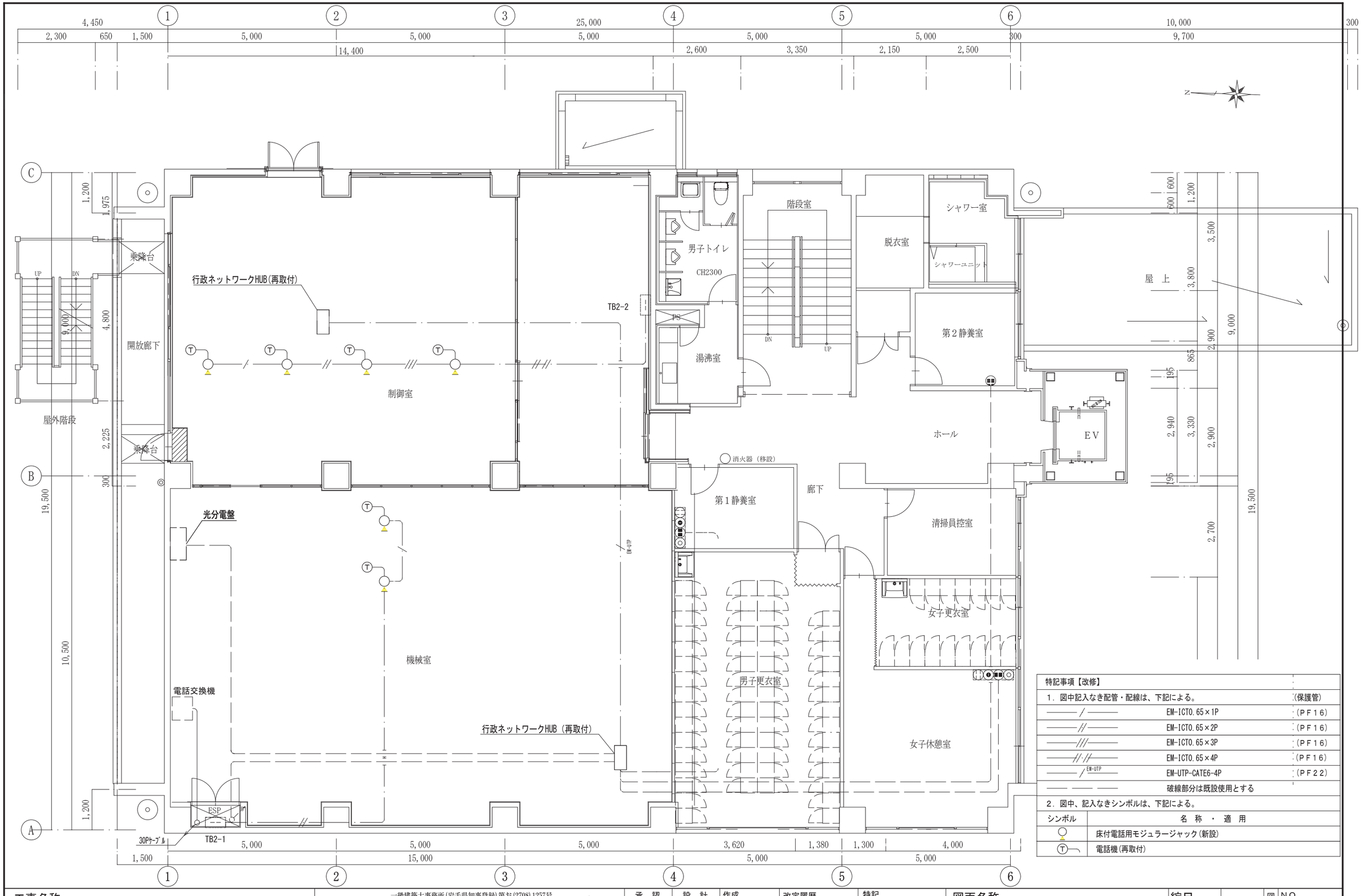
施設総合管理所建屋

1階　改修　構内情報・構内交換設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-26

区分　電気設備



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		(保護管)
——— / ———	EM-ICTO.65×1P	(PF16)
——— // ———	EM-ICTO.65×2P	(PF16)
——— /// ———	EM-ICTO.65×3P	(PF16)
——— //// ———	EM-ICTO.65×4P	(PF16)
——— / EM-UTP ———	EM-UTP-CATE6-4P	(PF22)
— — —	破線部分は既設使用とする	

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名 称 ・ 適 用
○	床付電話用モジュラージャック(新設)
(T)—	電話機(再取付)

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

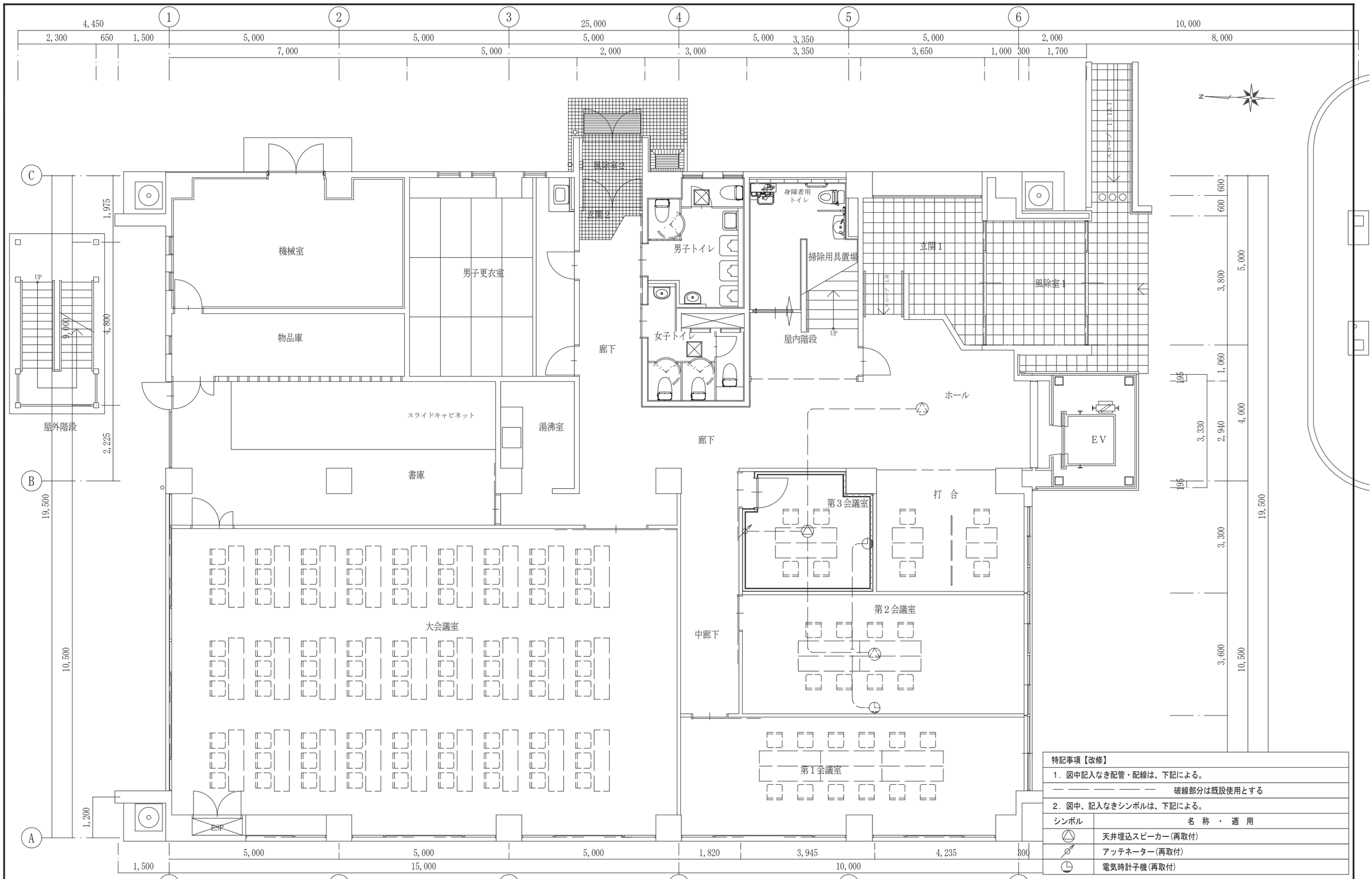
施設総合管理所建屋
2階 改修 構内情報・構内交換設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-27

区分 電気設備



特記事項【改修】	
1．図中記入なき配管・配線は、下記による。	
― ―― ―― ―― ―	破線部分は既設使用とする
2．図中、記入なきシンボルは、下記による。	
シンボル	名　称　・　適　用
	天井埋込スピーカー(再取付)
	アッテネーター(再取付)
	電気時計子機(再取付)

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

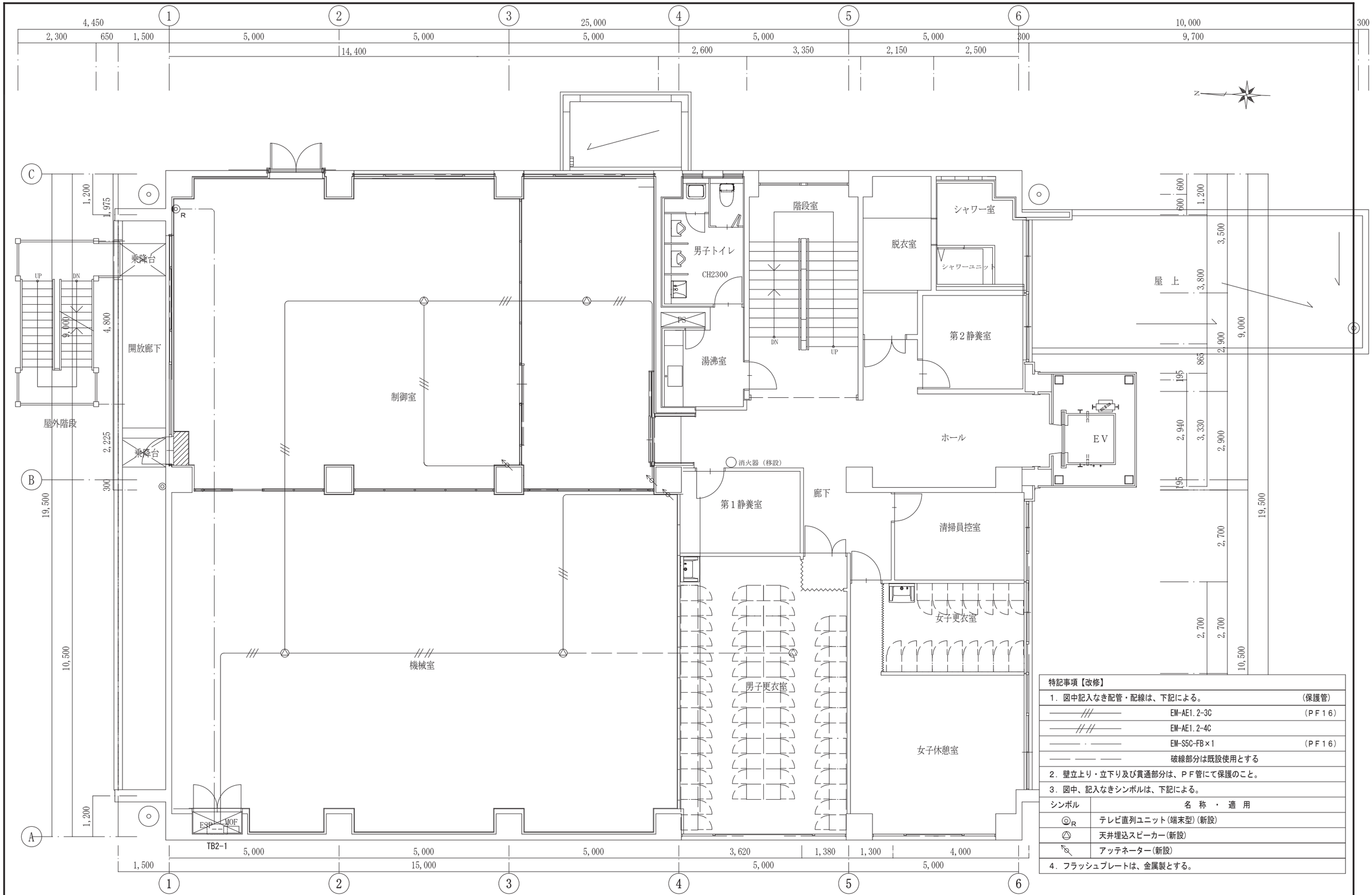
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
1階　改修　拡声・時計設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内　図面番号 NO. E-28

区分　電気設備



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。		（保護管）
///	EM-AE1.2-3C	（ＰＦ16）
////	EM-AE1.2-4C	
——・——	EM-S5C-FB×1	（ＰＦ16）
—— —— ——	破線部分は既設使用とする	
2．壁立上り・立下り及び貫通部分は、ＰＦ管にて保護のこと。		
3．図中、記入なきシンボルは、下記による。		

シンボル	名　称　・　適　用
◎R	テレビ直列ユニット(端末型)(新設)
△	天井埋込スピーカー(新設)
⊘	アッテネーター(新設)

4．フラッシュプレートは、金属製とする。

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

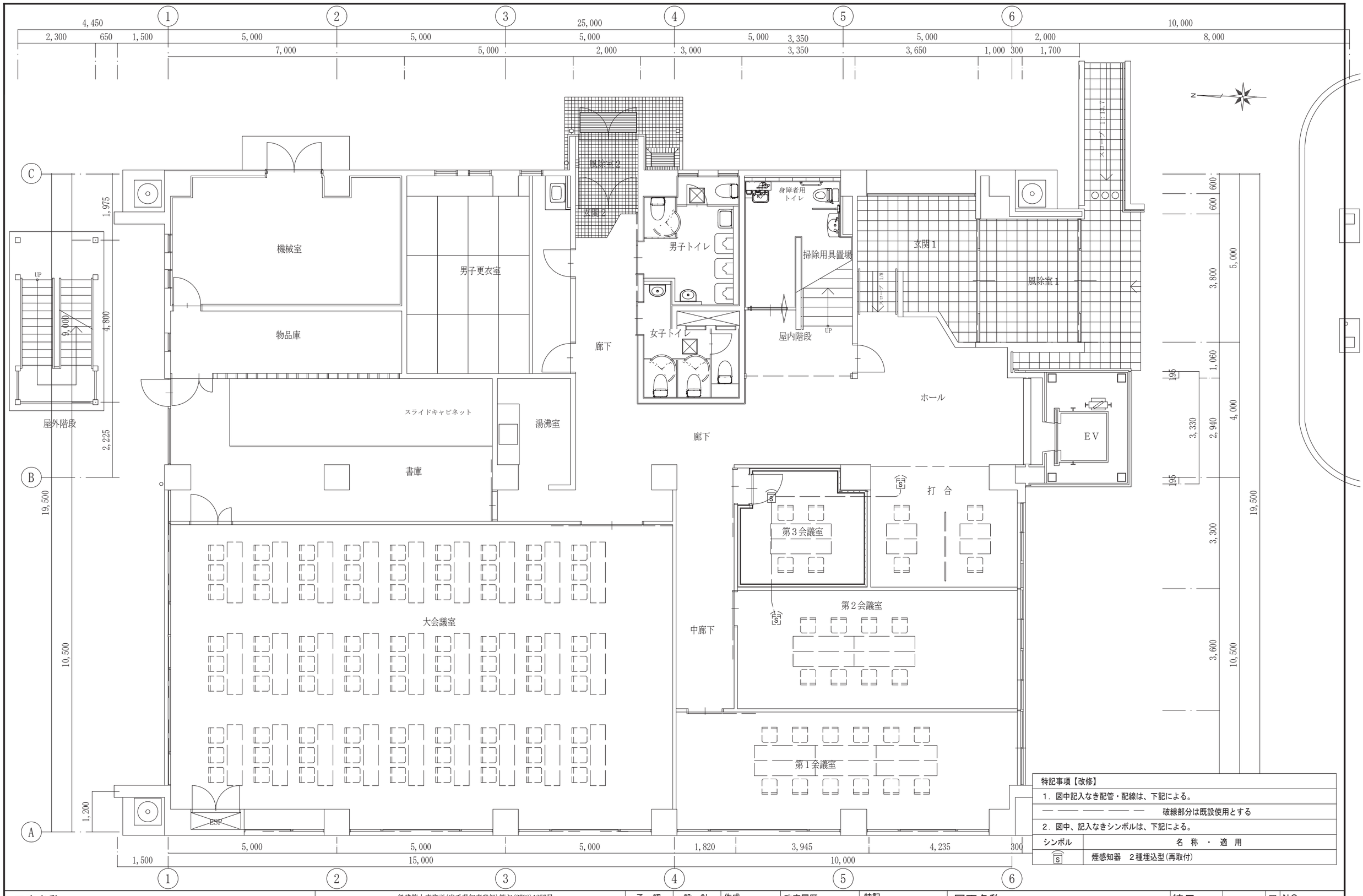
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
2階　改修　テレビ・拡声設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内 | 図面番号 NO. E-29

区分 電気設備



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名称・適用
S	煙感知器　2種埋込型(再取付)

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

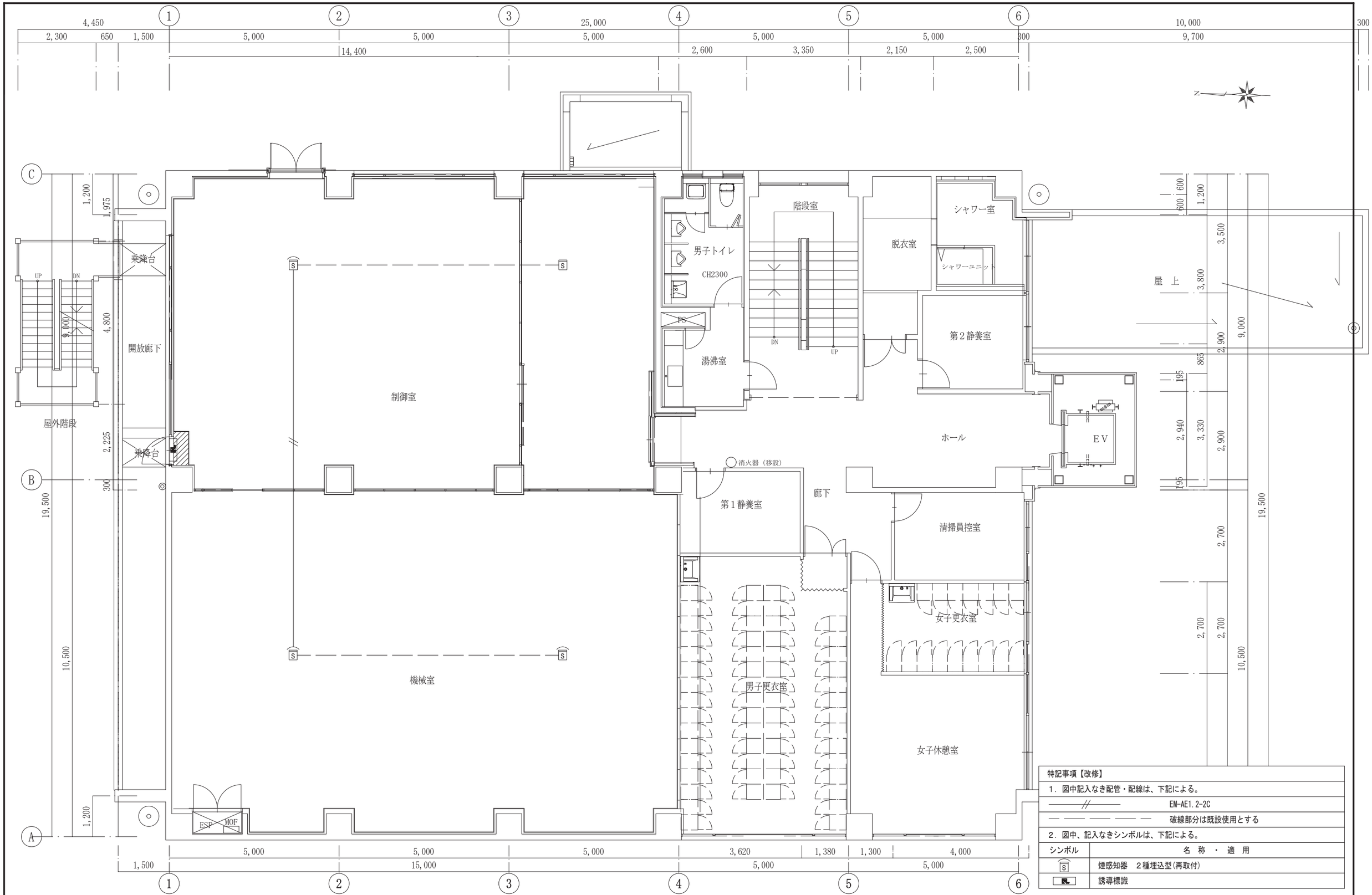
1階　改修　火災報知設備平面図

縮尺 1：100

E-31 枚/内

図面番号 NO. E-30

区分 電気設備



特記事項【改修】

1．図中記入なき配管・配線は、下記による。

―//―	EM-AE1.2-2C
― ― ― ― ―	破線部分は既設使用とする

2．図中、記入なきシンボルは、下記による。

シンボル	名　称　・　適　用
S	煙感知器　２種埋込型(再取付)
誘導灯	誘導標識

工事名称

施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号

有限会社 アズマ設計

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275

一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称

施設総合管理所建屋

2階　改修　火災報知設備平面図

縮尺 1：100

図面番号 E-31 枚/内

NO. E-31

区分 電気設備

施設総合管理所制御室ほか改修工事

施設総合管理所建屋　図面リスト　③

図面番号		図面内容	縮尺
0	M-00	図面リスト	NO SCALE
		機械設備工事	
1	M-01	機械設備特記仕様書	NO SCALE
2	M-02	既存機器表	NO SCALE
3	M-03	1階　既存 空調設備平面図	S=1:100
4	M-04	2階　既存 空調設備平面図①	S=1:100
5	M-05	2階　既存 空調設備平面図②	S=1:100
6	M-06	2階　既存 換気設備平面図	S=1:100
7	M-07	2階　既存 自動制御設備平面図	S=1:100
8	M-08	改修機器表	NO SCALE
9	M-09	1階　改修 空調設備平面図	S=1:100
10	M-10	2階　改修 空調設備平面図	S=1:100
11	M-11	2階　改修 換気設備平面図	S=1:100
12	M-12	2階　改修 自動制御設備平面図	S=1:100

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称 施設総合管理所　建屋 図面リスト

縮尺 NO SCALE

M-12 枚/内

図面番号 M-00

区分 機械設備工事

機械設備工事 特記仕様書

Ⅰ．工 事 概 要

1．工事名称　施設総合管理所建屋補修ほか実施設計業務委託
2．工事場所　盛岡市上田字松屋敷95番地1
3．建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積(㎡)	消防法施行令（別表）	備 考
施設総合管理所	ＲＣ造	3階	1,482.36	（１５）	

4．工事種目（○印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	屋内	屋外
⊙ 空気調和設備	○	○
⊙ 換　気　〃		
・ 排　煙　〃		
・ 自動制御　〃		
・ 衛生器具　〃		
・ 給　水　〃		
・ 排　水　〃		
・ 給　湯　〃		
・ 消　火　〃		
・ ガ　ス　〃		
・ 厨房機器　〃		
⊙ 撤　去　工　事	○	○
⊙ 発 生 材 処 理	○	○

5．設備概要（○印のついたものを適用する）

空気調和方式等	⊙ 空気調和	・ 全空気方式　・ ファンコイル―ダクト併用方式
		⊙ パッケージ方式
	・ 温風暖房	・ 温風暖房機
		・ 全空気方式　・ ファンコイル―ダクト併用方式
	・ 直接暖房	・ 蒸気暖房　・ 温水暖房
給 水 方 式		・ 水道直結方式　・ 高置タンク方式　・ 加圧送水方式
排 水 方 式	建物内の汚水及び雑排水（・ 分流式　・ 合流式）	
	放流先　汚水　・ 下水道直接放流　・ し尿浄化槽	
	雑排水　・ 下水道直接放流　・ し尿浄化槽　・ 側溝	
給 湯 方 式	・ 局所式　・ 中央式	
消火設備方式	・ 屋内消火栓　・ 連結送水管　・ 屋外消火栓　・ スプリンクラー	
	・ 二酸化炭素消火　・ 連結散水　・ 粉末消火　・ 泡消火　・ その他	

Ⅱ．工 事 仕 様

1．共 通 仕 様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房営庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和７年版）、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和７年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和７年版）による。

2．特 記 仕 様
1）項　目　番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項　⊙ 印のついたものを適用する。
・ 印の付かない場合は ※ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	①．適用基準等	⊙ 工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編（令和５年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙ 機械設備工事監理指針（令和７年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
	②．環境への配慮	本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和3年2月閣議決定）」による特定調達品目の判断基準を満たす環境物品を選択するよう努める。
	③．技 能 者	⊙ 配管施工技能士　・ 熱絶縁施工技能士　・ 塗装施工技能士 ⊙ 冷凍空気調和機器施工技能士　・ 建築板金施工技能士
	④．機　　材	本工事に使用する機器及び材料は新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとするほか、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承諾を受ける。
	⑤．機材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。
	⑥．工事用の電力・水・その他	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各請負業者において協議のうえ負担すること。
	⑦．足場その他	※ 別契約の関係請負者の定置する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ・ 本工事で定置する。
	⑧．工事用仮設	構内に作ることが　⊙ 出来る　・ 出来ない
	⑨．残土処理	※ 構外搬出適切処理　・ 構内指示の場所　・ 構内指示の場所に敷き均し
	⑩．発生材の処理	イ）引渡しを要するもの　※ なし　・ あり（　　） ロ）特別管理産業廃棄物　※ なし　・ あり（　　） ハ）上記イ）ロ）以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものとし、処理方法等は監督員と協議する。 ニ）現場において再利用を図るもの（　　） 現場における分別一保存材は、機器・配管・ダクト等と分別する。 ホ）本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由を含む）に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
	⑪．運転操作説明板	系統図、機器等の取扱い方及び重要な点検項目を記載したアクリル樹脂製の板を機械室に設ける。
	⑫．総合試運転調整	各機器の個別運転調整後に下記の総合調整を行う。 ⊙ 風量調整　・ 水量調整　⊙ 室内外空気の温湿度測定 ・ 室内気流及び塵埃の測定　⊙ 騒音の測定　⊙ 初期運転状態の記録 ⊙ 機器の絶縁抵抗の測定　・ 飲料水の水質の測定
	⑬．電 動 機	換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。
	⑭．容量等の表示	イ）電動機出力などは、表示された出力以下の容量とする。 ロ）冷温熱源機器等及び防災機器の能力、容量はその数値以上とする。 ハ）電源の周波数は、50Hzとする。
	⑮．耐震施工	耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版（独立行政法人建築研究所監修）」による。

設置場所	設計用標準水平震度			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0(2.0)	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.0(1.5)
中　間　階	1.5(1.5)	1.0(1.5)	1.0(1.5)	0.6(1.0)
1階及び地階	1.0(1.0)	0.6(1.0)	0.6(1.0)	0.4(0.6)

注１）設置場所の区分は標準仕様書による。
注２）（　）内の設備は防震支持の機器の場合に適用する。

イ）本工事の施設は、（※ 一般の施設　・ 特定の施設）とする。
ロ）地域係数は、1.0とする。
ハ）100kg以下の軽量な機器（標準仕様書の適用を受けるものは除く）においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらなくてもよい。
ニ）重要機器類（高架タンク、受水タンクは機器表による。）

一般共通事項	⑯．はつり	イ）既存のコンクリート部の床、壁の配管貫通部等の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 ロ）穿孔機械を使用し既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる附属装置等を用いて施工する。
	⑰．他工事との取り合い	イ）端子等については、特に電気請負業者と事前打合せを行う。 ロ）機器付属の制御盤及び操作盤までの一次側電気工事は全て　・ 本工事　※ 別途 ハ）機器付属の制御盤及び操作盤までの二次側電気工事は全て　・ 本工事　※ 別途 ニ）全てのスリーブ入れ及び箱入れは　・ 本工事　※ 別途 ホ）スリーブ及び箱入れの補強工事は　・ 本工事　※ 別途 ヘ）天井、壁のボード類（軽量鉄骨も含む）の下地切込み及び開口補強は　・ 本工事　※ 別途
	⑱．手　続　き	官公署への諸手続き等は遅滞なく監督員と協議のうえ、請負者が代行処理する。
	⑲．予備品等	ヒューズ（温度ヒューズも含む）及び表示灯は予備品として、20%納入する。 （種別ごと最低１個）
	20．配管の建物導入部の変位吸収	建物導入部の変位吸収は標準図（施工４及び５）による。 対象管　・ 給水管　・ ガス管　・ 油管　・ 消火管
	21．管周囲の保護	イ）管周囲の保護　・ 山砂 ロ）埋戻し土　・ 山砂　・ 良質発生土
	22．地中埋設標及び埋設表示用テープ	地中埋設標及び埋設用テープは、下記による。 イ）給水管地中埋設標（※要　・不要）　埋設表示用テープ（※要　・不要） ロ）ガス管地中埋設標（※要　・不要）　埋設表示用テープ（※要　・不要） ハ）油　管地中埋設標（※要　・不要）　埋設表示用テープ（※要　・不要）
	23．絶縁継手	図示による。
	24．弁等のサイズ	特に明記のない弁等のサイズは、接続配管サイズに同じ。
	25．試　　験	凍結の恐れのある水道管、冷温水管等の一部施工時の気密試験については、水圧試験を空気圧試験に代えることが出来るが、完成時までに水圧試験を実施すること。
	26．保　　険	本工事の請負者は、工事期間中工事目的物及び工事資材に対して、下記により組立保険に加入し、その保険証書の写しを監督員に提出する。

加 入 金 額	請負金額の100%
加入時期及び期間	資材搬入前から完成後30日まで

	27．完成時提出書類	電子データによる提出の対象とする書類については、電子納品特記仕様書及びこれに係る協議によるものとする。 イ）提出媒体 ・ 電子データ　※ 紙及び電子データ ロ）提出書類 以下の表によるが、電子納品対象とするものはこの限りではない。

書類名	製本仕様	規格	部数	備　考
⊙ 完成図書	・ 金文字入黒表紙 ⊙ 市販ファイル	⊙ Ａ４判	⊙ 2	完成図（修正設計図）、施工図、納入仕様書、機器取扱説明書、試験成績書、出荷証明書、保証書、官公庁届出書類写し、産業廃棄物処理関係書類（委託契約書、許可証、マニフェスト等）写し、関係・緊急連絡先一覧表等を一括バインダー製本とする。なお、一冊の厚さは10cm程度とする。
⊙ 完成図（修正設計図）	⊙ 二つ折り製本	⊙ Ａ４判 ・ Ａ２判	⊙ 2	Ａ１判二つ折り Ａ３判二つ折り
⊙ 施工図	⊙ 二つ折り製本	⊙ Ａ４判 ・ Ａ２判	⊙ 2	Ａ１判二つ折り Ａ３判二つ折り
⊙ 完成写真	⊙ 市販ファイル	⊙ Ａ４判	⊙ 1	
⊙ 工事写真	・ 市販ファイル ⊙ CD-RまたはDVD-R	・ Ａ４判	・ 1 ⊙ 2	営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部）による
⊙ 保守管理案内書	⊙ 市販ファイル	⊙ Ａ４判	⊙ 2	日常保守管理案内書（使用者が容易に理解できるもの）
⊙ 工事関係書類	⊙ 市販ファイル	⊙ Ａ４判	⊙ 1	施工体制台帳・体系図、材料検収簿（監督員または補助監督員が認印したもの）等
⊙ 電子納品	⊙ CD-R		⊙ 2 ・ 3	「岩手県電子納品ガイドライン」による

	28．工事実績情報の登録（工事カルテ）	※　適用する
	29．施工条件	・本工事は建物を使用しながらの工事であること。
	30．その他	イ）電気設備工事及び建築工事は、各特記仕様書による。 ロ）本工事完成１年後に経年検査を行うこと。

⊙ 空気調和設備	15．瞬間流量計及び測定用タッピング（３２mmピトー管流量計用）	イ）冷凍機又は冷温水発生機の冷水出口 ・ 瞬間流量計（・ 固定形　・ 着脱可能形） ・ タッピングを取付ける ロ）冷凍機又は冷温水発生機の冷却水出口 ・ 瞬間流量計（・ 固定形　・ 着脱可能形） ・ タッピングを取付ける ハ）ボイラー又は熱交換器の温水出口 ・ 瞬間流量計（・ 固定形　・ 着脱可能形） ・ タッピングを取付ける ニ）空気調和機の冷温水入口 ・ 瞬間流量計（・ 固定形　・ 着脱可能形） ・ タッピングを取付ける ホ）冷温水ヘッダーの各送り管 ・ 瞬間流量計（・ 固定形　・ 着脱可能形） ・ タッピングを取付ける
	16．オイルタンク	イ）遠隔油量指示計　※ 取付ける　・ 取付けない ロ）計量尺は、青銅製、黄銅製又はアルミ製とし、100L実測目盛印とする。 計量口は設けるとする。
	17．積算油量計	※ 取付ける　・ 取付けない
	18．消音内貼り	イ）施工箇所は図示による。 ロ）内貼りチャンバー類の寸法表示は、外形寸法とする。
	19．保　　温	イ）建物内の空気抜き管の保温は、空気抜き弁（弁含む）までとし、仕様は冷温水管の項による。 ロ）屋外露出配管の保温は、給水設備の項による。 ハ）外気取り入れダクトの保温を　・ 行う　・ 行わない ニ）屋外の冷媒管の保温外装は　⊙ 化粧ケース（樹脂製）　・ ステンレス鋼板
	20．電気工事の範囲	イ）地震感知器の配管配線は　・ 別途　・ 本工事 ロ）防煙ダンパーと連動制御器までの配管配線及び連動制御器から煙感知器までの配管配線は　・ 別途　・ 本工事

⊙ 換気設備	１．準用事項	・［空気調和設備の当該事項に準ずる。］
	２．ダクトの工法	・７　・８　・９　・10 ・アングル工法　・コーナーボルト工法（・ 共板　・ スライド） ⊙ スパイラルダクト
	３．厨房用フード	（⊙ 一重　・ 二重）としてフードコック（・ 有　・ 無）とする。
	４．保　　温	イ）外気取り入れダクトは保温する。ただし、送・排風機は除く。 ロ）全熱交換器に接続するダクトは、保温を行う。 ハ）外壁より１m部分の排気ダクト及び浴室排気ダクトは、保温を行う。
・ 排煙設備	１．ダ　ク　ト	・ 亜鉛鉄板製　・ 鋼板製（1.6mm以上）
	２．排煙口開放装置	・ 手動式（・ ワイヤー式　・ 電気式） ・ 手動及び遠隔操作可能なもの
	３．排煙風量測定方法	排煙風量を測定する場合は JIS A 4303 の排煙設備検査基準 4.2.1（2）（C）による。
	４．排煙口の形式	・ 可動羽根（スリット共）　・ 可動パネル
・ 自動制御設備	１．中央監視制御	・ あり　・ なし
	２．中央監視制御の構成機能	図示による。
	３．電気計装用配線	電線及びEMケーブルは、標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。
	４．そ　の　他	室内温湿度検出器等を２個以上併設して設置する場合は、サーモケースを使用する。
・ 衛生器具設備	１．大便器洗浄弁	・ 不凍結節水弁付とする。
	２．大便器洗浄用タンク	・ 防露形ロータンク（・ 手洗いなし　・ 手洗い付）
	３．小便器洗浄装置	・ 押ボタン式（不凍結節水弁付）　・ 自動洗浄
	４．付属水栓	吊りこま式（節水こま式）とする。実験器具用は除く。
	５．注 記 板	大便器及び小便器の壁に取付ける（・ 陶器製　・ 樹脂製）
	６．自動水栓	電源供給方法（・ AC電源　・ 自己発電　・ 乾電池）

・ 給水設備	１．量 水 器	親メーターは　・ 借用　・ 買取り 子メーターは　・ 買取り
	２．量水器桝	イ）親メーター用　・ 水道事業者の指定店　・ 標準図（機材　５７） ロ）子メーター用　・ 水道事業者の指定店　・ 標準図（機材　５７）
	３．配管材料	イ）一般用 ・ 塩ビライニング鋼管　・ ポリ粉体鋼管　・ ステンレス鋼管 ロ）地中用（屋内地中も含む） ・ 塩ビライニング鋼管（VD）　・ ポリ粉体鋼管（PD）　・ ビニル管　・ ポリエチレン管
	４．散 水 栓 ボックス	・ 鋳鉄製　・ ステンレス製（・ 鍵付　・ 鍵無）
	５．弁　　類	水道直結部分　・ JIS又はJV 10K 高置水槽以降　・ JIS又はJV 5K　・ JIS又はJV 10K
	６．給 水 栓	・ 一般水栓　・ 耐寒水栓
	７．埋設深さ	・ 一般敷地内（ 0.6 m以上）　・ 敷地内車輌道路（ 0.8 m以上） ・ 公道部分　（・ 水道事業者及び道路管理者規定による）
	８．埋設弁開閉用ハンドル	本工事に　・ 含む（水道事業者管理用以外の弁操作用） ・ 含まない
	９．保　　温	イ）量水器桝内の保温を行う。 ロ）屋外配管（弁、フランジ類を含む）は、標準仕様書第２編2.3.5表 φ2(ハ)、厚さは、呼び径25mm以下のものは30mm、呼び径32mm以上のものは40mmとする。
	10．水道加入金等	水道加入金　・ 要　（・ 本工事　・ 別途工事）　・ 不要
	11．そ　の　他	給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。

・ 排水設備	１．配管材料	イ）屋内汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管　・ コーティング鋼管　・ ビニル管（VP） ・ 耐火二層管 ロ）屋内雑排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）　・ 排水用塩ビライニング鋼管　・ コーティング鋼管 ・ ビニル管（ＶＰ）　・ 耐火二層管 ハ）屋外汚水、雑排水管 ・ ヒューム管（１種Ｂ形）　・ ビニル管（ＶＰ）　・ ビニル管（ＶＵ） ・ コーティング鋼管　配管用炭素鋼鋼管（白） ニ）通気管、空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）　・ 排水用塩ビライニング鋼管　・ コーティング鋼管 ・ ビニル管（ＶＰ）　・ 耐火二層管
	２．満水試験継手	・ 取付けない　・ 図示した箇所に取付ける
	３．別途流し	トラップは（・ 別途　・ 本工事）　立管は本工事
	４．試　　験	排水管は、衛生器具などの取付け完了後建試験又は通水試験を ※ 行う　・ 行わない
	５．放流負担金	・ 不要　・ 要（・ 別途工事　・ 本工事）
・ 給湯設備	１．配管材料	・ 耐熱性塩ビライニング鋼管　・ ステンレス鋼管　・ 銅　管　・ 被覆銅管 ・ 保温付被覆銅管　・ 架橋ポリエチレン管
	２．弁　　類	給水設備の当該事項による。
	３．湯沸器回り配　管	機器に接続する給水管、給湯管は銅製又はステンレス製のフレキシブルチューブを使用しておよい。
	４．湯沸器の排気筒	※ 本工事（厚さ0.5mm以上のステンレス鋼板製）　・ 別途
	５．保　　温	湯沸器排水筒の保温は　※ 行う　・ 行わない
・ 消火設備	１．配管材料	イ）一般 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）　・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（SCh40） ・ ステンレス鋼管 ロ）地中埋設部 ・ 外面被覆鋼管（SGP-VS）
	２．屋内消火栓種別	・ 易操作性１号消火栓　・ １号消火栓　・ ２号消火栓
	３．消火栓開閉弁	・ 10K　・ 20K
	４．保　　温	屋外露出管については給水管に準ずる。
・ ガス設備	１．ガスの種類	・ 都市ガス（発熱量　kcal／m2）　都市ガス供給業者（　　） ・ 液化石油ガス（12,000 kcal／Kg）
	２．配管材料	イ）一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白）　・ ポリエチレン被覆鋼管 ロ）地中埋設部 ・ ガス用ポリエチレン管　・ ポリエチレン被覆鋼管
	３．都市ガス	イ）ガスメーター 親メーターはガス供給事業者より借用 子メーターは買取りとする。 ロ）引込み負担金
	４．液化石油ガス	・ 不要　・ 要（・ 別途工事　・ 本工事） イ）ガスボンベは　※ 借用　・ 買取り （・ 10kg　・ 20kg　・ 50kg　　本） ロ）ガスメーター 親メーターはガス供給事業者より借用 子メーターは買取りとする。 ハ）転倒防止用の鎖は　※ 本工事　・ 別途工事 ニ）転倒防止装置は　・ 本工事とし施工要領は標準図（施工　７３）による。
	５．ガス漏れ警報遮断装置	・ 本工事　・ 別途工事 図示の場所に　・ 取付ける（・ 分離形　・ 一体形）
	６．埋設深さ	外部出力端子（・ あり　・ なし） ※一般敷地内（　　m以上）　・ 敷地内車輌道路（　　m以上） ・ 公道（ガス供給事業者及び道路管理者規定による）
・ 厨房機器設備	１．厨房機器類	・ 本工事　※ 別途工事
	２．付属制御盤	器具付属の制御盤は、製造者規格品とする。
・ し尿浄化槽設備	１．処理能力	図示による。
	２．放流水質	図示による。
	３．処理方式	図示による。
	４．主要構造	図示による。
	５．制 御 盤	※ 制御盤には漏電、過負荷、過水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける。 ・ 製造者標準品とする。
	６．消 毒 剤	３０日分を納入する。
	７．維持管理	※ 使用開始後請負者において１年間維持管理すること。 （放流水の水質検査書を提出する） ・ 一定期間定常状態において使用後、放流水の水質検査書提出すること。
⊙ 撤去工事	①．撤去内容	図示による。
	②．アスベストの撤去	・ 有り　⊙ 無し
	③．アスベストの事前調査	・ 要　⊙ 不要
⊙ 発生材処理	①．発生材	⊙ 発生材は、金属（鉄、アルミニウム、ステンレス等）、樹脂（プラスチック、ビニル管等）、保温材（ロックウール、グラスウール、ポリスチレンフォーム等）、その他、（コンクリート破片等）等に分けて分別収集する。
	②．産業廃棄物	⊙ 産業廃棄物の処理は、収集から最終処分までをマニフェスト交付を経て適正に処理する。 その他発生材の処理については、一般共通事項10.発生材の処理による。
・ その他	・ 防食工事	土中埋設鋼管には、ペトロラタム系防食テープをハーフラップ１回巻きの上、防食用プラスチックテープをハーフラップ１回巻きとする。 被覆鋼管も同様とする。

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391, FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
機械設備　特記仕様書

縮尺 1：100

M-12 枚/内 | 図面番号 NO. M-01

区分　機械設備

施設総合管理所

空調設備　機器表　　改良前

記号	機器名称	形式・仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 kW	台数	設置場所	備考
ACP-4	ﾏﾙﾁﾀｲﾌﾟｴｱｺﾝ室外機	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾊﾞｰﾀｰﾀｲﾌﾟ　寒冷地仕様	3	200	夏 18.0	1	屋外　室外機置場	2階系統
		冷房能力：67.0kW　暖房能力：77.5kW			冬 19.2			RTSP670DB
		付属品：ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)			冬最大 31.4			(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ　分岐管						
		冷媒：R410A						
ACP-4-1	室内機	仕様：天井吊形	1	200	0.238	3	2階 制御室	FXYHP112NB
(撤去)		冷房能力：11.2kW　暖房能力：12.5kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-2	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.187	1	2階 男子更衣室	FXYFP112NB
		冷房能力：11.2kW　暖房能力：12.5kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-3	室内機	仕様：壁掛型	1	200	0.028	1	2階 第1静養室	FXYAP28EB
		冷房能力：2.8kW　暖房能力：3.2kW				1	2階 第2静養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ				1	2階 清掃員控室	
ACP-4-4	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.052	1	2階 ﾎｰﾙ	FXYFP56NB
		冷房能力：5.6kW　暖房能力：6.3kW				1	2階 女子休養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-5	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.045	1	2階 ﾎｰﾙ	FXYFP56NB
		冷房能力：5.6kW　暖房能力：6.3kW				1	2階 女子休養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6	ﾏﾙﾁﾀｲﾌﾟｴｱｺﾝ室外機	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ　寒冷地仕様	3	200	夏 28.0	1	屋外　室外機置場	3階系統
		冷房能力：95.0kW　暖房能力：106.0kW			冬 28.0			RTSP950DB
		付属品：ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)			冬最大 43.9			(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ　分岐管						
		冷媒：R410A						
ACP-6-1	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.187	3	3階 事務室	FXYFP112NB
		冷房能力：11.2kW　暖房能力：12.5kW				1	3階 多目的室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6-2	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.209	3	3階 事務室	FXYFP140NB
		冷房能力：14.0kW　暖房能力：16.0kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6-3	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.217	1	3階 事務室	FXYFP160NB
		冷房能力：16.0kW　暖房能力：18.0kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-14	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ　室内機：床置形	3	200	4.01	1	屋外(1階機械室壁面)	ROA-AP1405S
(撤去)		冷房能力：12.5kW　暖房能力：14.0kW					1階 機械室	AIF-AP1402H-1
		付属品：壁面ﾌﾞﾗｹｯﾄ架台　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)						(東芝)
		冷媒：R410A						
ACP-22	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ　室内機：床置形	3	200	8.58	2	屋外(1階西側壁面)	ROA-AP2244
(撤去)		冷房能力：20.0kW					2階 機械室	AIF-AP2243H
		付属品：壁面ﾌﾞﾗｹｯﾄ架台　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)						(東芝)
		冷媒：R410A						
AC-B11	室内ﾕﾆｯﾄ	仕様：天井埋込ﾋﾞﾙﾄｲﾝ	－	－	－	3	2階 制御室	※前回工事の際、
(撤去)		冷房能力：11.2kW　暖房能力：15.9kW						切り離し・残置
		付属品：吸込ﾊﾟｰﾌﾊﾟﾈﾙ　吹出口ﾕﾆｯﾄ×4						
		ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄ　ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						

換気設備　機器表　　改良前

記号	機器名称	形式・仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 kW	台数	設置場所	備考
HEU-23	全熱交換換気扇	仕様：天井埋込	1	100	(弱)0.13	1	2F　制御室	VN-500SS2
(撤去)		能力：φ200　×　(弱) 306m3/h x 33.0Pa						(東芝)
		付属品：給排気ｸﾞﾘﾙ　×2　ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟ φ100　×4						
FE-21	ﾀﾞｸﾄ用換気扇	仕様：天井ｶｾｯﾄ	1	100	(強)0.13	1	2F　機械室	VD-23ZVB6
(撤去)		能力：φ150　×　(強) 480m3/h						(三菱)
		付属品：ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟ φ150						
FE-22	ﾀﾞｸﾄ用換気扇	仕様：天井ｶｾｯﾄ	1	100	(強)0.13	1	2F　機械室	VD-23ZVB6
(撤去)		能力：φ150　×　(強) 480m3/h						(三菱)
		付属品：ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟ φ150						

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

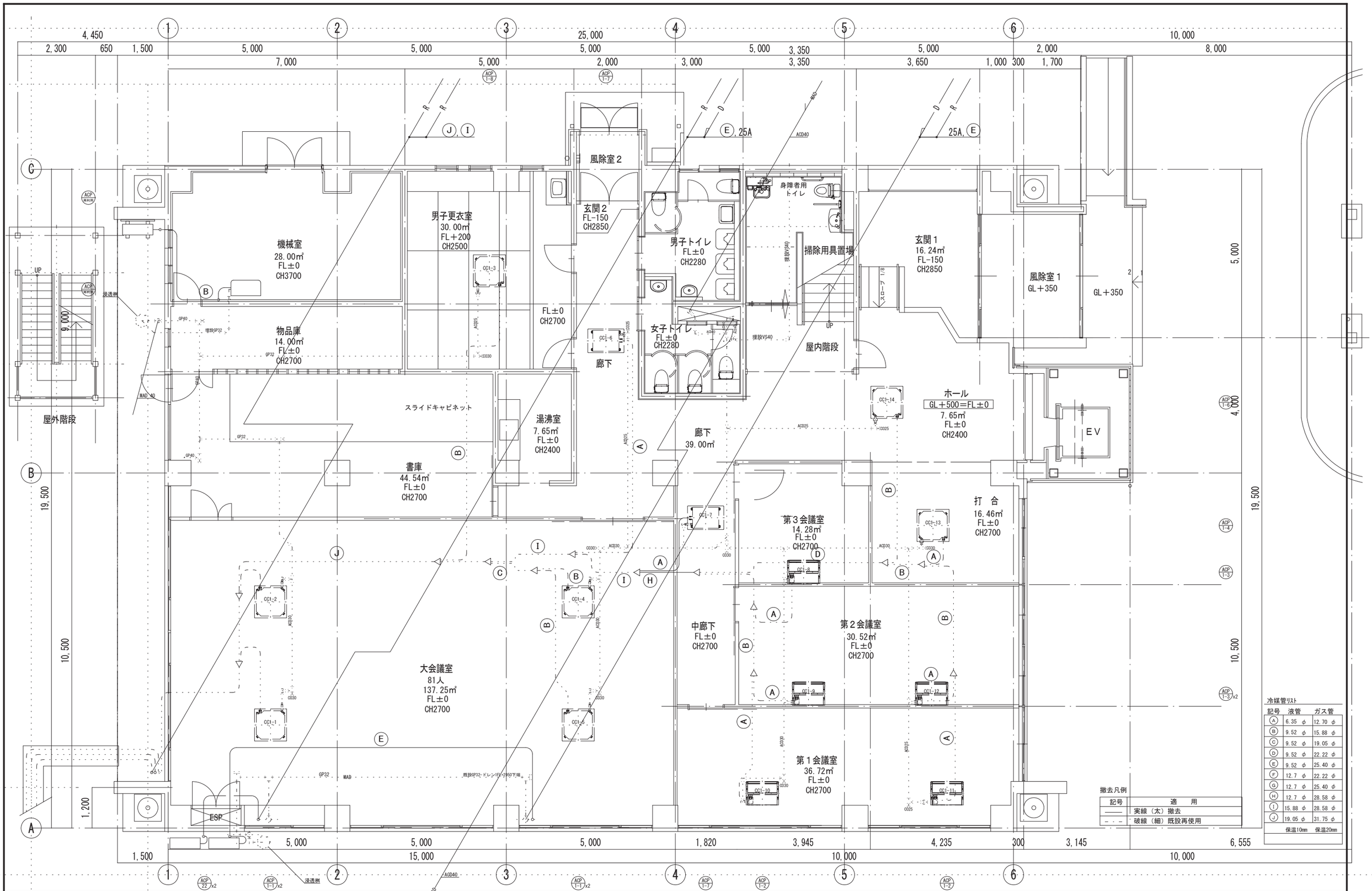
図面名称
施設総合管理所建屋
既存　機器表

縮尺 NO SCALE

M-12 枚/内

図面番号 NO. M-02

区分　機械設備



冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
A	6.35 φ	12.70 φ
B	9.52 φ	15.88 φ
C	9.52 φ	19.05 φ
D	9.52 φ	22.22 φ
E	9.52 φ	25.40 φ
F	12.7 φ	22.22 φ
G	12.7 φ	25.40 φ
H	12.7 φ	28.58 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	19.05 φ	31.75 φ
	保温10mm	保温20mm

撤去凡例

記号	適用
———	実線（太）撤去
- - -	破線（細）既設再使用

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認 | 設計 | 作成 | 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
施設総合管理所建屋
1F 既存 空調設備 平面図

縮尺 1：100

M-12 枚/内

図面番号 NO. M-03

区分 機械設備

制御室
121.00㎡
FL+200
CH3000

機械室
162.00㎡
FL+200
CH3000

風除室
5.32㎡
FL±0
CH2400

開放廊下

乗降台

乗降台

屋外階段

UP

DN

PS

男子トイレ
FL±0
CH2300

湯沸室
FL±0
CH2400

階段室

常時閉鎖
特定防火設備（SD）

煙感知器連動
特定防火設備（SS）

壁点検口
600角

FL±0
CH3200

第１静養室
9.05㎡
FL±0
CH2700

廊下
6.96㎡
FL±0
CH2700

男子更衣室
41.50㎡
FL±0
CH2700

電気
温水器位置

脱衣室
FL+200
CH2400

シャワー室
FL+200
CH+2475
CH+2800

シャワーユニット

FL±0
CH2600

第２静養室
9.28㎡
FL±0
CH2700

ホール
29.83㎡
FL±0
CH2700

EXP.J

EV

清掃員控室
10.80㎡
FL±0
CH2700

仕切りカーテン

女子更衣室
14.31㎡
FL±0
CH2700

女子休憩室
25.08㎡
FL±0
CH2700

屋上

ESP

GP40

GP32

ACD40

ACD25（露出）

ACD30

ACD20

ACD25

CC4-1

CC4-3

CC4-4

CC4-5

CC4-6

CC4-7

CC4-9

CC4-10

CO30

CO20

CO25

HC025

ACP 4-1

ACP 4-2

ACP 4-3

ACP 4-4

ACP 4-5

ACP 22

I, J

E, 25A

冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
A	6.35 φ	12.70 φ
B	9.52 φ	15.88 φ
C	9.52 φ	19.05 φ
D	9.52 φ	22.22 φ
E	9.52 φ	25.40 φ
F	12.7 φ	22.22 φ
G	12.7 φ	25.40 φ
H	12.7 φ	28.58 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	19.05 φ	31.75 φ

保温10mm　保温20mm

撤去凡例

記号	適用
———	実線（太）撤去
- - -	破線（細）既設再使用

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391, FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

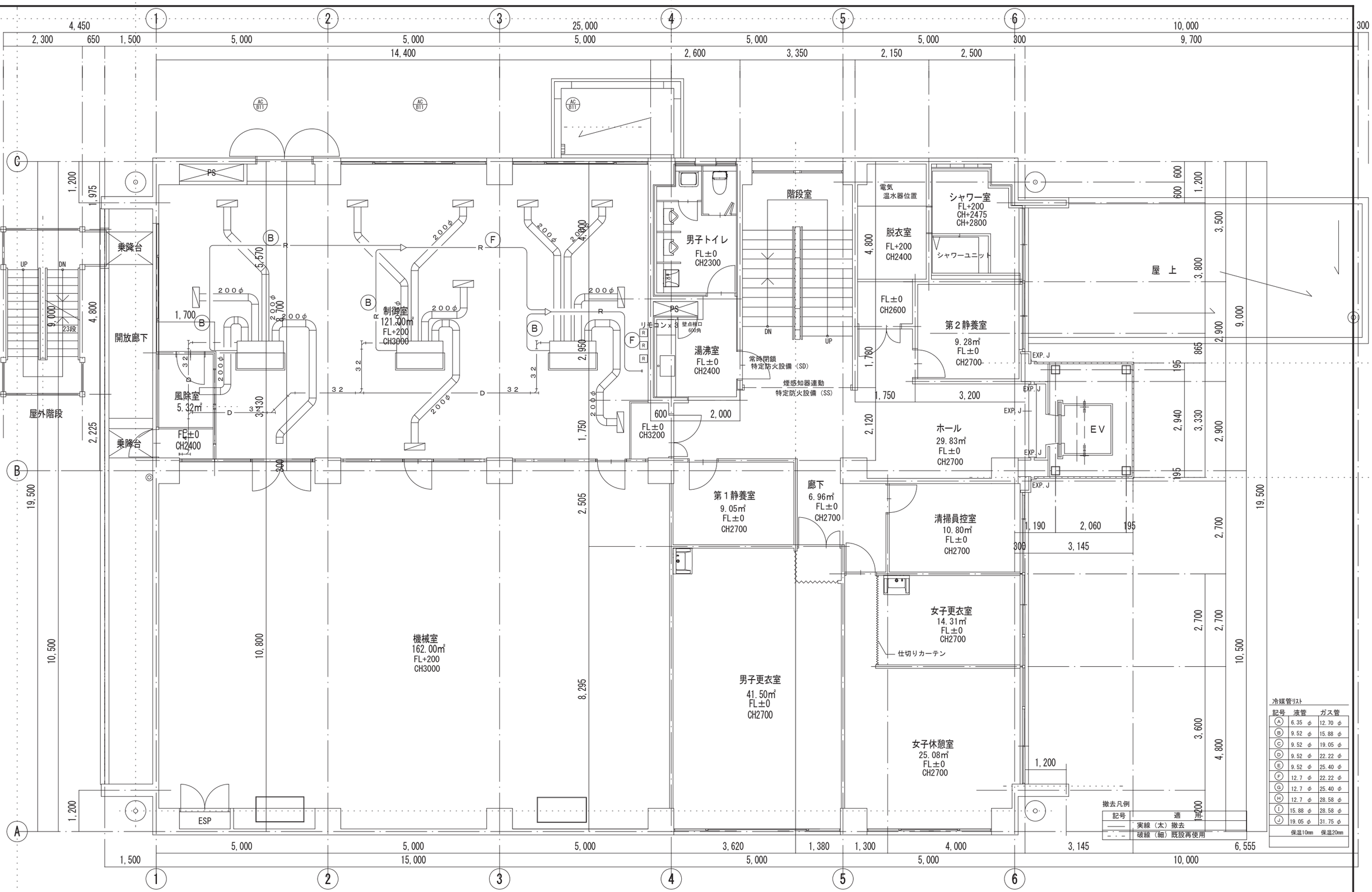
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2F　既存　空調設備 平面図①

縮尺 1：100

M-12 枚/内　図面番号 NO. M-04

区分　建築工事



冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
A	6.35 φ	12.70 φ
B	9.52 φ	15.88 φ
C	9.52 φ	19.05 φ
D	9.52 φ	22.22 φ
E	9.52 φ	25.40 φ
F	12.7 φ	22.22 φ
G	12.7 φ	25.40 φ
H	12.7 φ	28.58 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	19.05 φ	31.75 φ
保温10mm		保温20mm

撤去凡例

記号	適用
———	実線（太）撤去
- - -	破線（細）既設再使用

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2F 既存 空調設備 平面図②

縮尺 1：100

M-12 枚/内

図面番号 NO. M-05

区分 機械設備

撤去凡例

記号	適　用
———	実線（太）撤去
- - -	破線（細）既設再使用

制御室
121.00㎡
FL+200
CH3000

風除室
5.32㎡
FL±0
CH2400

屋外階段

開放廊下

乗降台

乗降台

機械室
162.00㎡
FL+200
CH3000

ESP

男子トイレ
FL±0
CH2300

湯沸室
FL±0
CH2400

階段室

FL±0
CH3200

第１静養室
9.05㎡
FL±0
CH2700

廊下
6.96㎡
FL±0
CH2700

男子更衣室
41.50㎡
FL±0
CH2700

脱衣室
FL+200
CH2400

シャワー室
FL+200
CH+2475
CH+2800

シャワーユニット

第２静養室
9.28㎡
FL±0
CH2700

ホール
29.83㎡
FL±0
CH2700

ＥＶ

清掃員控室
10.80㎡
FL±0
CH2700

女子更衣室
14.31㎡
FL±0
CH2700

女子休憩室
25.08㎡
FL±0
CH2700

屋　上

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称	縮尺	図面番号	NO.
施設総合管理所建屋 2F　既存　換気設備 平面図	1：100	M-12 枚/内	M-06
		区分	機械設備

機械設備　凡例

通信線	――――	天井隠ぺい	EM-CEE1.25mm2-2C
通信線（既存利用）	- - - - - - - - -	天井隠ぺい	EM-CEE1.25mm2-2C

エアコン　個別リモコン 特記なき場合　FL+1500　2個用BOX	C	全熱交換器　個別リモコン（機械設備支給） 特記なき場合　FL+1500（電気工事取付）	R

通信線：EM-CEE1.25mm2-2C
冷媒管共巻き または 支持材を造営材に固定し敷設 、 ケーブル立下り箇所は、PF管にて保護

制御室 121.00㎡ FL+200 CH3000
機械室 162.00㎡ FL+200 CH3000
風除室 5.32㎡
開放廊下
屋外階段
乗降台
乗降台
階段室
男子トイレ FL±0 CH2300
湯沸室 FL±0 CH2400
FL±0 CH3200
第１静養室 9.05㎡ FL±0 CH2700
廊下 6.96㎡ FL±0 CH2700
男子更衣室 41.50㎡ FL±0 CH2700
電気温水器位置
脱衣室 FL+200 CH2400
シャワー室 FL+200 CH2475 CH2800
シャワーユニット
FL±0 CH2600
第２静養室 9.28㎡ FL±0 CH2700
ホール 29.83㎡ FL±0 CH2700
清掃員控室 10.80㎡ FL±0 CH2700
女子更衣室 14.31㎡ FL±0 CH2700
仕切りカーテン
女子休憩室 25.08㎡ FL±0 CH2700
屋上
ＥＶ
ESP
冷媒管共巻き

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 2F　既存　自動制御設備 平面図	縮尺 1：100	M-12 枚/内 図面番号 NO. M-07 区分　機械設備

施設総合管理所

空調設備　機器表　　改良前

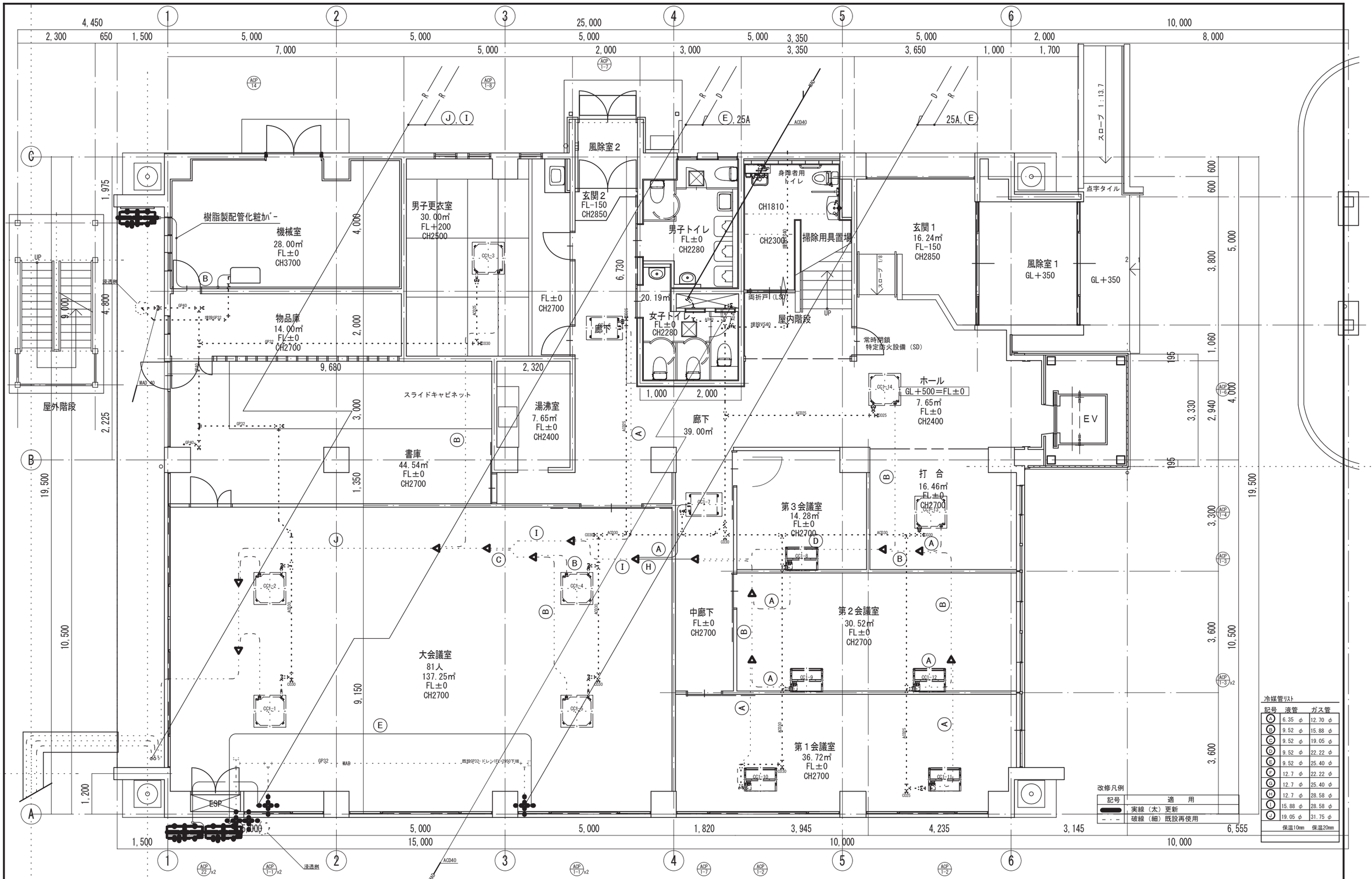
記号	機器名称	形式・仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 kW	台数	設置場所	備考(参考品番)
ACP-4	ﾏﾙﾁﾀｲﾌﾟｴｱｺﾝ室外機	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾊﾞｰﾀｰﾀｲﾌﾟ　寒冷地仕様	3	200	冷:18.0	1	屋外　室外機置場	2階系統
		冷房能力：67.0kW　暖房能力：77.5kW			暖:19.2			RTSP670DB
		付属品：ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)			暖最大:31.4			(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ　分岐管						
		冷媒：R410A						
ACP-4-1	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.187	4	2階 制御室	FXYFP56NB
(改修)		冷房能力：5.6kW　暖房能力：6.3kW				2	※　2階（制御室前室）	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-2	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.187	1	2階 男子更衣室	FXYFP112NB
		冷房能力：11.2kW　暖房能力：12.5kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-3	室内機	仕様：壁掛型	1	200	0.028	1	2階 第1静養室	FXYAP28EB
		冷房能力：2.8kW　暖房能力：3.2kW				1	2階 第2静養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ				1	2階 清掃員控室	
ACP-4-4	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.052	1	2階 ﾎｰﾙ	FXYFP56NB
		冷房能力：5.6kW　暖房能力：6.3kW				1	2階 女子休養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-4-5	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.045	1	2階 ﾎｰﾙ	FXYFP56NB
		冷房能力：5.6kW　暖房能力：6.3kW				1	2階 女子休養室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6	ﾏﾙﾁﾀｲﾌﾟｴｱｺﾝ室外機	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ　寒冷地仕様	3	200	冷:28.0	1	屋外　室外機置場	3階系統
		冷房能力：95.0kW　暖房能力：106.0kW			暖:28.0			RTSP950DB
		付属品：ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)			暖最大:43.9			(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ　分岐管						
		冷媒：R410A						
ACP-6-1	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.187	3	3階 事務室	FXYFP112NB
		冷房能力：11.2kW　暖房能力：12.5kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6-2	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.209	3	3階 事務室	FXYFP140NB
		冷房能力：14.0kW　暖房能力：16.0kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-6-3	室内機	仕様：天井ｶｾｯﾄ形 4方向	1	200	0.217	1	3階 事務室	FXYFP160NB
		冷房能力：16.0kW　暖房能力：18.0kW						(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：標準ﾊﾟﾈﾙ　液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ						
ACP-14	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ　室内機：床置形	3	200	冷:3.67	1	屋外(1階機械室壁面)	SSRV140D
(改修)		冷房能力：12.5kW　暖房能力：14.0kW			暖:4.08		1階 機械室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：壁面ﾌﾞﾗｹｯﾄ架台　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)						
		冷媒：R32						
ACP-22	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ	仕様：空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ　室内機：床置形	3	200	冷:6.79	2	屋外(1階西側壁面)	SSRV224D
(改修)		冷房能力：20.0kW　暖房能力：22.4kW			暖:6.89		2階 機械室	(ﾀﾞｲｷﾝ工業)
		付属品：壁面ﾌﾞﾗｹｯﾄ架台　SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込)						
		冷媒：R32						

換気設備　機器表　　改良前

記号	機器名称	形式・仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 kW	台数	設置場所	備考(参考品番)
HEU-23	全熱交換換気扇	仕様：天井埋込	1	100	0.102	1	2F　制御室	LGH-N15RX4
(改修・新設)		能力：φ100　×　180m3/h x 70 Pa				1	2F (制御室前室)	(三菱電機)
		付属品：給排気ｸﾞﾘﾙ　× 2　(ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟφ100 再利用)						
FE-21	ﾀﾞｸﾄ用換気扇	仕様：天井ｶｾｯﾄ	1	100	0.022	1	2F　機械室	VD-23ZVB7
(改修)		能力：φ150　×　(強) 480m3/h						(三菱電機)
		(ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟφ150 再利用)						
FE-22	ﾀﾞｸﾄ用換気扇	仕様：天井ｶｾｯﾄ	1	100	0.022	1	2F　機械室	VD-23ZVB7
(改修)		能力：φ150　×　(強) 480m3/h						(三菱電機)
		(ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟφ150 再利用)						

工事名称	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号	承認	設計	作成 / 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 施設総合管理所建屋 改修　機器表
施設総合管理所制御室ほか改修工事	有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆						

縮尺			
NO SCALE	M-12 枚/内	図面番号	NO. M-08
		区分	機械設備



冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
A	6.35 φ	12.70 φ
B	9.52 φ	15.88 φ
C	9.52 φ	19.05 φ
D	9.52 φ	22.22 φ
E	9.52 φ	25.40 φ
F	12.7 φ	22.22 φ
G	12.7 φ	25.40 φ
H	12.7 φ	28.58 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	19.05 φ	31.75 φ
	保温10mm	保温20mm

改修凡例

記号	適用
━━	実線（太）更新
- - -	破線（細）既設再使用

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

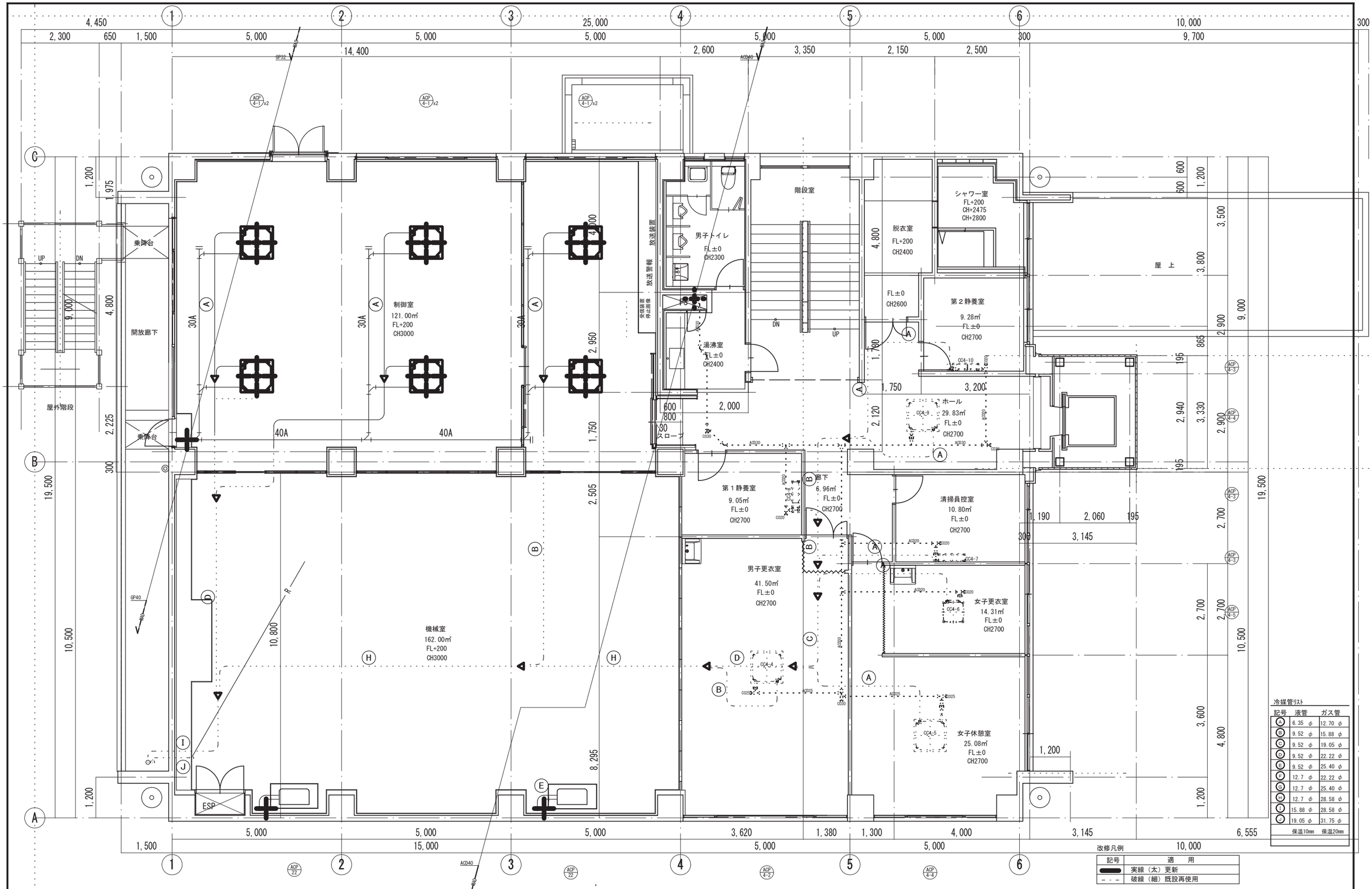
図面名称
施設総合管理所建屋
1F 改修 空調設備 平面図

縮尺 1：100

M-12 枚/内

図面番号 NO. M-09

区分 機械設備



冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
A	6.35 φ	12.70 φ
B	9.52 φ	15.88 φ
C	9.52 φ	19.05 φ
D	9.52 φ	22.22 φ
E	9.52 φ	25.40 φ
F	12.7 φ	22.22 φ
G	12.7 φ	25.40 φ
H	12.7 φ	28.58 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	19.05 φ	31.75 φ
	保温10mm	保温20mm

改修凡例

記号	適用
━━	実線（太）更新
- - -	破線（細）既設再使用

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称
施設総合管理所建屋
2F 改修 空調設備 平面図

縮尺 1:100

M-12 枚/内

図面番号 NO. M-10

区分 機械設備

改修凡例

記号	適　用
━━	実線（太）更新
- - -	破線（細）既設再使用

制御室
121.00㎡
FL+200
CH3000

機械室
162.00㎡
FL+200
CH3000

開放廊下

屋外階段

乗降台

乗降台

階段室

男子トイレ
FL±0
CH2300

湯沸室
FL±0
CH2400

脱衣室
FL+200
CH2400

シャワー室
FL+200
CH+2475
CH+2800

第２静養室
9.28㎡
FL±0
CH2700

ホール
29.83㎡
FL±0
CH2700

屋上

第１静養室
9.05㎡
FL±0
CH2700

廊下
6.96㎡
FL±0
CH2700

清掃員控室
10.80㎡
FL±0
CH2700

男子更衣室
4F.50㎡
FL±0
CH2700

女子更衣室
14.31㎡
FL±0
CH2700

女子休憩室
25.08㎡
FL±0
CH2700

スロープ

放送装置

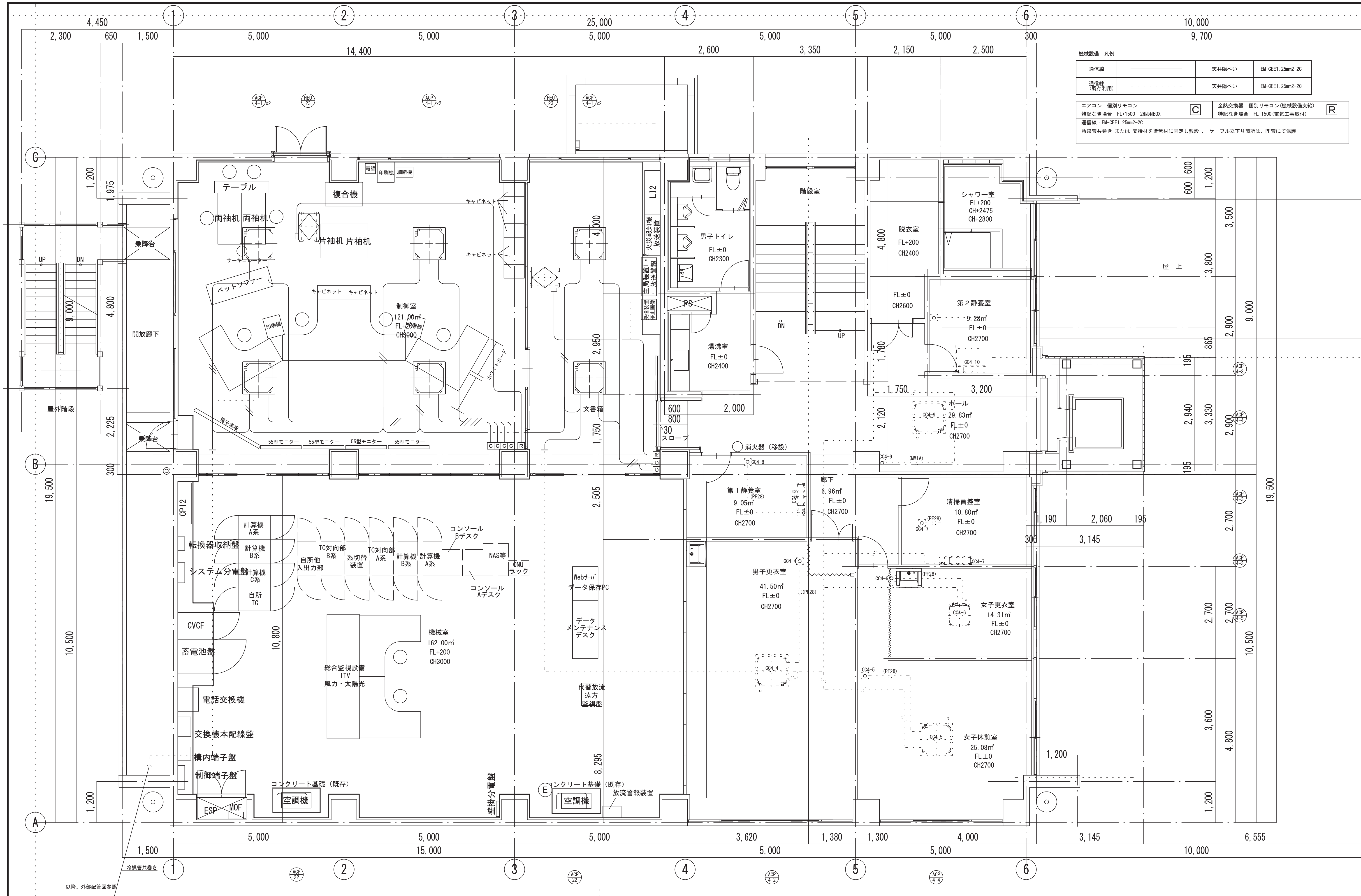
安眠妨害感知器
停止釦連係

工事名称	施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

図面名称	縮尺	図面番号	NO.
施設総合管理所建屋 2F　改修　換気設備　平面図	1：100	M-12 枚/内	M-11
		区分	機械設備



工事名称	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391, FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺	M-12 枚/内	図面番号 NO. M-12
施設総合管理所制御室ほか改修工事				日付 2026/08			施設総合管理所建屋 2F 改修 自動制御設備 平面図	1：100		区分 機械設備

施設総合管理所制御室ほか改修工事

付属施設棟・渡り廊下　図面リスト

図面番号		図面内容	縮　尺	図面番号		図面内容	縮　尺
0	A-00	図面リスト	NO SCALE	電　気　設　備　工　事			
建　築　工　事				1	E-01	分電盤結線図	NO SCALE
付属施設棟（渡り廊下含）				2	E-02	既存・改修　照明器具　参考姿図	NO SCALE
1	A-01	既存　改修　仕上表	NO SCALE	3	E-03	既存・改修　電灯分岐設備平面図	S=1:100
2	A-02	既存　平面（詳細）図　　（解体　平面（詳細）図）	S=1:100	4	E-04	既存・改修　コンセント設備平面図	S=1:100
3	A-03	改修　平面（詳細）図	S=1:100	5	E-05	既存・改修　機械電源設備平面図	S=1:100
4	A-04	既存　立面図	S=1:100				
5	A-05	改修　立面図	S=1:100				
6	A-06	既存　改修　断面図	S=1:100	機　械　設　備　工　事			
7	A-07	既存　屋根伏図　　改修　屋根伏図	S=1:100	1	M-01	特記仕様書	NO SCALE
8	A-08	既存　基礎伏図　　改修　基礎伏図	S=1:100	2	M-02	既存・改修機器表	NO SCALE
9	A-09	既存　天井伏図　　改修　天井伏図	S=1:100	3	M-02	既存・改修機器表	S=1:100
10	A-10	既存　解体　床伏図	S=1:100				
11	A-11	既存　改修　断面詳細図　1	S=1:30				
12	A-12	既存　改修　断面詳細図　2	S=1:30				
13	A-13	南側出入口　解体　断面詳細図	S=1:30				
14	A-14	既存（解体）展開図　1	S=1:100				
15	A-15	既存（解体）展開図　2　改修　展開図　1	S=1:100				
16	A-16	既存（解体）建具リスト　建具表	S=1:100				
17	A-17	既存（解体）建具リスト　建具表　　改修　建具リスト　建具表	S=1:100				
18	A-18	改修　家具　詳細図	S=1:30				
19	A-19	仮設計画図１　（平面図）	S=1:100				
20	A-20	仮設計画図２　（外部）	S=1:100				
渡り廊下							
21	A-21	既存　平面・断面詳細図	S=1:30				
22	A-22	改修　平面・断面詳細図	S=1:30				

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承　認 | 設　計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称 付属施設棟・渡り廊下 図面リスト

縮尺 NON

A-00 枚/内 | 図面番号 NO. A-00

区分 共通

既存外部仕上

名　称	仕上
基礎（根廻り）	鉄筋コンクリート造布基礎（仮定地耐力　5ton/m2　長期） 見え掛り　モルタルは刷毛引き仕上　　ポーチ　コンクリー金鏝押え
構造（塗装）	軽量鉄骨造（プレース構造） 鉄部電着塗装、（小屋トラスは錆止め）　　見え掛り鉄部　OP　　見え掛り木部　OSV
床組	コンクリート打設　t=100　　砕石　t=150　　ポリシート　t=0.1 根太受　90×45-@940（下面クレオソート塗り）　　根太　45×40-@300
屋根	木毛セメント板 t=20 下地　防湿材　アスファルトルーフィング 22kg　　カラー鉄板 t=0.35㎜　長尺瓦棒葺き 破風・鼻隠し　カラー鉄板 t=0.35㎜　巻
軒天	フレキシブルボード t=4㎜　VP仕上　　石綿含有あり
外壁	壁ﾊﾟﾈﾙ（外）フレキシブルボード t=5㎜　アクリルリシン吹付　　壁ﾊﾟﾈﾙ（外）フレキシブルボード t=5㎜　石綿含有あり アクリルリシン吹付　石綿含有あり
建具	（外部）アルミサッシュ引違い窓・出入口　ガラス透明3.0㎜　網戸付 （内部）木製建具
庇・金物	庇工事　1,500×2,500
塗装工事	鉄部電着塗装（小屋裏トラスは錆止め）　見え掛り鉄部　OP　木部　OSV
断熱工事	（天井裏）グラスウール t=50㎜ （外壁）グラスウール t=50㎜
外構工事	（建物周囲）砕石敷き　t=100㎜
設備工事	水洗便所（浄化槽　　槽）、電灯コンセント屋内配線、照明器具取付、換気扇取付（ウエザーカバー共） 給水配管埋設埋設位置設置工事　Φ30㎜×21.500　Φ50㎜×15.000

補修外部仕上

名　称	仕上
基礎（根廻り）	鉄筋コンクリート造布基礎（仮定地耐力　5ton/m2　長期） 見え掛り　モルタル刷毛引き仕上　解体撤去の上　新規　モルタル刷毛引き仕上　　ポーチ　コンクリー金鏝押え　残置
構造	軽量鉄骨造（プレース構造）　鉄部電着塗装、（小屋トラスは錆止め）　残置 ※鉄部見掛り部　既存塗膜除去（工程RB種3種ケレンC）　　見え掛り鉄部　OP-3
床組	コンクリート打設　t=100　　砕石　t=150　　ポリシート　t=0.1 根太受　90×45-@940（下面クレオソート塗り）　　根太　45×40-@300　　同左　解体撤去処分
屋根	木毛セメント板 t=20 下地　防湿材　アスファルトルーフィング 22kg　カラー鉄板 t=0.35㎜　長尺瓦棒葺き　解体撤去 防湿材　アスファルトルーフィング 22kg　　SGLカラー鋼板 t=0.40㎜　長尺瓦棒葺き　新設 完全嵌合式立平葺き　SGLカラー鋼板 ｱ0.4㎜　新設　瓦棒段差調整用アスファルトルーフィング 22kg品　新設 押出法ポリスチレンフォーム　断熱材1種（b（C））ｱ30㎜　新設 破風・鼻隠し　カラー鉄板 t=0.35㎜　解体撤去処分　破風板　残置　破風　SGLカラー鋼板 ｱ0.4㎜包　新設
軒天	フレキシブルボード t=4㎜　VP　解体撤去処分　石綿含有あり　　木下地　残置　フレキシブルボード ｱ6.0㎜　EP　新規
外壁	壁ﾊﾟﾈﾙ（外）フレキシブルボード t=5㎜　アクリルリシン吹付　残置　　外壁パネル　石綿含有あり　残置 外壁　金属サイディング ｱ0.35㎜　新規　　下地　横胴縁　18×45-@455　新規 心材　ポリイソシアヌレートフォーム　　透湿防水シート ｱ0.2㎜　新規
建具	（外部）アルミサッシュ引違い窓・出入口　ガラス透明3.0㎜　網戸付　解体撤去処分　　アルミサッシュ　新規 （内部）木製建具　解体撤去処分
庇・金物	庇工事　1,500×2,500　残置
塗装工事	鉄部見掛り部　既存塗膜除去（工程RB種3種ケレンC）　　見え掛り鉄部　DP塗装
断熱工事	（天井裏）グラスウール t=50㎜　撤去処分　断熱材　グラスウール ｱ200㎜　高性能　16kg品　新規　天井面（既設天井間）防湿シート　ｱ0.15㎜ （外壁）グラスウール t=50㎜　残置　　内壁　硬質ウレタンフォーム＋石膏ボード ｱ9.5㎜
外構工事	（建物周囲）砕石敷き　t=100㎜　残置
設備工事	水洗便所（浄化槽　　槽）、電灯コンセント屋内配線、照明器具取付、換気扇取付（ウエザーカバー共） 給水配管埋設埋設位置設置工事　Φ30㎜×21.500　Φ50㎜×15.000　　同左　電気・機械設備工事

既存（解体）内部仕上

室名	床	幅木	壁	天井	天井廻縁	天井高	備考
玄関	コンクリート金鏝仕上　残置	モルタル塗り 解体撤去処分	プリント合板 t=4.0㎜（木下地共）解体撤去処分	ジプトーン t=9.0㎜　残置	塩ビ製 解体撤去処分	CH=2,620	下足入れ　L1.500×D400×H900　解体撤去処分 式台　解体撤去処分
出入口（南面）	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=2,620	下足入れ　L1.170×D400×H850　解体撤去処分 式台　解体撤去処分
湯沸室	プライフローリング t=15㎜（木下地共）解体撤去処分	木　H=60　SOP 解体撤去処分	同　上	同　上	同　上	CH=2,400	流し台　L=1,050　ガス台　L=600　吊り戸棚　L=1,050　取外撤去処分 換気扇　150Φ（機械設備）取外撤去処分
附属施設室	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=3,150	暗幕用ブラインド　取外し撤去処分 換気扇　150Φ（機械設備）取外撤去処分
洗面所	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=2,400	流し台　L=750　取外し撤去処分 鏡（機械設備）　取外し撤去処分
便所	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=2,400	和風兼用便器　手洗い付壁付ロータンク　換気扇150Φ （機械設備）取外し撤去処分

改修内部仕上

室名	床	幅木	壁	天井	天井廻縁	天井高	備考
玄関	コンクリート金鏝下地　モルタル下地　磁器タイル　100角　貼り	モルタル塗り 残置	硬質ウレタンフォーム＋石膏ボード ｱ9.5㎜（複合板） ビニールクロス貼り　新規	ロックウール吸音板　ｱ9.0㎜（フィッシャー柄）新規	塩ビ製　新規	CH=2,611	下駄箱　新規（詳細図参照） ステンレス　框　ｱ1.20㎜　HL　新規 室名札　平付型　アクリル板 t=5.0㎜　UV印刷　300×60
出入口（南面）	コンクリート金鏝仕上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=2,611	
（湯沸室） 附属施設室	モルタル金鏝下地　ｱ25㎜　　長尺塩ビシート ｱ2.0㎜貼	幅木　7×51 オレフィン化粧シート貼 新規	同　上	同　上	同　上	CH=3,141	
附属施設室	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=3,141	
（洗面所） 附属施設室	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=3,141	
（便所） 附属施設室	同　上	同　上	同　上	同　上	同　上	CH=3,141	

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆

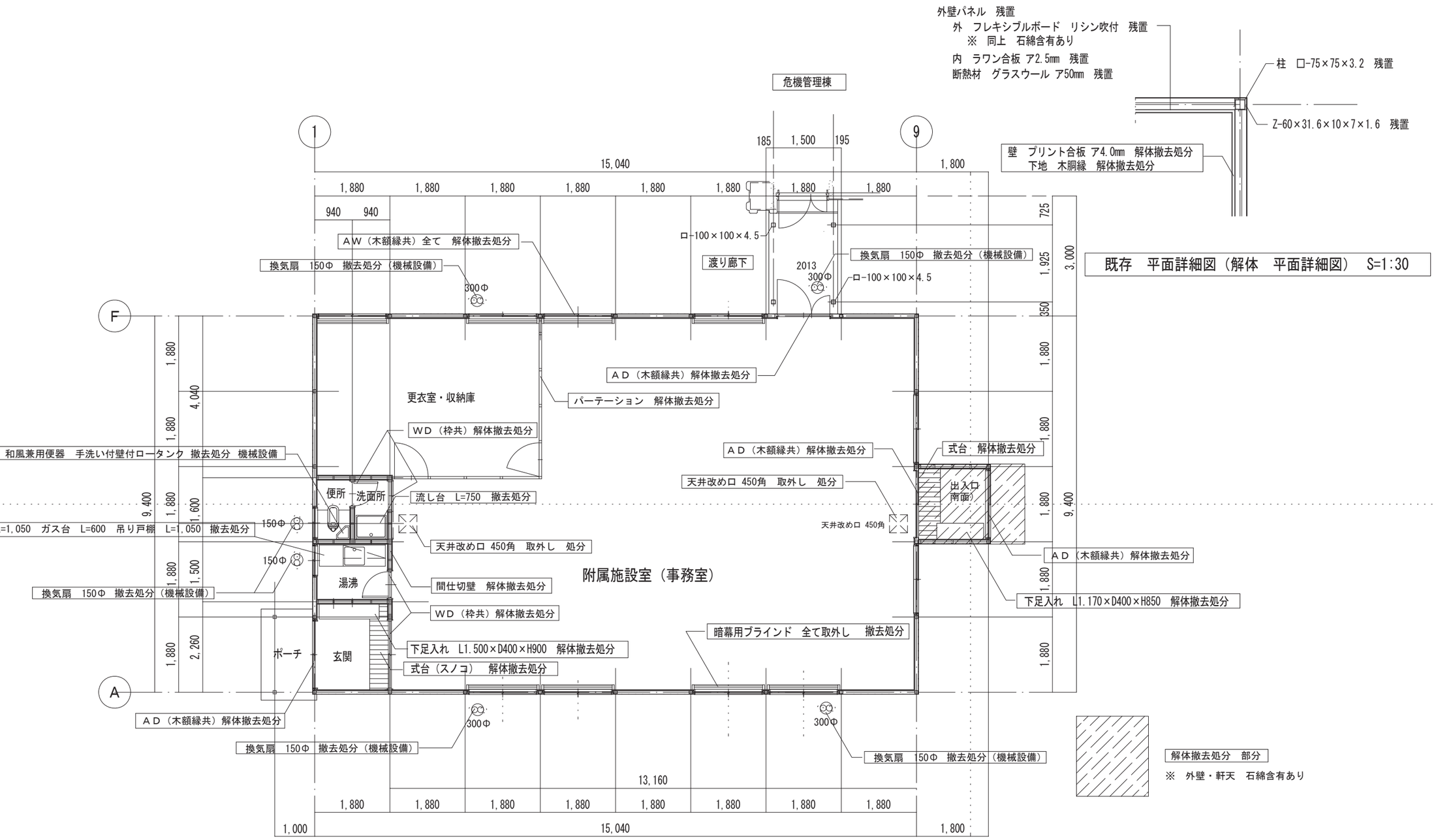
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称
付属施設棟
既存　改修　仕上表

縮尺 NON

A-22 枚/内　図面番号 NO. A-01

区分　建築工事

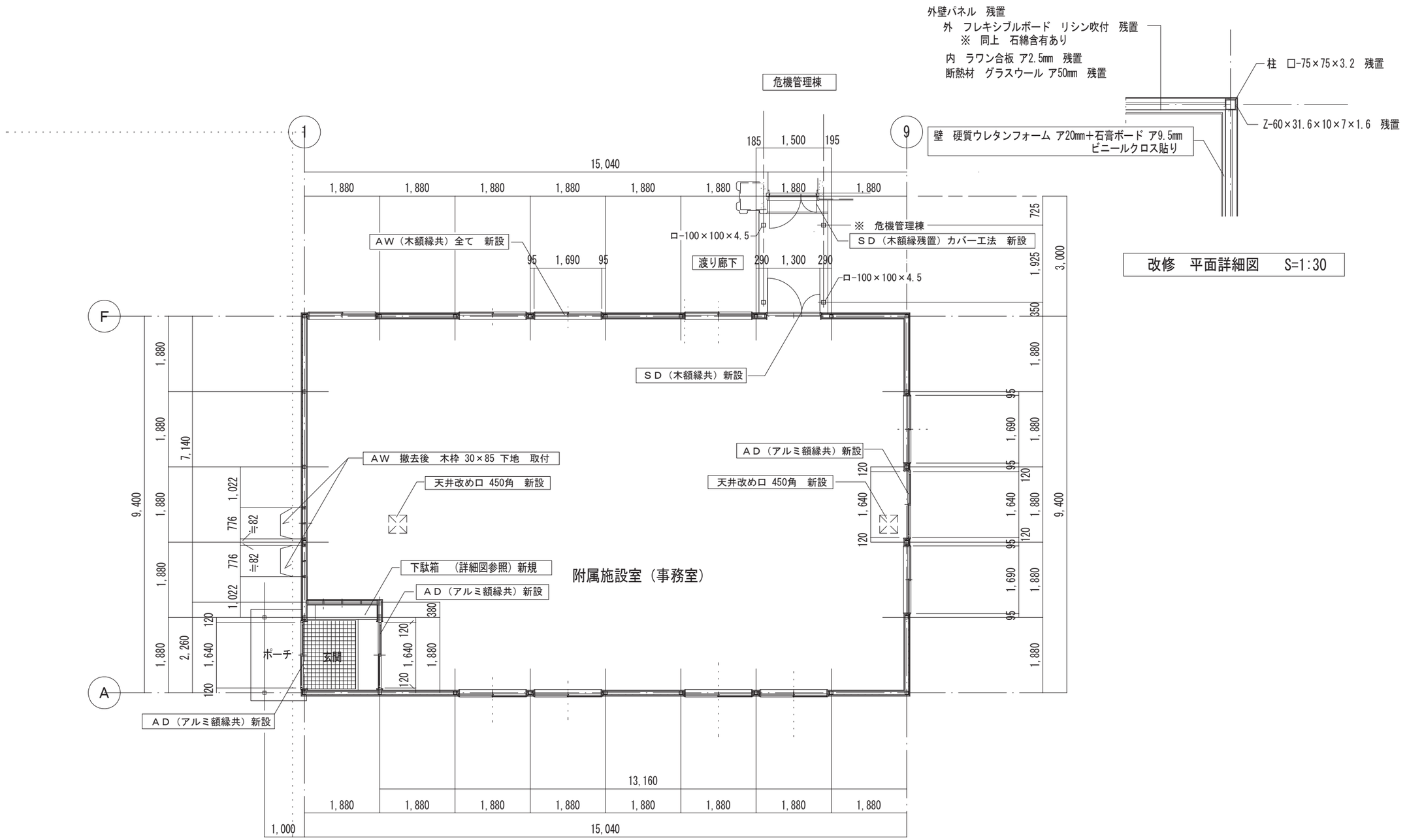


既存　平面詳細図（解体　平面詳細図）　S=1:30

既存　平面図・平面詳細図（解体　平面図・平面詳細図）　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　付属施設棟・渡り廊下 既存　平面（詳細）図 （解体　平面（詳細）図）	縮尺 1：100 1：30

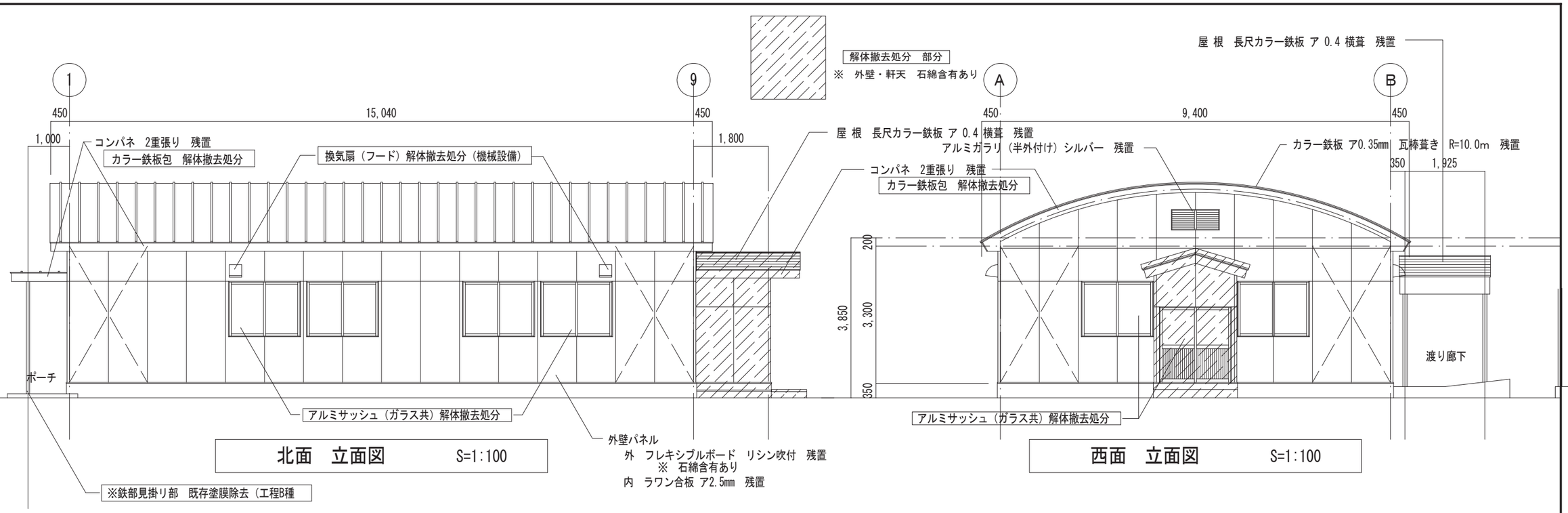
A-22	図面番号	NO.	A-02
枚/内			
区分	建築工事		



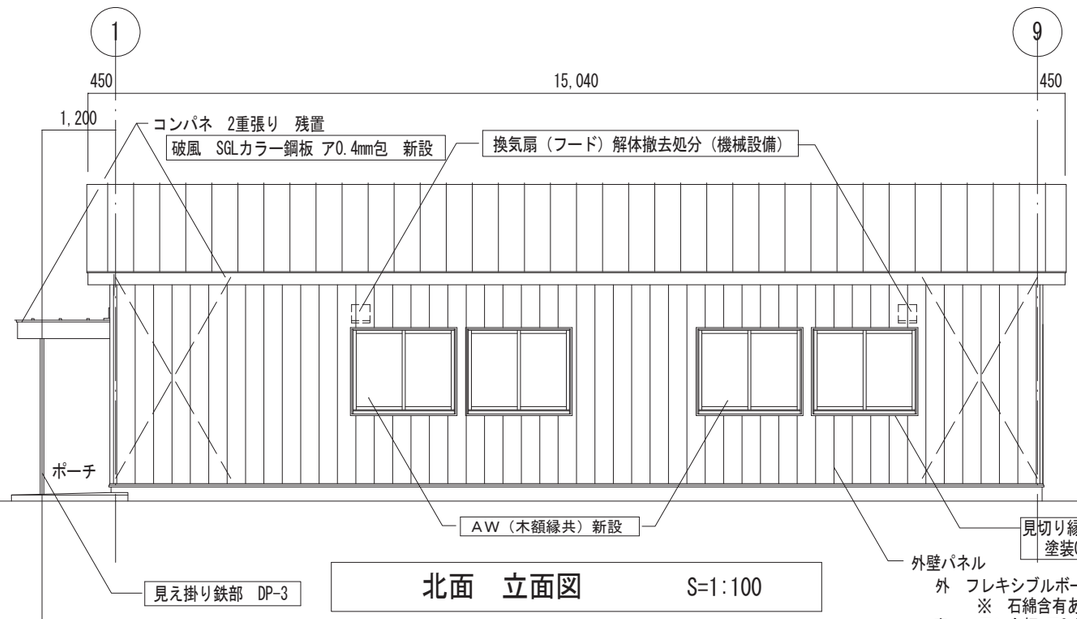
改修　平面詳細図　S=1:30

改修　平面図・平面詳細図　S=1:100

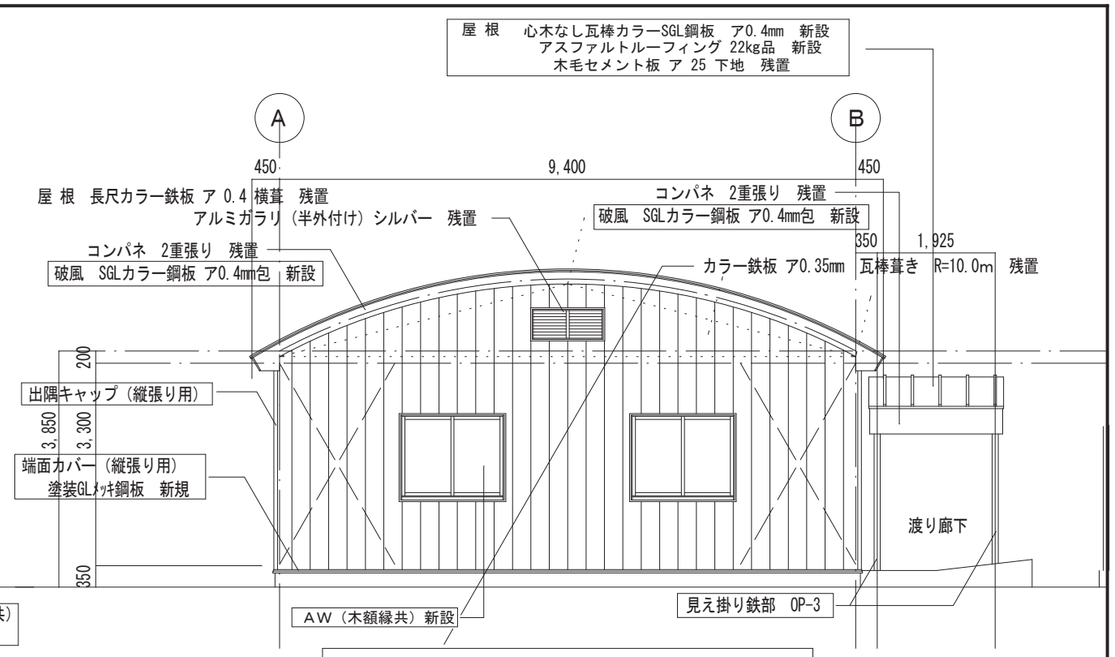
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　付属施設棟・渡り廊下 改修　平面（詳細）図	縮尺 1:100 1:30 A-22 枚/内 図面番号 A-03 NO. A-03 区分　建築工事



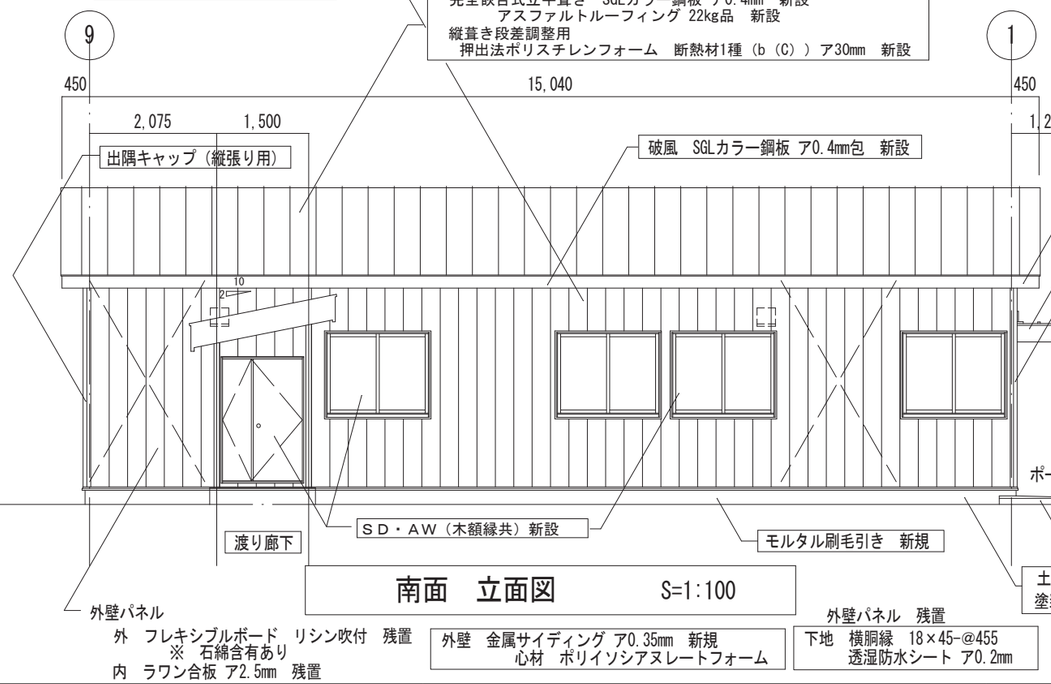
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　付属施設棟・渡り廊下 既存　立面図	縮尺 1:100 A-22 枚/内 図面番号 A-04 区分　建築工事



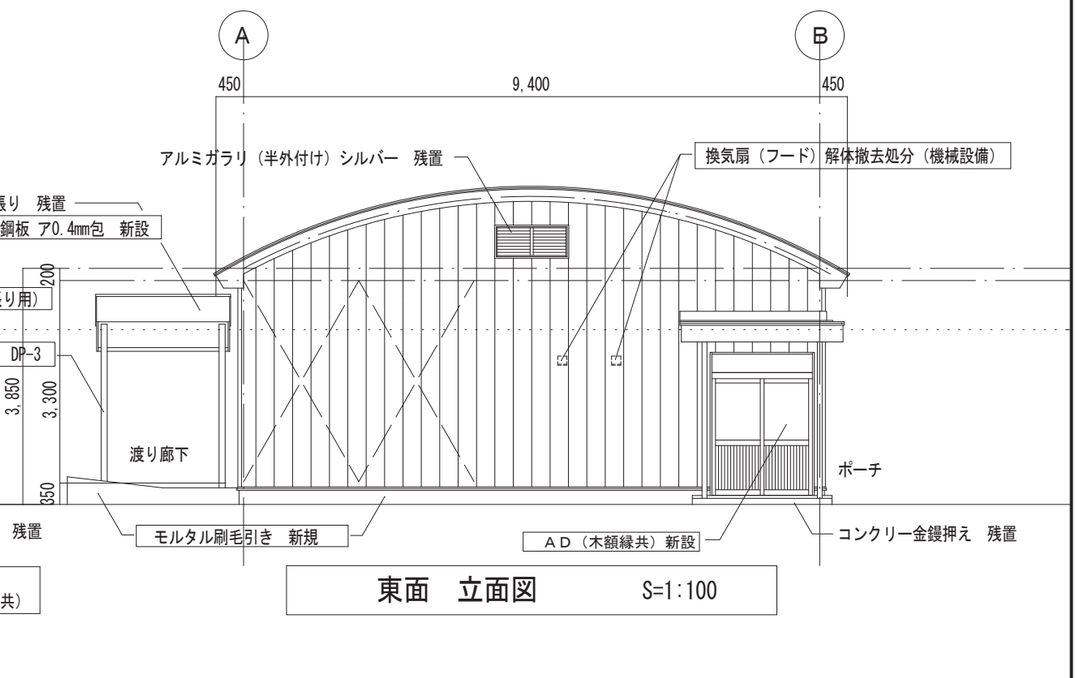
北面　立面図　S=1:100



西面　立面図　S=1:100

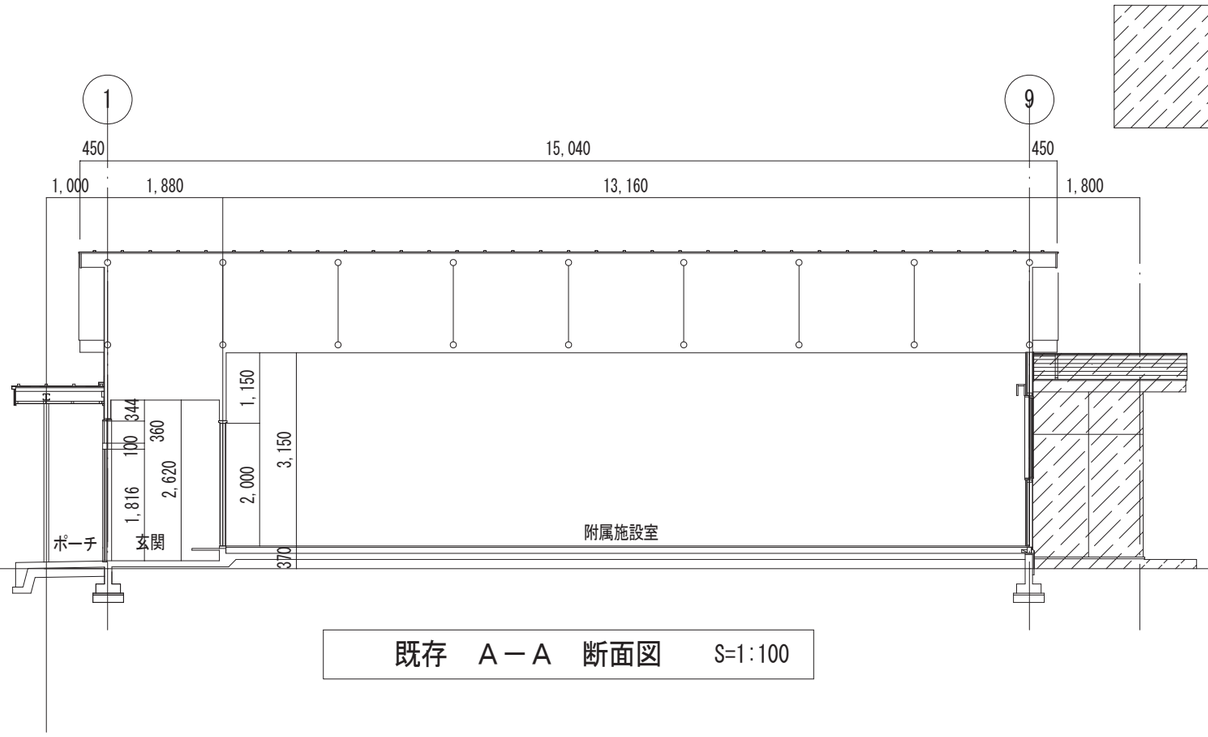


南面　立面図　S=1:100



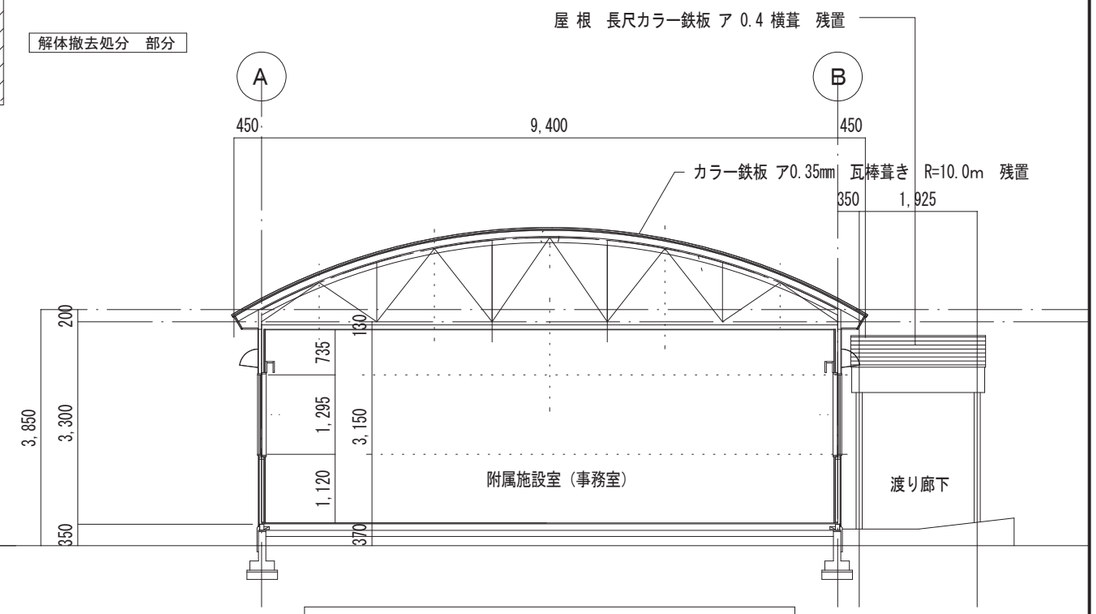
東面　立面図　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟・渡り廊下 改修　立面図	縮尺 1：100	A-22 枚/内 図面番号 A-05 区分　建築工事

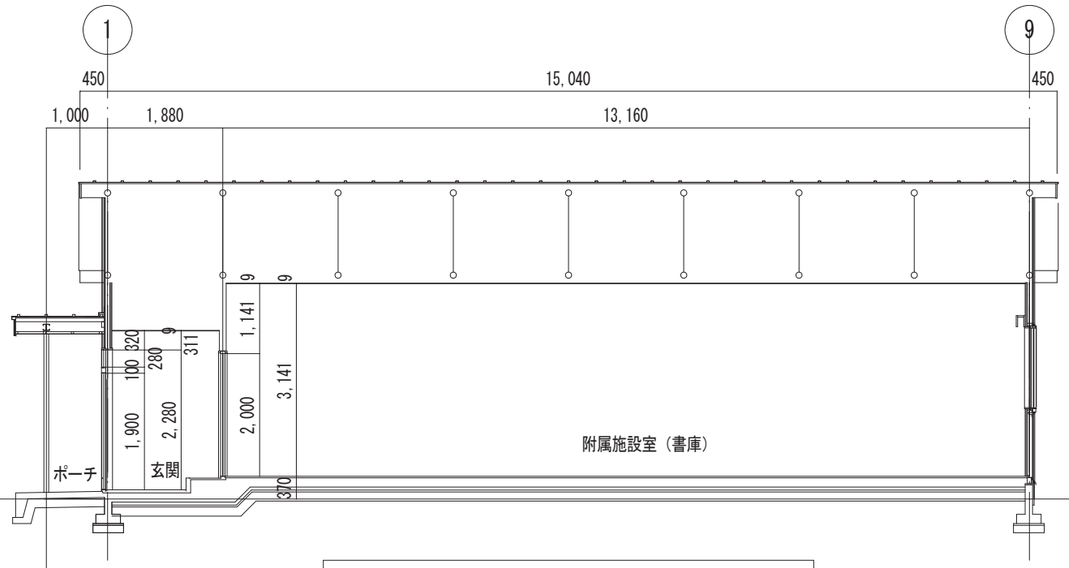


既存　Ａ－Ａ　断面図　S=1:100

解体撤去処分　部分

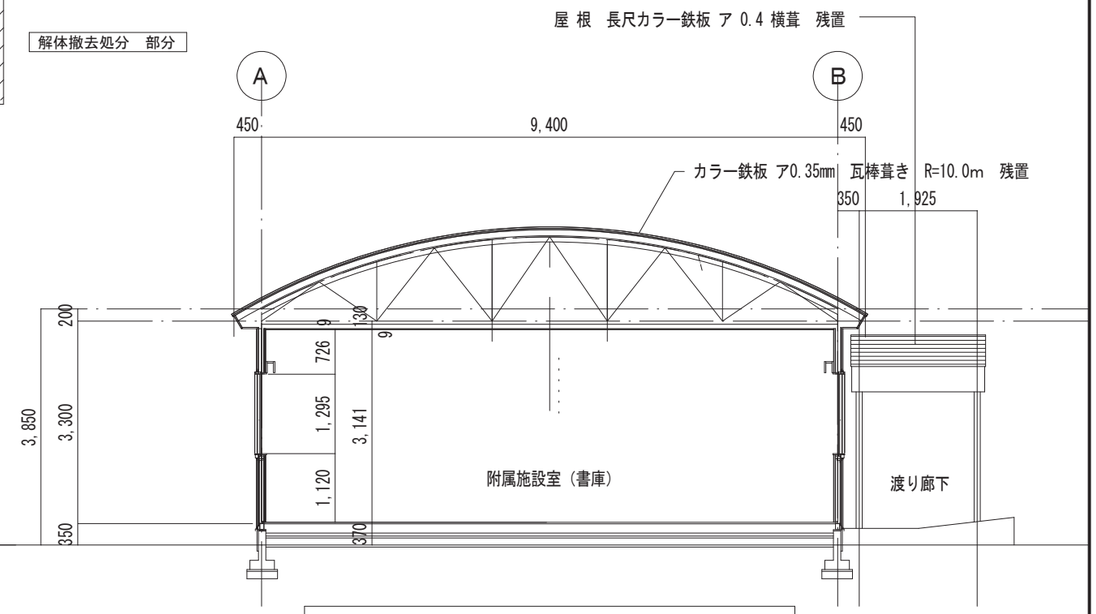


既存　Ｂ-Ｂ　断面図　S=1:100



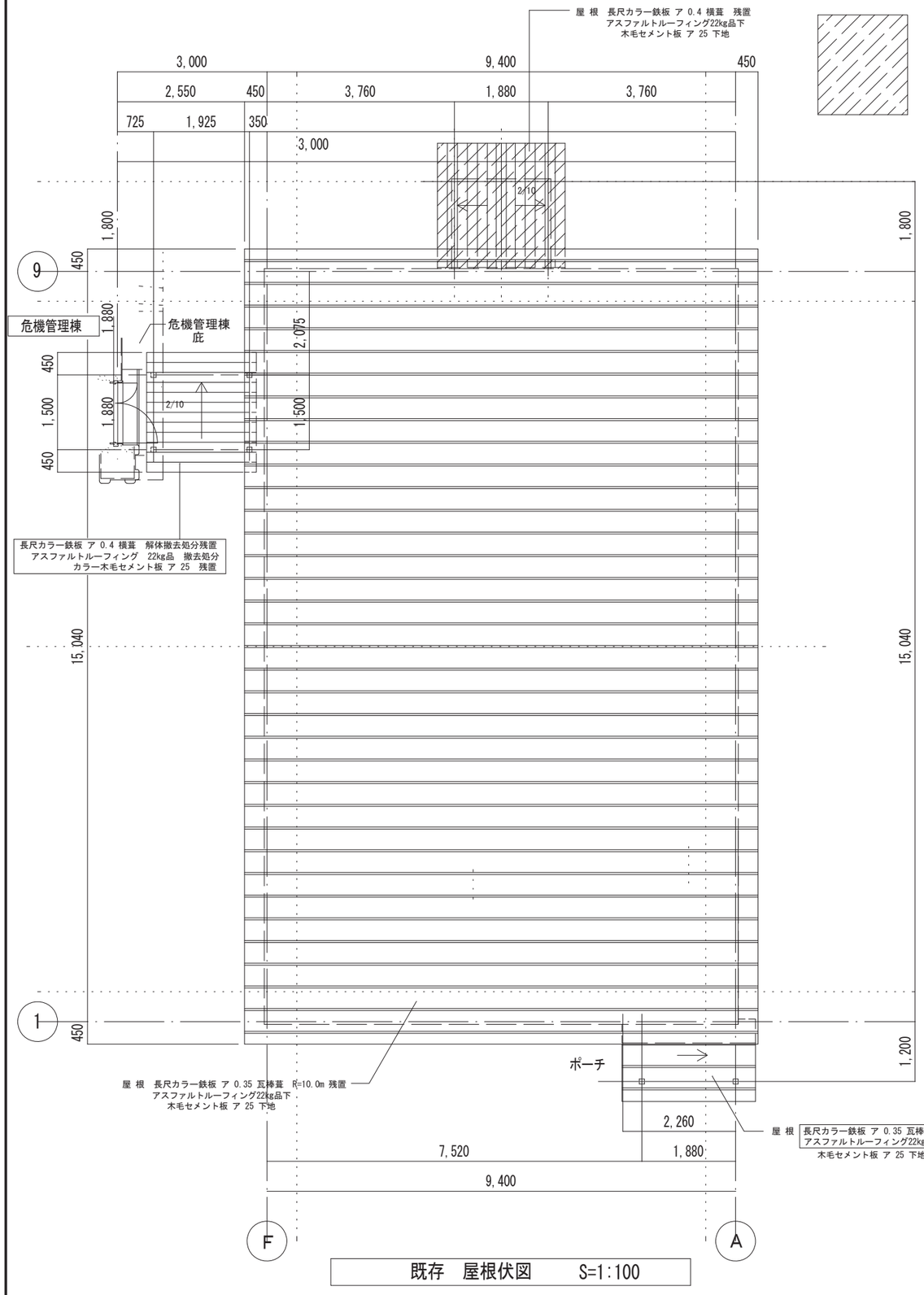
改修　Ａ－Ａ　断面図　S=1:100

解体撤去処分　部分



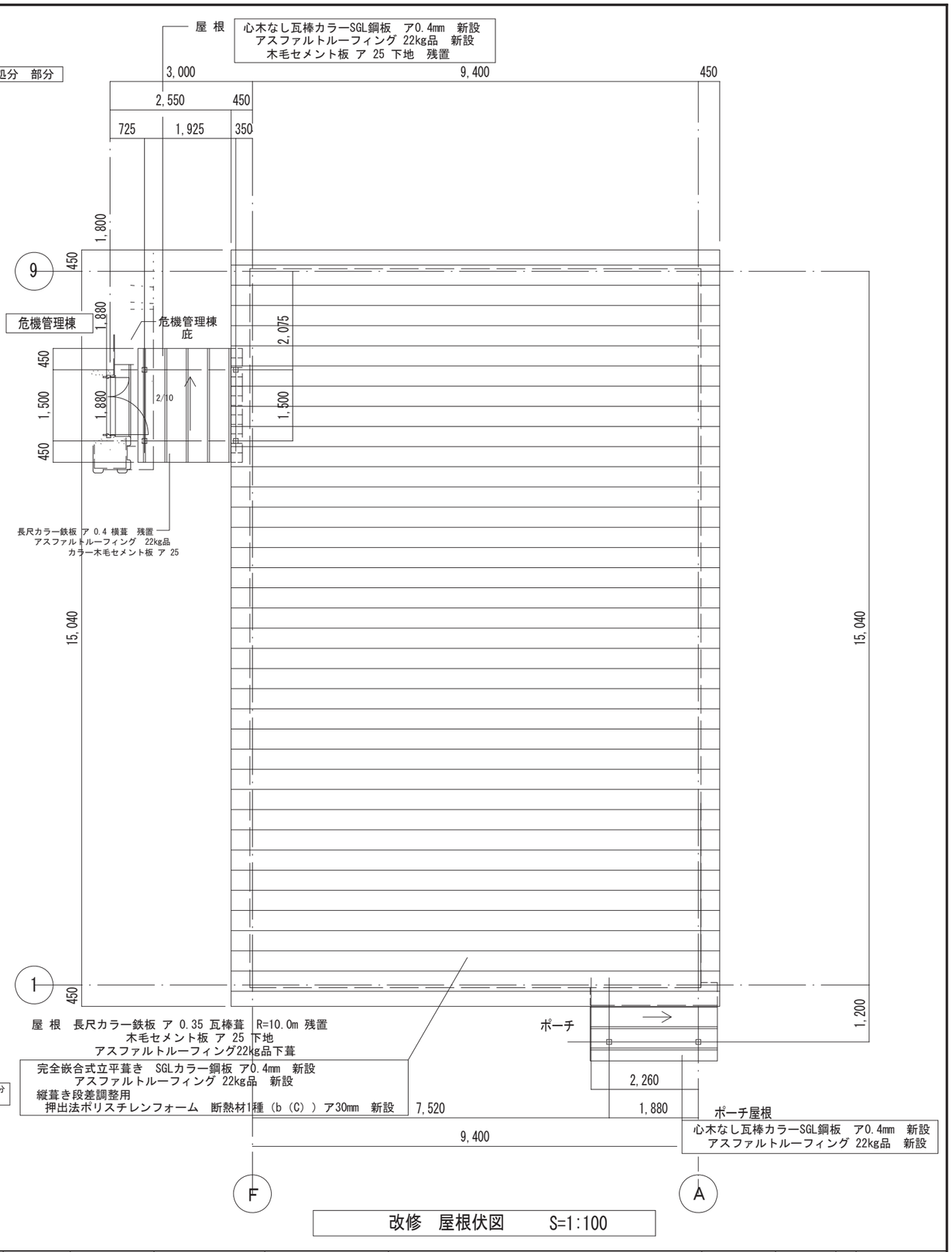
改修　Ｂ-Ｂ　断面図　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存　改修　断面図	縮尺 1:100 A-22 枚/内 図面番号 A-06 区分 建築工事



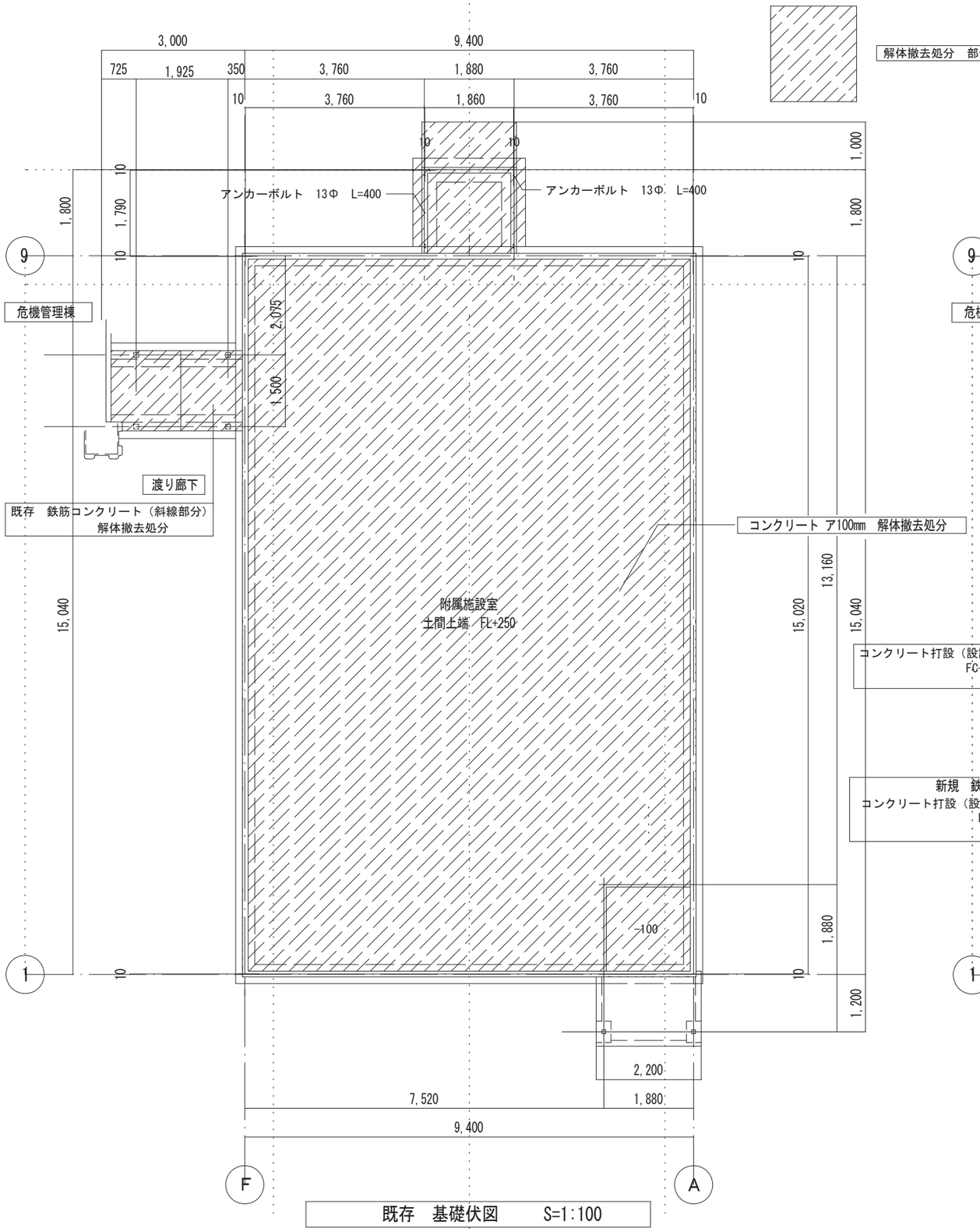
既存 屋根伏図 S=1:100

解体撤去処分 部分



改修 屋根伏図 S=1:100

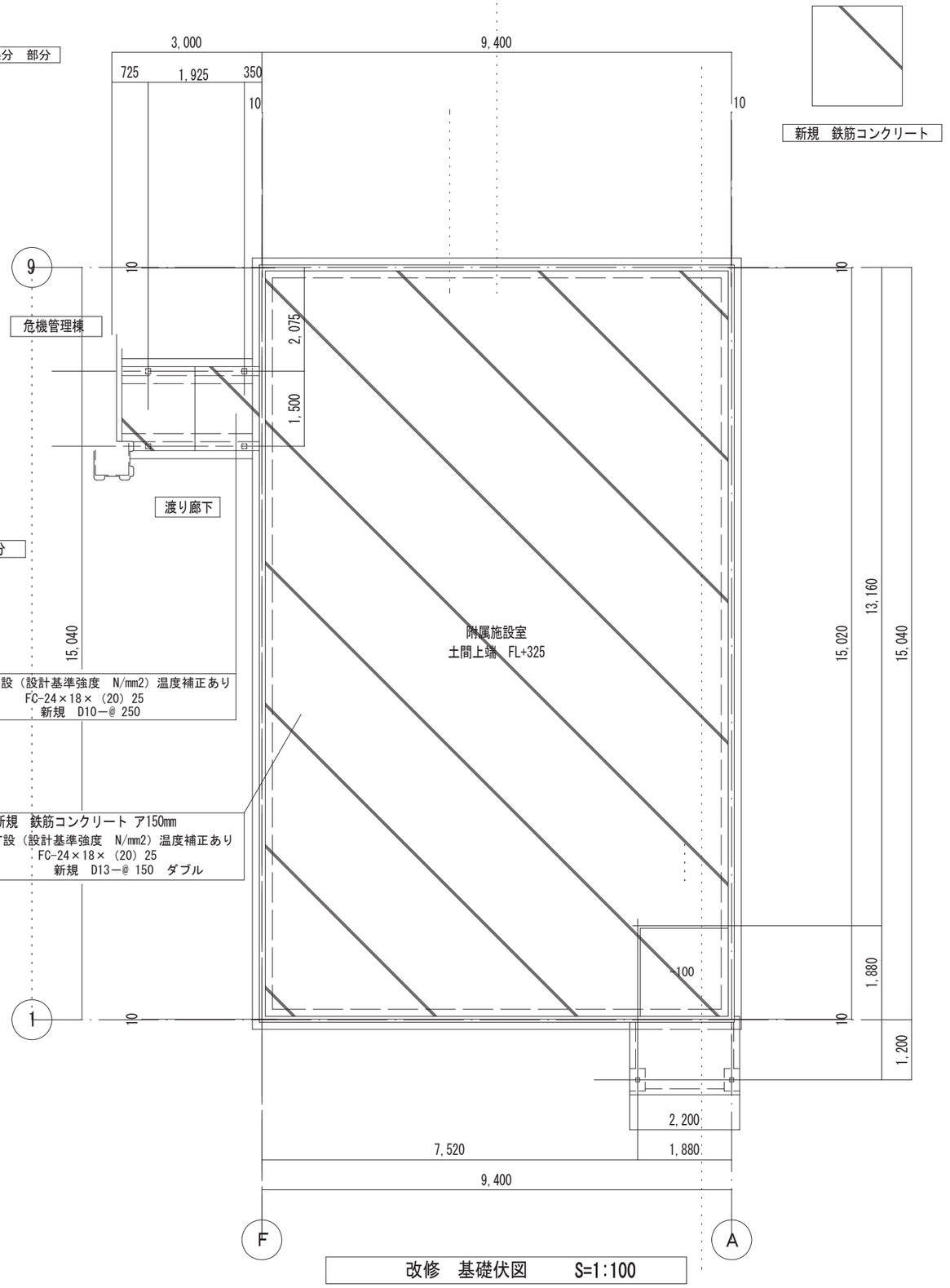
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存 屋根伏図 改修 屋根伏図	縮尺 1:100	A-22 枚/内 / 図面番号 A-07 区分 建築工事



既存　基礎伏図　　S=1:100

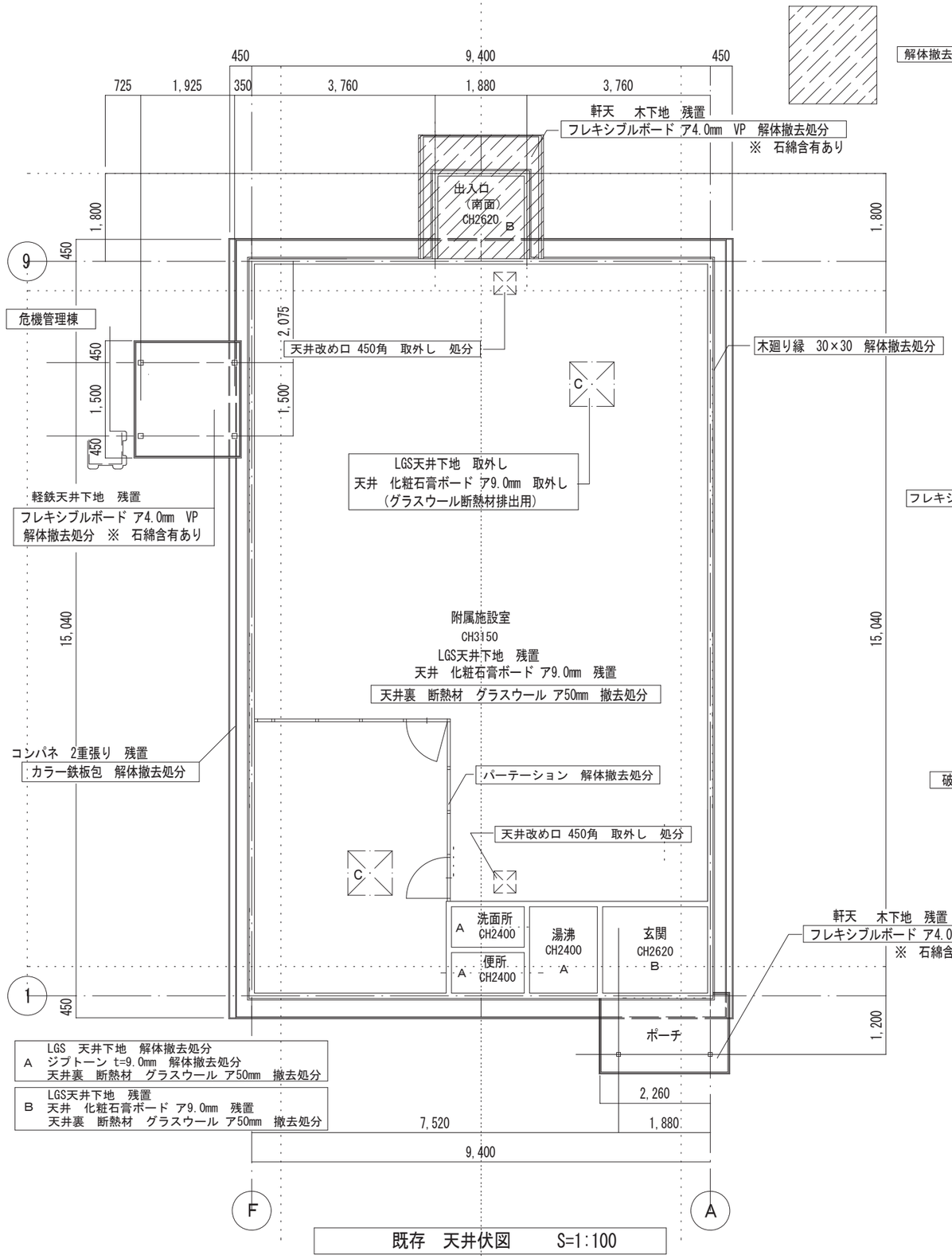
解体撤去処分　部分

新規　鉄筋コンクリート

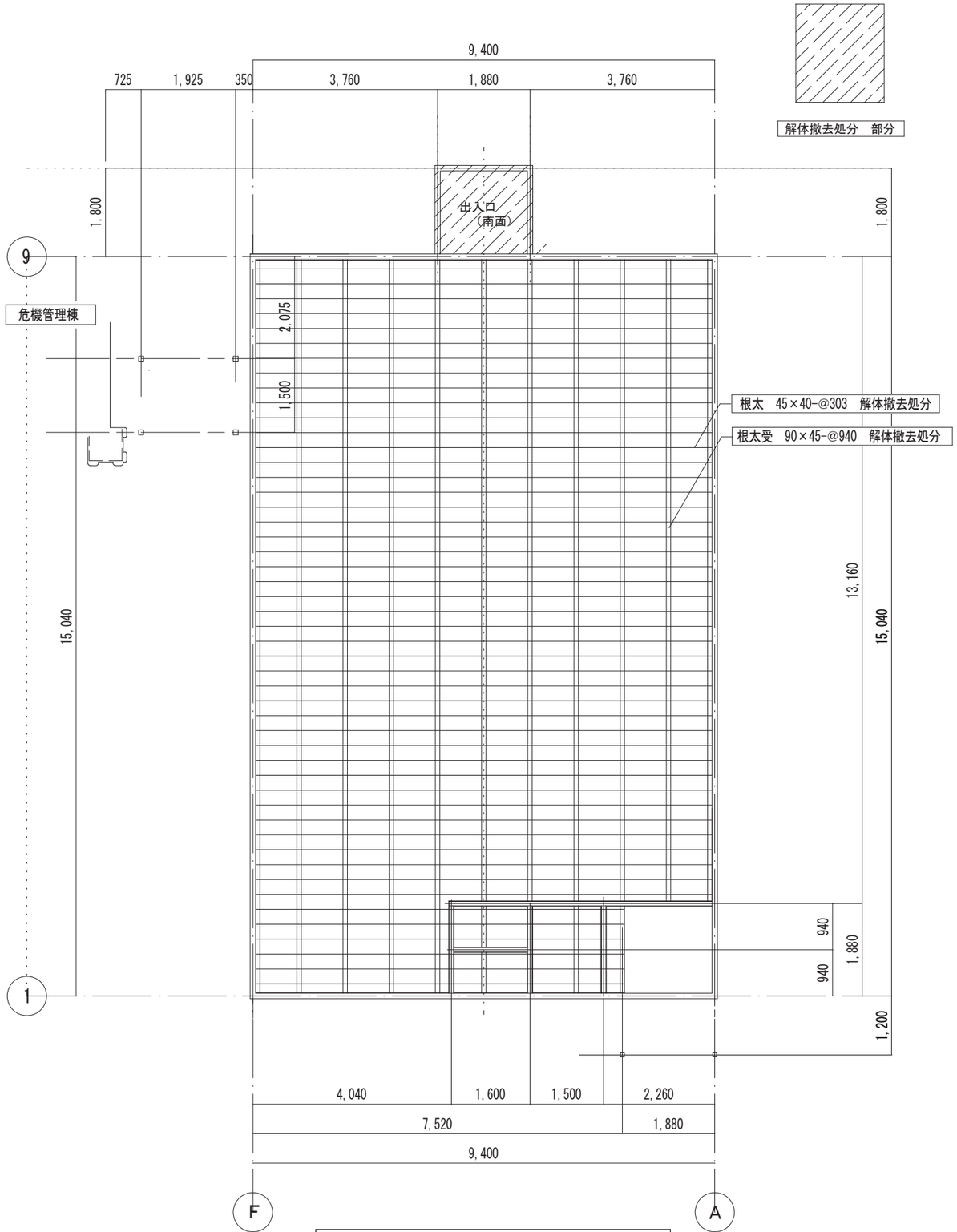


改修　基礎伏図　　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東館 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　付属施設棟 既存　基礎伏図　改修　基礎伏図	縮尺 1:100 A-22 枚/内 図面番号 NO. A-08 区分　建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存　天井伏図　改修　天井伏図	縮尺 1:100 A-22 枚/内 図面番号 A-09 区分 建築工事



既存（解体）　床伏図　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 附属施設棟 既存　解体　床伏図	縮尺 1：100	A-22 枚/内 図面番号 NO. A-10 区分　建築工事

A　B

455　4,700　9,400　4,700　455

カラー鉄板 ア0.35㎜　瓦棒葺き　残置
アスファルトルーフィング 22kg品
木毛セメント板　ア20㎜
母屋　C-75×45×15×2.3-@600

軒天　木下地　残置
フレキシブルボード ア4.0㎜　VP　解体撤去処分
※　石綿含有あり
破風
コンパネ　2重張り　残置
カラー鉄板包　解体撤去処分

断熱材　グラスウール ア50㎜　撤去処分
天井　LGS天井下地　残置
天井　化粧石膏ボード ア9.0㎜　残置
塩ビ製　廻り縁　解体撤去処分
壁　プリント合板 ア4.0㎜　解体撤去処分
下地　木胴縁　解体撤去処分
木廻り縁　30×30　解体撤去処分
ブラインドボックス　取外し
ブラインド取外し
ブラインドアルミ製三方枠取外し
アルミサッシュ（ガラス共）解体撤去処分
額縁（木製）解体撤去処分
シーリング　撤去処分
外壁パネル
外　フレキシブルボード　リシン吹付　残置　※　石綿含有あり
内　ラワン合板 ア2.5㎜　残置
断熱材　グラスウール ア50㎜　残置
木製幅木　18×60　OP-2　解体撤去処分
シーリング　撤去処分
モルタル刷毛引き　撤去処分

床
プライフローリング ア15㎜　解体撤去処分
根太　45×40-@303　解体撤去処分
根太受　90×45-@940　解体撤去処分
コンクリート ア100㎜　解体撤去処分
ポリシート　ア0.10㎜　撤去処分
砕石　ア150㎜　残置

1,175　200　735　130　180　100　1,295　3,150　3,850　3,300　5,025　1,120　120　100　250　400　250　150　30　120　550　150　370　100　120　140　400　500　50　70

附属施設室

既存　断面詳細図　S=1:30

断熱材　グラスウール ア200㎜　高性能　16kg品　新規
天井　ロックウール吸音板　ア9.0㎜（フィッシャー柄）新規
天井面（既設天井間）防湿シート　ア0.15㎜
外壁　金属サイディング ア0.35㎜　新規
心材　ポリイソシアヌレートフォーム
外壁パネル　残置の上
下地　横胴縁　18×45-@455
透湿防水シート ア0.2㎜
R=10,000

床仕上（下地共）
長尺塩ビシート ア2.0㎜貼
モルタル金鏝仕上　ア25㎜
土間コンクリート ア150㎜（FC-24×18×25）
鉄筋　D13-@150
押出法ポリスチレンフォーム3種（記号E）50㎜
防湿ビニルシート ア0.15㎜
砂敷 ア30㎜
砕石 ア150㎜

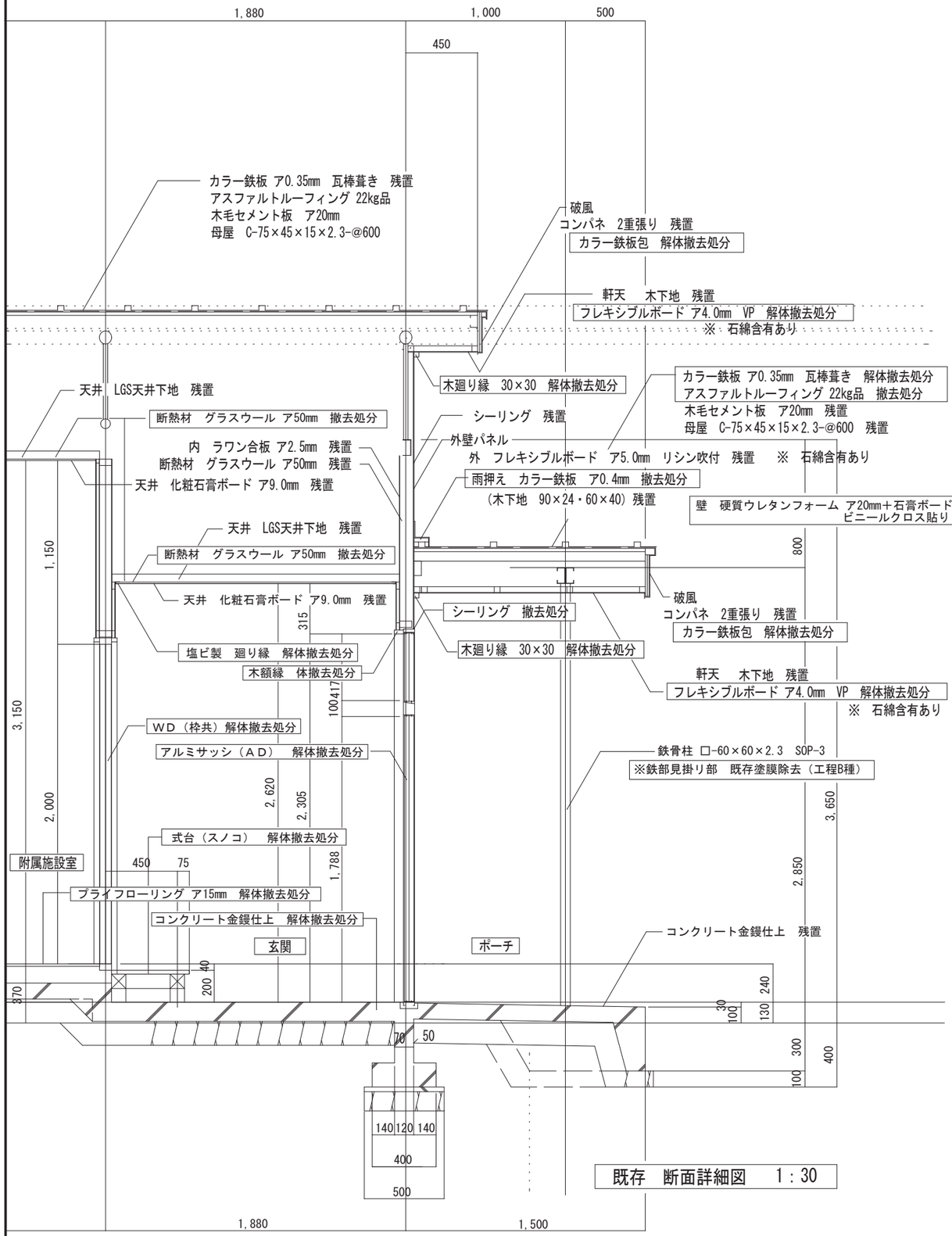
破風　SGLカラー鋼板 ア0.4㎜包　新設
軒先　水切り　SGLカラー鋼板 0.4㎜　新設
鼻隠し 木　30×100　新設
軒先　唐草　新設
塩ビ製（F見切）新規
コンパネ　2重張り　残置
アルミ見切　6㎜　新規
シーリング　新規
軒天
フレキシブルボード ア6.0㎜　EP　新規
シーリング　新規
窓枠（タテ）　20×95　オレフィン化粧シート貼り
端面カバー（水抜穴）縦張専用
塗装GLﾒｯｷ鋼板　新規
開口部捨て水切り（14×85）
塗装GLﾒｯｷ鋼板　新規
ブラインドボックス　再取付
ブラインド　再取付
ブラインドアルミ製三方枠　再取付
アルミサッシュ（ガラス共）新設
シーリング　新規
窓枠　20×90　オレフィン化粧シート貼り
見切り縁　（開口部キャプ共）
塗装GLﾒｯｷ鋼板　新規
壁　硬質ウレタンフォーム ア20㎜＋石膏ボード ア9.5㎜
ビニールクロス貼り
幅木　7×51　オレフィン化粧シート貼り
端面カバー（縦張り用）
塗装GLﾒｯｷ鋼板　新規
モルタル刷毛引き　新規
押出法ポリスチレンフォーム　断熱材1種（b（C））ア30㎜　新設
土台水切り　50　新規
塗装GLﾒｯｷ鋼板（出隅・入隅共）
あと施工アンカー
差筋アンカー　BD-13×600-@150

9,130　735　3,141　1,370　1,300　30　40　1,080　370　150　25　165　30　70　50　140　120　140　400　500

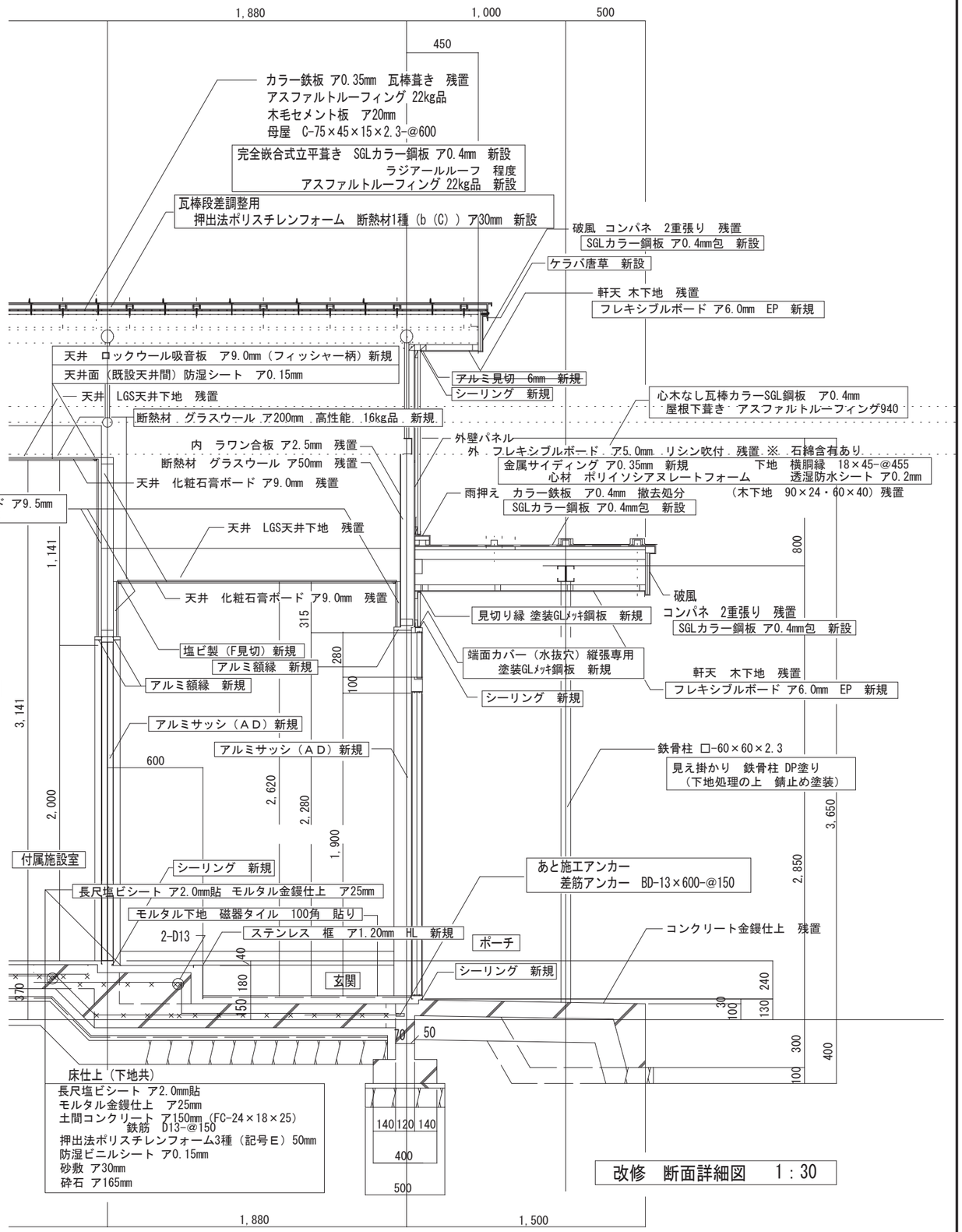
改修　断面詳細図　S=1:30

9,400

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存　改修　断面詳細図　1	縮尺 1：30	A-22 枚/内 図面番号 A-11 区分　建築工事

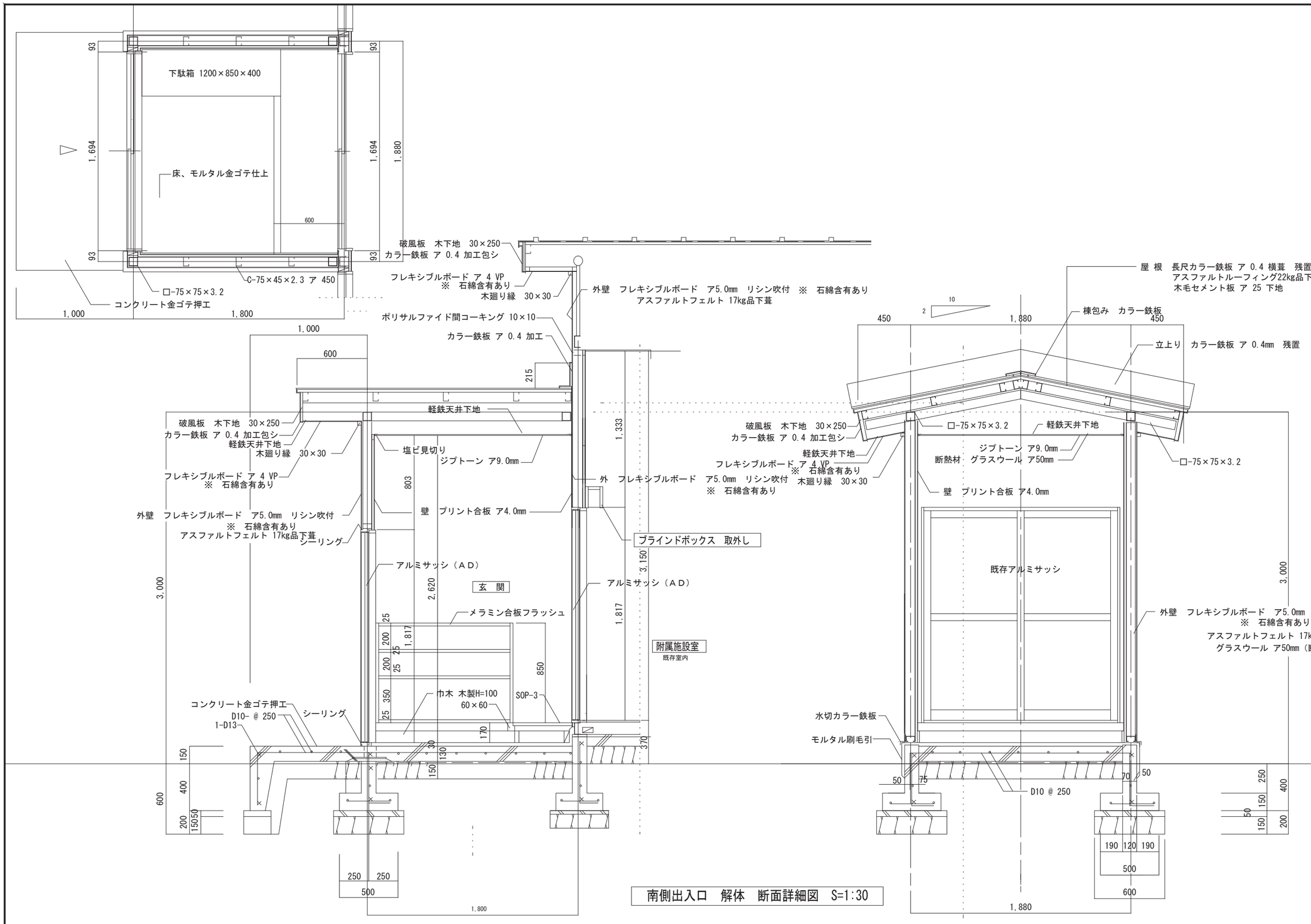


既存 断面詳細図 1:30



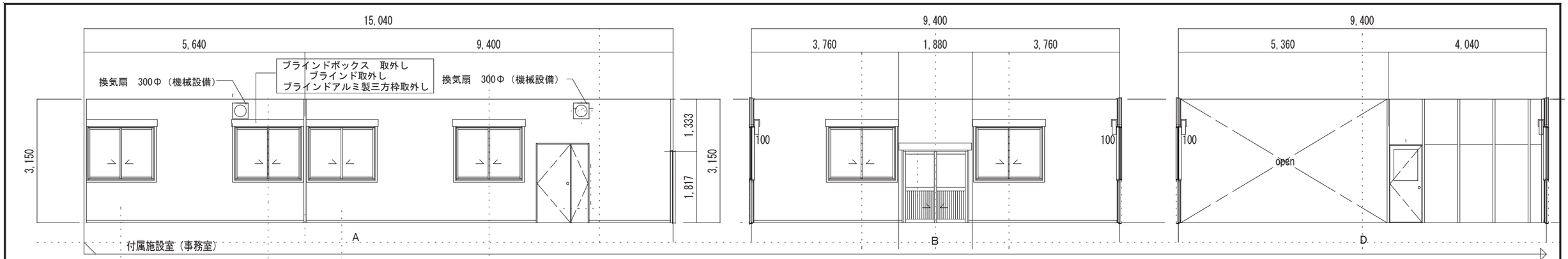
改修 断面詳細図 1:30

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存 改修 断面詳細図 2	縮尺 1:30	A-22 枚/内 図面番号 A-12 区分 建築工事

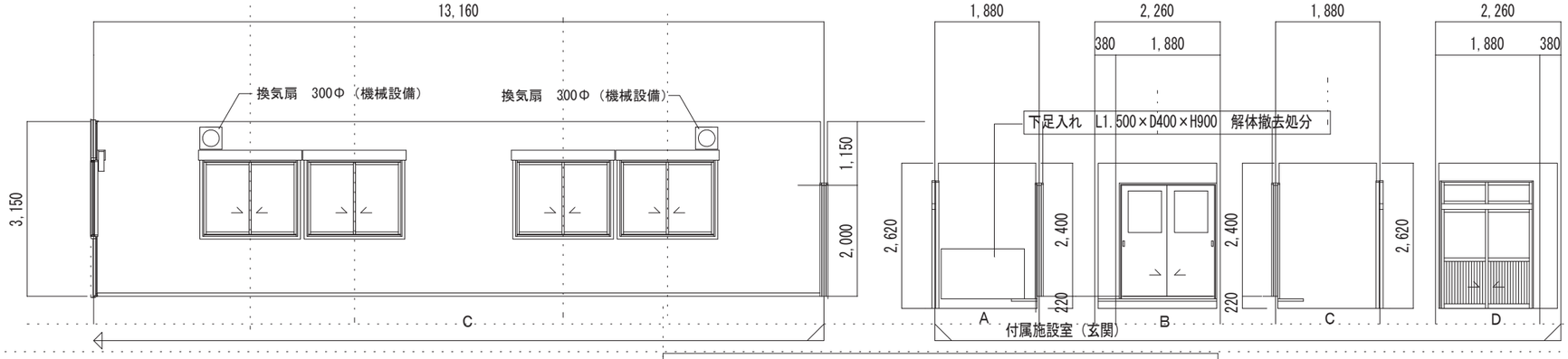


南側出入口 解体 断面詳細図 S=1:30

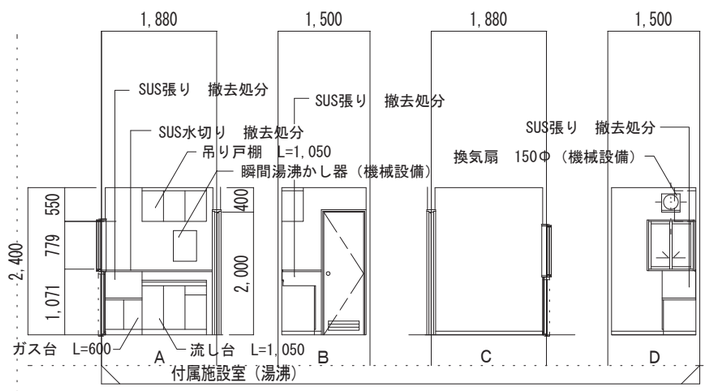
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承 認	設 計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 附属施設棟 南側出入口 解体 断面詳細図	縮尺 1:30 A-22 枚/内 図面番号 A-13 NO. 区分 建築工事



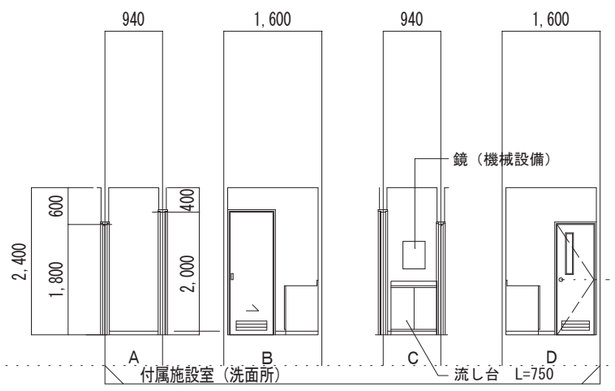
付属施設室（事務室）	
床	プライフローリング t=15㎜ 下地共 解体撤去処分
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 残置
廻り縁	塩ビ製 残置
備考	カーテンボックス 解体撤去処分 ブラインド（枠共） 解体撤去処分



付属施設室（玄関）	
床	コンクリート金鏝仕上 残置
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 残置
廻り縁	塩ビ製 解体撤去処分
備考	下駄箱 解体撤去処分 式台 解体撤去処分



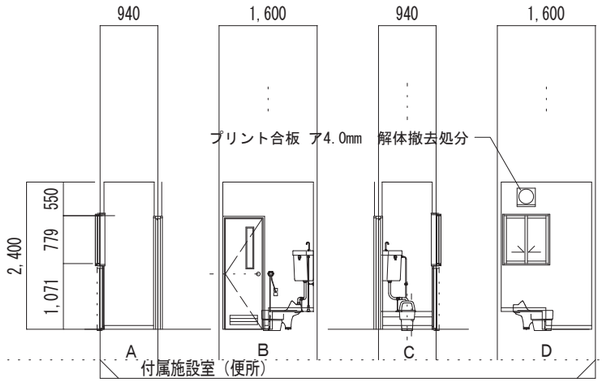
付属施設室（湯沸）	
床	プライフローリング t=15㎜ 下地共 解体撤去処分
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 解体撤去処分
廻り縁	塩ビ製 残置
備考	流し台 L=1,050 ガス台 L=600 吊り戸棚 L=1,050 解体撤去処分 換気扇 150Φ 瞬間湯沸かし器 取外し撤去処分（機械設備）



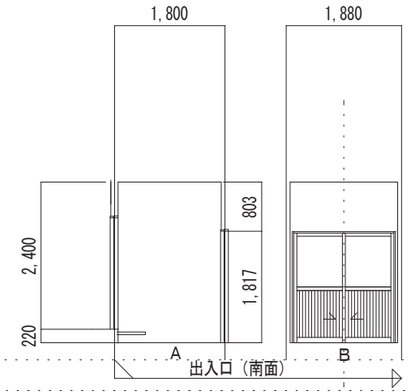
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 既存（解体）展開図 1

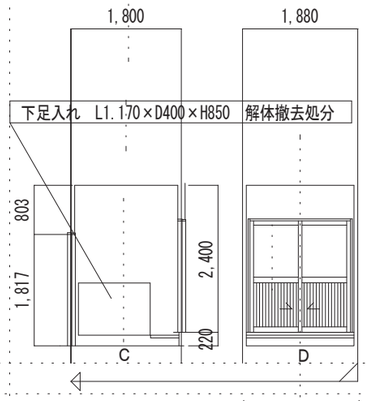
縮尺			
1：100	A-22 枚/内	図面番号	NO. A-14
	区分	建築工事	

付属施設室（洗面所）	
床	プライフローリング t=15㎜ 下地共 解体撤去処分
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 残置
廻り縁	塩ビ製 残置
備考	流し台 L=750 解体撤去処分 鏡 取外し撤去処分（機械設備）

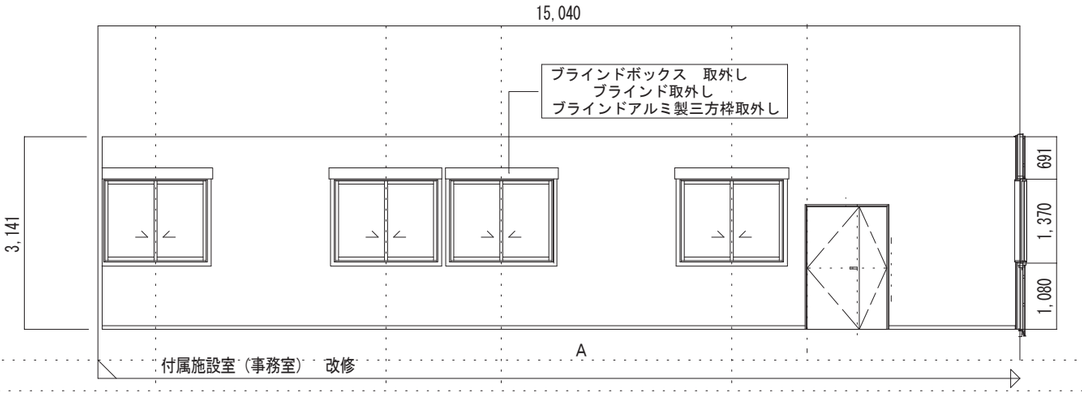


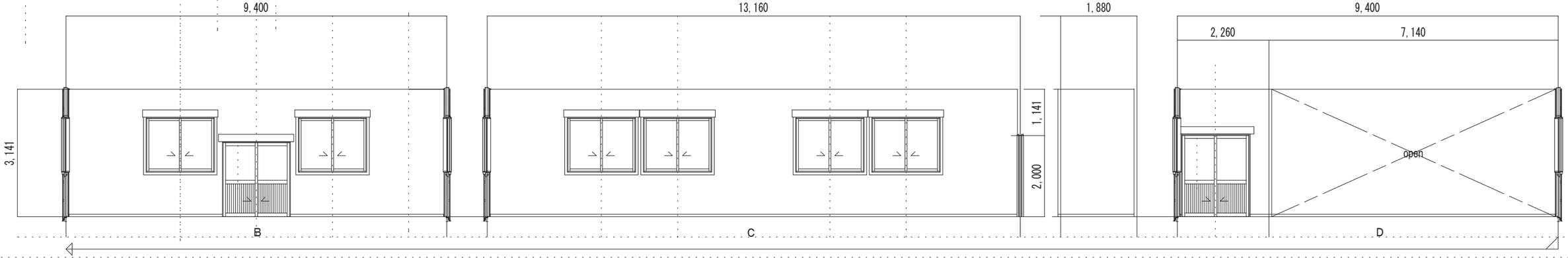
付属施設室（便所）	
床	プライフローリング t=15㎜ 下地共 解体撤去処分
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 残置
廻り縁	塩ビ製 残置
備考	和風便器 タンク 紙巻き器 解体撤去処分 （機械設備）



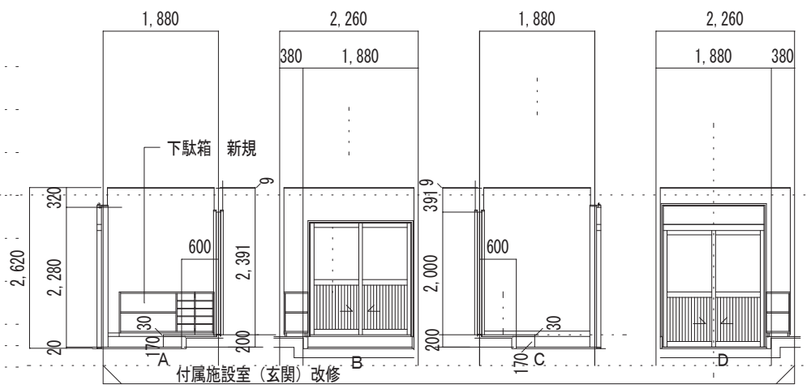


出入口（南面）	
床	コンクリート金鏝仕上 残置
巾木	木製幅木 18×60 OP-2 解体撤去処分
腰壁	プリント合板 ア4.0㎜ 解体撤去処分 下地 木胴縁 解体撤去処分
壁	同上
天井	化粧石膏ボード ア9.0㎜ 残置
廻り縁	塩ビ製 解体撤去処分
備考	下駄箱 解体撤去処分 式台 解体撤去処分





付属施設室（書庫）改修	
床	モルタル金鏝下地 ア25㎜ 長尺塩ビシート ア2.0㎜貼
巾木	幅木 7×60 オレフィン化粧シート貼
腰壁	硬質ウレタンフォーム＋石膏ボード ア9.5㎜ ビニールクロス貼り
壁	同上
天井	ロックウール吸音板 ア9.0㎜（フィッシャー柄）新規
廻り縁	塩ビ製 新規
備考	換気扇 150Φ 取外し撤去処分（機械設備）



付属施設室（玄関）改修	
床	モルタル金鏝下地 ア25㎜ 長尺塩ビシート ア2.0㎜貼 同上 磁器質タイル 100角張り
巾木	7×60 オレフィン化粧シート貼 新規
腰壁	硬質ウレタンフォーム＋石膏ボード ア9.5㎜ ビニールクロス貼り 新規
壁	同上
天井	ロックウール吸音板 ア9.0㎜（フィッシャー柄）新規
廻り縁	塩ビ製 新規
備考	下駄箱 新規 ステンレス 框 ア1.20㎜ HL 新規

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号 東舘 隆

承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

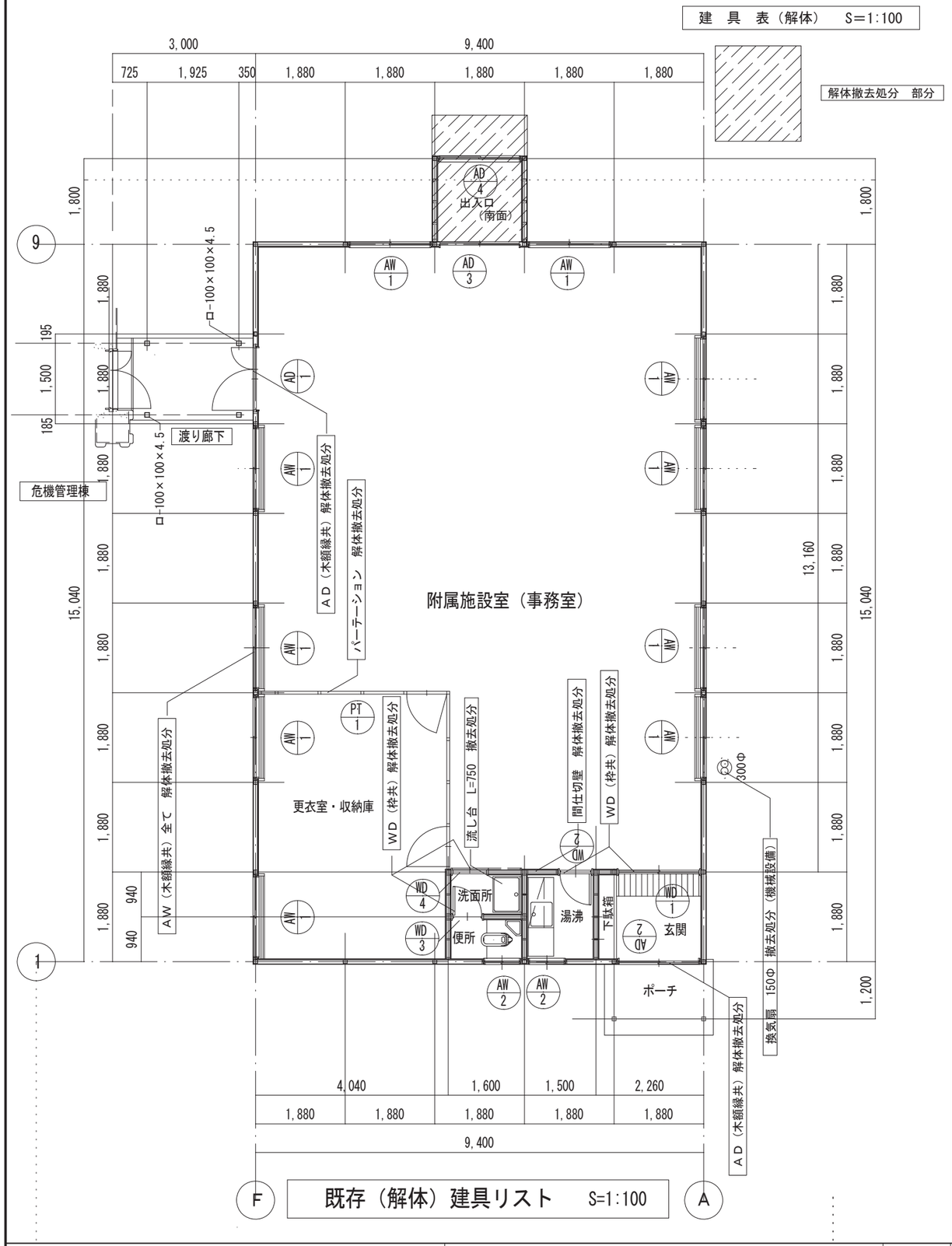
図面名称
付属施設棟
既存（解体）展開図 2
改修 展開図 1

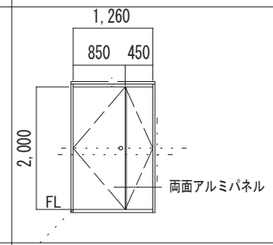
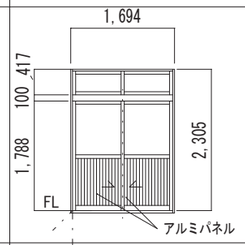
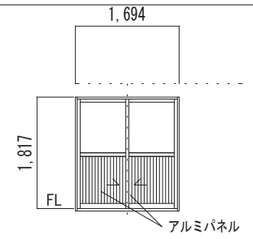
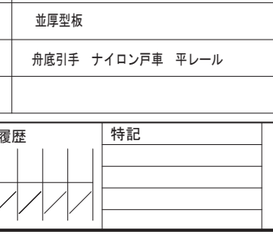
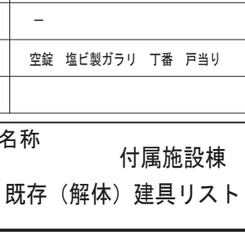
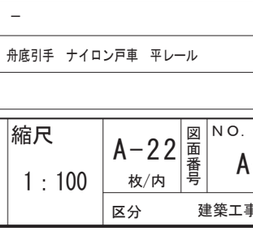
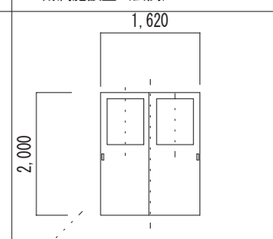
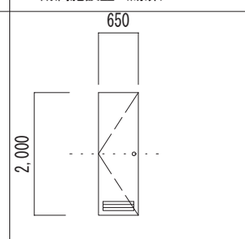
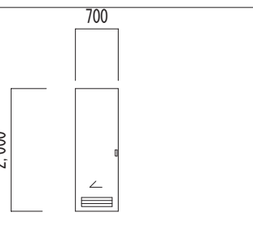
縮尺 1：100

A-22 枚/内 図面番号 NO. A-15

区分 建築工事

建　具　表（解体）　S=1:100



符号・数量	AD-1　1	AD-2　1	AD-3　1
取付箇所	附属施設室（事務室）	附属施設室（玄関）	附属施設室（事務室）
姿　図			
名　称	親子框ドア	引違い腰パネル戸欄間付き	引違い腰パネル戸
材質・仕上	アルミサッシュ　シルバー	同左	同左
見　込	70（内付）	同左	同左
硝　子	−	透明　3.0mm	透明　3.0mm
金　物	丸ノブ錠 ステンレス丁番（2×3箇所）	鎌錠（内外締まり）クレセント　引手　戸車	鎌錠（内外締まり）引手　戸車
その他	ドアクローザー		
符号・数量	AD-4　1	AW-1　10	AW-2　2
取付箇所	出入口（南面）	附属施設室（事務室）	湯沸・便所
姿　図			
名　称	引違い腰パネル戸	引違い窓	引違い窓
材質・仕上	アルミサッシュ　シルバー	アルミサッシュ　シルバー	アルミサッシュ　シルバー
見　込	70（内付）	70（内付）	70（内付）
硝　子	透明　3.0mm	透明　3.0mm	型板　4.0mm
金　物	鎌錠（内外締まり）引手　戸車	クレセント　引手　戸車	クレセント　引手　戸車
その他			
符号・数量	WD-1　1	WD-2　1	WD-3　1
取付箇所	附属施設室（玄関）	附属施設室（湯沸）	附属施設室（洗面所）
姿　図			
名　称	額入引違い戸	ガラリ付片開きドア	ガラリ付片引戸
材質・仕上	両面プリント合板　ア4.0mm	両面プリント合板　ア4.0mm	両面プリント合板　ア4.0mm
見　込	36	40	36
硝　子	並厚型板	−	−
金　物	舟底引手　ナイロン戸車　平レール	空錠　塩ビ製ガラリ　丁番　戸当り	舟底引手　ナイロン戸車　平レール
その他			

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社　アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

承認

設計

作成	改定履歴	特記
日付 2026/08		

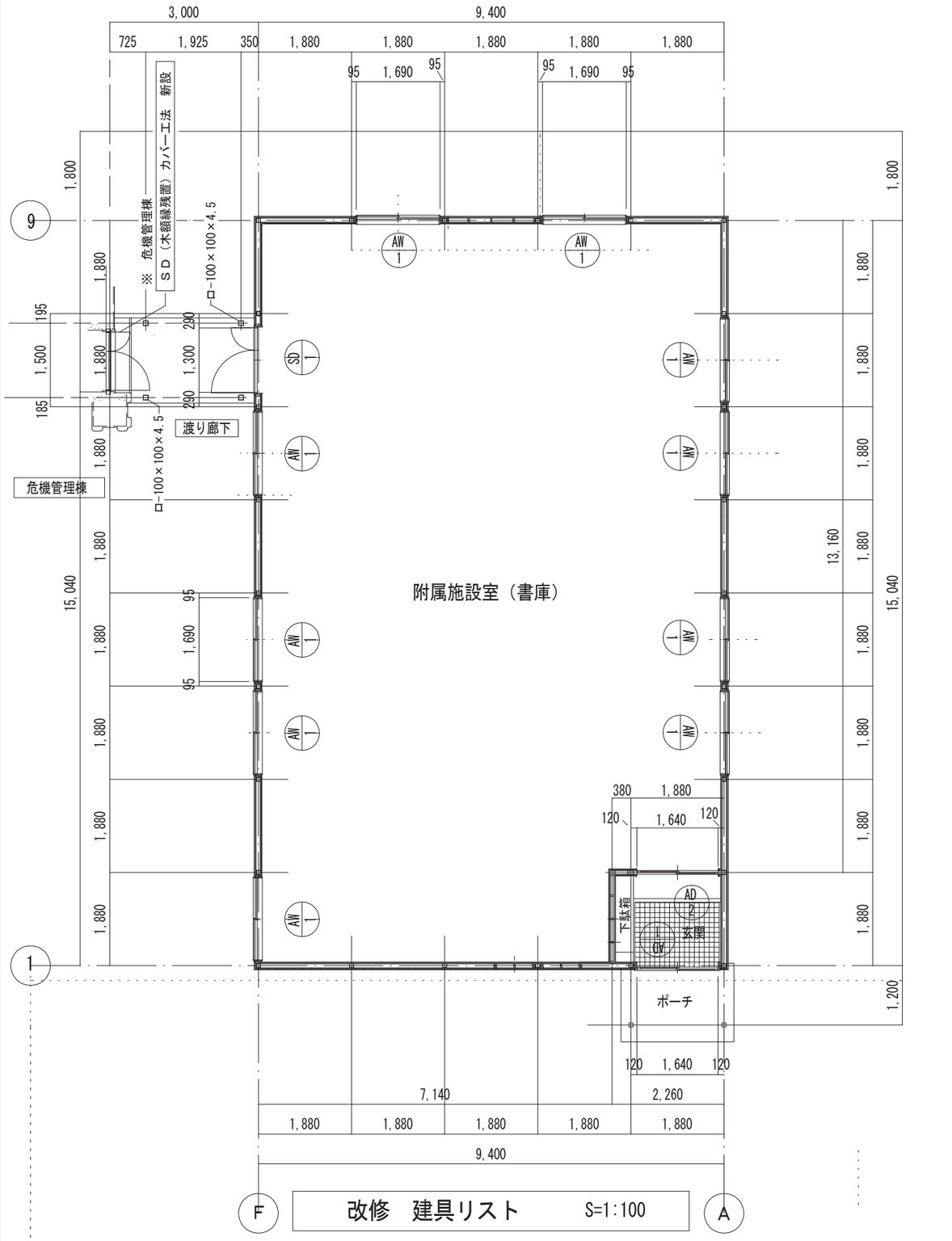
図面名称
付属施設棟
既存（解体）建具リスト　建具表

縮尺 1：100

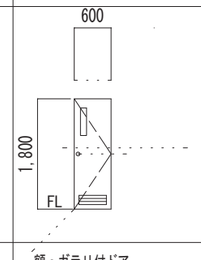
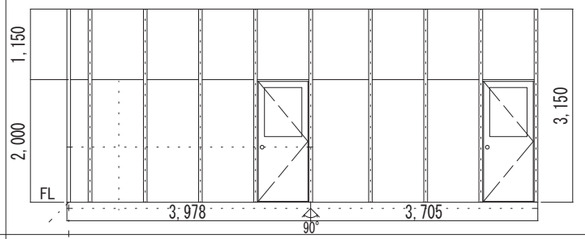
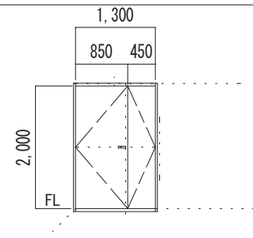
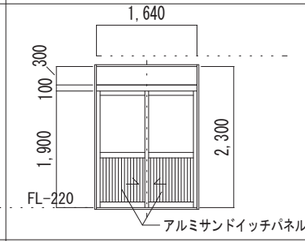
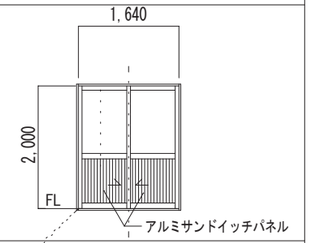
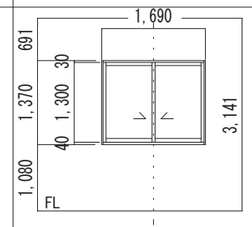
A-22 枚/内　図面番号 NO. A-16

区分　建築工事

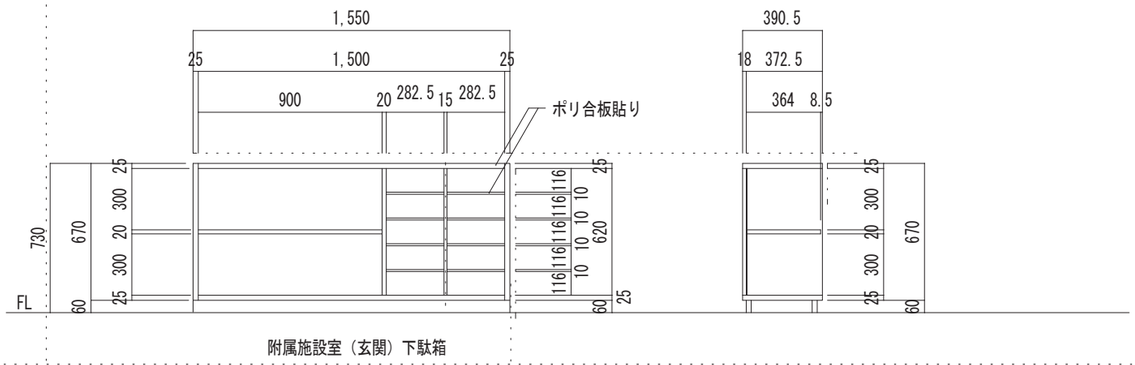
建　具　表（解体）（改修）　S=1:100



改修　建具リスト　S=1:100

符号・数量	WD-4（解体） 1	TP-1（解体） 1		
取付箇所	附属施設室（便所）	附属施設室（更衣室・収納庫）		
姿　図				
名　称	額・ガラリ付ドア	スチールパーテーション		
材質・仕上	両面プリント合板 ア3.0mm	亜鉛メッキ鋼板		
見　込	40	70		
硝　子	並厚型板	透明 3.0mm		
金　物	表示錠 防止掛け 塩ビ製ガラリ 丁番 戸当り	空錠 丁番 附属金物一式		
その他				
符号・数量	SD-1 （新設） 1	AD-1 （新設） 1	AD-2 （新設） 1	
取付箇所	附属施設室（事務室）	附属施設室（玄関）	附属施設室（玄関）	
姿　図				
名　称	親子ドア	嵌め殺しランマ付き引違い戸（フロント）	引違い戸（フロント）	
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板（防錆塗装）ア1.6mm DP（アクリルシリコン樹脂系）	アルミサッシュ シルバー	アルミサッシュ シルバー	
見　込	100（半外付）	70（半外付）	70（内付）	
硝　子	−−	強化ガラス透明 4.0mm	同左	
金　物	丁番（ステンレス）、DC（ストッパー無） サムターン付レーバーハンドル錠、フランス落し 気密材、心材グラスウール24K	引手 シリンダー錠＋サムターン 戸車 ステンレス下枠 ア1.5mm HL	クレセント 引手 戸車 ステンレス下枠 ア1.5mm HL	
その他	内三方額縁W=135、ステンレス ア1.5mm（HL）下枠	アルミ額縁（内）	アルミ額縁（両面）	
符号・数量	AW-1（新設） 10			
取付箇所	附属施設室（書庫）			
姿　図				
名　称	引違い窓			
材質・仕上	アルミサッシュ カラー			
見　込	80（半外付）			
硝　子	複層 透明3.0mm＋A12＋型板4.0			
金　物	引手 クレセント サブブロック 戸車			
その他	網戸（SUS）			

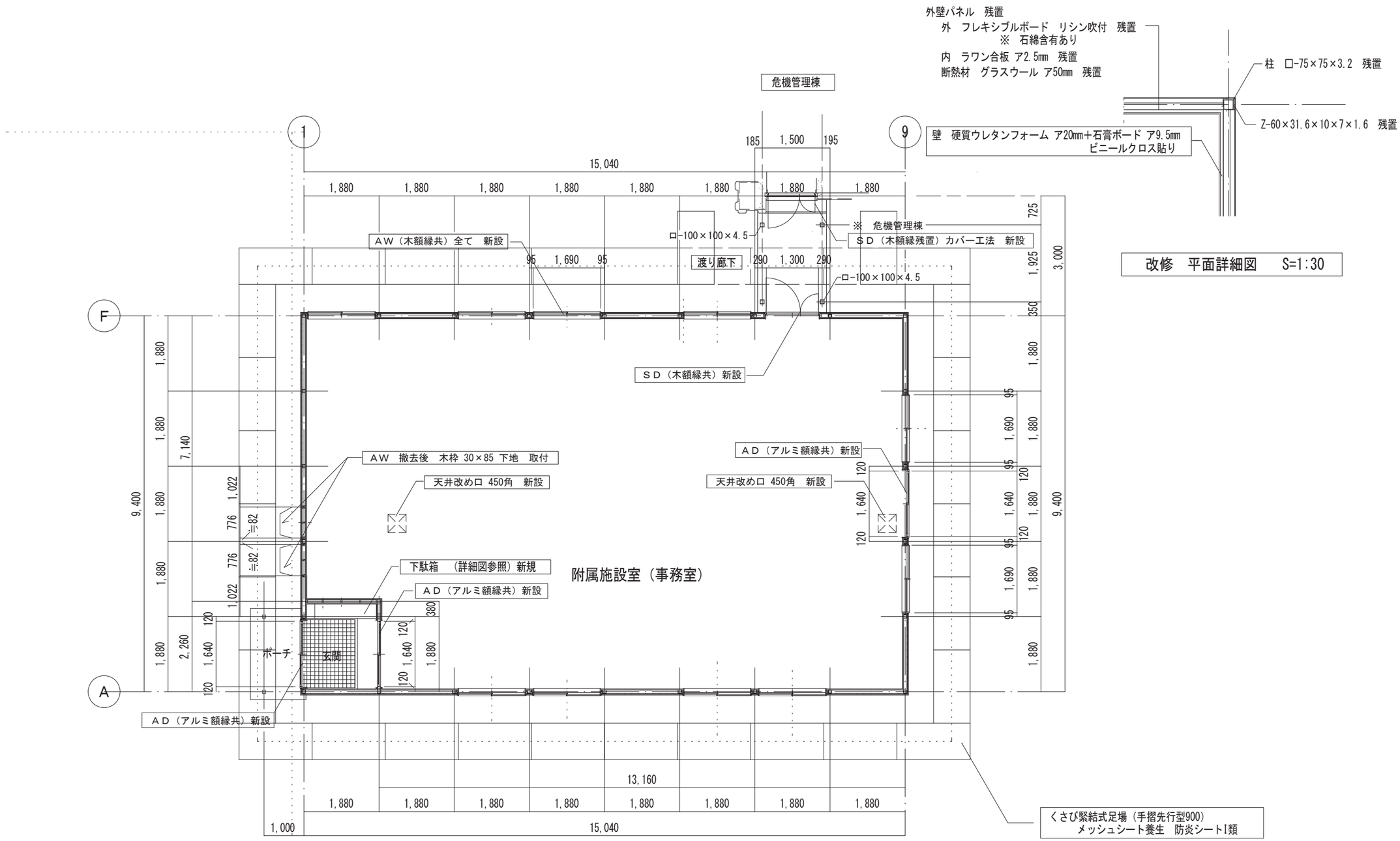
工事名称	設計者	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺	図面番号	NO.
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆			日付 2026/08			付属施設棟 既存（解体）建具リスト 建具表 改修 建具リスト 建具表	1：100	A-22 枚/内	A-17
									区分	建築工事



附属施設室（玄関）下駄箱

改修　家具詳細図　S=1:30

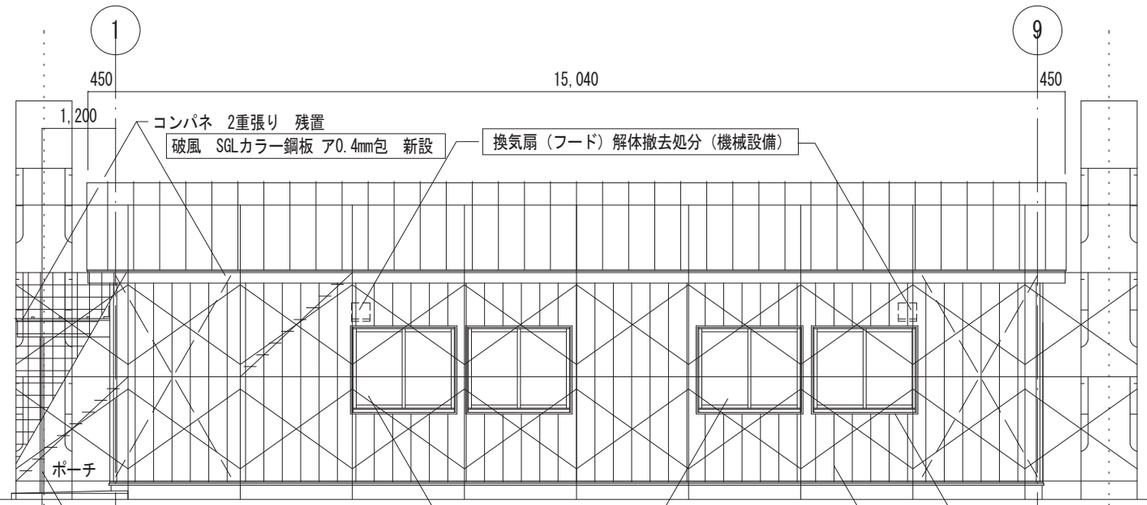
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第3ぉ(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 改修　家具　詳細図	縮尺 1:30	A-22 枚/内 図面番号 NO. A-18 区分 建築工事



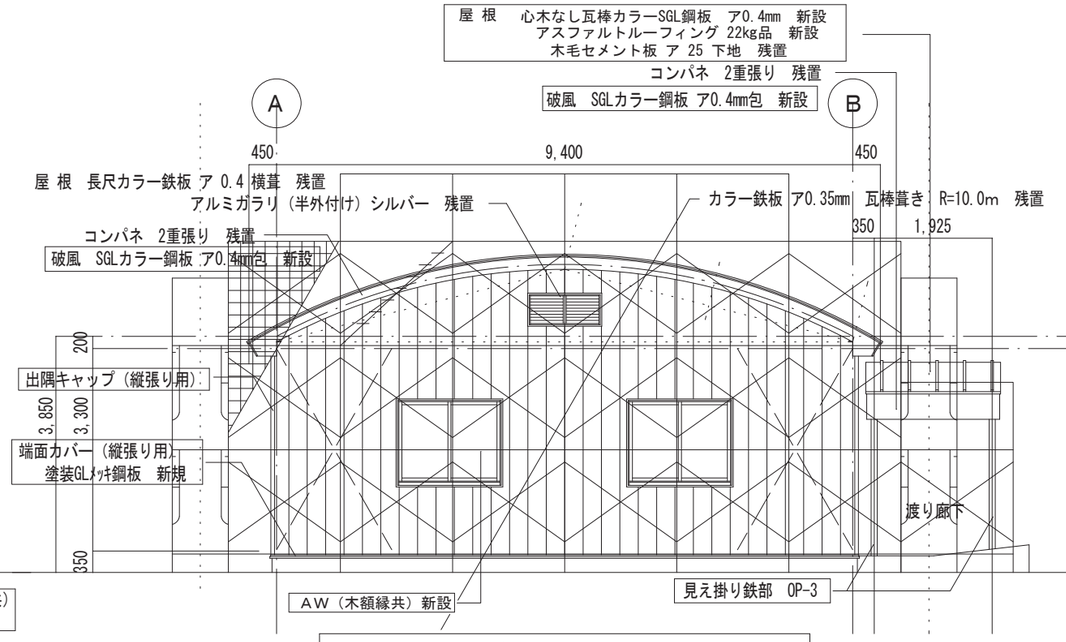
改修　平面詳細図　S=1:30

改修　平面図・平面詳細図　S=1:100

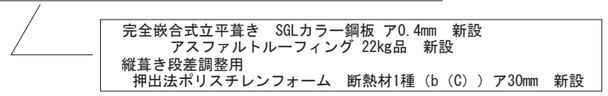
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟 仮設計画図　（平面図）	縮尺 1：100 1：30	A-22 枚/内 図面番号 NO. A-19 区分　建築工事

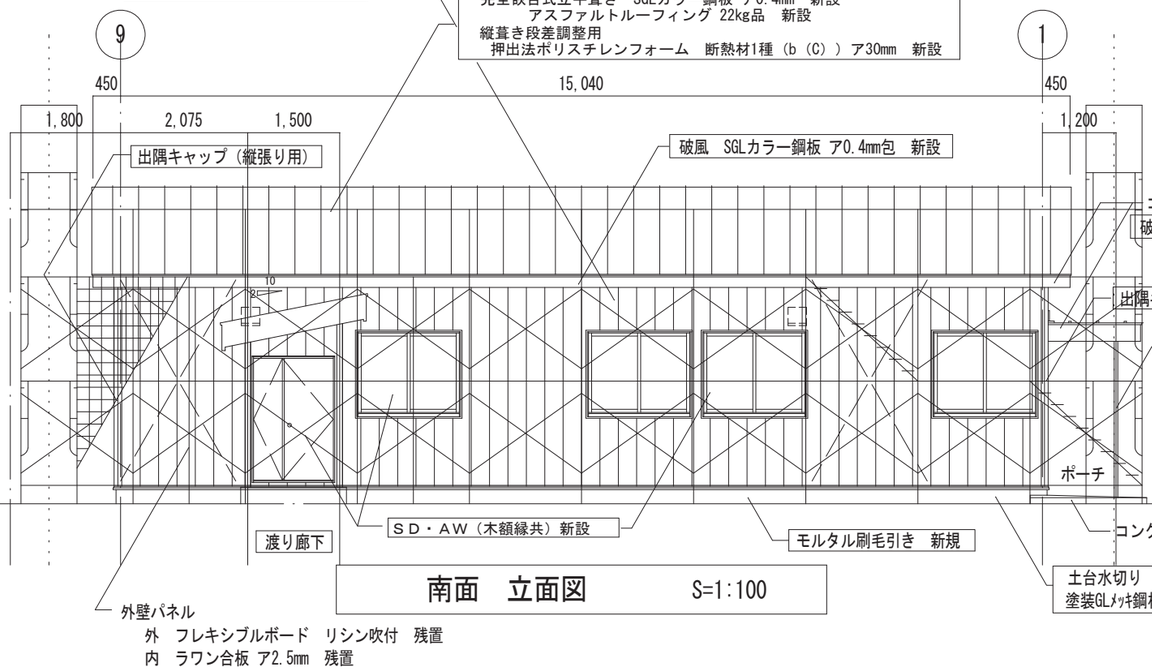


北面　立面図　　S=1:100

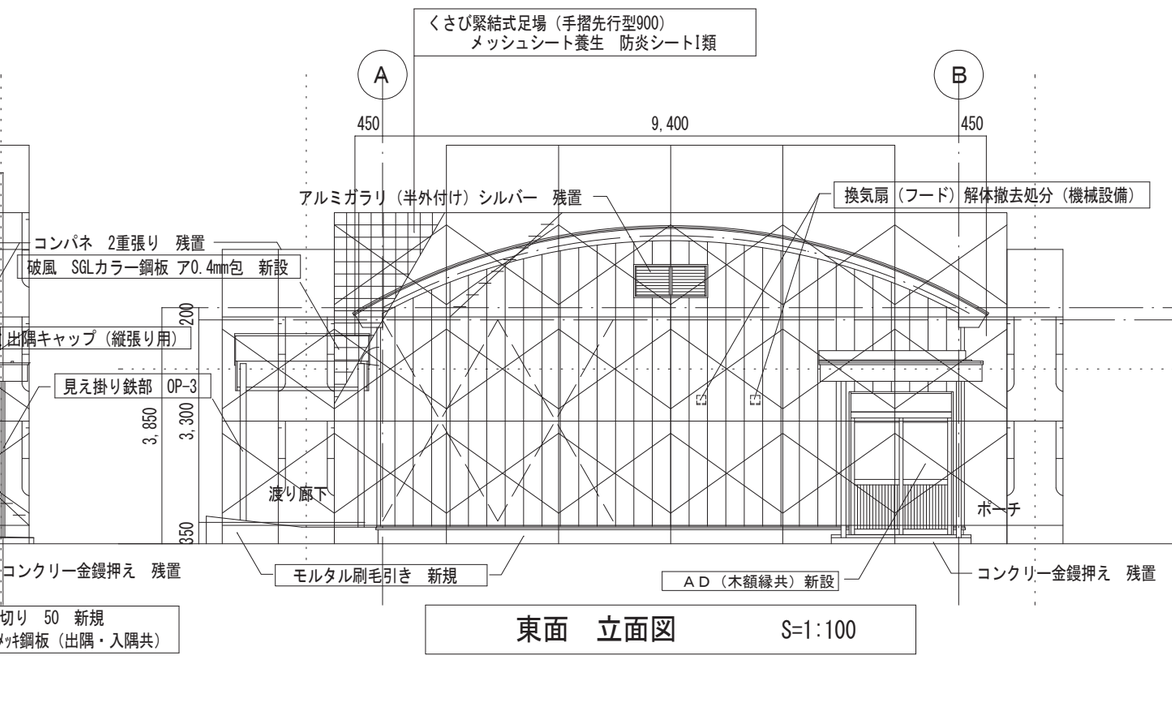


西面　立面図　　S=1:100



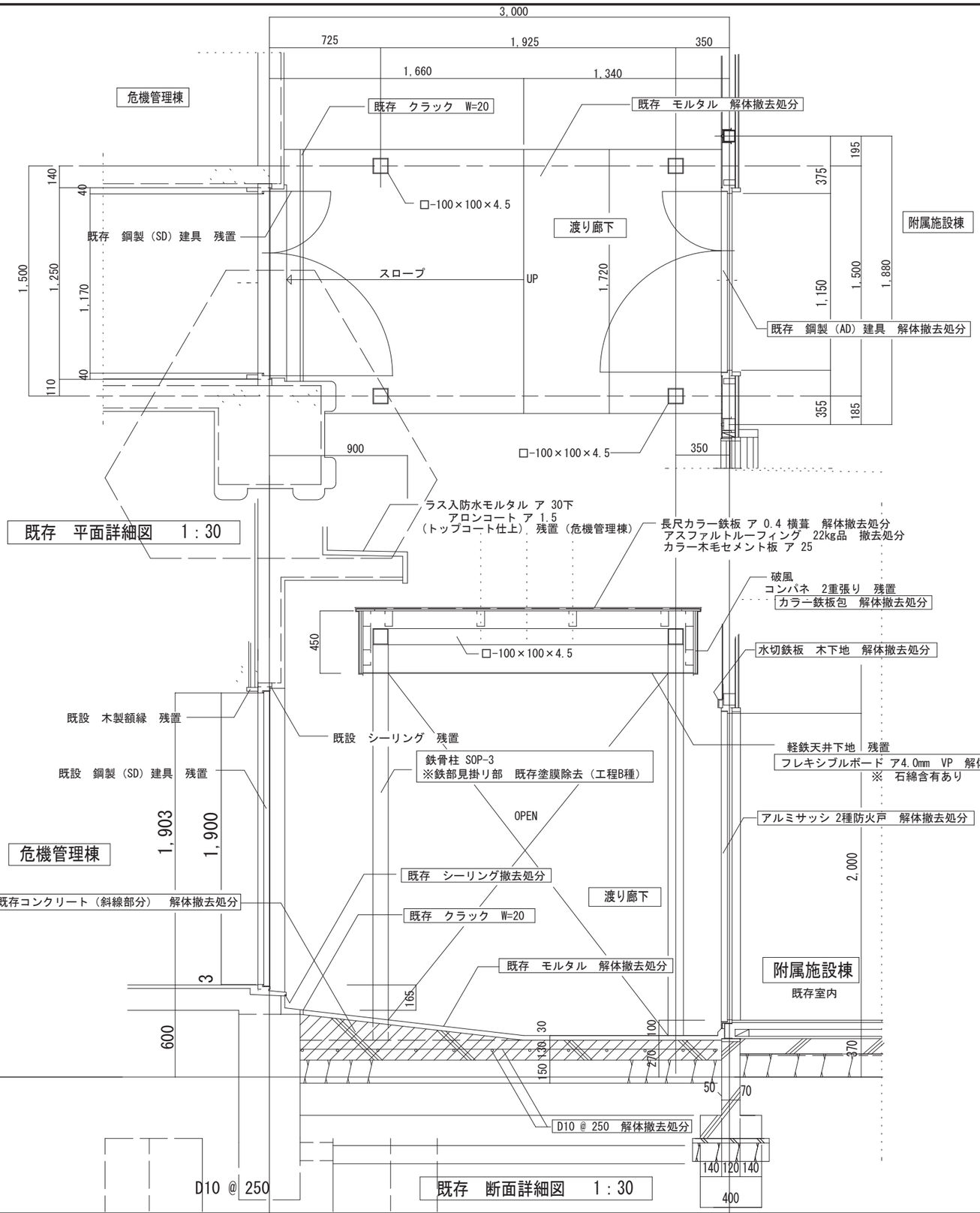


南面　立面図　　S=1:100

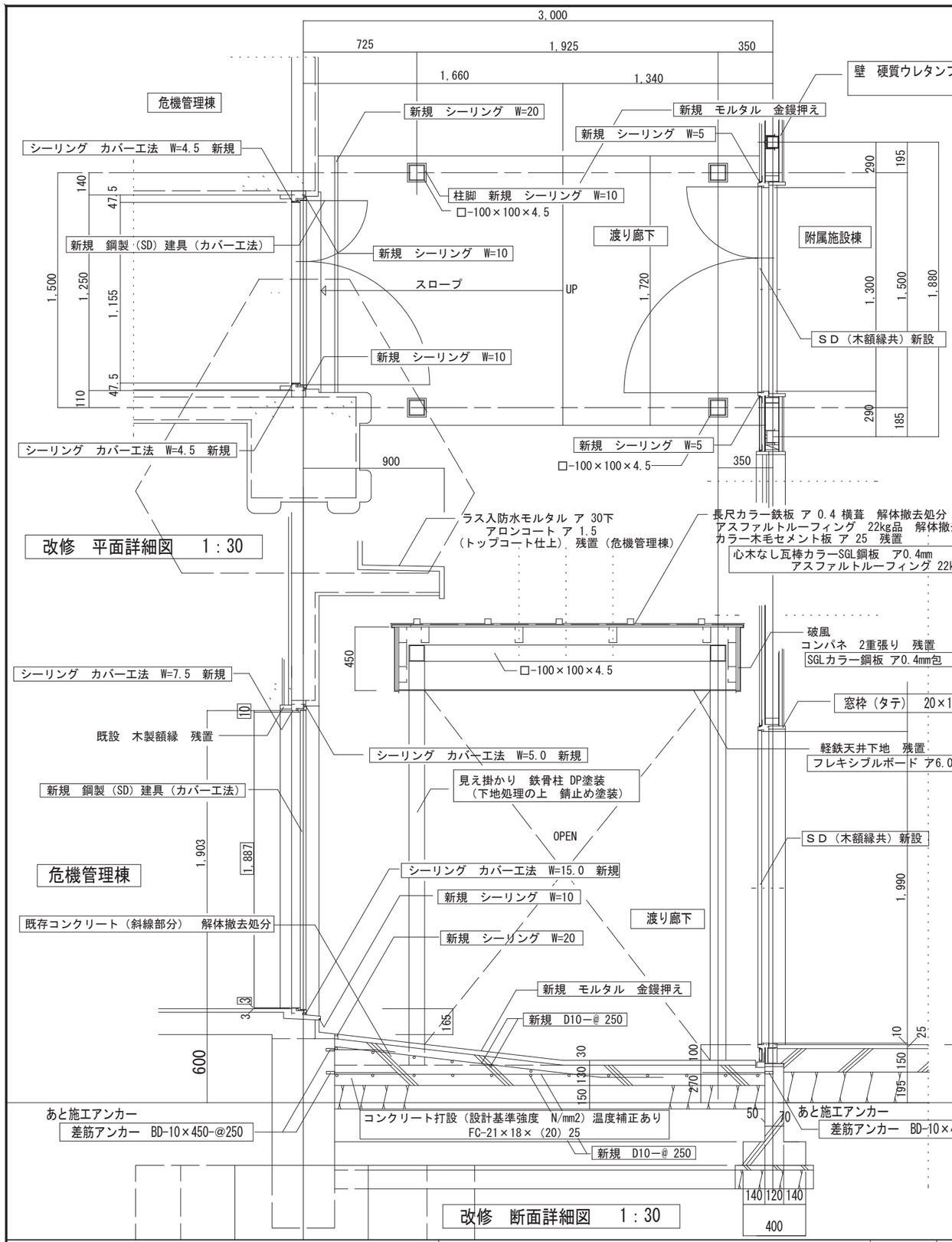


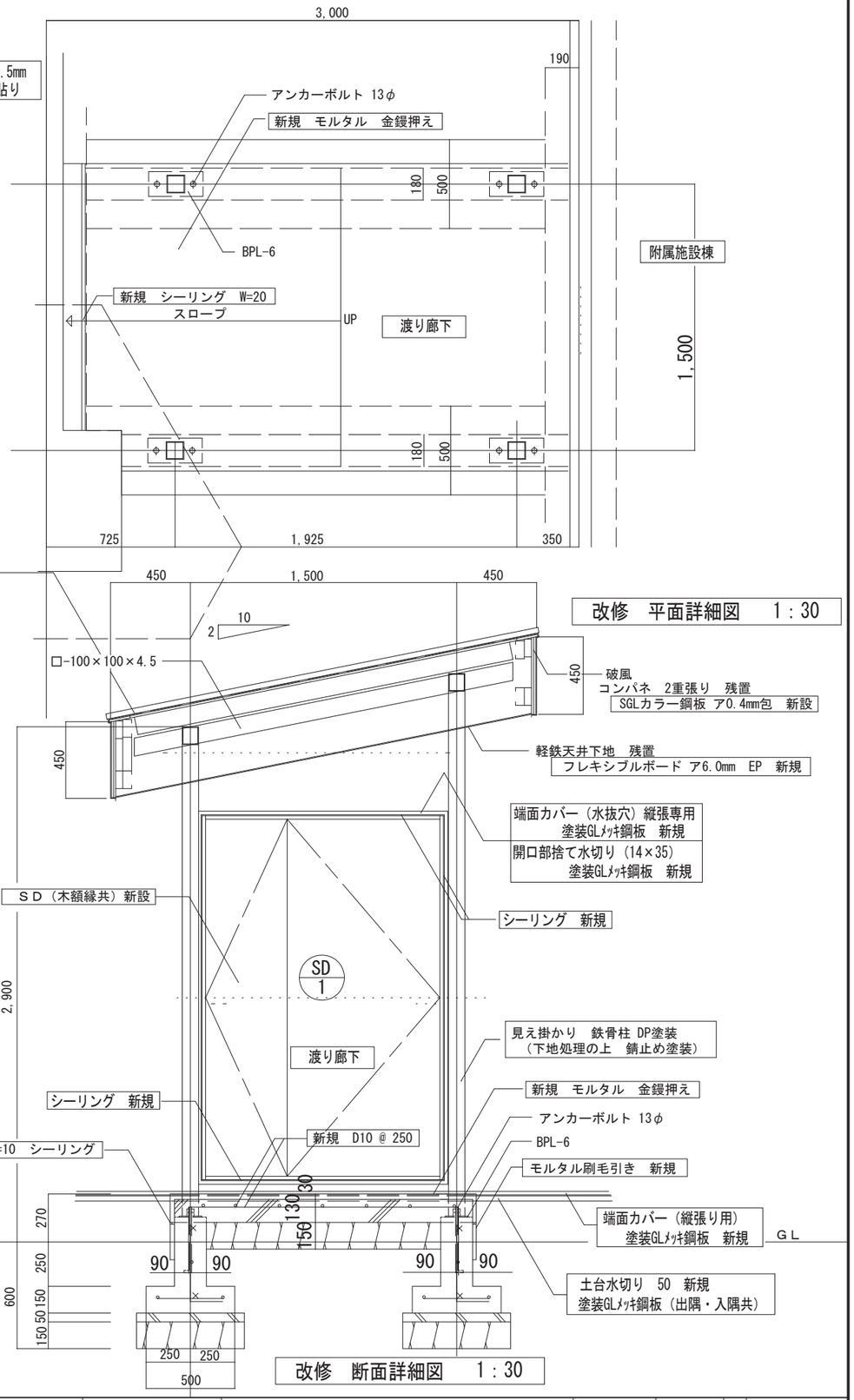
東面　立面図　　S=1:100

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 付属施設棟・渡り廊下 仮設計画図２　（外部）	縮尺 1：100 A-22 枚/内 図面番号 A-20 区分　建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 渡り廊下 既存　平面・断面詳細図	縮尺 1：30	A-22 枚/内 図面番号 NO. A-21 区分　建築工事





工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 渡り廊下 改修　平面・断面詳細図	縮尺 1：30	A-22 枚/内 図面番号 NO. A-22 区分　建築工事

施設総合管理所制御室ほか改修工事

危機管理棟　図面リスト

図面番号		図面内容	縮尺
0	A-00	図面リスト	NO SCALE
		建　築　工　事	
1	A-01	１階　既存　平面図（建具リスト）　改修　平面詳細図	S=1:100
2	A-02	２階　既存　平面図（建具リスト）	S=1:100
3	A-03	３階　既存　平面図	S=1:100
4	A-04	改修　立面図	S=1:200
5	A-05	既存・改修　建具表　SD改修詳細図	S=1:100
6	A-06	仮設計画図　１階　平面図	S=1:100
		電　気　設　備　工　事	
1	E-01	配　置　図	S=1:600
2	E-02	１階　改修　構内交換設備	S=1:100
3	E-03	２階　改修　構内交換設備	S=1:100
4	E-04	３階　改修　構内交換設備	S=1:100

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社　アズマ設計
〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

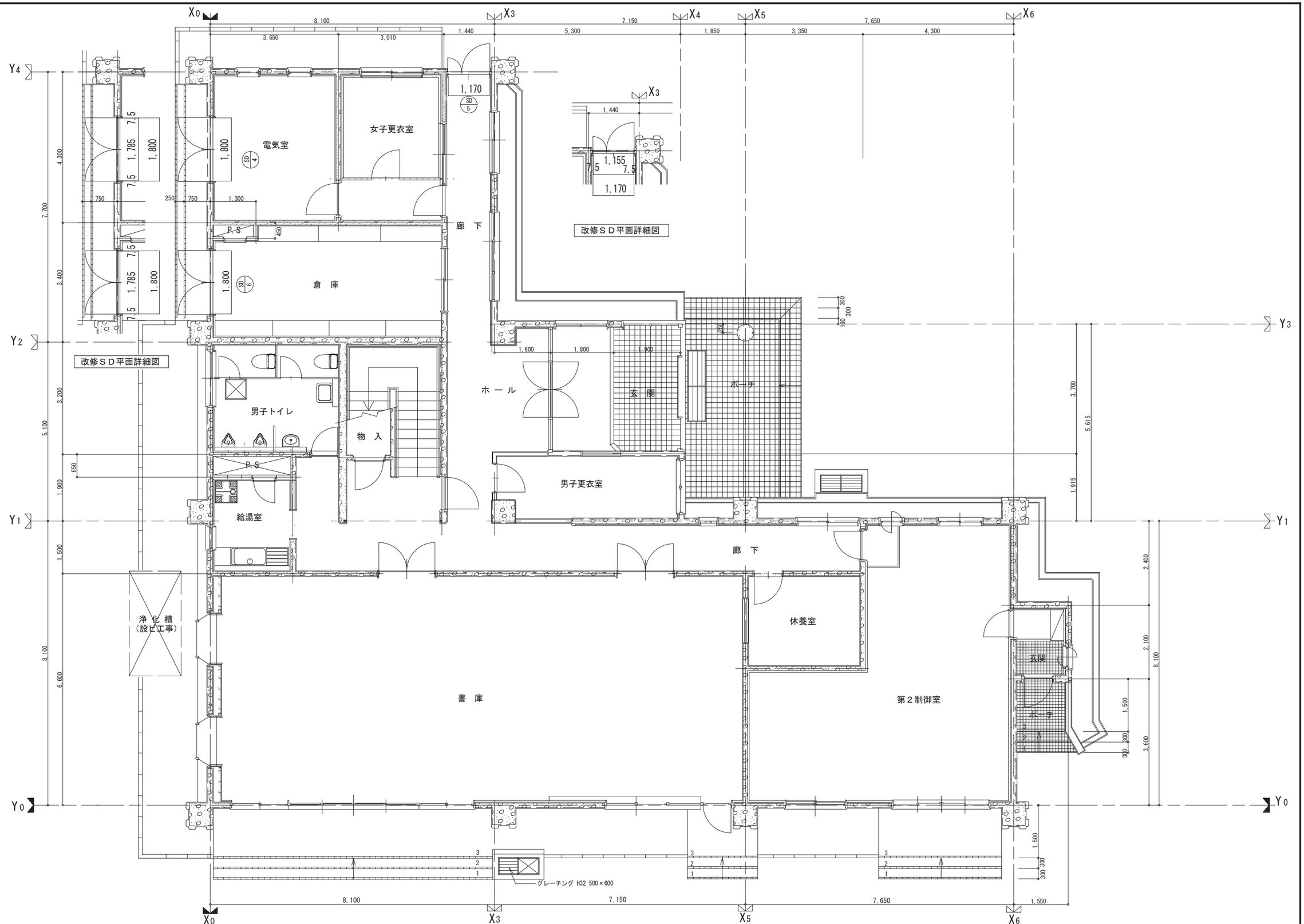
承認 | 設計 | 作成 日付 2026/08 | 改定履歴 | 特記

図面名称　危機管理棟　図面リスト

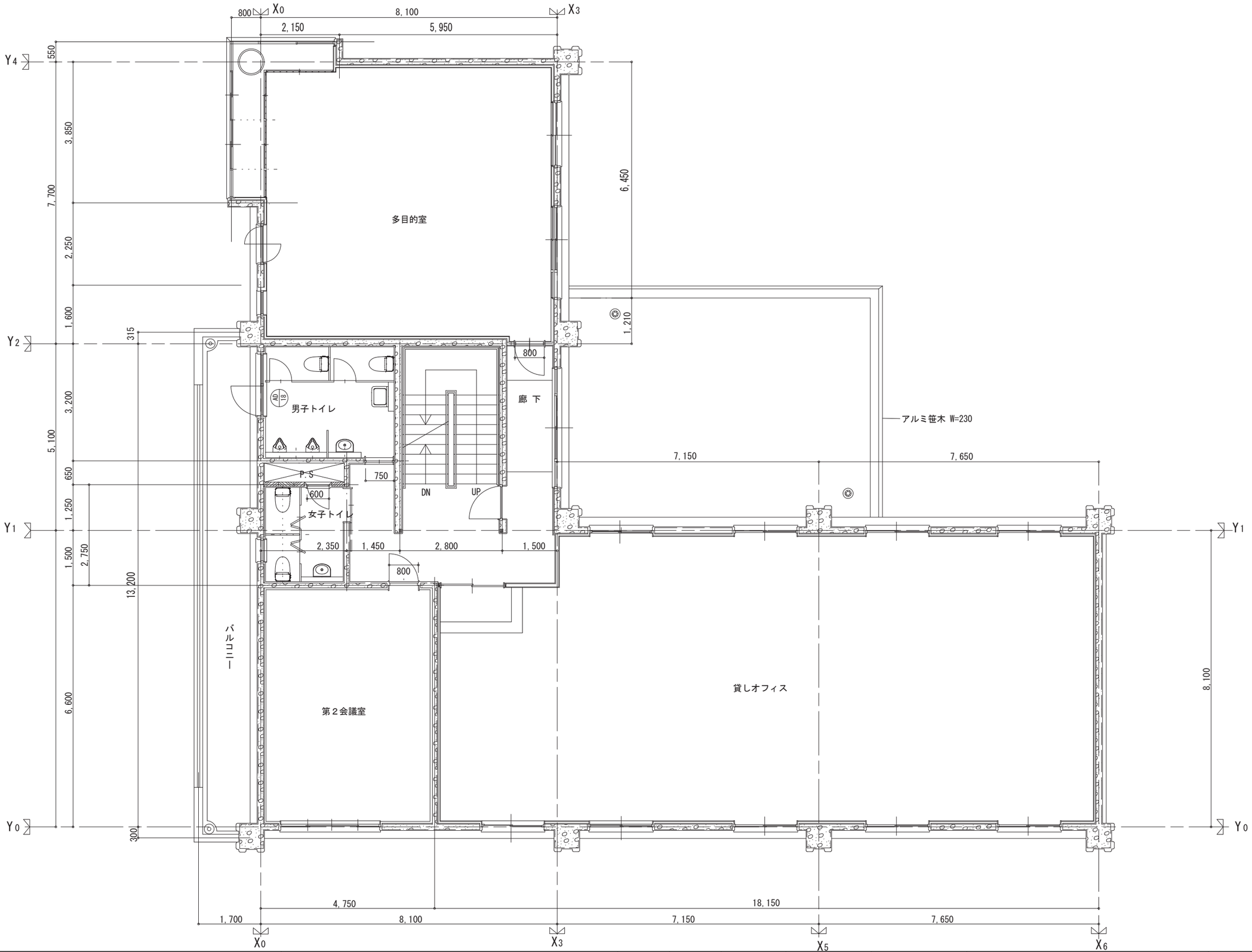
縮尺 NON

A-00 枚/内　図面番号 NO. A-00

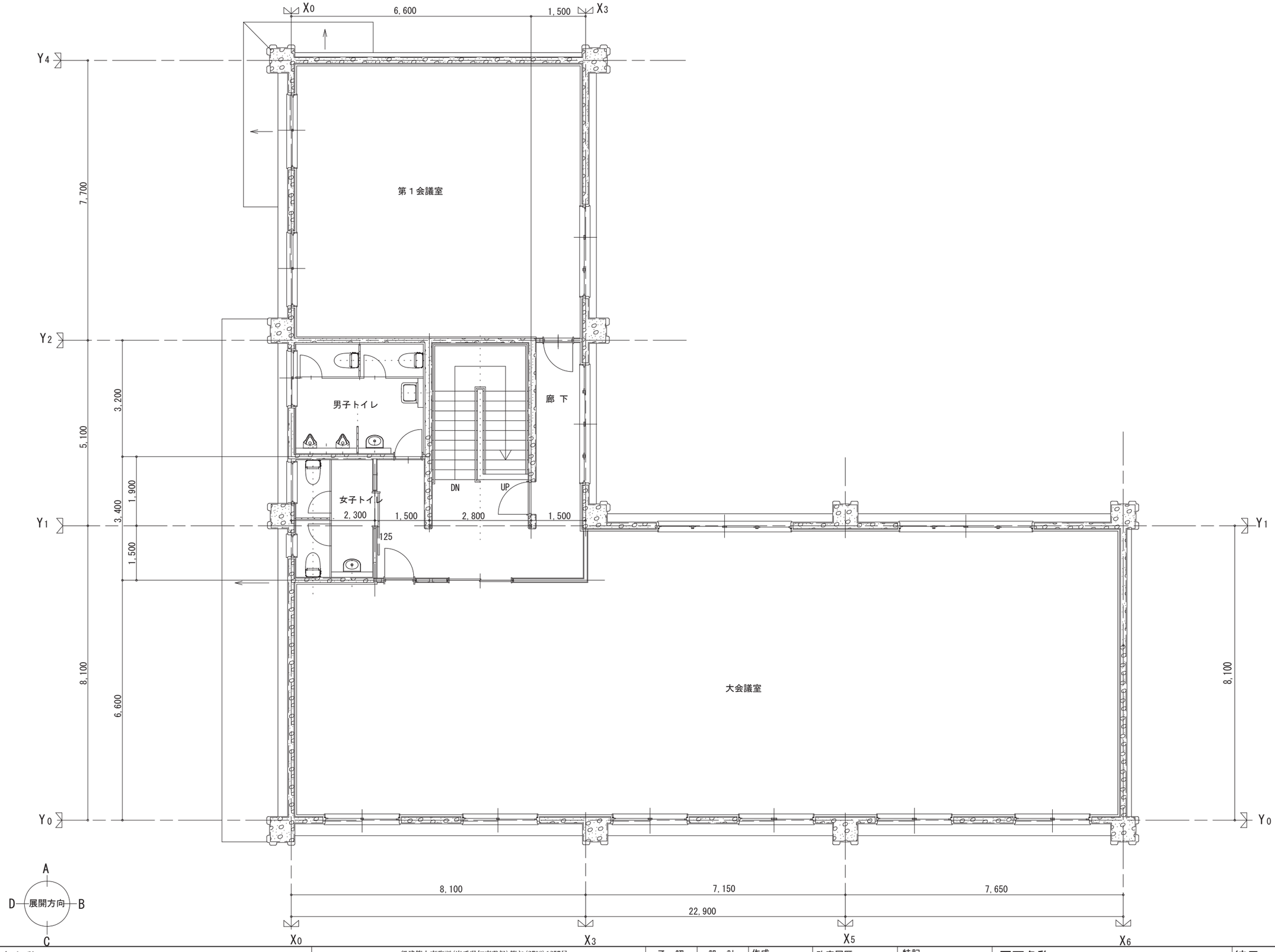
区分　共通



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 １階 既存 平面図（建具リスト） 改修 平面詳細図	縮尺 1:100	A-06 枚/内 図面番号 NO. A-01 区分 建築工事



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 ２階 既存 平面図（建具リスト）	縮尺 1:100 A-06 枚/内 図面番号 NO. A-02 区分 建築工事



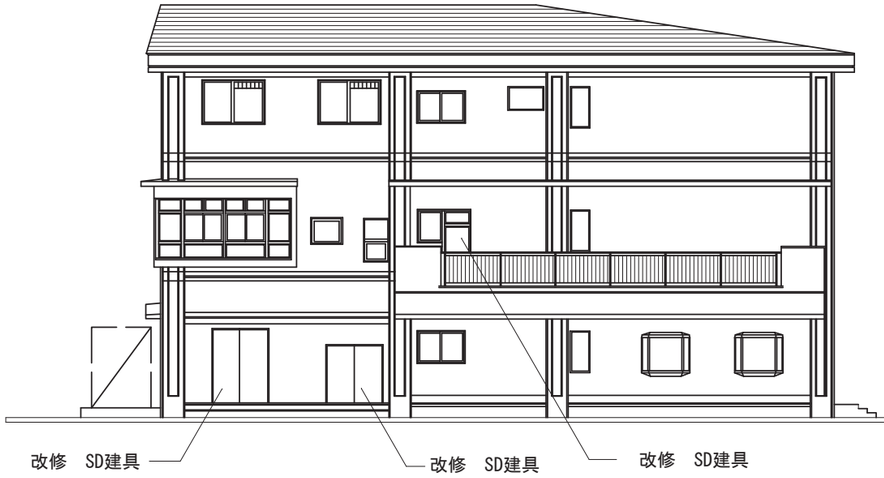
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 ３階 既存 平面図	縮尺 1:100 A-06 枚/内 図面番号 NO. A-03 区分 建築工事



東側　立面図　S=1/200



北側　立面図　S=1/200



西側　立面図　S=1/200



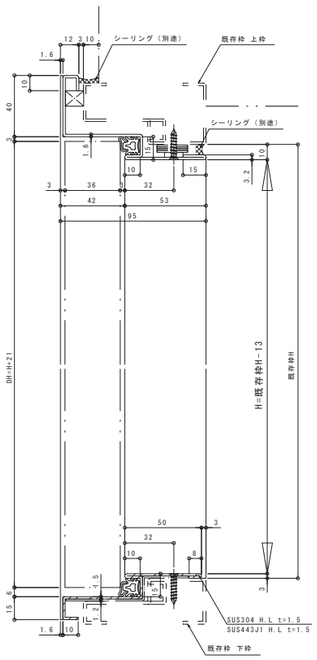
南側　立面図　S=1/200

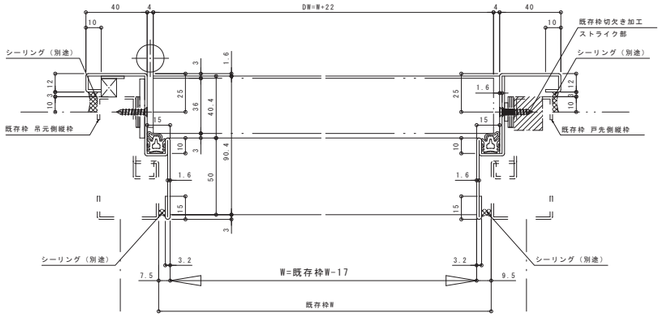
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 改修　立面図	縮尺 1:200

A-06	図面番号	NO.	A-04
枚/内			
区分	建築工事		

建具表　S=1:100

記号	型式																							
		SD 4	両開キスチールドア	既存	SD 4	両開きスチールドア カバー工法	改修	SD 5	両開キ親子ドア	既存	SD 5	両開キ親子ドア カバー工法	改修	SD 6	両開キ戸	既存	SD 6	両開キ戸 カバー工法	改修	AD 18	ハメ殺しランマ付片開キ框ドア　ﾆﾘ出シ窓　連窓	改修	
取付箇所		電気室			電気室			廊下			廊下			倉庫			倉庫			2階　男子便所			
箇所数		1			1			1			1			1			1			1			
形状寸法		防音サッシ 2,400 1,800 100			32.5 1,735 32.5 防音サッシ 35 2,337 28 2,400 1,800 100			1,900 400 800 70			32.5 1,135 32.5 35 1,862 3 1,900 400 800 70			1,900 1,800 70			32.5 1,735 32.5 35 1,862 3 1,900 1,800 70			1,000 300 100 1,900 800 800 70		
見込																							
建具金物		グレモン本締錠　DC　ステンレス丁番			グレモン本締錠　DC　ステンレス丁番			両シリンダー本締錠 DC(ストッパー無)			両シリンダー本締錠 DC(ストッパー無)			シリンダー本締錠 サムタン DC フランス落シ			シリンダー本締錠 サムタン DC フランス落シ			DC　取替え		
		フランス落し			フランス落し			フランス落シ ステンレス丁番　他標準金物一式			フランス落シ ステンレス丁番　他標準金物一式			ステンレス丁番　他標準金物一式			ステンレス丁番　他標準金物一式			サムターン　他標準金物一式		
硝子																				F-4			
材質仕上		スチール			亜鉛メッキ鋼板（防錆塗装）ｱ1.6mm DP（アクリルシリコン樹脂系）			スチール			亜鉛メッキ鋼板（防錆塗装）ｱ1.6mm DP（アクリルシリコン樹脂系）			スチール			亜鉛メッキ鋼板（防錆塗装）ｱ1.6mm DP（アクリルシリコン樹脂系）			全　左		
その他		下枠ステンレス　SUS304			下枠ステンレス　ｱ1.2mm　SUS304			下枠ステンレス SUS304			下枠ステンレス　ｱ1.2mm　SUS304			下枠ステンレス SUS304			下枠ステンレス　ｱ1.2mm　SUS304			全　左		
		スチール膳板（3方）			スチール額縁（3方）　ロックウール充填			ステンレス水切			ステンレス水切			ステンレス水切			ステンレス水切　ロックウール充填						





SD改修詳細図　S=1:4

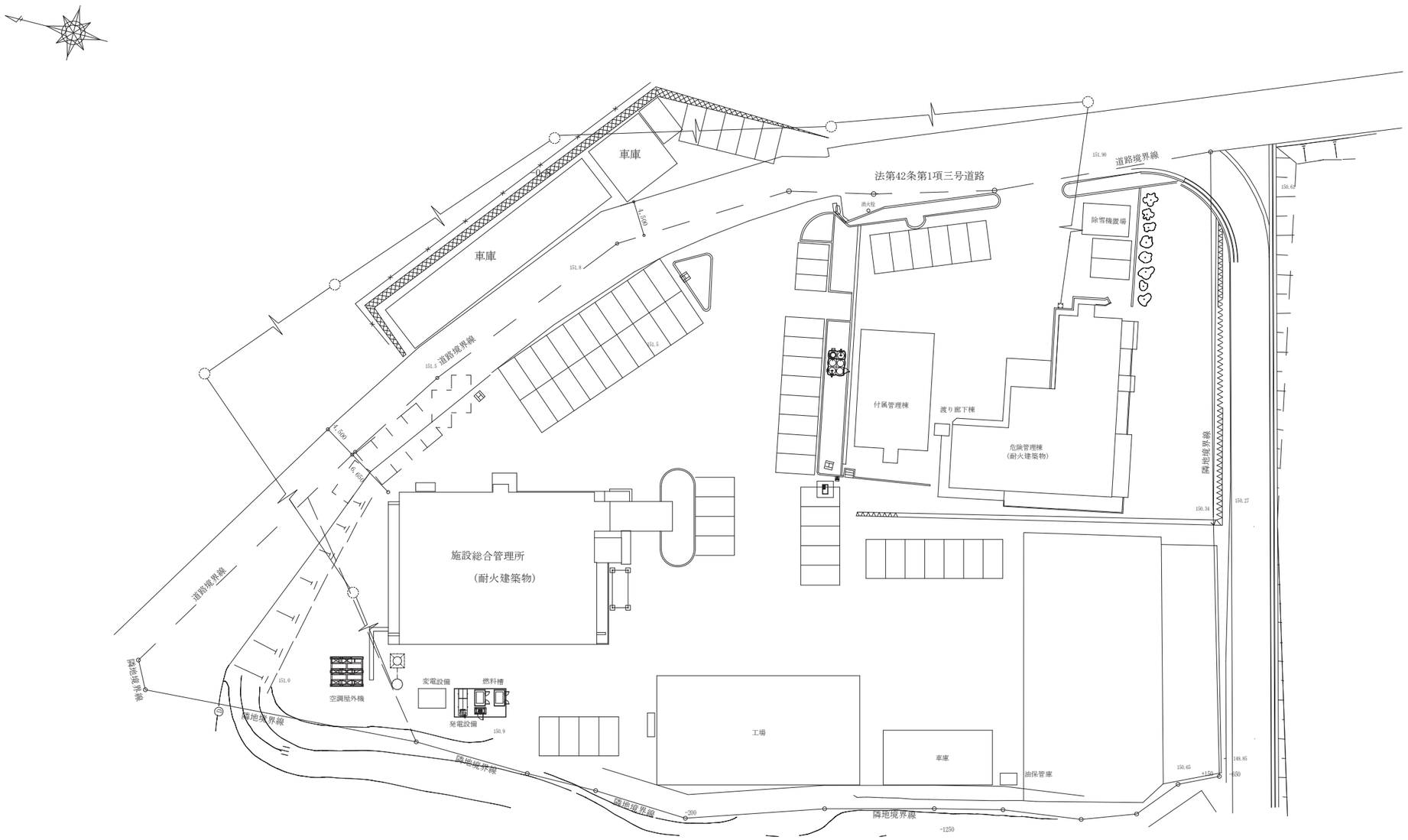
工事名称	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺	A-06 枚/内 / 図面番号 A-05
施設総合管理所制御室ほか改修工事	有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆			日付 2026/08			危機管理棟 既存・改修　建具表　SD改修詳細図	1:4 1:100	区分　建築工事

改修ＳＤ平面詳細図

女子更衣室
電気室
倉　庫
廊　下
男子トイレ
物　入
給湯室
ホール
玄　関
ポーチ
男子更衣室
廊　下
浄化槽
(設ビ工事)
書　庫
休養室
第２制御室
玄関
ポーチ
グレーチング H32 500×600

内部養生
外部養生
内部足場（W=600）
外部足場（W=600）

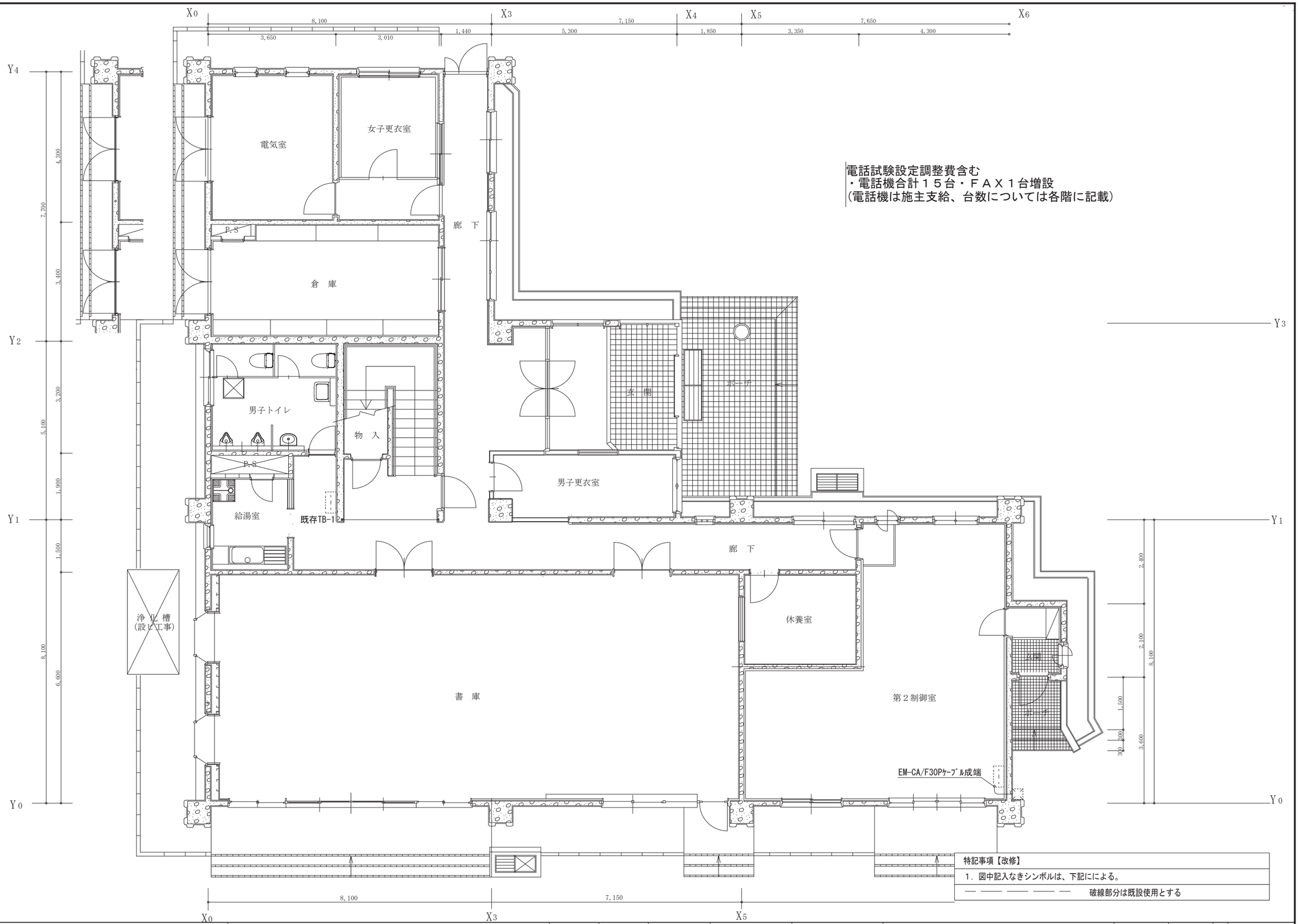
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 仮設計画図 １階 平面図	縮尺 1:100	A-06 枚/内 図面番号 NO. A-06 区分 建築工事



配置図　S=1/600

特記事項【改修】
1．図中記入なきシンボルは、下記にによる。
EM-CA/FO.9-30P
破線部分は既設使用とする

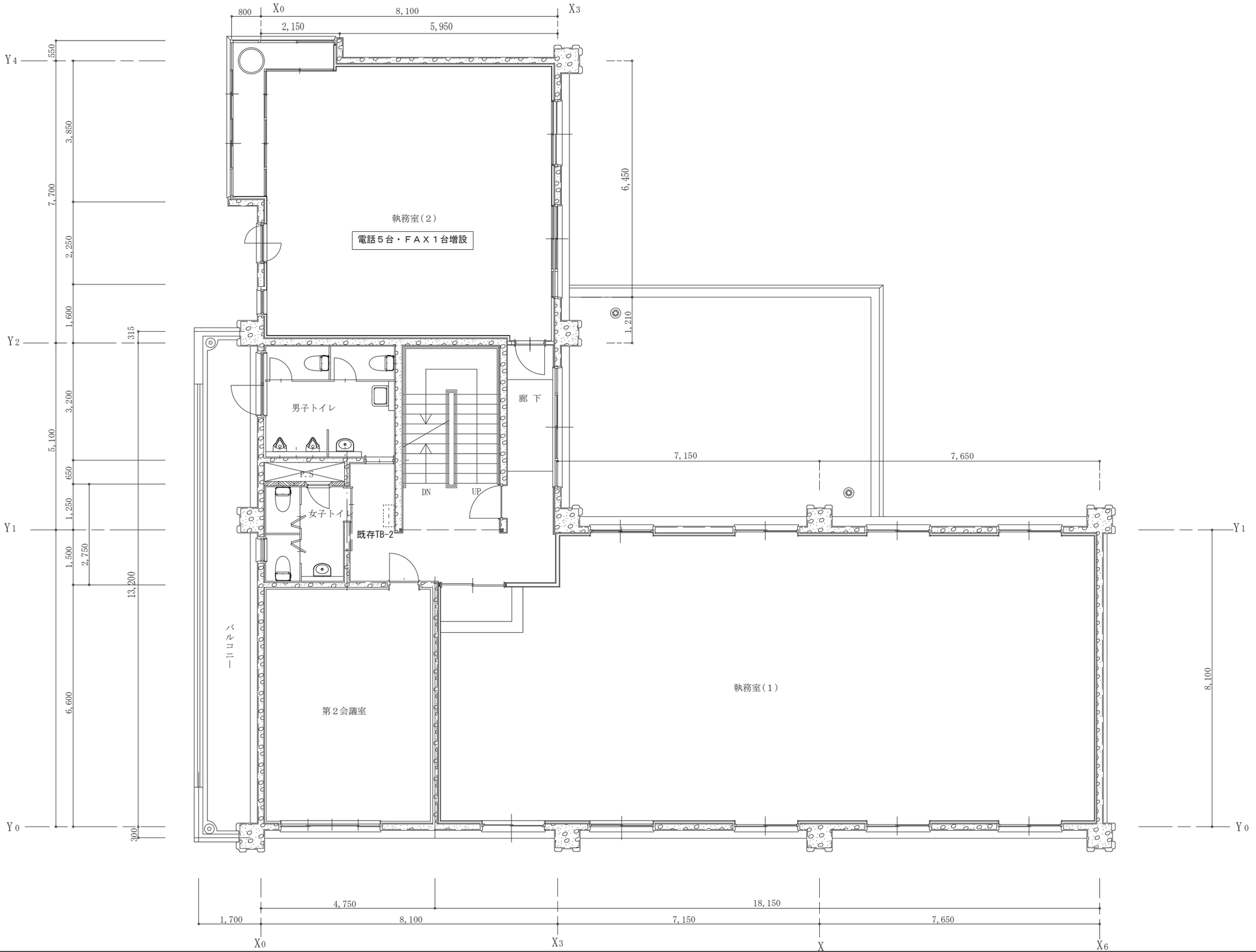
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 配置図	1：600	E-04 枚/内 図面番号 NO. E-01 区分 電気設備



電話試験設定調整費含む
・電話機合計１５台・ＦＡＸ１台増設
(電話機は施主支給、台数については各階に記載)

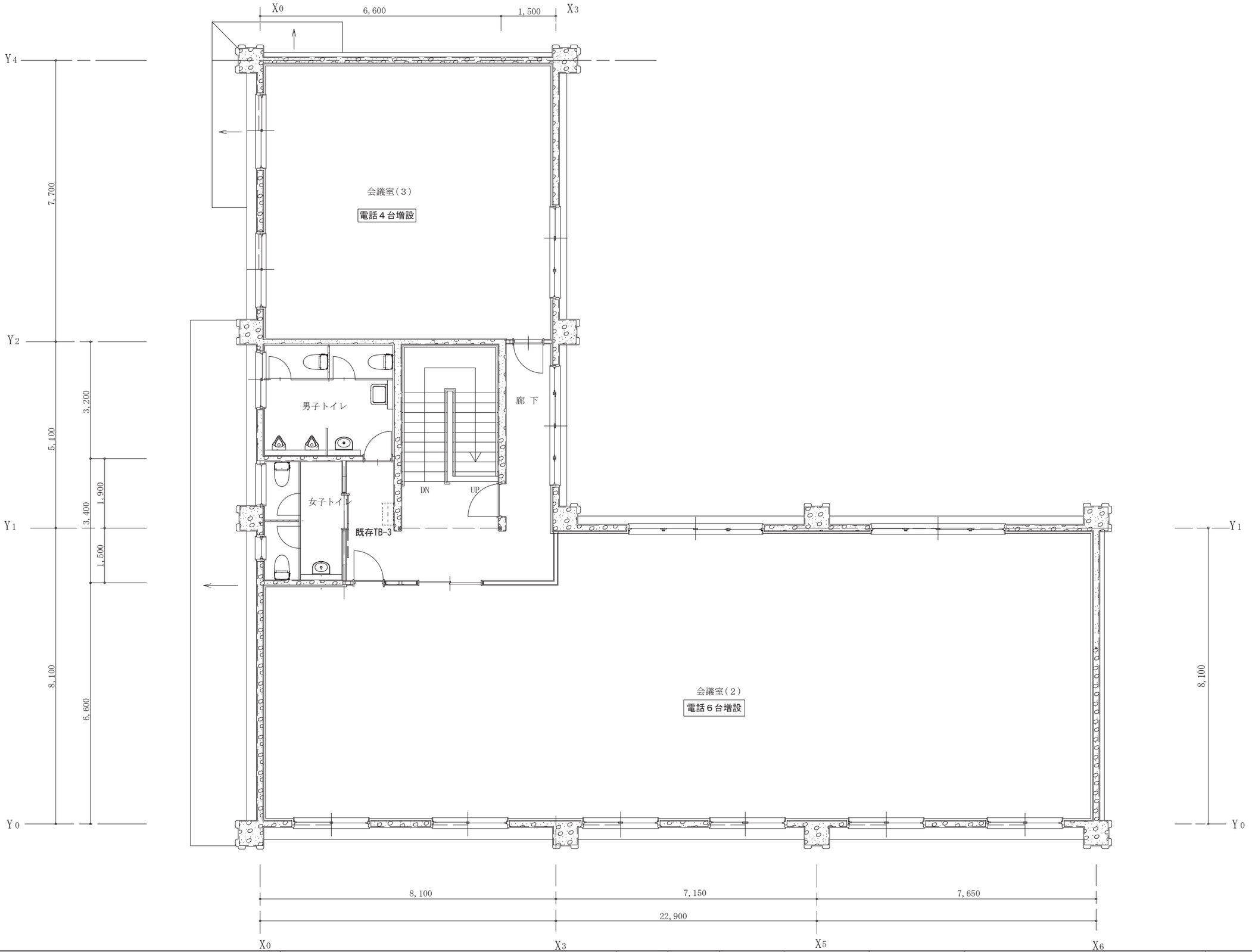
特記事項【改修】
1．図中記入なきシンボルは、下記にによる。
— —— —— —— — 破線部分は既設使用とする

工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391. FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 １階 改修 構内交換設備	縮尺 1:100	E-04 枚/内 / 図面番号 E-02 区分 電気設備



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承 認	設 計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 2階 改修 構内交換設備

縮尺	E-04 枚/内	図面番号	NO. E-03
1:100	区分 電気設備		



工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号 TEL 019-663-1391・FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号 東舘 隆	承認	設計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称 危機管理棟 3階 改修 構内交換設備	縮尺 1:100 E-04 枚/内 図面番号 NO. E-04 区分 電気設備

施設総合管理所制御室ほか改修工事

敷地内・外　改修　図面リスト

図面番号		図面内容	縮尺	
0	A-00	図面リスト	NO SCALE	
		建　築　工　事		
1	A-01	除雪機上屋・自転車置場　移設配置図　洗車場　シャッター改修	S=1:100	S=1:600
2	A-02	除雪機置場　解体・移設：平面図,立面図,断面図	S=1:100	
3	A-03	自転車置場　解体・移設：平面図,立面図,断面図	S=1:100	

工事名称
施設総合管理所制御室ほか改修工事

一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お（2708）1257号
有限会社 アズマ設計
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275
一級建築士（国土交通省）登録第148268号　東舘 隆

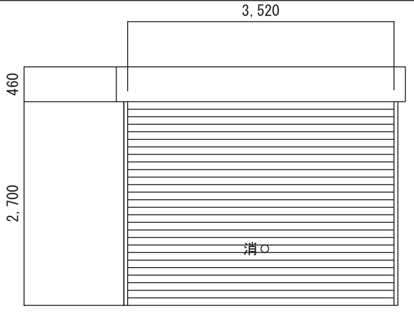
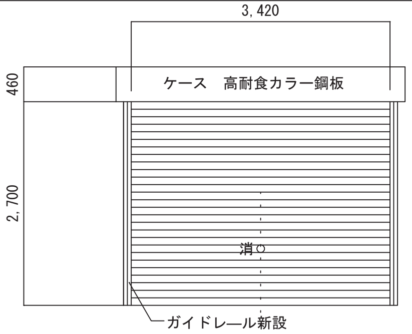
承認	設計	作成	改定履歴	特記
		日付 2026/08		

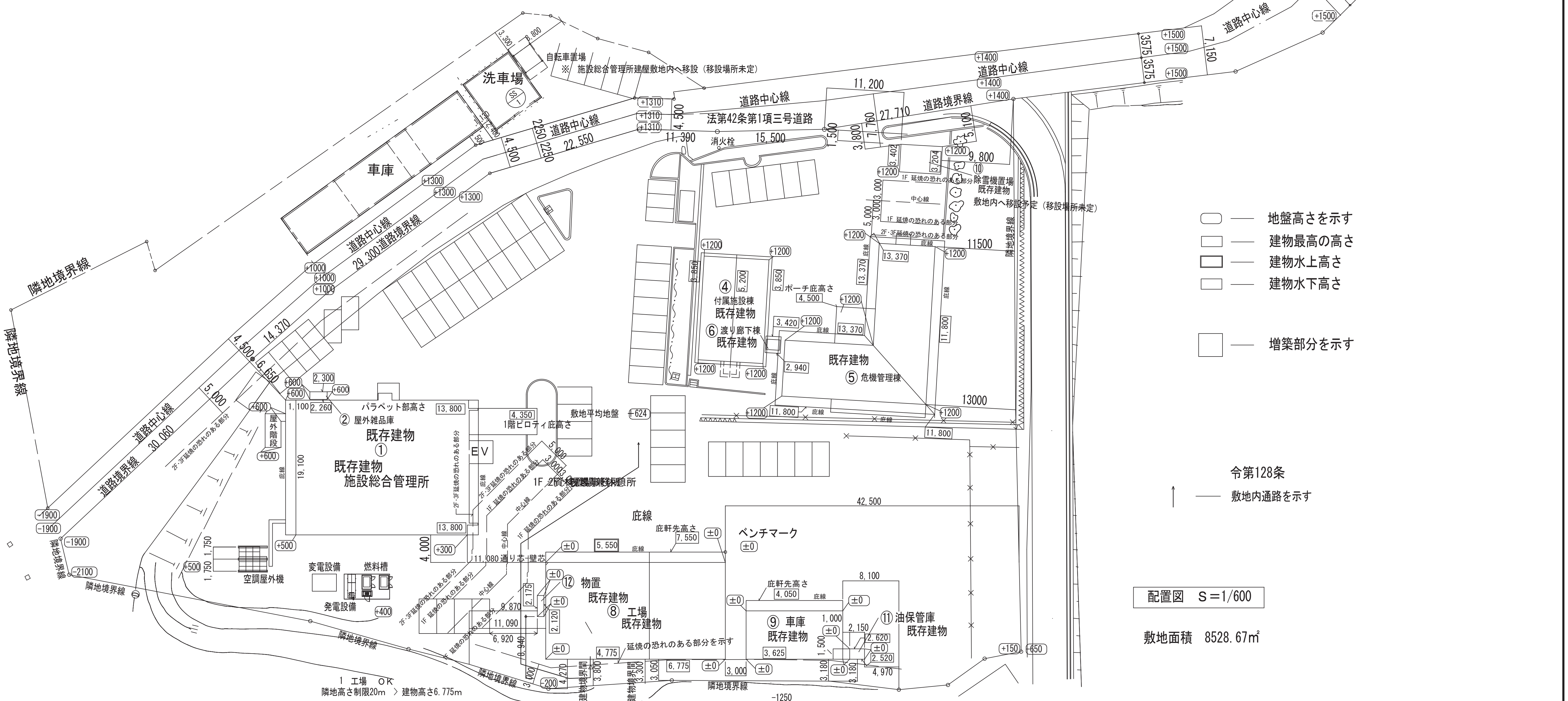
図面名称
敷地内・外　改修工事
図面リスト

縮尺
NON

A-00 枚/内　図面番号 NO. A-00
区分　共通

洗車場　シャッター改修　建具表　S=1:100

符号数	SS 1　　1	SS 1　　1
位置	別棟　洗車場　既存スラット・ケース撤去	別棟　洗車場　改修
形態 寸法		
形式	軽量シャッター	軽量シャッター（カバー工法）
材種	アルミ押出形材	高耐食カラー鋼板（ケース共）
仕上	アルミ（シルバー）　アルミ押し出し形材	スラット　高耐食カラー鋼板　ガイドレール　アルミ押し出し形材
硝子		
金物	手掛け　錠	手掛け　錠
その他	水圧開放装置	水圧開放装置
備考		座板　アルミ形材



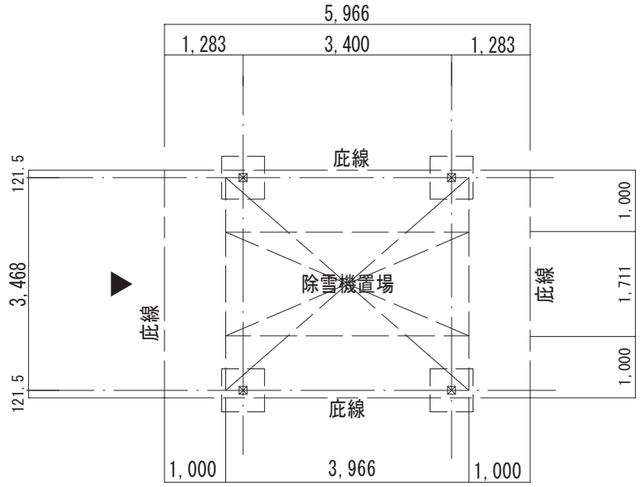
工事名称	設計事務所	承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺	枚/内	図面番号
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所（岩手県知事登録）第お(2708)1257号 有限会社　アズマ設計 〒020-0106　岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391, FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆			日付 2026/08			敷地内・外 除雪機上屋・自転車置場　移設　配置図 洗車場　シャッター改修	1:100 1:600	A-03	NO. A-01

区分　建築工事

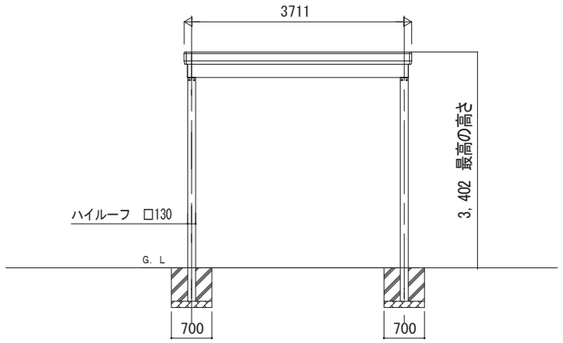
H14国交省告示第410号/H19国交省告示第607号　適合確認書による

■建築面積
3.966×1.711＝6.785826㎡

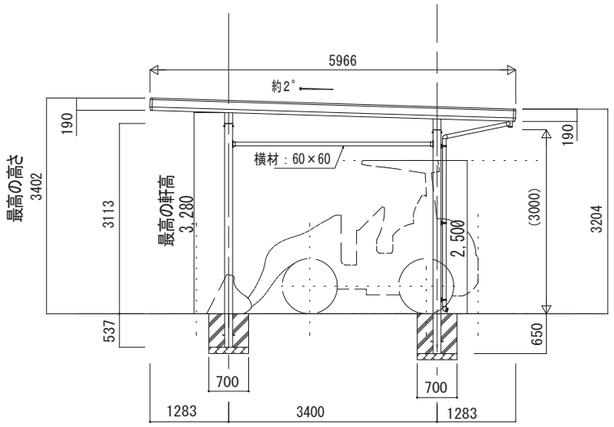
■床面積
3.966×3.468＝13.754088㎡



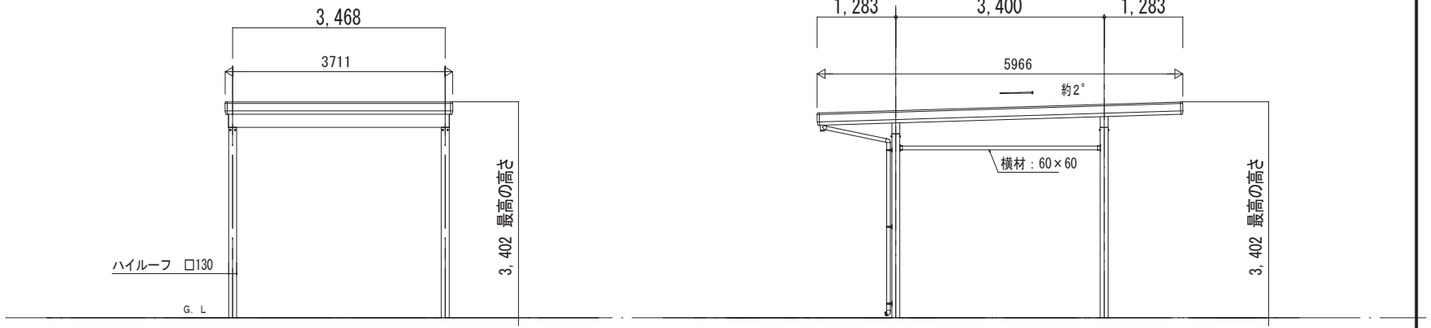
除雪機置場　平面図　S=1/100



北面立面図　S=1/100

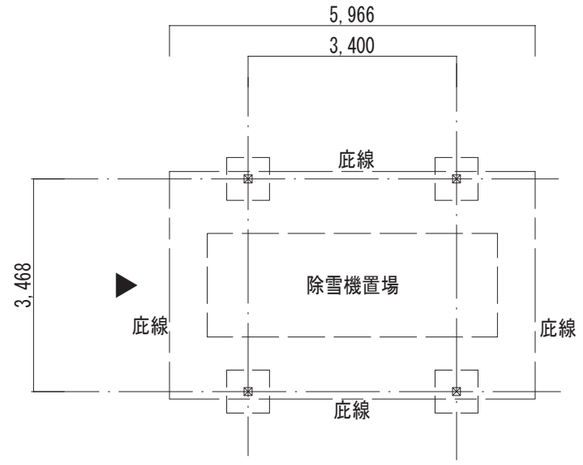


西面立面図　S=1/100



南面立面図　S=1/100

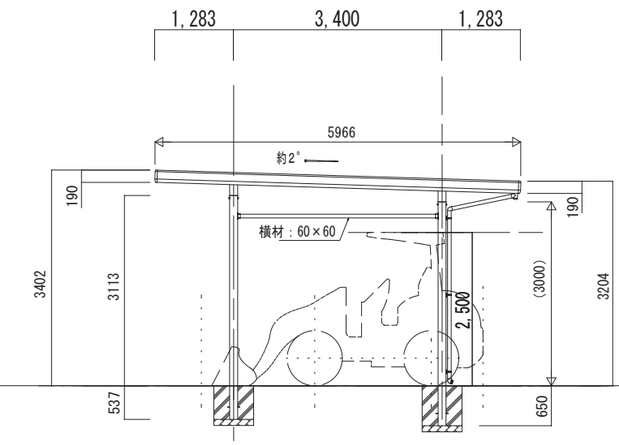
東面立面図　S=1/100



構造　アルミニウム合金造

■仕上表

外部仕上表			
屋根	ガルバリウム鋼板　折版葺き(7)0.8㎜　H=166㎜　ハゼタイプ		
内部仕上表			
室　名	床	壁	天井
	コンクリート金ごて	鉄骨現し	屋根材現し

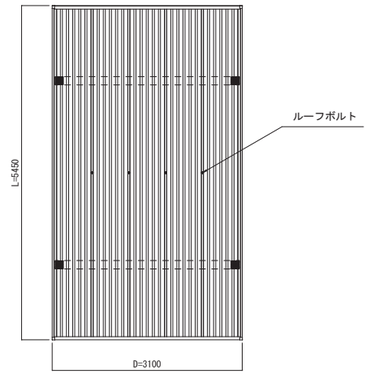


断面図　S=1/100

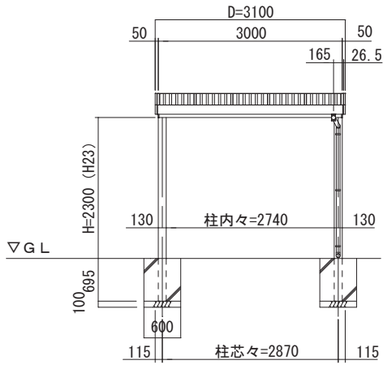
工事名称 施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391.FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆	承　認	設　計	作成 日付 2026/08	改定履歴	特記	図面名称　敷地内・外　改修 解体・移設 現況除雪機置場：平面図,立面図,断面図	縮尺 1/100	A-03 枚/内 区分　建築工事	図面番号 NO. A-02

■仕上表

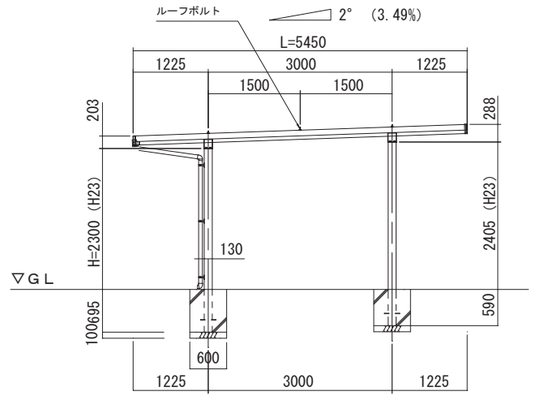
外部仕上表			
屋根	ガルバリウム鋼板　折版葺き(7)1.0mm　H=166mm　ハゼタイプ		
内部仕上表			
室　名	床	壁	天井
	コンクリート金ごて（基礎） アスファルト舗装	鉄骨現し	屋根材現し



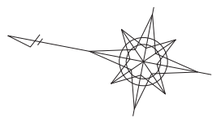
屋根伏図（Ｓ＝１／１００）

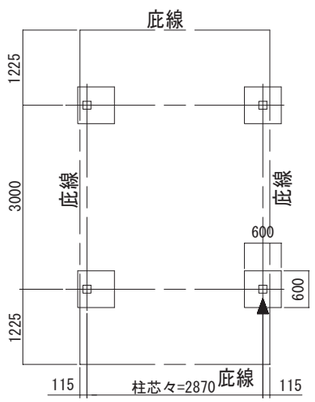


正面図（Ｓ＝１／１００）

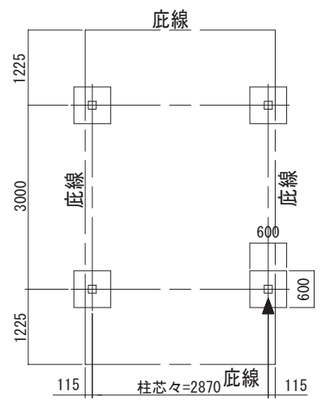


側面図（Ｓ＝１／１００）

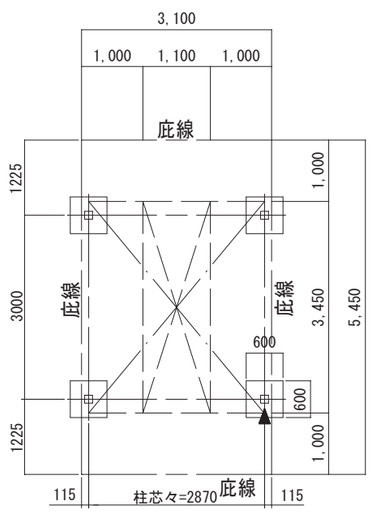




移設前（現況）



移設後



移設後

柱・基礎位置図（Ｓ＝１／１００）►：排水位置を示す

■建築面積
3.45×1.10＝3.795㎡

■床面積
3.45×2.87＝9.9015㎡

工事名称		承認	設計	作成	改定履歴	特記	図面名称	縮尺		
施設総合管理所制御室ほか改修工事	一級建築士事務所(岩手県知事登録)第お(2708)1257号 有限会社 アズマ設計 〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目25番20号　TEL 019-663-1391 FAX 019-662-2275 一級建築士(国土交通省)登録第148268号　東舘 隆			日付 2026/08			敷地内・外　改修 解体・移設 現況自転車置場：平面図,立面図,断面図	1/100	A-03 枚/内	図面番号 A-03 区分　建築工事